

高原町こども計画策定のための アンケート調査報告書

令和6年9月

高 原 町

目次

第1編 保護者向け調査	1
第1章 調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の種類と実施方法.....	1
3 配布と回収状況.....	1
4 調査結果の見方.....	1
第2章 就学前児童及び小学生低学年保護者調査	2
1 子どもと家族の状況について.....	2
2 子どもの育ちをめぐる環境について.....	6
3 保護者の就労状況について.....	7
4 平日の保育所等の利用状況について.....	14
5 土・日・祝日、長期休暇中の保育所等の利用希望について.....	18
6 地域子育て支援センターの利用について.....	20
7 ファミリー・サポート・センターの利用について.....	24
8 子どもの病気の際の対応について.....	26
9 子どもの一時預かり等の利用について.....	27
10 5歳児の小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	30
11 小学生の放課後児童クラブ（学童保育）の利用について.....	33
12 子育てについての不安や子育て全般について.....	37
第3章 小学生高学年及び中学生保護者調査	56
1 回答者と家族について.....	56
2 親のことについて.....	58
3 子どものことについて.....	62
4 子どもを取り巻く環境・モノについて.....	71
5 世帯の経済的状況について.....	74
6 子育ての悩みや相談について.....	77
7 子育てに関する悩みや不安、子育て支援に関する意見.....	82
第4章 生活困難の視点からの世帯の類型化	86
1 本調査における「生活困難」の判別.....	86
2 生活困難世帯の生活の状況や支援ニーズ.....	89
第2編 子ども・若者向け調査	93
第1章 調査の概要	93
1 調査の目的.....	93
2 調査の種類と実施方法.....	93
3 配布と回収状況.....	93
4 調査結果の見方.....	93

第2章 小学生高学年及び中学生調査	94
1 子どもと家族の状況について.....	94
2 子どもがしている家族の世話の状況について.....	105
3 学校や放課後の生活について.....	108
4 悩みや相談事について.....	114
5 生活困難世帯の状況について.....	123
第3章 若者（高校生～34歳）調査	128
1 本人や家族の状況について.....	128
2 自分の気持ちについて.....	134
3 外出の状況や居場所について.....	136
4 生活の悩みの相談について.....	143
5 ヤングケアラーについて.....	146
6 子ども・若者への支援について.....	148
7 「こどもまんなか社会」への意識について.....	150

第1編 保護者向け調査

第1章 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、こども基本法に基づく「子ども計画」策定の基礎資料として、町民の子育てに関する悩みや教育・保育ニーズ、子育て支援に対する考え方、生活の状況などを把握することを目的に実施したものです。

2 調査の種類と実施方法

本調査は、保護者を対象に次の3種類のアンケート調査を実施しました。

調査の種類	調査の対象（母集団）	実施方法
就学前児童保護者調査	町内の就学前児童（0～5歳児）の保護者	● 保育所等を通じた配布・回収 ● 未就園児保護者には郵送での配布・回収
小学生低学年保護者調査	町内の小学1～3年生の保護者	● 小学校を通じた配布・回収
小学生高学年及び中学生保護者調査	町内の小学4年生～中学3年生の保護者	● 子ども向け調査票と合わせて1つの封筒に入れ、小・中学校を通じた配布・回収

【調査期間】 令和6年7～8月実施

3 配布と回収状況

種類	配布数	回収数	回収率
就学前児童保護者調査	190票	148票	77.9%
小学生低学年保護者調査	158票	127票	80.4%
小学生高学年及び中学生保護者調査	291票	241票	82.8%

4 調査結果の見方

- タイトルの問番号のMAは複数回答が可能な設問の意味で、記載なしの場合はSA（単数回答）を意味します。
- 数表やグラフにおいては、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示しています。
- クロス集計表の各セルの上段は実数を、下段は比率を表示しています。
- 集計は、小数点以下を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。
- 各設問の選択肢等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合があります。
- 選択肢を複数合わせて表現する場合、『 』を使用しています。

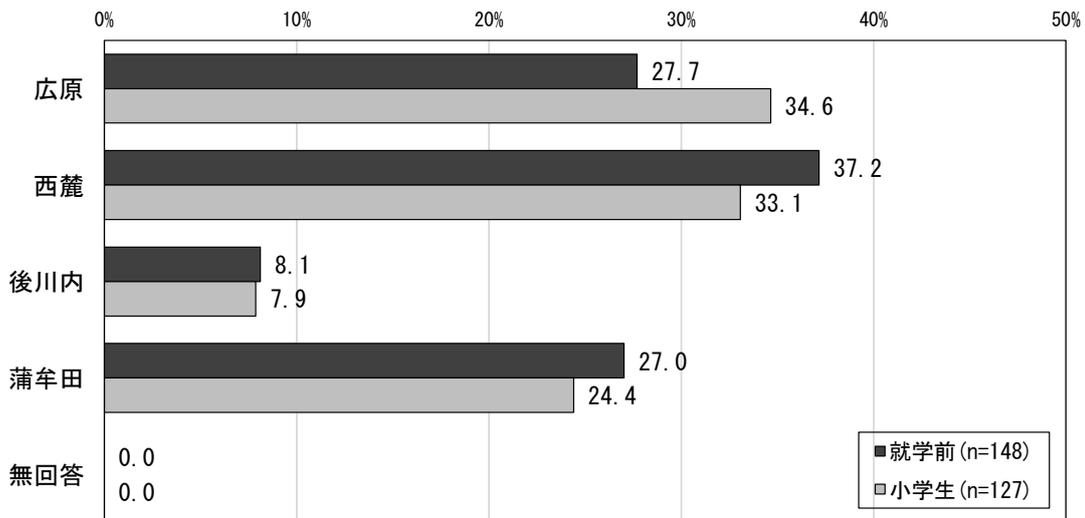
第2章 就学前児童及び小学生低学年保護者調査

1 子どもと家族の状況について

①居住地区

【就学前・小1～小3保護者:問1】

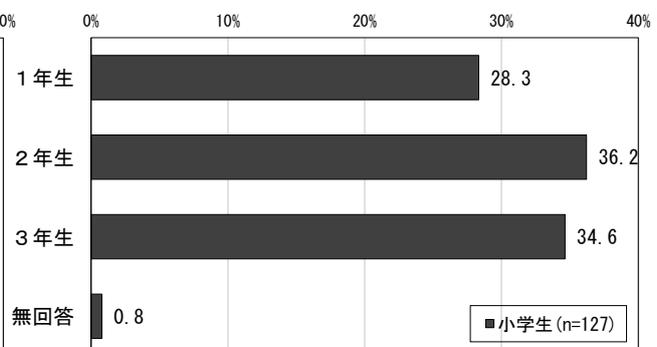
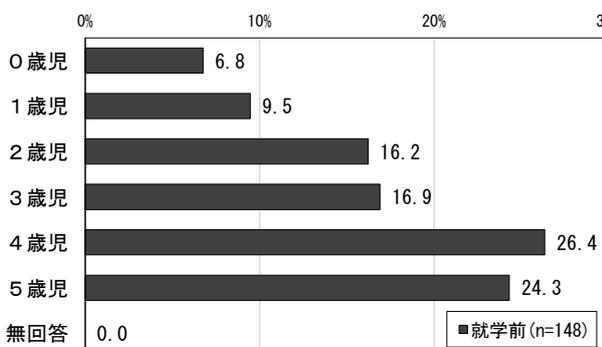
- 就学前は「西麓」(37.2%)が、小学生は「広原」(34.6%)が、それぞれ最も高くなっています。また、両児童ともに「後川内」が最も低くなっています。



②子どもの年齢・学年

【就学前・小1～小3保護者:問2】

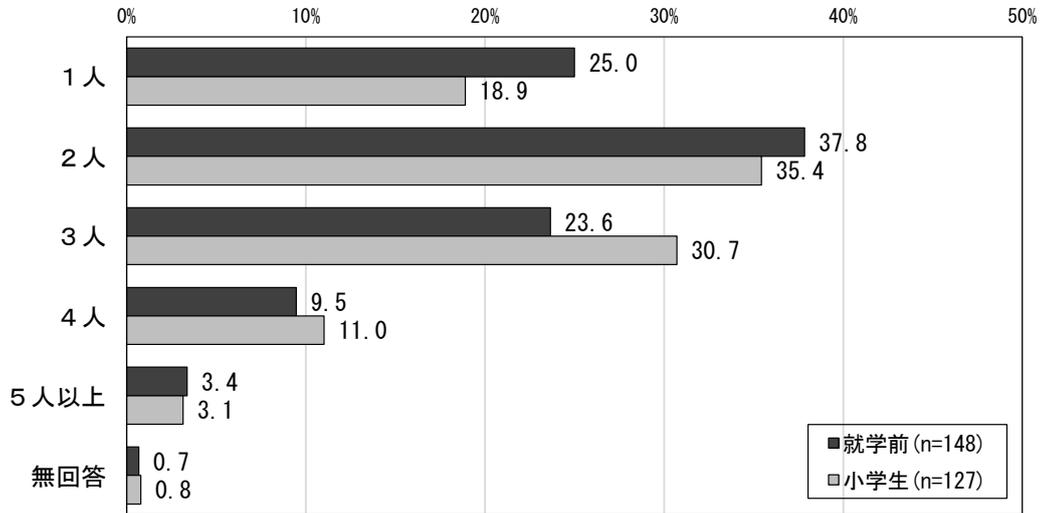
- 就学前の年齢は、「4歳児」が26.4%で最も高く、「0歳児」が6.8%で最も低くなっています。なお、本調査では、就学前児童の年齢について、小学生の学年のように「0歳児」～「5歳児」として分類するため、令和6年4月1日時点を基準にして集計しています。
- 小学生の学年は、「2年生」が36.2%で最も高く、「1年生」が28.3%で最も低くなっています。



③子どもの人数

【就学前・小1～小3保護者：問3】

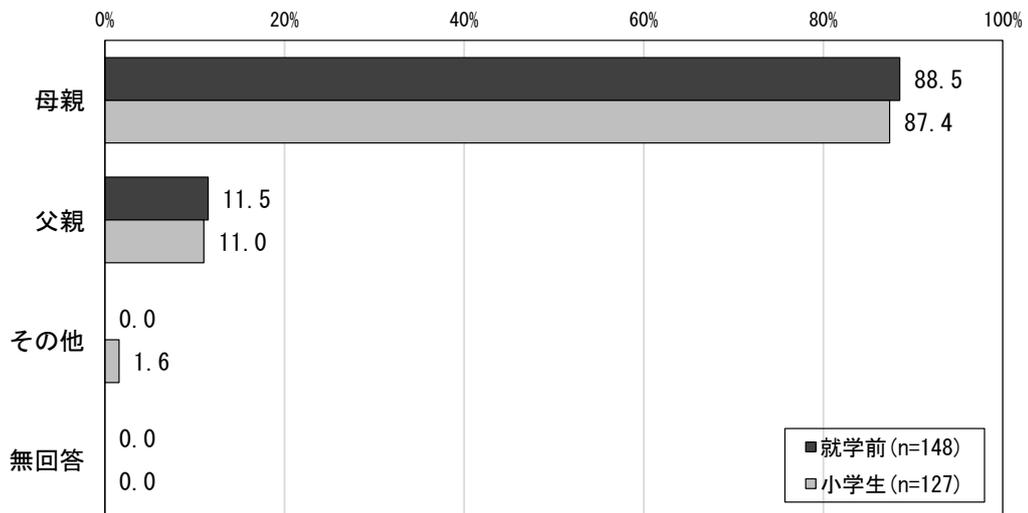
- 就学前と小学生ともに「2人」が最も高く、就学前は37.8%、小学生は35.4%となっています。平均は、就学前が2.29人、小学生が2.45人で、小学生が多くなっています。



④回答者の続柄

【就学前・小1～小3保護者：問4】

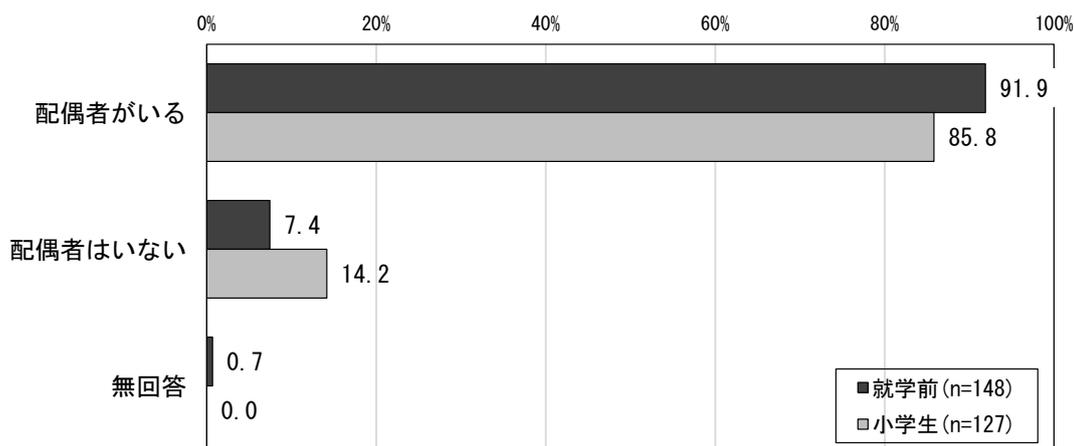
- 就学前と小学生ともに「母親」がおよそ9割となっています。



⑤配偶者の有無

【就学前・小1～小3保護者:問5】

- 「配偶者がいる」が就学前は91.9%、小学生は85.8%で、小学生が6.1ポイント低くなっています。一方、「配偶者はいない」が就学前は7.4%、小学生は14.2%で、小学生が6.8ポイント高くなっています。
- 就学前の年齢別では、「配偶者はいない」が“2歳児”と“4歳児”で1割を超えています。
- 小学生の学年別では、「配偶者はいない」が“1年生”から“3年生”まで1割を超え、“1年生”が16.7%で最も高くなっています。



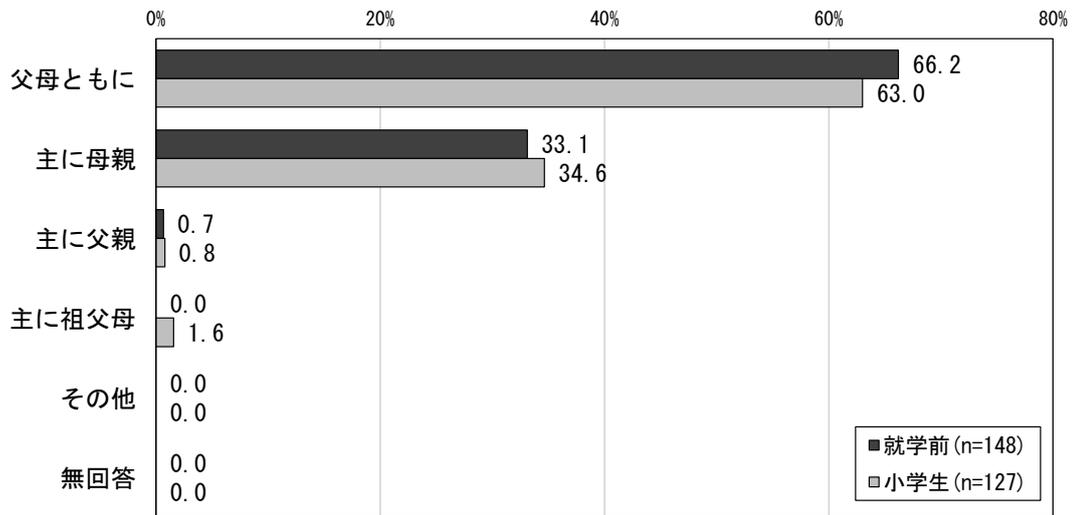
	合計	問5 配偶者関係			
		配偶者がいる	配偶者はいない	無回答	
全体	148 100.0	136 91.9	11 7.4	1 0.7	
問2 年齢	0歳児	10 100.0	10 100.0	0 0.0	0 0.0
	1歳児	14 100.0	13 92.9	1 7.1	0 0.0
	2歳児	24 100.0	21 87.5	3 12.5	0 0.0
	3歳児	25 100.0	24 96.0	1 4.0	0 0.0
	4歳児	39 100.0	35 89.7	4 10.3	0 0.0
	5歳児	36 100.0	33 91.7	2 5.6	1 2.8

	合計	問5 配偶者関係			
		配偶者がいる	配偶者はいない	無回答	
全体	127 100.0	109 85.8	18 14.2	0 0.0	
問2 学年	1年生	36 100.0	30 83.3	6 16.7	0 0.0
	2年生	46 100.0	40 87.0	6 13.0	0 0.0
	3年生	44 100.0	38 86.4	6 13.6	0 0.0

◎主な子育て者

【就学前・小1～小3保護者：問6】

- 就学前と小学生ともに「父母ともに」が最も高く、就学前は66.2%、小学生は63.0%で、就学前が3.2ポイント高くなっています。
- 就学前の年齢別では、どの年齢も「父母ともに」が最も高くなっていますが、特に“4歳児”で7割と高くなっています。
- 小学生の学年別では、どの学年も「父母ともに」がおよそ6割で最も高く、大差ありません。



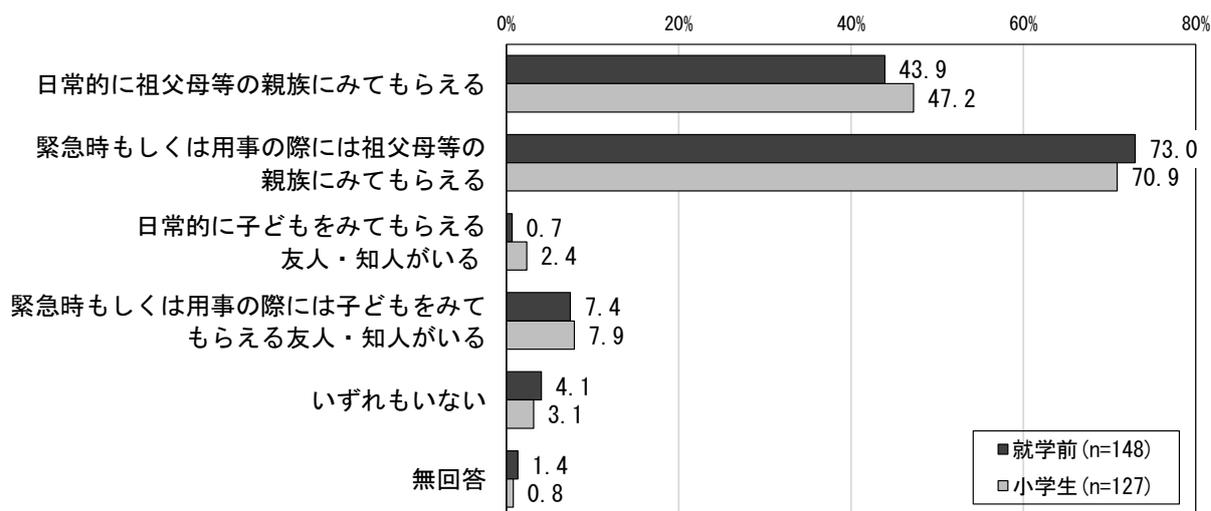
	合計	問6 主な子育て者					
		父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全体	148	98	49	1	0	0	0
	100.0	66.2	33.1	0.7	0.0	0.0	0.0
問2 年齢	0歳児	10	6	4	0	0	0
		100.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	1歳児	14	9	5	0	0	0
		100.0	64.3	35.7	0.0	0.0	0.0
	2歳児	24	16	8	0	0	0
		100.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	3歳児	25	16	9	0	0	0
	100.0	64.0	36.0	0.0	0.0	0.0	
4歳児	39	28	10	1	0	0	
	100.0	71.8	25.6	2.6	0.0	0.0	
5歳児	36	23	13	0	0	0	
	100.0	63.9	36.1	0.0	0.0	0.0	

	合計	問6 主な子育て者					
		父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全体	127	80	44	1	2	0	0
	100.0	63.0	34.6	0.8	1.6	0.0	0.0
問2 学年	1年生	36	23	12	1	0	0
		100.0	63.9	33.3	2.8	0.0	0.0
	2年生	46	29	16	0	1	0
		100.0	63.0	34.8	0.0	2.2	0.0
3年生	44	27	16	0	1	0	
	100.0	61.4	36.4	0.0	2.3	0.0	

2 子どもの育ちをめぐる環境について

①子どもをみてもらえる親族・知人の状況 【就学前・小1～小3保護者：問7/MA】

- 就学前と小学生ともに「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」がおよそ7割で最も高く、次いでともに「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」と続きます。一方、「いずれもない」が就学前は4.1%、小学生は3.1%となっています。
- 「いずれもない」は、就学前の“0歳児”が20.0%と高くなっています。



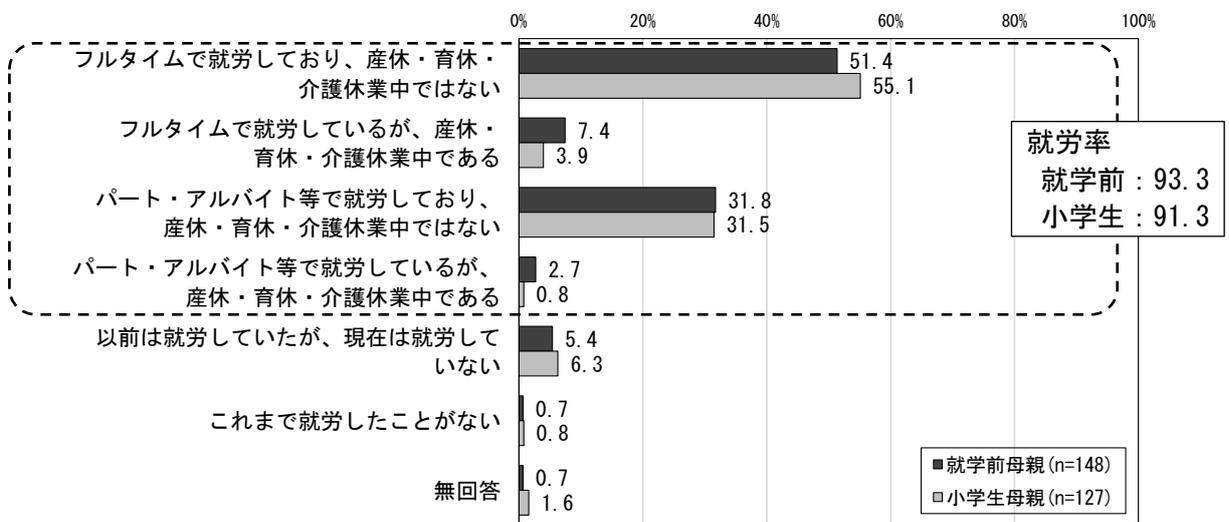
	合計	問7 子どもをみてもらえる親族・知人の状況						
		日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答	
全体	148 100.0	65 43.9	108 73.0	1 0.7	11 7.4	6 4.1	2 1.4	
問2 年齢	0歳児	10 100.0	4 40.0	6 60.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0
	1歳児	14 100.0	6 42.9	9 64.3	0 0.0	0 0.0	1 7.1	1 7.1
	2歳児	24 100.0	12 50.0	19 79.2	0 0.0	2 8.3	0 0.0	1 4.2
	3歳児	25 100.0	11 44.0	19 76.0	0 0.0	5 20.0	1 4.0	0 0.0
	4歳児	39 100.0	18 46.2	25 64.1	1 2.6	2 5.1	2 5.1	0 0.0
	5歳児	36 100.0	14 38.9	30 83.3	0 0.0	2 5.6	0 0.0	0 0.0
全体	127 100.0	60 47.2	90 70.9	3 2.4	10 7.9	4 3.1	1 0.8	
問2 学年	1年生	36 100.0	19 52.8	25 69.4	0 0.0	2 5.6	2 5.6	1 2.8
	2年生	46 100.0	16 34.8	35 76.1	2 4.3	3 6.5	2 4.3	0 0.0
	3年生	44 100.0	24 54.5	30 68.2	1 2.3	5 11.4	0 0.0	0 0.0

3 保護者の就労状況について

①母親の就労形態

【就学前・小1～小3保護者：問8(1)】

- 就学前と小学生ともに『フルタイム』が最も高く、就学前は58.8%、小学生は59.0%でおよそ6割となっています。『フルタイム』と『パート・アルバイト等』を合わせた就労率は、就学前が93.3%、小学生が91.3%で9割を超え高くなっています。また、『産休・育休・介護休業中』が合わせて就学前は10.1%、小学生は4.7%となっています。
- 就学前の年齢別では、就労率は“0歳児”が60.0%で最も低く、“2歳児”以上は9割を超え、“5歳児”は100.0%となっています。
- 小学生の学年別では、就労率は“1年生”が86.1%で最も低く、“2年生”と“3年生”が9割を超えて同程度となっています。

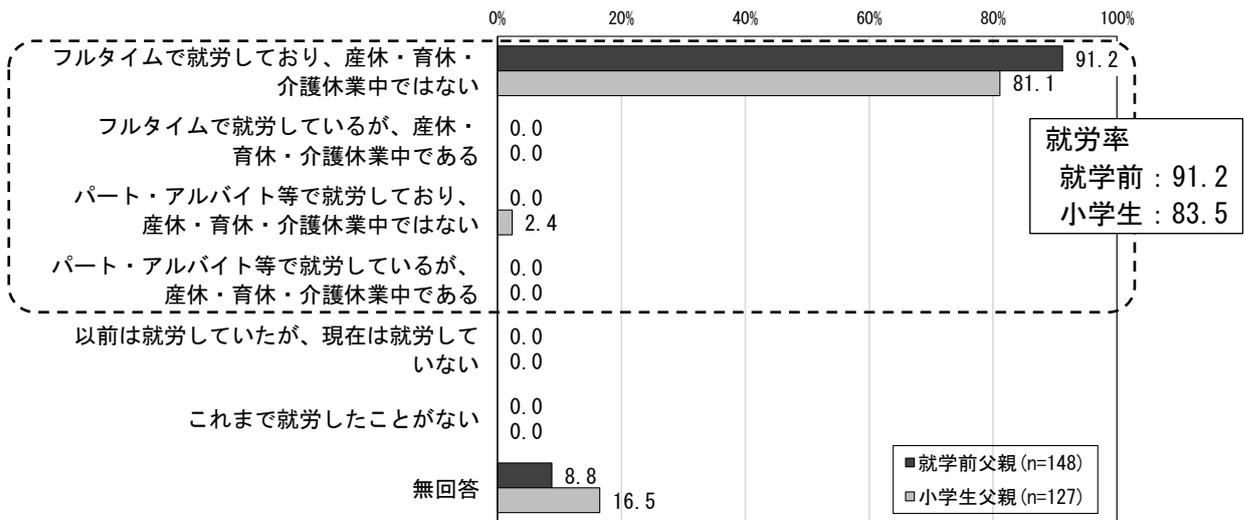


	合計	問8(1) 母親の就労状況							統合 就労率	
		フルタイムで就労	フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中	パート・アルバイト等で就労	パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答		
全体	148 100.0	76 51.4	11 7.4	47 31.8	4 2.7	8 5.4	1 0.7	1 0.7	93.2	
問2 年齢	0歳児	10 100.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	2 20.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0	60.0
	1歳児	14 100.0	7 50.0	0 0.0	5 35.7	0 0.0	1 7.1	1 7.1	0 0.0	85.7
	2歳児	24 100.0	15 62.5	3 12.5	4 16.7	1 4.2	1 4.2	0 0.0	0 0.0	95.8
	3歳児	25 100.0	15 60.0	2 8.0	7 28.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	96.0
	4歳児	39 100.0	17 43.6	2 5.1	17 43.6	1 2.6	1 2.6	0 0.0	1 2.6	94.9
	5歳児	36 100.0	20 55.6	2 5.6	14 38.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	100.0
	全体	127 100.0	70 55.1	5 3.9	40 31.5	1 0.8	8 6.3	1 0.8	2 1.6	91.3
問2 学年	1年生	36 100.0	18 50.0	1 2.8	11 30.6	1 2.8	4 11.1	0 0.0	1 2.8	86.1
	2年生	46 100.0	28 60.9	2 4.3	13 28.3	0 0.0	2 4.3	0 0.0	1 2.2	93.5
	3年生	44 100.0	23 52.3	2 4.5	16 36.4	0 0.0	2 4.5	1 2.3	0 0.0	93.2

②父親の就労形態

【就学前・小1～小3保護者：問8(2)】

- 『フルタイム』と『パート・アルバイト等』を合わせた就労率が、就学前は91.2%、小学生は83.5%で、小学生が7.7ポイント低くなっていますが、“小学生”は無回答が多く、ひとり親家庭が多いことによるものと思われます。
- 就学前の年齢別では、就労率は“2歳児”が83.3%で最も低く、“2歳児”以外は9割以上となっています。
- 小学生の学年別では、就労率は母親と同様に、“1年生”が77.8%で最も低く、“2年生”と“3年生”が8割を超えています。

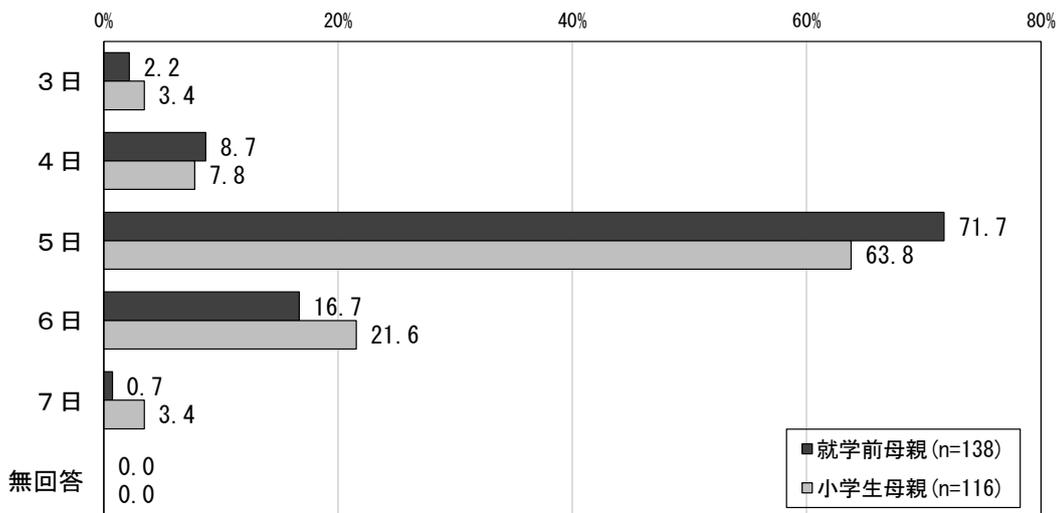


	合計	問8(2) 父親の就労状況							統合 就労率
		フルタイムで就労	フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中	パート・アルバイト等で就労	パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答	
全体	148 100.0	135 91.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 8.8	91.2
問2 年齢	0歳児	10 100.0	9 90.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 10.0	1 90.0
	1歳児	14 100.0	13 92.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 7.1	1 92.9
	2歳児	24 100.0	20 83.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 16.7	4 83.3
	3歳児	25 100.0	24 96.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 4.0	1 96.0
	4歳児	39 100.0	36 92.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 7.7	3 92.3
	5歳児	36 100.0	33 91.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 8.3	3 91.7
全体	127 100.0	103 81.1	0 0.0	3 2.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	21 16.5	83.5
問2 学年	1年生	36 100.0	28 77.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 22.2	8 77.8
	2年生	46 100.0	38 82.6	0 0.0	2 4.3	0 0.0	0 0.0	0 13.0	6 87.0
	3年生	44 100.0	36 81.8	0 0.0	1 2.3	0 0.0	0 0.0	0 15.9	7 84.1

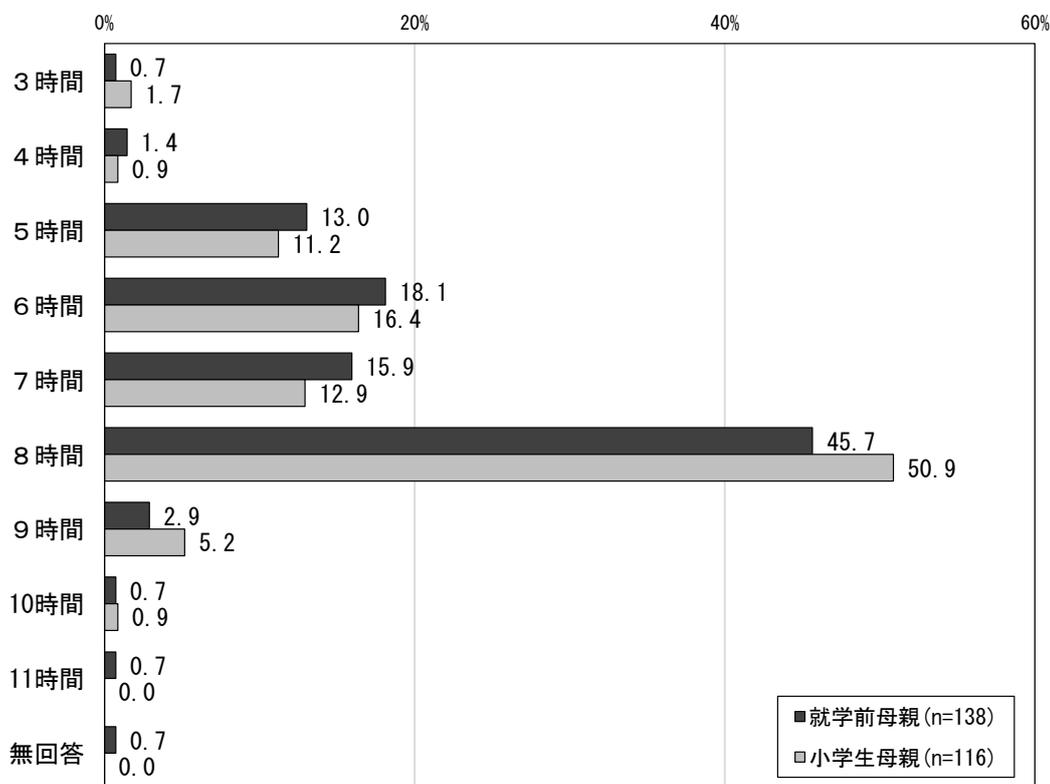
③母親の1週当たり就労日数と1日当たり就労時間【就学前・小1～小3保護者：問8-1(1)】

- 1週当たり就労日数は、就学前と小学生ともに「5日」が最も高く、就学前は71.7%、小学生は63.8%となっています。また、「7日」が就学前は0.7%、小学生は3.4%となっています。
- 1週当たり就労時間は、就学前と小学生ともに「8時間」が最も高く、就学前は45.7%、小学生は50.9%となっています。また、『9時間以上』が就学前は4.3%、小学生は6.1%となっています。

[1週当たり就労日数]



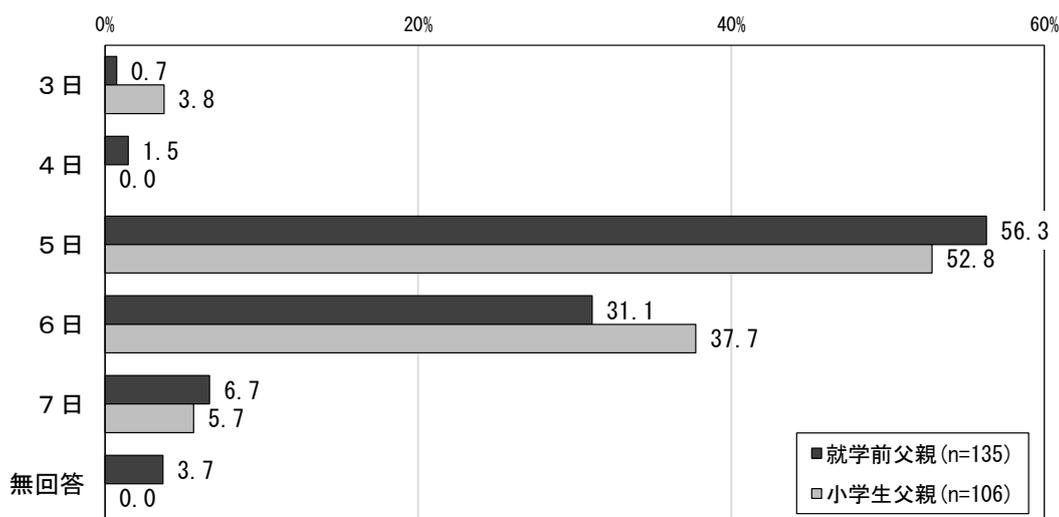
[1日当たり就労時間]



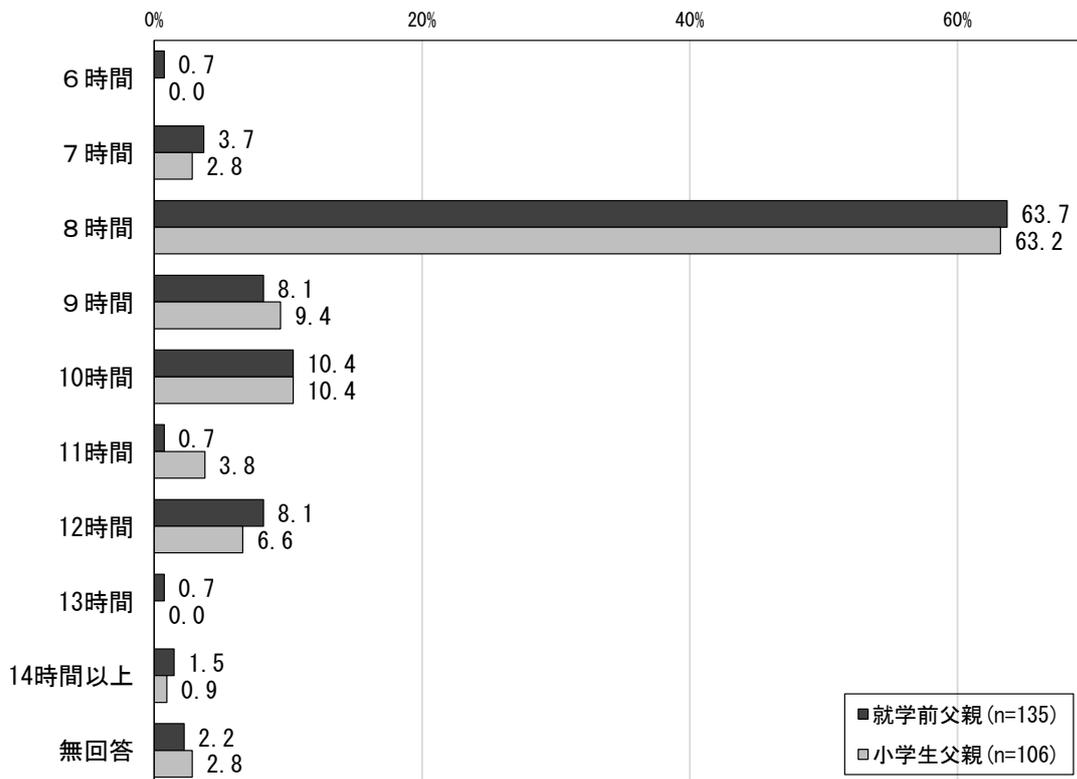
④父親の1週当たり就労日数と1日当たり就労時間【就学前・小1～小3保護者：問8-1(2)】

- 1週当たり就労日数は母親と同様に、就学前と小学生ともに「5日」が最も高く、就学前は56.3%、小学生は52.8%となっています。また、「7日」が就学前は6.7%、小学生は5.7%で、ともに母親に比べ高くなっています。
- 1週当たり就労時間は、就学前と小学生ともに「8時間」が最も高く、就学前は63.7%、小学生は63.2%となっています。また、『9時間以上』が就学前（29.5%）と小学生（31.1%）ともにおよそ3割となっています。

[1週当たり就労日数]

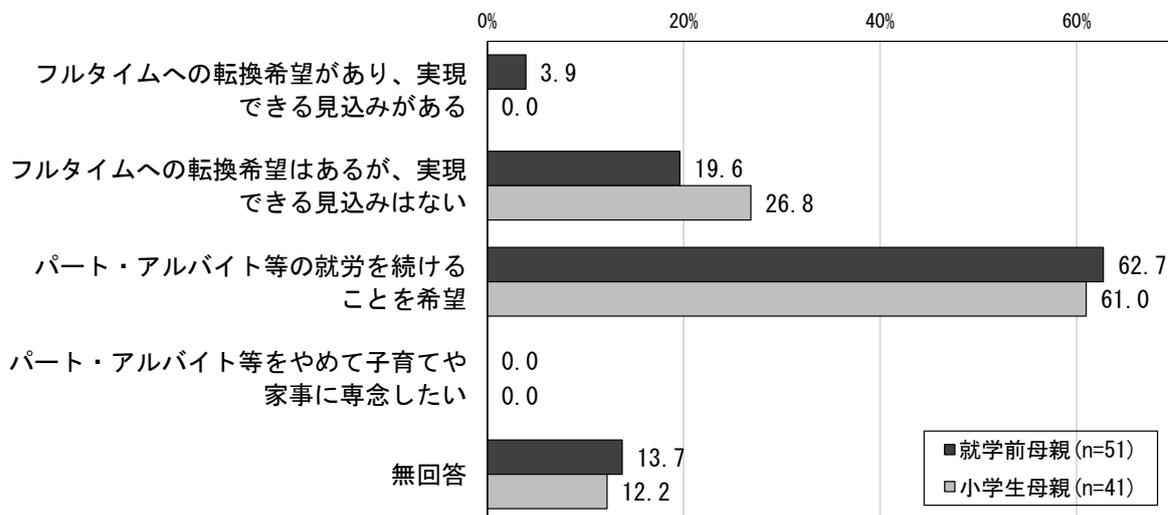


[1日当たり就労時間]



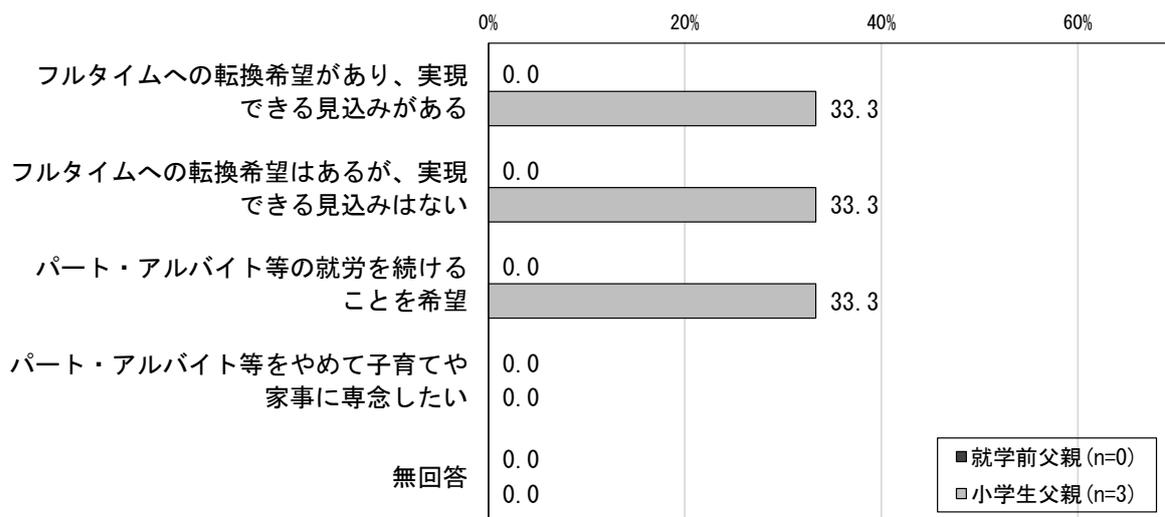
⑤母親でパート等就労者のフルタイムへの転換希望【就学前・小1～小3保護者：問8-2(1)】

- 就学前と小学生ともに「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が最も高く、就学前は62.7%、小学生は61.0%で、大差ありません。



⑥父親でパート等就労者のフルタイムへの転換希望【就学前・小1～小3保護者：問8-2(2)】

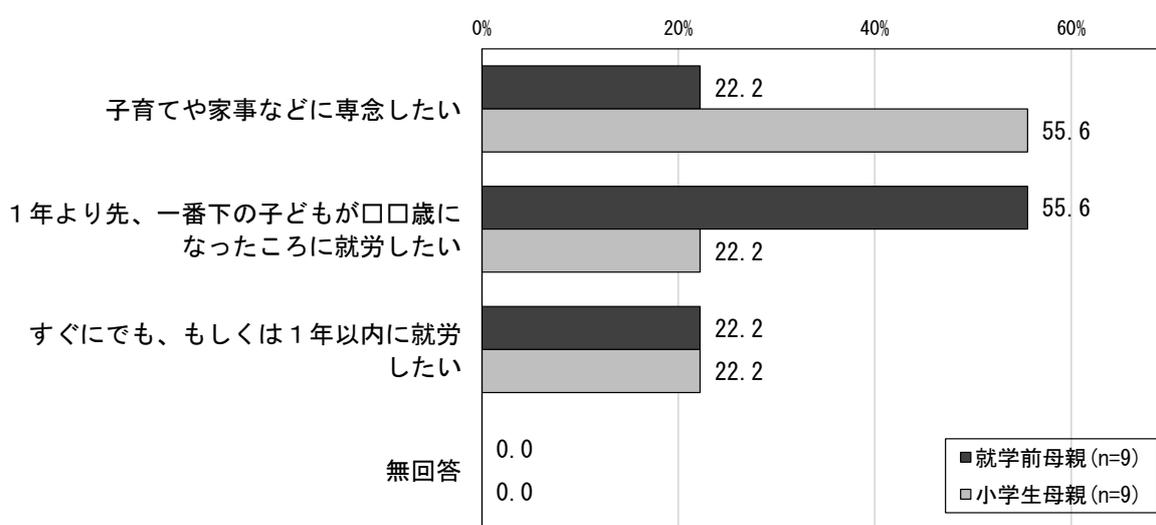
- 就学前は該当がなく、小学生はパート等就労者が3人で、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」がそれぞれ1人となっています。



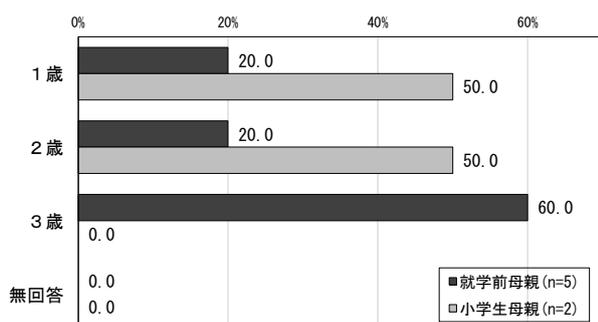
⑦未就労の母親の今後の就労意向

【就学前・小1～小3保護者：問8-3(1)】

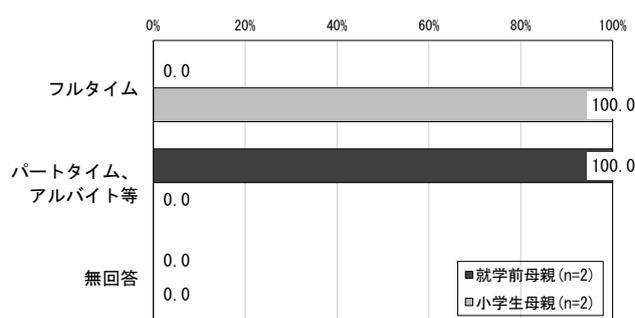
- 就学前は、「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が55.6%、小学生は「子育てや家事などに専念したい」が55.6%で、それぞれ最も高くなっています。また、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が就学前及び小学生ともに22.2%となっています。
- 「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」の選択者の子どもの年齢については、就学前は「3歳」が最も高く、小学生は「1歳」と「2歳」が半々となっています。
- 「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の選択者の希望就労形態は、就学前は「フルタイム」、小学生は「パートタイム、アルバイト等」となっています。小学生の「パートタイム、アルバイト等」の1週当たりの希望日数は「3日」と「5日」が半々、1日当たりの希望時間は「4時間」と「5時間」が半々となっています。



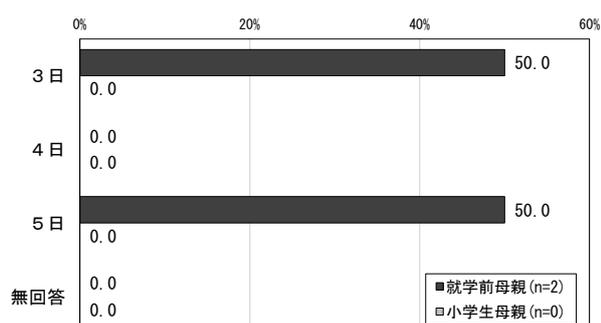
【就労希望時の一番下の子どもの年齢】



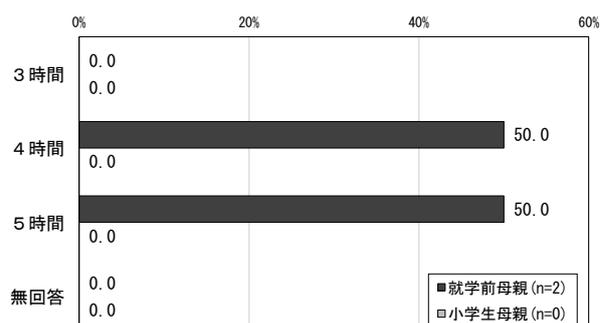
【すぐにでも、もしくは1年以内に希望する就労形態】



【パート・アルバイト等の1週当たり希望日数】



【パート・アルバイト等の1日当たり希望時間】



⑧未就労の父親の今後の就労意向 **【就学前・小1～小3保護者：問8-3(2)】**

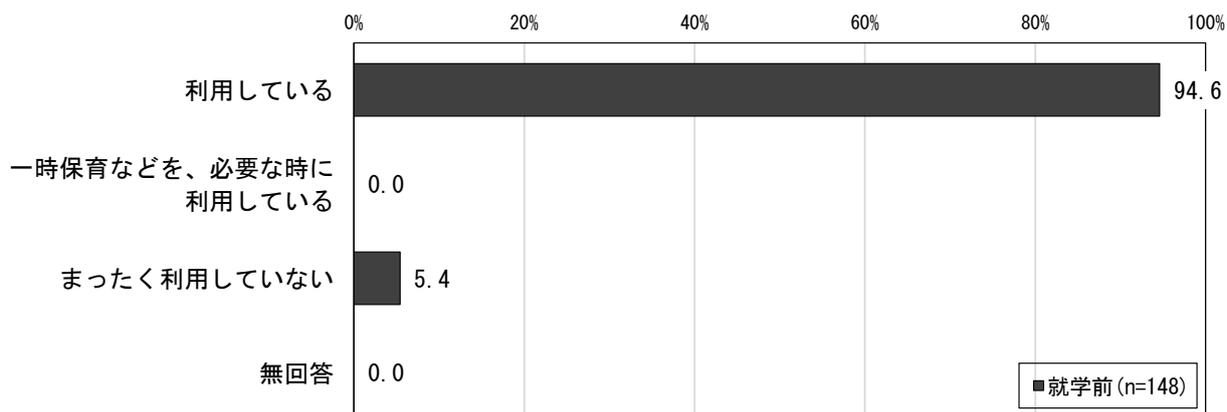
- 未就労の父親は、就学前と小学生ともに該当無しとなっています。

4 平日の保育所等の利用状況について

①保育所、認定こども園などの利用状況

【就学前保護者：問9】

- 平日に保育所、認定こども園などを「利用している」が94.6%、「一時保育などを、必要な時に利用している」が該当無し、一方「まったく利用していない」が5.4%となっています。
- 年齢別では、「利用している」は“0歳児”が30.0%で最も低く、“1歳児”が92.9%、“2歳児”以上は100.0%となっています。

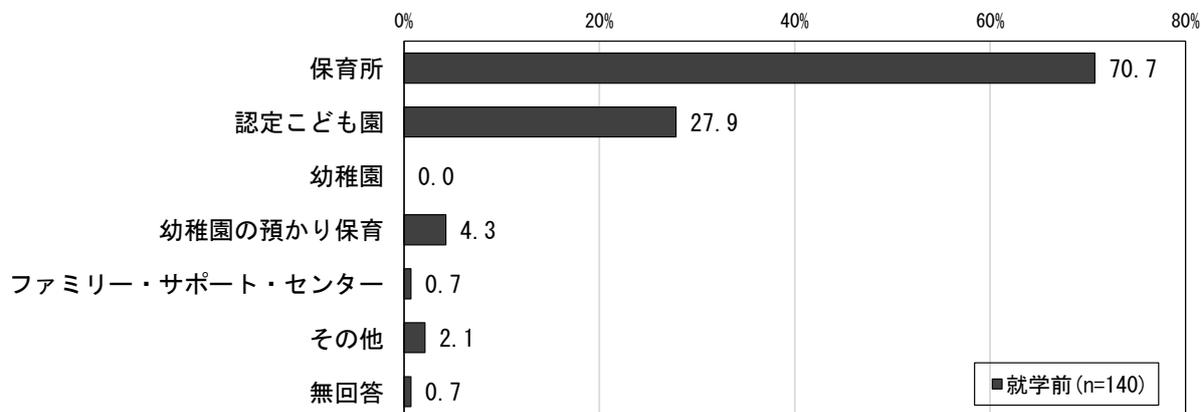


	合計	問9 平日の教育・保育事業の利用状況				
		利用している	一時保育などを、必要な時に利用している	まったく利用していない	無回答	
全体	148 100.0	140 94.6	0 0.0	8 5.4	0 0.0	
問2 年齢	0歳児	10 100.0	3 30.0	0 0.0	7 70.0	0 0.0
	1歳児	14 100.0	13 92.9	0 0.0	1 7.1	0 0.0
	2歳児	24 100.0	24 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	3歳児	25 100.0	25 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	4歳児	39 100.0	39 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	5歳児	36 100.0	36 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

②利用しているサービス

【就学前保護者：問9-1 / MA】

- 「保育所（認可外保育施設含む）」が70.7%で最も高く、次いで「認定こども園（遍照幼稚園含む）」が27.9%、「幼稚園の預かり保育（幼稚園+預かり保育）」が4.3%と続きます。
- 年齢別では、どの年齢も「保育所」が最も高く、“0歳児”は100.0%、“1歳児”と“5歳児”は6割台、“2歳児”から“4歳児”は7割台となっています。



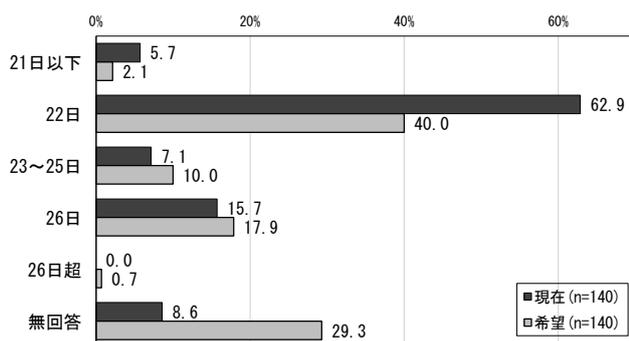
	合計	問9-1 利用している教育・保育事業							
		保育所	認定こども園	幼稚園	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答	
全体	140 100.0	99 70.7	39 27.9	0 0.0	6 4.3	1 0.7	3 2.1	1 0.7	
問2 年齢	0歳児	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	1歳児	13 100.0	8 61.5	5 38.5	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0
	2歳児	24 100.0	18 75.0	6 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	3歳児	25 100.0	18 72.0	7 28.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0
	4歳児	39 100.0	29 74.4	9 23.1	0 0.0	2 5.1	0 0.0	2 5.1	1 2.6
	5歳児	36 100.0	23 63.9	12 33.3	0 0.0	3 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0

③利用日数や時間等の現在と希望

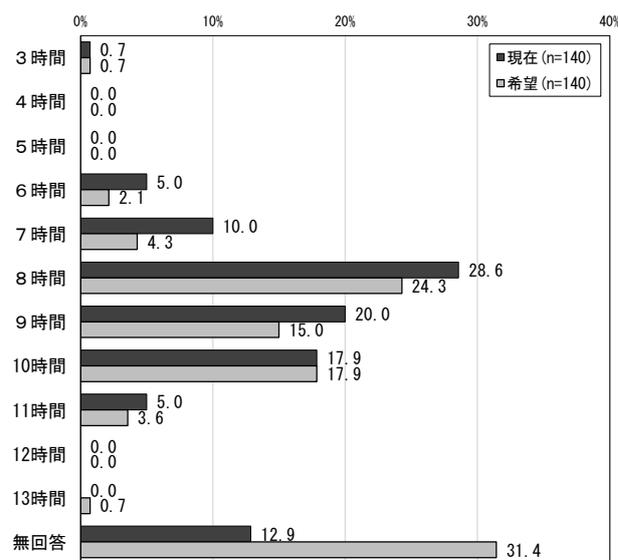
【就学前保護者：問9-2(1)・(2)】

- 現在の1か月当たりの利用日数は、「22日」が62.9%で最も高く、次いで「26日」(15.7%)、「23~25日」(7.1%)、「21日以下」(5.7%)と続きます。希望の利用日数も「22日」が最も高いものの40.0%で、無回答が29.3%と高くなっています。また、「26日」と「26日超」を合わせると18.6%で、現在に比べ2.9ポイント高くなっています。
- 現在の1日当たりの利用時間は、「8時間」が28.6%で最も高く、次いで「9時間」(20.0%)、「10時間」(17.9%)と続きます。希望の利用時間も「8時間」が最も高いものの24.3%で、無回答が31.4%と高くなっています。
- 現在の利用開始時刻は、「8時台」が51.4%で最も高く、次いで「9時台」(26.4%)、「7時台」(10.7%)と続きます。希望の開始時刻も「8時台」が最も高いものの39.3%で、無回答が31.4%と高くなっています。
- 現在の利用終了時刻は「17時まで」が35.7%で最も高く、次いで「18時まで」(27.9%)、「16時まで」(18.6%)と続きます。希望の終了時刻も「17時まで」が最も高いものの29.3%で、無回答が31.4%と高くなっています。

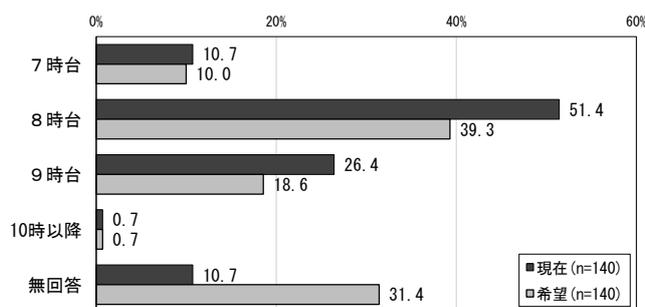
[1か月当たりの利用日数]



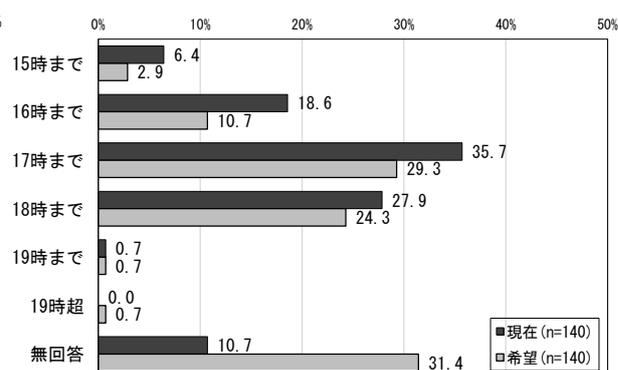
[1日当たりの利用時間]



[利用開始時刻]



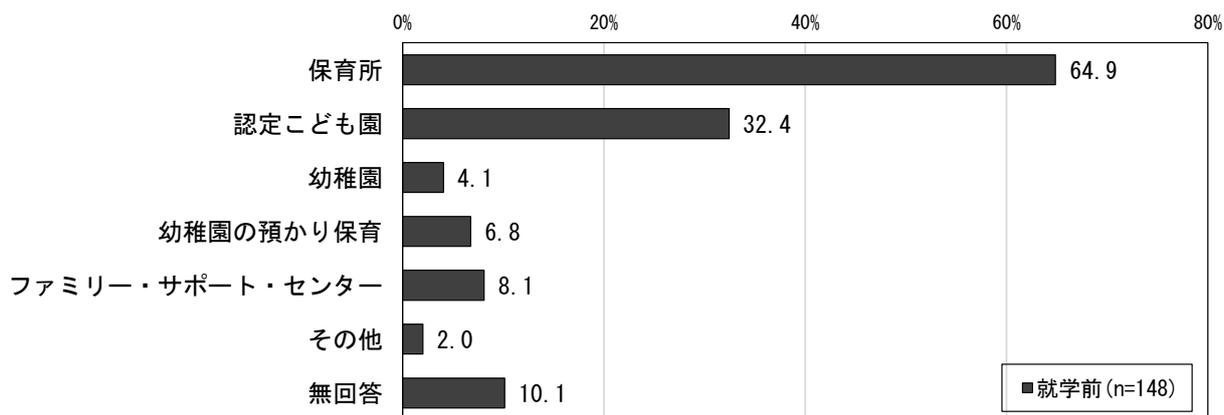
[利用終了時刻]



④今後利用したいサービス

【就学前保護者：問10/MA】

- 「保育所（認可外保育施設含む）」が64.9%で最も高く、次いで「認定こども園（遍照幼稚園含む）」が32.4%と続きます。「幼稚園」が4.1%となっていて、「幼稚園の預かり保育（幼稚園＋預かり保育）」や「ファミリー・サポート・センター」も現在に比べ高くなっています（現在は、教育・保育事業を「利用している」と回答した方の率で、回答者の母数が異なることに注意が必要です）。
- 年齢別では、どの年齢も「保育所」が最も高く、特に“0歳児”は90.0%となっていますが、「認定こども園」（60.0%）や「幼稚園」（30.0%）も他の年齢に比べ高くなっています。



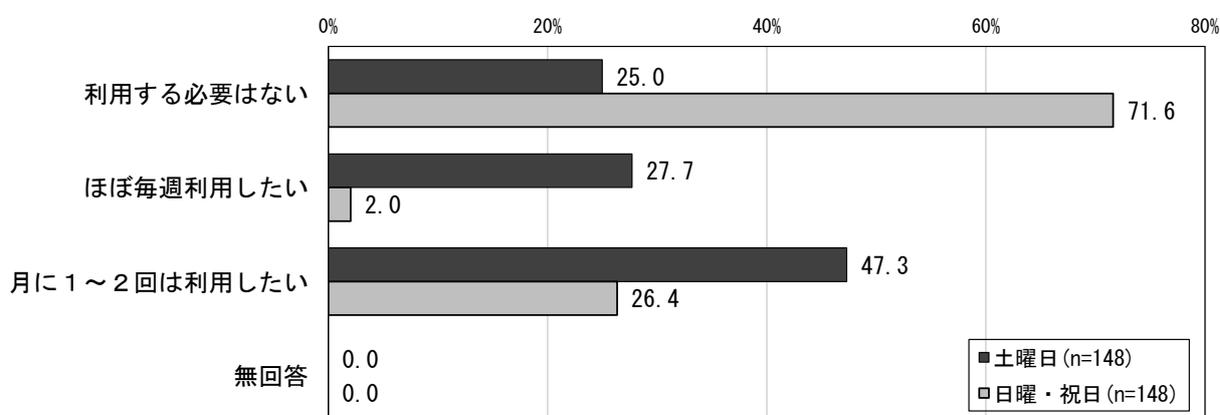
	合計	問10 今後、平日に利用したい教育・保育事業							
		保育所	認定こども園	幼稚園	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答	
全体	148 100.0	96 64.9	48 32.4	6 4.1	10 6.8	12 8.1	3 2.0	15 10.1	
問2 年齢	0歳児	10 100.0	9 90.0	6 60.0	3 30.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0
	1歳児	14 100.0	7 50.0	5 35.7	1 7.1	1 7.1	5 35.7	0 0.0	1 7.1
	2歳児	24 100.0	14 58.3	8 33.3	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 16.7
	3歳児	25 100.0	15 60.0	7 28.0	0 0.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0	5 20.0
	4歳児	39 100.0	29 74.4	10 25.6	1 2.6	5 12.8	3 7.7	2 5.1	2 5.1
	5歳児	36 100.0	22 61.1	12 33.3	0 0.0	2 5.6	1 2.8	0 0.0	3 8.3

5 土・日・祝日、長期休暇中の保育所等の利用希望について

①土曜日、日曜・祝日の保育所等の利用希望

【就学前保護者：問11(1)・(2)】

- 土曜日については、「月に1～2回は利用したい」(47.3%)がおおよそ5割、「ほぼ毎週利用したい」(27.7%)がおおよそ3割となっています。
- 日曜・祝日については、「利用する必要はない」(71.6%)がおおよそ7割で、「月に1～2回は利用したい」(26.4%)がおおよそ3割で、「ほぼ毎週利用したい」は2.0%となっています。
- 年齢別では、土曜日について「月に1～2回は利用したい」は“1歳児”と“3歳児”、“4歳児”が5割を超えて高く、「ほぼ毎週利用したい」は“0歳児”と“2歳児”が高くなっています。
- 日曜・祝日について「月に1～2回は利用したい」は“1歳児”と“3歳児”が4割と高くなっています。



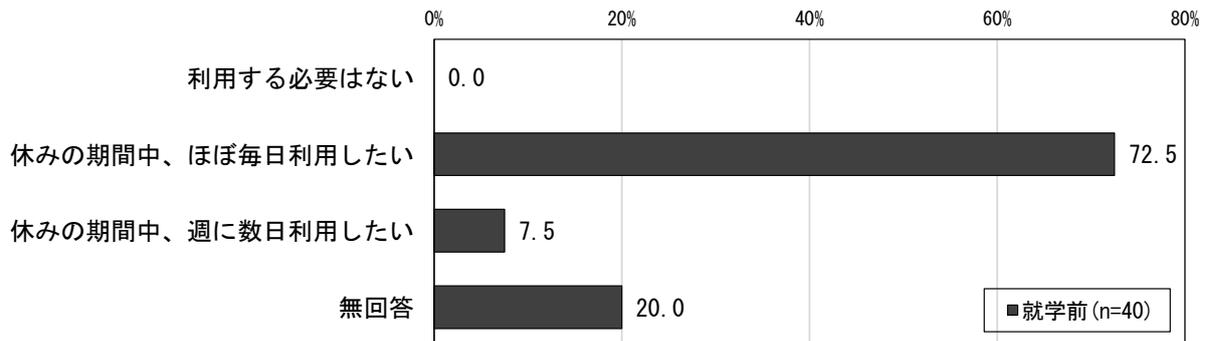
	合計	問11(1) 土曜日の保育所等の利用希望				
		利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答	
全体	148	37	41	70	0	
	100.0	25.0	27.7	47.3	0.0	
問2 年齢	0歳児	10	1	5	4	0
		100.0	10.0	50.0	40.0	0.0
	1歳児	14	1	3	10	0
		100.0	7.1	21.4	71.4	0.0
	2歳児	24	9	10	5	0
		100.0	37.5	41.7	20.8	0.0
3歳児	25	4	5	16	0	
	100.0	16.0	20.0	64.0	0.0	
4歳児	39	9	9	21	0	
	100.0	23.1	23.1	53.8	0.0	
5歳児	36	13	9	14	0	
	100.0	36.1	25.0	38.9	0.0	

	合計	問11(2) 日曜・祝日の保育所等の利用希望				
		利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答	
全体	148	106	3	39	0	
	100.0	71.6	2.0	26.4	0.0	
問2 年齢	0歳児	10	6	1	3	0
		100.0	60.0	10.0	30.0	0.0
	1歳児	14	8	0	6	0
		100.0	57.1	0.0	42.9	0.0
	2歳児	24	14	2	8	0
		100.0	58.3	8.3	33.3	0.0
3歳児	25	15	0	10	0	
	100.0	60.0	0.0	40.0	0.0	
4歳児	39	31	0	8	0	
	100.0	79.5	0.0	20.5	0.0	
5歳児	36	32	0	4	0	
	100.0	88.9	0.0	11.1	0.0	

②幼稚園利用者の長期休暇中の利用希望

【就学前保護者：問12】

- 現在の利用で「認定こども園」または「幼稚園の預かり保育」利用と回答した方は40人で、その中で「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が72.5%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が7.5%で、利用希望率は合わせて80.0%となります。
- 年齢別では、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が“2歳児”と“3歳児”では8割を超えて高くなっています。



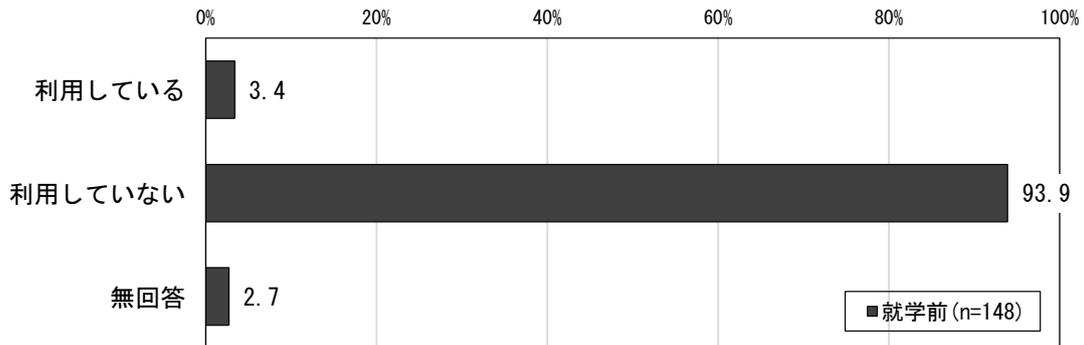
	合計	問12 幼稚園利用者の長期休暇期間中の利用希望				
		利用する必要はない	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	休みの期間中、週に数日利用したい	無回答	
全体	40 100.0	0 0.0	29 72.5	3 7.5	8 20.0	
問2 年齢	0歳児	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	1歳児	5 100.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	3 60.0
	2歳児	6 100.0	0 0.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7
	3歳児	7 100.0	0 0.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0
	4歳児	9 100.0	0 0.0	6 66.7	2 22.2	1 11.1
	5歳児	13 100.0	0 0.0	10 76.9	0 0.0	3 23.1

6 地域子育て支援センターの利用について

①「高原町地域子育て支援センター」の利用状況

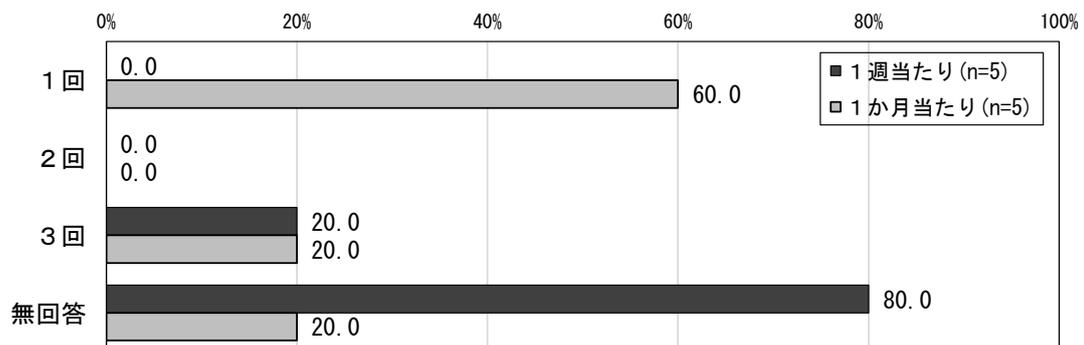
【就学前保護者：問13】

- 「利用している」が3.4%、「利用していない」が93.9%となっています。
- 年齢別では、「利用している」は、最も高い“0歳児”で10.0%となっています。
- 利用者の利用回数は、1週当たり「3回」が20.0%、もしくは1か月当たり「1回」が60.0%、「3回」が20.0%となっています。



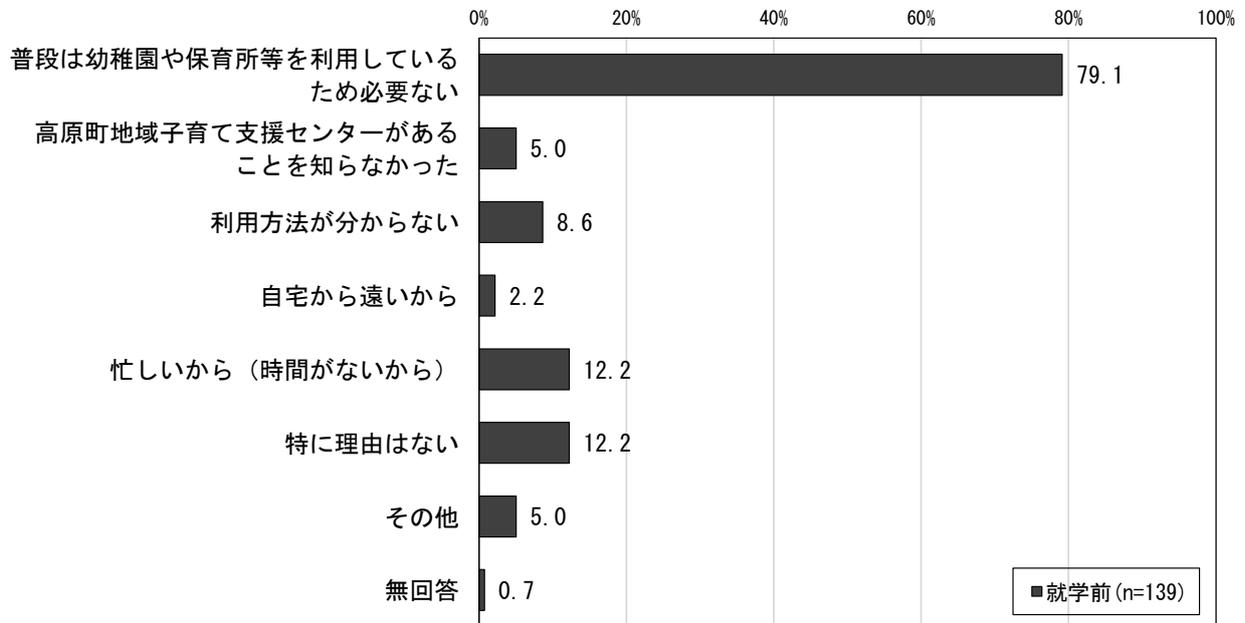
		合計	問13 高原町地域子育て支援センターの利用状況		
			利用している	利用していない	無回答
全体		148 100.0	5 3.4	139 93.9	4 2.7
問2 年齢	0歳児	10 100.0	1 10.0	9 90.0	0 0.0
	1歳児	14 100.0	1 7.1	13 92.9	0 0.0
	2歳児	24 100.0	0 0.0	23 95.8	1 4.2
	3歳児	25 100.0	1 4.0	23 92.0	1 4.0
	4歳児	39 100.0	1 2.6	36 92.3	2 5.1
	5歳児	36 100.0	1 2.8	35 97.2	0 0.0

[利用回数]



②「高原町地域子育て支援センター」を利用していない理由 【就学前保護者：問13-1 / MA】

- 「普段は幼稚園や保育所等を利用しているため必要ない」が79.1%で最も高くなっています。
- 年齢別では、“0歳児”は「特に理由はない」が、他の年齢は「普段は幼稚園や保育所等を利用しているため必要ない」が、それぞれ最も高くなっています。

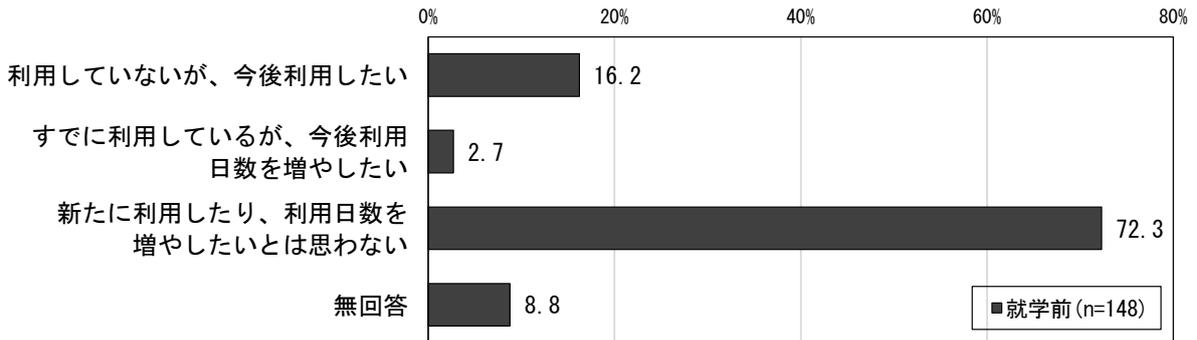


	合計	問13-1 高原町地域子育て支援センターを利用していない理由								
		普段は幼稚園や保育所等を利用しているため必要ない	高原町地域子育て支援センターがあることを知らなかった	利用方法が分からない	自宅から遠いから	忙しいから（時間がないから）	特に理由はない	その他	無回答	
全体	139 100.0	110 79.1	7 5.0	12 8.6	3 2.2	17 12.2	17 12.2	7 5.0	1 0.7	
問2 年齢	0歳児	9 100.0	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 44.4	2 22.2	0 0.0
	1歳児	13 100.0	11 84.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	1 7.7	1 7.7	0 0.0
	2歳児	23 100.0	19 82.6	0 0.0	2 8.7	0 0.0	5 21.7	2 8.7	2 8.7	0 0.0
	3歳児	23 100.0	18 78.3	3 13.0	4 17.4	0 0.0	6 26.1	2 8.7	0 0.0	0 0.0
	4歳児	36 100.0	29 80.6	3 8.3	5 13.9	2 5.6	2 5.6	3 8.3	1 2.8	1 2.8
	5歳児	35 100.0	30 85.7	1 2.9	1 2.9	1 2.9	3 8.6	5 14.3	1 2.9	0 0.0

③「高原町地域子育て支援センター」の今後の利用希望

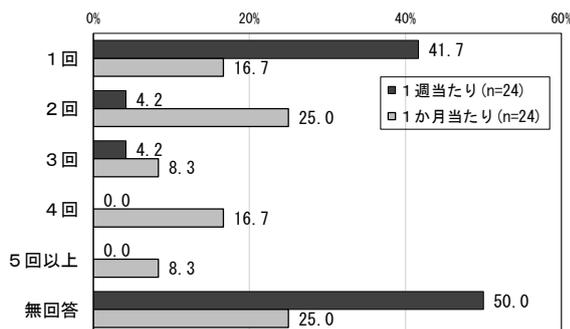
【就学前保護者：問14】

- 「利用していないが、今後利用したい」が16.2%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が2.7%で、合わせて今後の利用希望がおよそ2割となっています。
- 年齢別では、今後の利用希望率は“0歳児”（30.0%）と“1歳児”（28.6%）がおよそ3割で、他の年齢に比べ高くなっています。
- 利用希望回数は、“利用していないが、今後利用したい”と“すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい”ともに1週当たり「1回」が最も高くなっています。

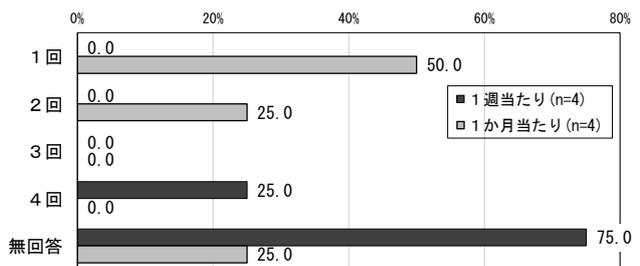


	合計	問14 高原町地域子育て支援センターの今後の利用希望				統合	
		利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答		
全体	148 100.0	24 16.2	4 2.7	107 72.3	13 8.8	18.9	
問2 年齢	0歳児	10 100.0	2 20.0	1 10.0	7 70.0	0 0.0	30.0
	1歳児	14 100.0	3 21.4	1 7.1	9 64.3	1 7.1	28.6
	2歳児	24 100.0	5 20.8	0 0.0	17 70.8	2 8.3	20.8
	3歳児	25 100.0	4 16.0	1 4.0	17 68.0	3 12.0	20.0
	4歳児	39 100.0	7 17.9	1 2.6	25 64.1	6 15.4	20.5
	5歳児	36 100.0	3 8.3	0 0.0	32 88.9	1 2.8	8.3

[利用していないが、今後利用したい]

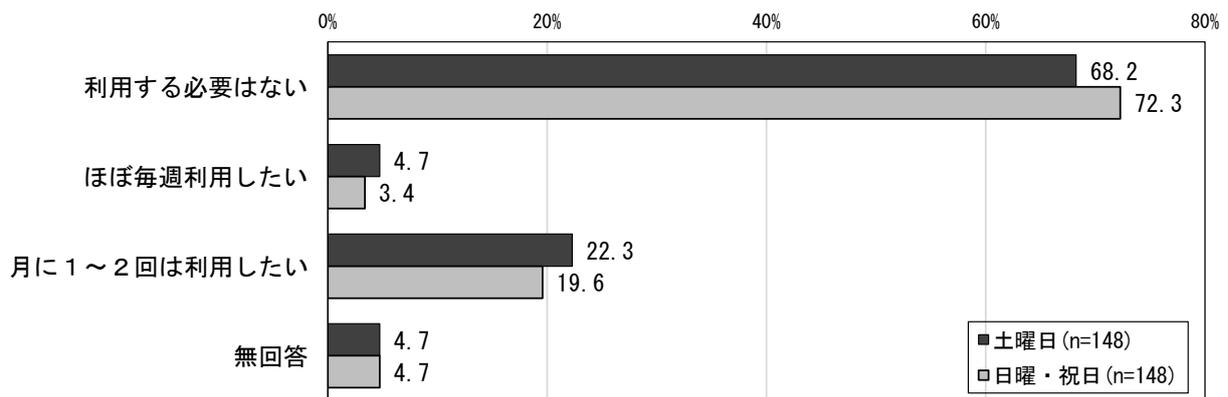


[すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい]



④「高原町地域子育て支援センター」の土・日・祝日の利用希望 【就学前保護者：問15(1)・(2)】

- 土曜日と日曜・祝日ともに「利用する必要はない」がおおよそ7割となっています。一方、利用希望は、土曜日と日曜・祝日ともに「月に1～2回は利用したい」がおおよそ2割となっています。
- 年齢別では、土曜日の利用希望は“0歳児”と“1歳児”がおおよそ4割と高く、そのうち「月に1～2回は利用したい」が3割台となっています。
- 年齢別の日曜・祝日の利用希望は、“2歳児”がおおよそ4割と高く、そのうち「月に1～2回は利用したい」が3割台となっています。



		問15(1) 高原町地域子育て支援センターの土曜日の利用希望				
		合計	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
全体		148	101	7	33	7
		100.0	68.2	4.7	22.3	4.7
問2 年齢	0歳児	10	6	1	3	0
		100.0	60.0	10.0	30.0	0.0
	1歳児	14	7	1	5	1
		100.0	50.0	7.1	35.7	7.1
	2歳児	24	15	2	5	2
		100.0	62.5	8.3	20.8	8.3
3歳児	25	16	1	7	1	
	100.0	64.0	4.0	28.0	4.0	
4歳児	39	27	1	8	3	
	100.0	69.2	2.6	20.5	7.7	
5歳児	36	30	1	5	0	
	100.0	83.3	2.8	13.9	0.0	

		問15(2) 高原町地域子育て支援センターの日曜・祝日の利用希望				
		合計	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
全体		148	107	5	29	7
		100.0	72.3	3.4	19.6	4.7
問2 年齢	0歳児	10	8	1	1	0
		100.0	80.0	10.0	10.0	0.0
	1歳児	14	9	0	4	1
		100.0	64.3	0.0	28.6	7.1
	2歳児	24	13	1	8	2
		100.0	54.2	4.2	33.3	8.3
3歳児	25	18	1	5	1	
	100.0	72.0	4.0	20.0	4.0	
4歳児	39	27	1	8	3	
	100.0	69.2	2.6	20.5	7.7	
5歳児	36	32	1	3	0	
	100.0	88.9	2.8	8.3	0.0	

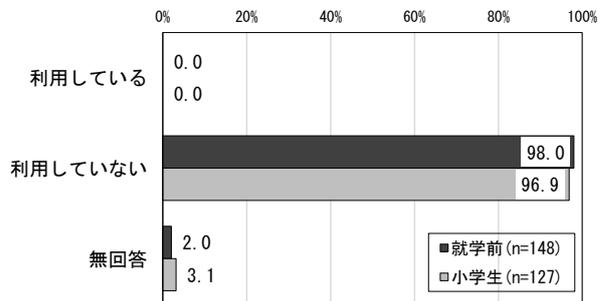
7 ファミリー・サポート・センターの利用について

①「高原町ファミリー・サポート・センター」の利用状況

【就学前保護者：問16、

小1～小3保護者：問10】

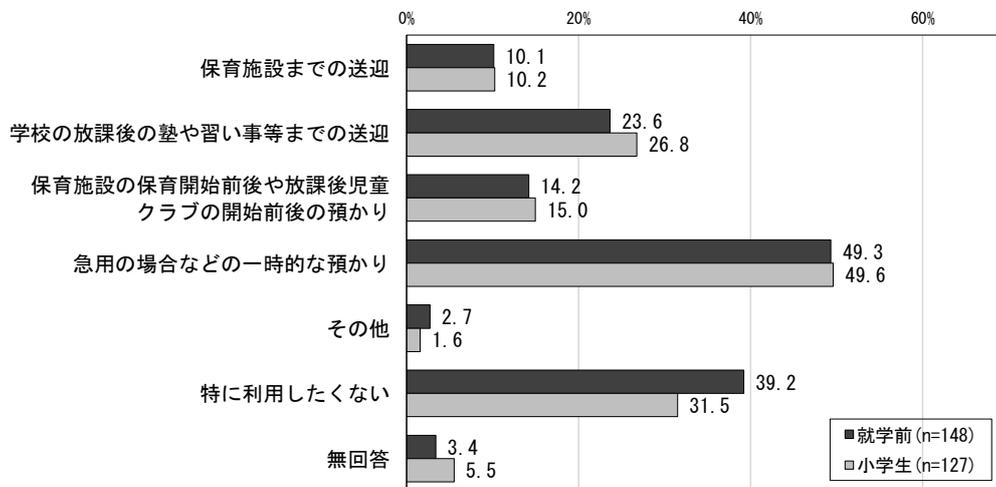
- 「利用している」は、就学前と小学生ともに該当無しとなっています（ただし、就学前の問9-1の現在利用している教育・保育サービスでは、0.7%の回答あり）。



②預ける側として利用したい場面

【就学前保護者：問17(1)/MA、小1～小3保護者：問11(1)/MA】

- 就学前と小学生ともに「急用の場合などの一時的な預かり」が最も高く、就学前が49.3%、小学生が49.6%で、5割となっています。
- 年齢別では、“2歳児”以外は「急用の場合などの一時的な預かり」が最も高く、“2歳児”は「特に利用したくない」が最も高くなっています。
- 学年別では、どの学年も「急用の場合などの一時的な預かり」が最も高くなっています。

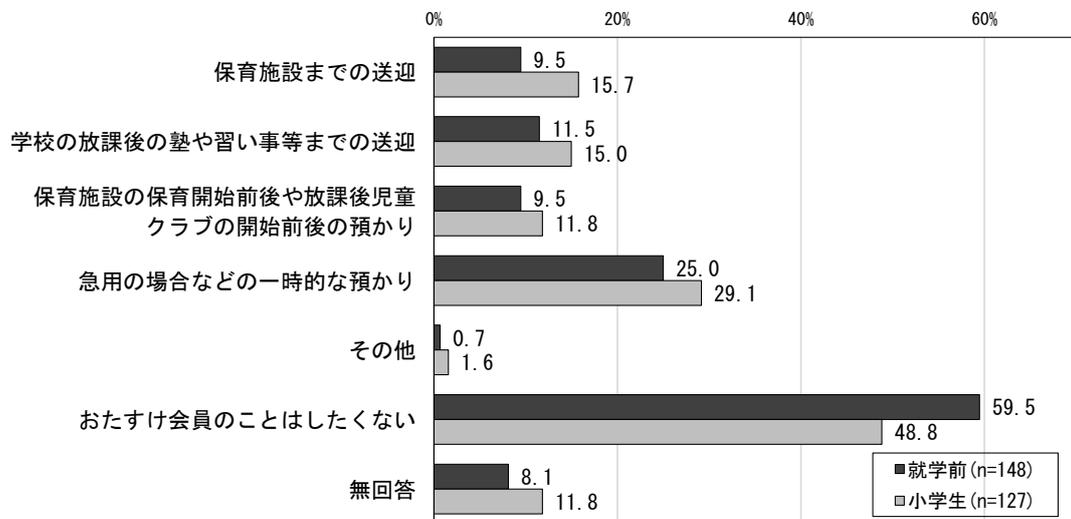


	合計	問17(1) 預ける側として高原町ファミリー・サポート・センターを利用したい場面							
		保育施設までの送迎	学校の放課後の塾や習い事等までの送迎	保育施設の保育開始前後や放課後児童クラブの開始前後の預かり	急用の場合などの一時的な預かり	その他	特に利用したくない	無回答	
全体	148	15	35	21	73	4	58	5	
	100.0	10.1	23.6	14.2	49.3	2.7	39.2	3.4	
問2 年齢	0歳児	10	2	2	1	6	1	3	0
		100.0	20.0	20.0	10.0	60.0	10.0	30.0	0.0
	1歳児	14	2	2	2	7	1	5	1
		100.0	14.3	14.3	14.3	50.0	7.1	35.7	7.1
	2歳児	24	3	2	2	8	0	14	1
		100.0	12.5	8.3	8.3	33.3	0.0	58.3	4.2
3歳児	25	3	8	5	14	0	9	1	
	100.0	12.0	32.0	20.0	56.0	0.0	36.0	4.0	
4歳児	39	3	10	6	20	2	12	2	
	100.0	7.7	25.6	15.4	51.3	5.1	30.8	5.1	
5歳児	36	2	11	5	18	0	15	0	
	100.0	5.6	30.6	13.9	50.0	0.0	41.7	0.0	

	合計	問11(1) 預ける側としてファミリー・サポート・センターを利用したい場面							
		保育施設までの送迎	学校の放課後の塾や習い事等までの送迎	保育施設の保育開始前後や放課後児童クラブの開始前後の預かり	急用の場合などの一時的な預かり	その他	特に利用したくない	無回答	
全体	127	13	34	19	63	2	40	7	
	100.0	10.2	26.8	15.0	49.6	1.6	31.5	5.5	
問2 学年	1年生	36	4	11	8	20	0	9	1
		100.0	11.1	30.6	22.2	55.6	0.0	25.0	2.8
	2年生	46	5	10	7	23	2	15	3
		100.0	10.9	21.7	15.2	50.0	4.3	32.6	6.5
3年生	44	4	13	4	20	0	16	2	
	100.0	9.1	29.5	9.1	45.5	0.0	36.4	4.5	

③預かる側として利用したい場面 【就学前保護者：問17(2)／MA、小1～小3保護者：問11(2)／MA】

- 就学前と小学生ともに「おたすけ会員のことはしたくない」が最も高く、就学前は59.5%、小学生は48.8%となっています。無回答を合わせて除くと、就学前は32.4%、小学生は39.4%が預かる側としての利用意向を示しています。その中では、就学前と小学生ともに「急用の場合などの一時的な預かり」が最も高く、就学前が25.0%、小学生が29.1%となっています。また、これ以外の送迎や預かりも就学前に比べ小学生が高くなっています。
- 利用意向を示している中では、どの年齢もどの学年も「急用の場合などの一時的な預かり」が最も高くなっています。

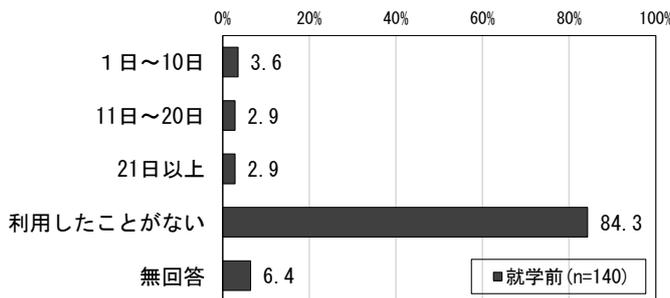


	合計	問17(2) 預かる側として高原町ファミリー・サポート・センターを利用したい場面							
		保育施設までの送迎	学校の放課後の塾や習い事等までの送迎	保育施設の保育開始前後や放課後児童クラブの開始前後の預かり	急用の場合などの一時的な預かり	その他	おたすけ会員のことはしたくない	無回答	
全体	148 100.0	14 9.5	17 11.5	14 9.5	37 25.0	1 0.7	88 59.5	12 8.1	
問2 年齢	0歳児	10 100.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	6 60.0	2 20.0
	1歳児	14 100.0	3 21.4	2 14.3	3 21.4	4 28.6	0 0.0	8 57.1	1 7.1
	2歳児	24 100.0	1 4.2	2 8.3	0 0.0	3 12.5	0 0.0	17 70.8	2 8.3
	3歳児	25 100.0	3 12.0	4 16.0	5 20.0	8 32.0	0 0.0	15 60.0	1 4.0
	4歳児	39 100.0	2 5.1	5 12.8	2 5.1	12 30.8	1 2.6	21 53.8	2 5.1
	5歳児	36 100.0	4 11.1	4 11.1	4 11.1	8 22.2	0 0.0	21 58.3	4 11.1
全体	127 100.0	20 15.7	19 15.0	15 11.8	37 29.1	2 1.6	62 48.8	15 11.8	
問2 学年	1年生	36 100.0	9 25.0	9 25.0	4 11.1	11 30.6	0 0.0	17 47.2	2 5.6
	2年生	46 100.0	7 15.2	5 10.9	7 15.2	17 37.0	2 4.3	20 43.5	6 13.0
	3年生	44 100.0	4 9.1	5 11.4	4 9.1	9 20.5	0 0.0	25 56.8	6 13.6

8 子どもの病気の際の対応について

①この1年間に病気やケガで病児・病後児保育を利用した日数（保育所等定期的利用者） 【就学前保護者：問18(1)】

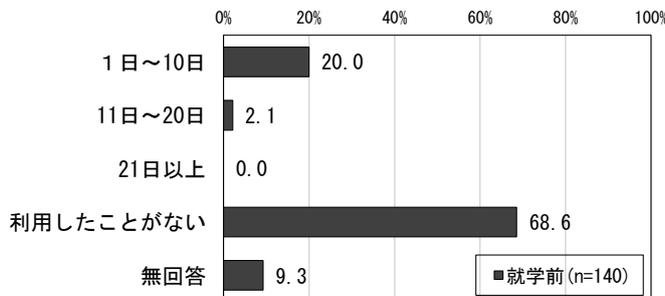
- 利用した方は「1日～10日」（3.6%）、「11日～20日」（2.9%）、「21日以上」（2.9%）を合わせて9.4%となっています。
- 年齢別では、“0歳児”は回答数が少なく一概には言えませんが、「21日以上」が33.3%と高く、“1歳児”も「21日以上」が15.4%、「11日～20日」が7.7%で、他の年齢に比べ高くなっています。



	合計	問18(1) この1年間に病児・病後児保育を利用した日数				
		1日～10日	11日～20日	21日以上	利用したことがない	無回答
全体	140	5	4	4	118	9
	100.0	3.6	2.9	2.9	84.3	6.4
問2 年齢	0歳児	3	0	1	1	1
		100.0	0.0	0.0	33.3	33.3
	1歳児	13	0	1	2	10
		100.0	0.0	7.7	15.4	76.9
	2歳児	24	2	0	0	20
		100.0	8.3	0.0	0.0	83.3
3歳児	25	1	0	0	23	
	100.0	4.0	0.0	0.0	92.0	
4歳児	39	2	2	0	34	
	100.0	5.1	5.1	0.0	87.2	
5歳児	36	0	1	1	30	
	100.0	0.0	2.8	2.8	83.3	

②この1年間に病気やケガで病児・病後児保育を利用したかったが利用しなかった日数（保育所等定期的利用者） 【就学前保護者：問18(2)】

- 利用したかったが利用しなかった方は「1日～10日」（20.0%）、「11日～20日」（2.1%）を合わせて22.1%となっています。
- 年齢別では、利用しなかった日数について、どの年齢も「1日～10日」が高く、“0歳児”と“1歳児”は3割を超えます。また、“1歳児”は「11日～20日」を合わせると53.9%で、他の年齢に比べ高くなっています。

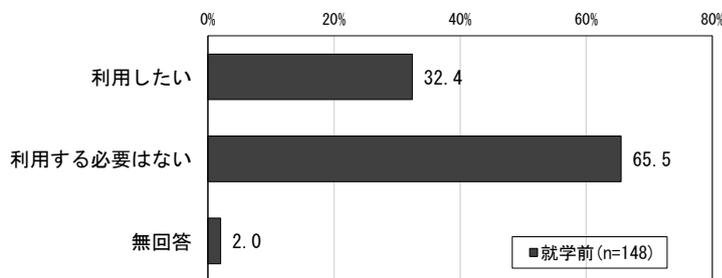


	合計	問18(2) この1年間に病児・病後児保育を利用したかったが利用しなかった日数				
		1日～10日	11日～20日	21日以上	利用したことがない	無回答
全体	140	28	3	0	96	13
	100.0	20.0	2.1	0.0	68.6	9.3
問2 年齢	0歳児	3	1	0	1	1
		100.0	33.3	0.0	0.0	33.3
	1歳児	13	5	2	0	6
		100.0	38.5	15.4	0.0	46.2
	2歳児	24	3	0	0	16
		100.0	12.5	0.0	0.0	66.7
3歳児	25	5	0	0	19	
	100.0	20.0	0.0	0.0	76.0	
4歳児	39	9	1	0	27	
	100.0	23.1	2.6	0.0	69.2	
5歳児	36	5	0	0	27	
	100.0	13.9	0.0	0.0	75.0	

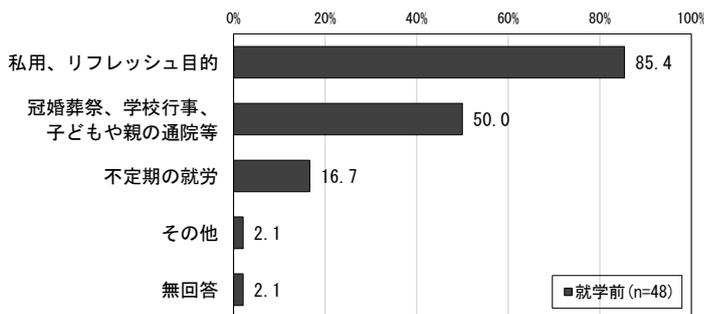
9 子どもの一時預かり等の利用について

①一時預かりサービスの利用意向と目的別年間当たりの利用希望日数 【就学前保護者：問19/MA】

- 「利用したい」が32.4%となっています。
- 年齢別では、「利用したい」は“1歳児”が57.1%で最も高く、“2歳児”が20.8%で最も低くなっています。
- 利用希望者の利用目的は、「私用、リフレッシュ目的」が85.4%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」（50.0%）、「不定期の就労」（16.7%）と続きます。
- 年齢別では、どの年齢も「私用、リフレッシュ目的」が最も高く、“5歳児”は「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」も同率で最も高くなっています。
- 利用目的別の年間当たり希望日数は、どの目的も「1～5日」が最も高くなっています。



	合計	問19 一時預かりサービスの利用希望			
		利用したい	利用する必要はない	無回答	
全体	148	48	97	3	
	100.0	32.4	65.5	2.0	
問2 年齢	0歳児	10	4	6	0
		100.0	40.0	60.0	0.0
	1歳児	14	8	5	1
		100.0	57.1	35.7	7.1
	2歳児	24	5	18	1
		100.0	20.8	75.0	4.2
	3歳児	25	8	16	1
	100.0	32.0	64.0	4.0	
4歳児	39	15	24	0	
	100.0	38.5	61.5	0.0	
5歳児	36	8	28	0	
	100.0	22.2	77.8	0.0	



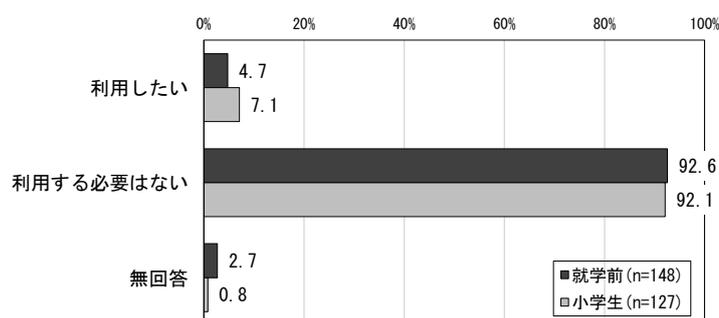
	合計	問19-1 利用したい目的					無回答
		私用、リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	不定期の就労	その他		
全体	48	41	24	8	1	1	
	100.0	85.4	50.0	16.7	2.1	2.1	
問2 年齢	0歳児	4	1	2	0	0	
		100.0	100.0	25.0	50.0	0.0	
	1歳児	8	2	0	0	0	
		100.0	100.0	25.0	0.0	0.0	
	2歳児	5	4	0	0	0	
		100.0	100.0	80.0	0.0	0.0	
3歳児	8	5	3	1	0		
	100.0	87.5	62.5	37.5	12.5		
4歳児	15	7	3	0	1		
	100.0	80.0	46.7	20.0	6.7		
5歳児	8	5	0	0	0		
	100.0	62.5	62.5	0.0	0.0		

[利用目的別年間当たり希望日数]

利用目的	回答者数	1～5日	6～10日	11～30日	31日以上	無回答	平均	最大
ア. 私用、リフレッシュ	41	41.5	22.0	29.3	4.9	2.4	11.3日	60日
イ. 冠婚葬祭や親の通院等	24	58.3	20.8	16.7	0.0	4.2	5.8日	12日
ウ. 不定期の就労	8	50.0	12.5	25.0	12.5	0.0	13.8日	60日
エ. その他	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5日	5日
計	48	33.3	14.6	35.4	10.4	6.3	15.5日	84日

②ショートステイの利用意向と理由別年間当たりの利用希望日数【就学前保護者：問20/MA、
小1～小3保護者：問12/MA】

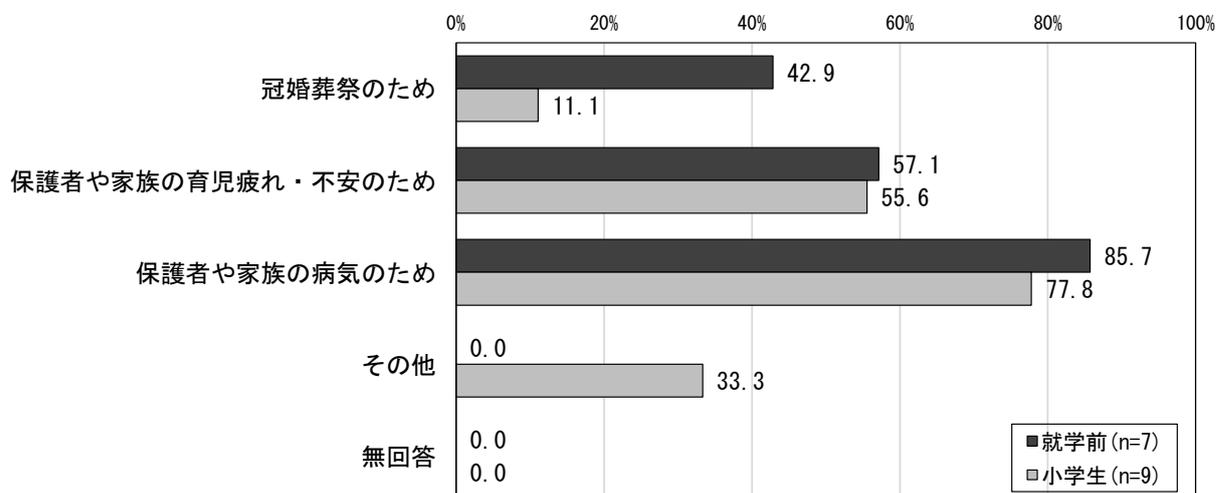
- 「利用したい」が就学前は4.7%、小学生は7.1%となっています。
- 就学前の年齢別では、「利用したい」は“3歳児”（8.0%）と“4歳児”（7.7%）が高くなっています。
- 小学生の学年別では、「利用したい」は“1年生”が11.1%で最も高くなっています。



- 利用希望者の利用目的は、就学前と小学生ともに「保護者や家族の病気のため」が最も高く、就学前が85.7%、小学生が77.8%となっています。
- 利用目的別の年間当たり希望日数は、就学前と小学生ともに、どの目的も「1～5日」が最も高くなっています。

	合計	問20 短期入所生活援助事業の利用希望			
		利用したい	利用する必要はない	無回答	
全体	148 100.0	7 4.7	137 92.6	4 2.7	
問2 年齢	0歳児	10 100.0	0 0.0	10 100.0	0 0.0
	1歳児	14 100.0	0 0.0	13 92.9	1 7.1
	2歳児	24 100.0	1 4.2	21 87.5	2 8.3
	3歳児	25 100.0	2 8.0	22 88.0	1 4.0
	4歳児	39 100.0	3 7.7	36 92.3	0 0.0
	5歳児	36 100.0	1 2.8	35 97.2	0 0.0

	合計	問12 短期入所生活援助事業の利用希望			
		利用したい	利用する必要はない	無回答	
全体	127 100.0	9 7.1	117 92.1	1 0.8	
問2 学年	1年生	36 100.0	4 11.1	32 88.9	0 0.0
	2年生	46 100.0	3 6.5	43 93.5	0 0.0
	3年生	44 100.0	2 4.5	41 93.2	1 2.3



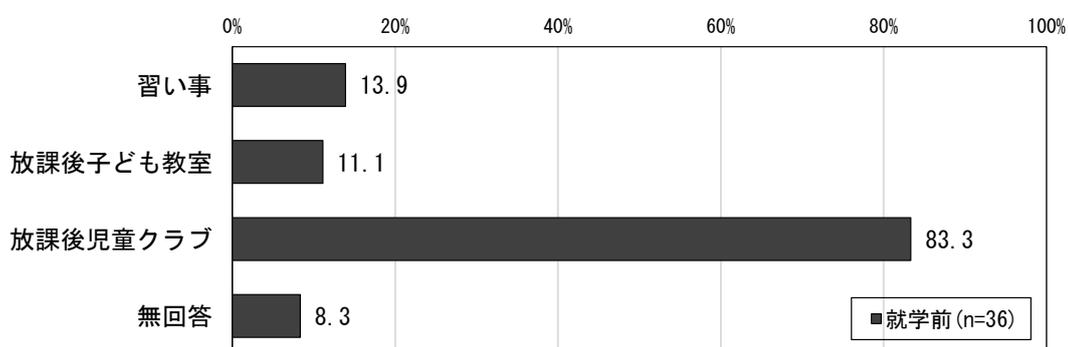
[利用目的別年間当たり希望日数]

	利用目的	回答者数	希望日数				平均	最大
			1～5日	6～10日	11日以上	無回答		
就学前	ア. 冠婚葬祭	3	66.7	0.0	0.0	33.3	1.0日	1日
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	4	75.0	0.0	0.0	25	2.3日	5日
	ウ. 保護者や家族の病気	6	66.7	0.0	16.7	16.7	5.6日	12日
	エ. その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0日	0日
	計	7	57.1	14.3	14.3	14.3	6.2日	12日
小学生	ア. 冠婚葬祭	1	100.0	0.0	0.0	0	2.0日	2日
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	5	60.0	40.0	0.0	0	4.8日	10日
	ウ. 保護者や家族の病気	7	57.1	28.6	0.0	14.3	5.3日	10日
	エ. その他	3	100.0	0.0	0.0	0.0	3.7日	5日
	計	9	33.3	22.2	22.2	22.2	9.4日	22日

10 5歳児の小学校就学後の放課後の過ごし方について

①小学校低学年時の放課後に過ごさせたい場所 【就学前保護者：問21/MA】

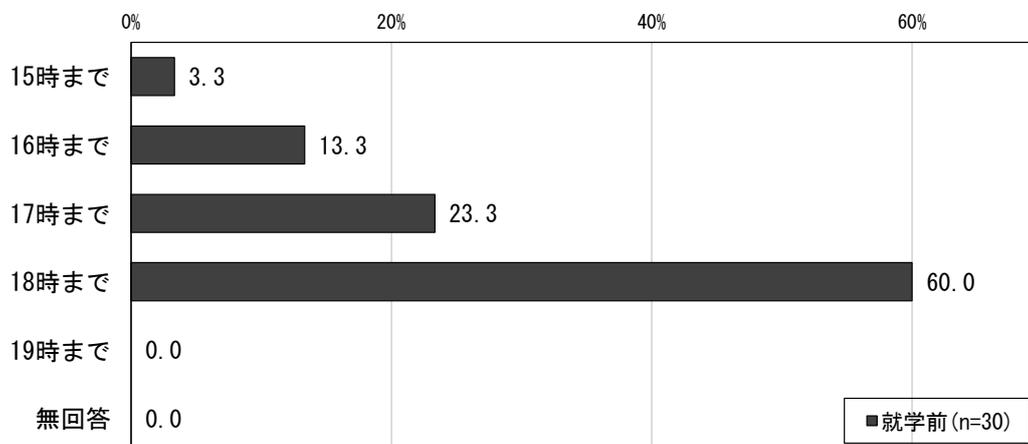
- 「放課後児童クラブ（学童保育）」が83.3%で最も高く、「習い事」が13.9%、「放課後子ども教室」が11.1%となっています。
- 過ごさせたい場所別の週当たり利用希望日数については、【習い事】と【放課後子ども教室】は「1日」が、【放課後児童クラブ】は「5日」がそれぞれ最も高くなっています。
- 【放課後児童クラブ】の利用希望終了時刻については、「18時まで」が60.0%で最も高くなっています。



[過ごさせたい場所別週当たり利用希望日数]

過ごさせたい場所	回答者数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答	平均
1. 習い事	5	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	2.2日
2. 放課後子ども教室	4	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	3.0日
3. 放課後児童クラブ	30	0.0	0.0	6.7	3.3	90.0	0.0	4.8日

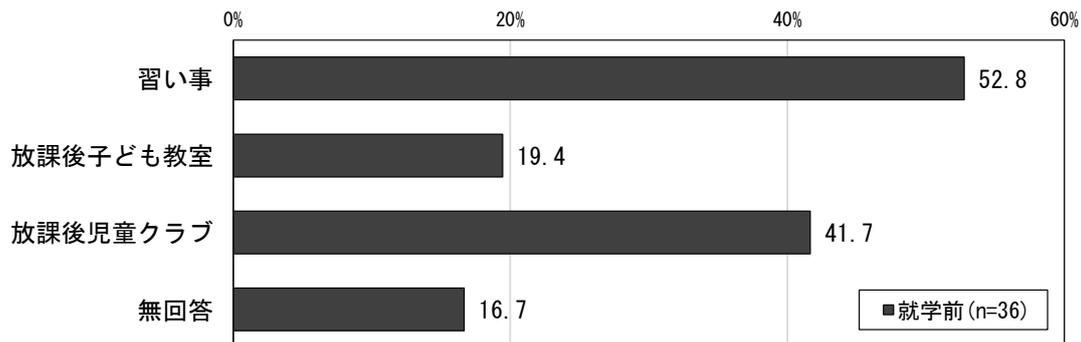
[放課後児童クラブの利用希望終了時刻]



②小学校高学年時の放課後に過ごさせたい場所

【就学前保護者：問22/MA】

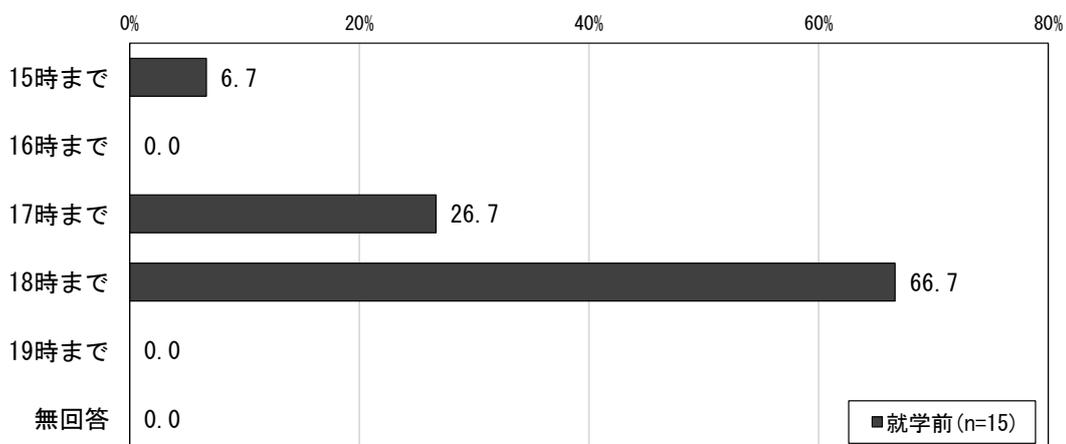
- 「習い事」が52.8%で最も高く、「放課後児童クラブ（学童保育）」が41.7%、「放課後子ども教室」が19.4%となっています。
- 過ごさせたい場所別週当たりの利用希望日数は、【習い事】と【放課後子ども教室】は「3日」が、【放課後児童クラブ】は「5日」がそれぞれ最も高くなっています。
- 【放課後児童クラブ】の利用希望終了時刻は、「18時まで」が66.7%で最も高くなっています。



[過ごさせたい場所別週当たり利用希望日数]

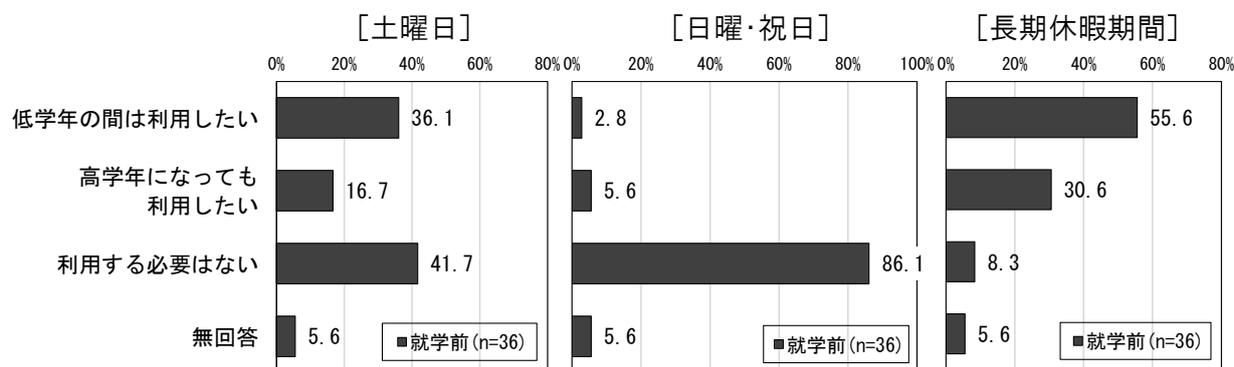
過ごさせたい場所	回答者数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答	平均
1. 習い事	19	15.8	26.3	36.8	10.5	5.3	5.3	2.6日
2. 放課後子ども教室	7	14.3	28.6	42.9	0.0	0.0	14.3	2.3日
3. 放課後児童クラブ	15	0.0	0.0	20.0	20.0	60.0	0.0	4.4日

[放課後児童クラブの利用希望終了時刻]



②土曜日、日曜・祝日、長期休暇中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望（5歳児）
【就学前保護者：問23(1)～(3)】

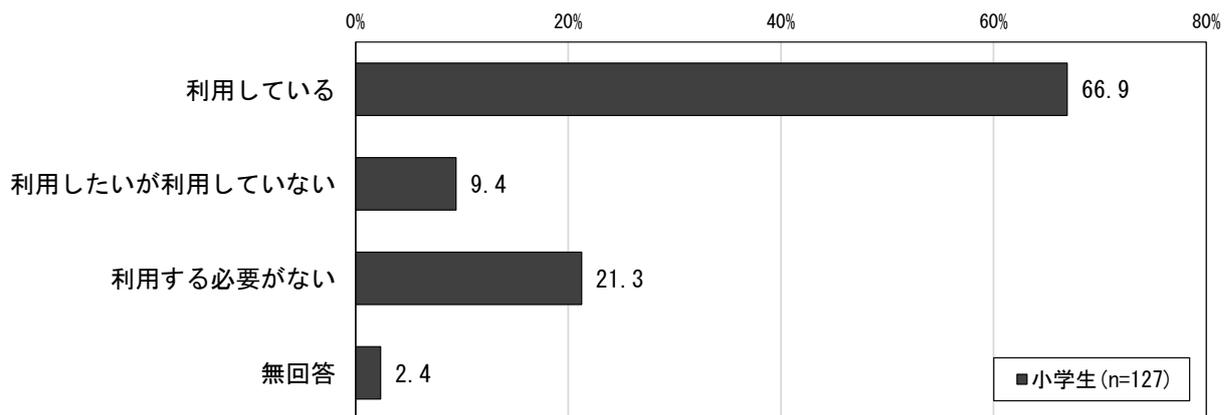
- 土曜日については、「低学年の間は利用したい」が36.1%、「高学年になっても利用したい」が16.7%で、利用希望は合わせて52.8%となっています。
- 日曜・祝日については、「低学年の間は利用したい」が2.8%、「高学年になっても利用したい」が5.6%で、利用希望は合わせて8.4%となっています。
- 長期休暇期間については、「低学年の間は利用したい」が55.6%、「高学年になっても利用したい」が30.6%で、利用希望は合わせて86.2%となっています。



11 小学生の放課後児童クラブ（学童保育）の利用について

①放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況 【小1～小3保護者：問9】

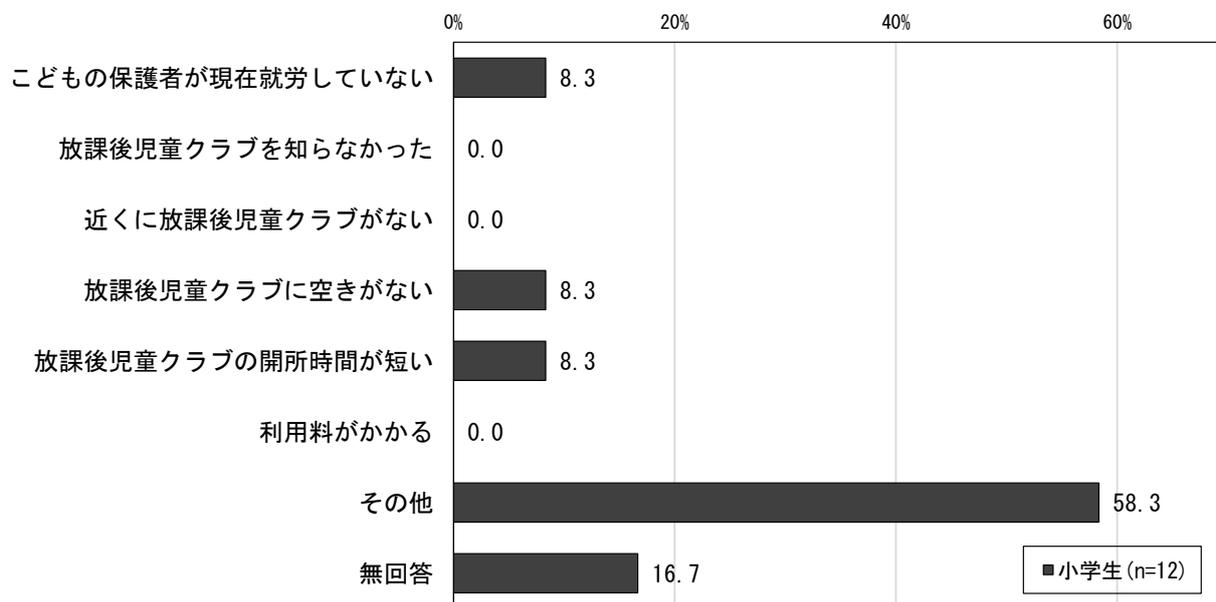
- 「利用している」が66.9%、「利用したいが利用していない」が9.4%、「利用する必要がない」が21.3%となっています。
- 学年別では、「利用している」は“1年生”が80.6%で最も高く、“2年生”が65.2%、“3年生”が59.1%で、学年が上がるにしたがい低下しています。また、「利用したいが利用していない」が“1年生”は13.9%で、他の学年に比べ高くなっています。



	合計	問9 放課後児童クラブの利用状況				
		利用して いる	利用した いが利用 していな い	利用する 必要がな い	無回答	
全体	127 100.0	85 66.9	12 9.4	27 21.3	3 2.4	
問 2 学 年	1年生	36 100.0	29 80.6	5 13.9	2 5.6	0 0.0
	2年生	46 100.0	30 65.2	3 6.5	12 26.1	1 2.2
	3年生	44 100.0	26 59.1	4 9.1	13 29.5	1 2.3

②放課後児童クラブ(学童保育)を利用していない理由 【小1～小3保護者:問9-1/MA】

- 「その他」が58.3%で最も高くなっています。



[その他の内容]

○夏休み等にお願ひしたい時間に空いていないから利用しなかったが、最近ではメンタル次第で泣きながらお留守番している事もあり、利用しようと考えている。

○時期を決めているので。

○夏休みに利用予定。

○病気の治療中のため。

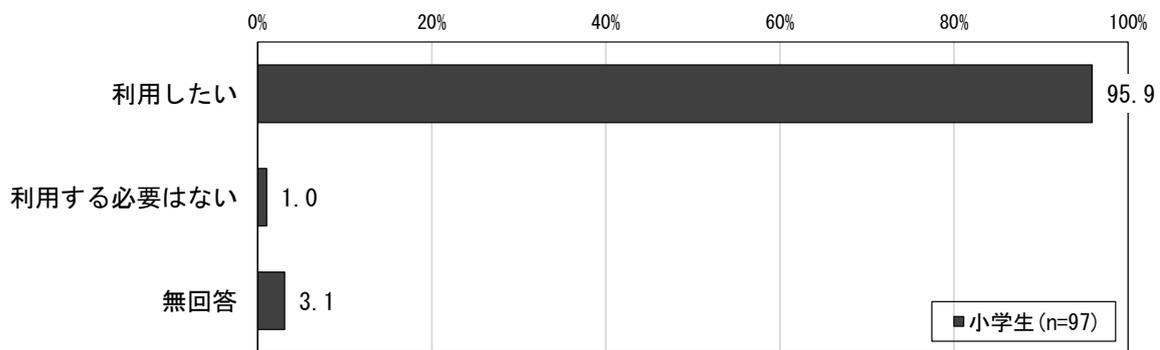
○利用したいが、詳細を知らず、申請に至っていない(興味がある程度)。子ども達は利用したがっている。

○育休中である。

○育休であるため。

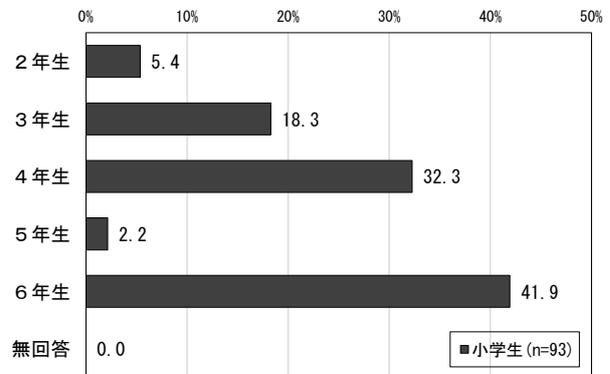
③放課後児童クラブ（学童保育）の今後の利用希望（放課後児童クラブ利用者及び利用意向を持つ未利用者） 【小1～小3保護者：問9-2(1)～(3)】

- 平日に「利用したい」が95.9%となっています。
- 学年別では、「利用したい」は“2年生”が100.0%で最も高く、最も低い“3年生”で90.0%となっています。
- 利用したい学年は、「6年生」が41.9%で最も高く、次いで「4年生」（32.3%）と続きます。
- 週当たりの利用希望日数は、「5日」が91.4%で最も高くなっています。
- 利用希望終了時刻は、「18時まで」（44.1%）と「17時まで」（40.9%）が大差なく、「19時まで」が9.7%となっています。

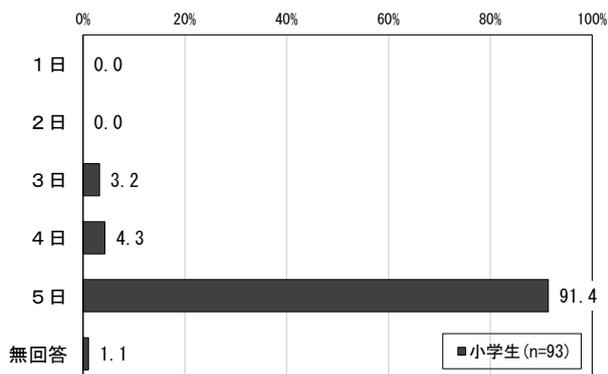


		合計	問9-2(1) 放課後児童クラブの平日の利用希望		
			利用したい	利用する必要はない	無回答
全体		97 100.0	93 95.9	1 1.0	3 3.1
問2 学年	1年生	34 100.0	33 97.1	0 0.0	1 2.9
	2年生	33 100.0	33 100.0	0 0.0	0 0.0
	3年生	30 100.0	27 90.0	1 3.3	2 6.7

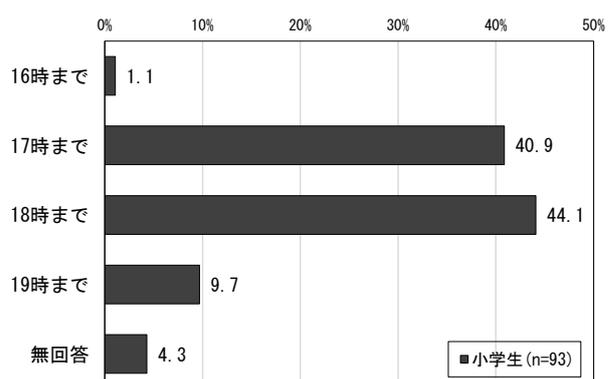
[利用したい学年]



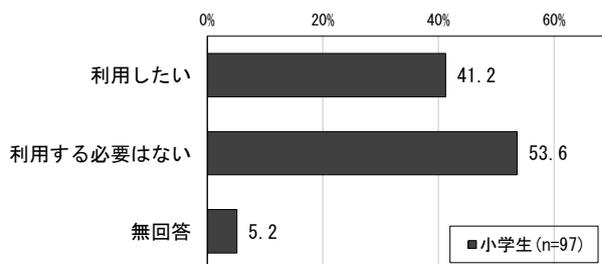
[週当たり利用希望日数]



[利用希望終了時刻]

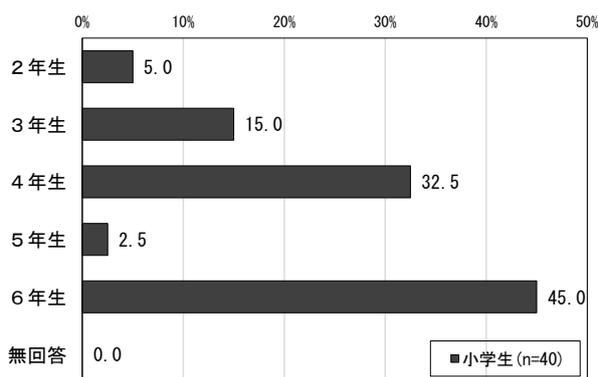


- 土曜日に「利用したい」が41.2%となっています。
- 学年別では、「利用したい」は“1年生”が52.9%で最も高く、最も低い“3年生”で26.7%となっています。
- 利用したい学年は、「6年生」が45.0%で最も高く、次いで「4年生」(32.5%)と続きます。

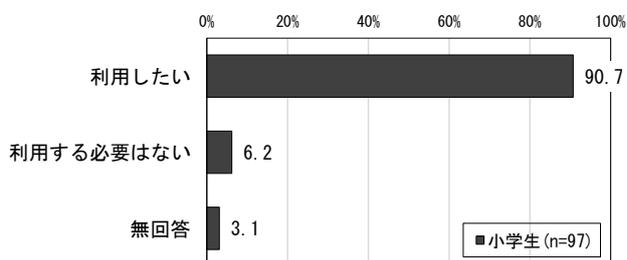


		合計	問9-2(2) 放課後児童クラブの土曜日の利用希望		
			利用したい	利用する必要はない	無回答
全体		97	40	52	5
		100.0	41.2	53.6	5.2
問2 学年	1年生	34	18	13	3
		100.0	52.9	38.2	8.8
	2年生	33	14	19	0
		100.0	42.4	57.6	0.0
3年生	30	8	20	2	
	100.0	26.7	66.7	6.7	

[利用したい学年]

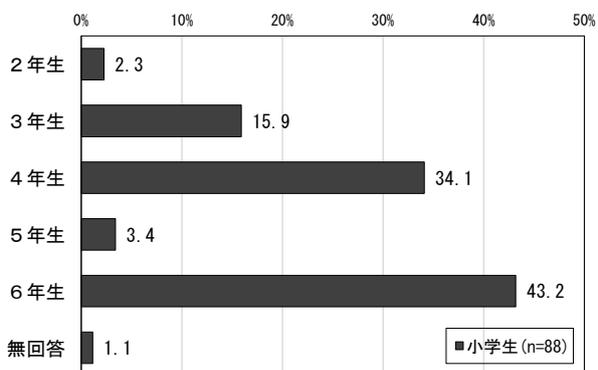


- 長期休暇期間に「利用したい」が90.7%となっています。
- 学年別では、「利用したい」は“1年生”(91.2%)と“2年生”(93.9%)が9割台、最も低い“3年生”で86.7%となっています。
- 利用したい学年は、「6年生」が43.2%で最も高く、次いで「4年生」(34.1%)と続きます。



		合計	問9-2(3) 放課後児童クラブの長期休暇期間の利用希望		
			利用したい	利用する必要はない	無回答
全体		97	88	6	3
		100.0	90.7	6.2	3.1
問2 学年	1年生	34	31	2	1
		100.0	91.2	5.9	2.9
	2年生	33	31	2	0
		100.0	93.9	6.1	0.0
3年生	30	26	2	2	
	100.0	86.7	6.7	6.7	

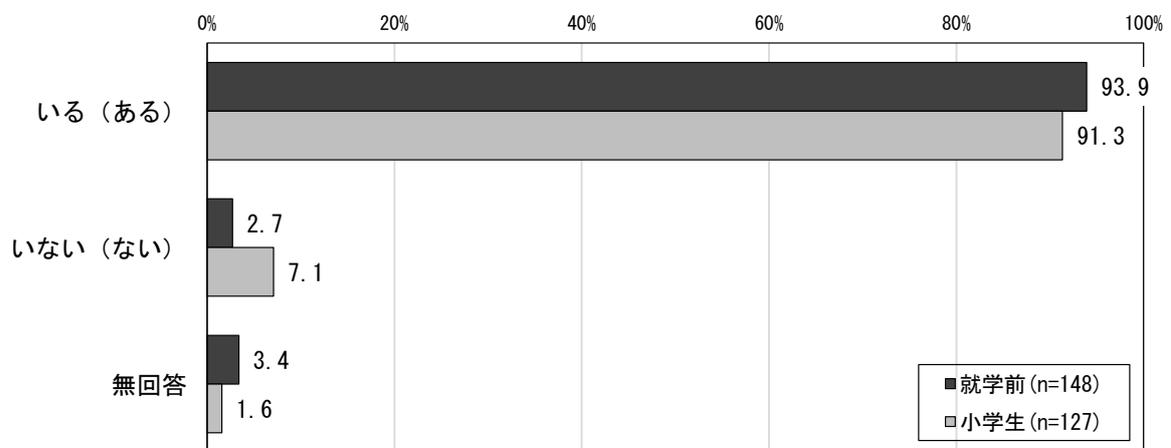
[利用したい学年]



12 子育てについての不安や子育て全般について

①子育てについて気軽に相談できる人や場所の有無 【就学前保護者：問24、小1～小3保護者：問13】

- 「いる（ある）」が就学前は93.9%、小学生は91.3%で大差ありません。一方、「いない（ない）」が就学前は2.7%、小学生は7.1%で、小学生が4.4ポイント高くなっています。
- 就学前の年齢別では、「いない（ない）」は“3歳児”（4.0%）と“4歳児”（7.7%）でみられ、他の年齢は該当無しとなっています。
- 小学生の学年別では、「いない（ない）」は“2年生”が8.7%で最も高く、“3年生”が6.8%、“1年生”が2.8%となっています。



	合計	問24 子育てについて気軽に相談できる人や場所の有無			
		いる (ある)	いない (ない)	無回答	
全体	148 100.0	139 93.9	4 2.7	5 3.4	
問2 年齢	0歳児	10 100.0	10 100.0	0 0.0	0 0.0
	1歳児	14 100.0	13 92.9	0 0.0	1 7.1
	2歳児	24 100.0	24 100.0	0 0.0	0 0.0
	3歳児	25 100.0	23 92.0	1 4.0	1 4.0
	4歳児	39 100.0	35 89.7	3 7.7	1 2.6
	5歳児	36 100.0	34 94.4	0 0.0	2 5.6

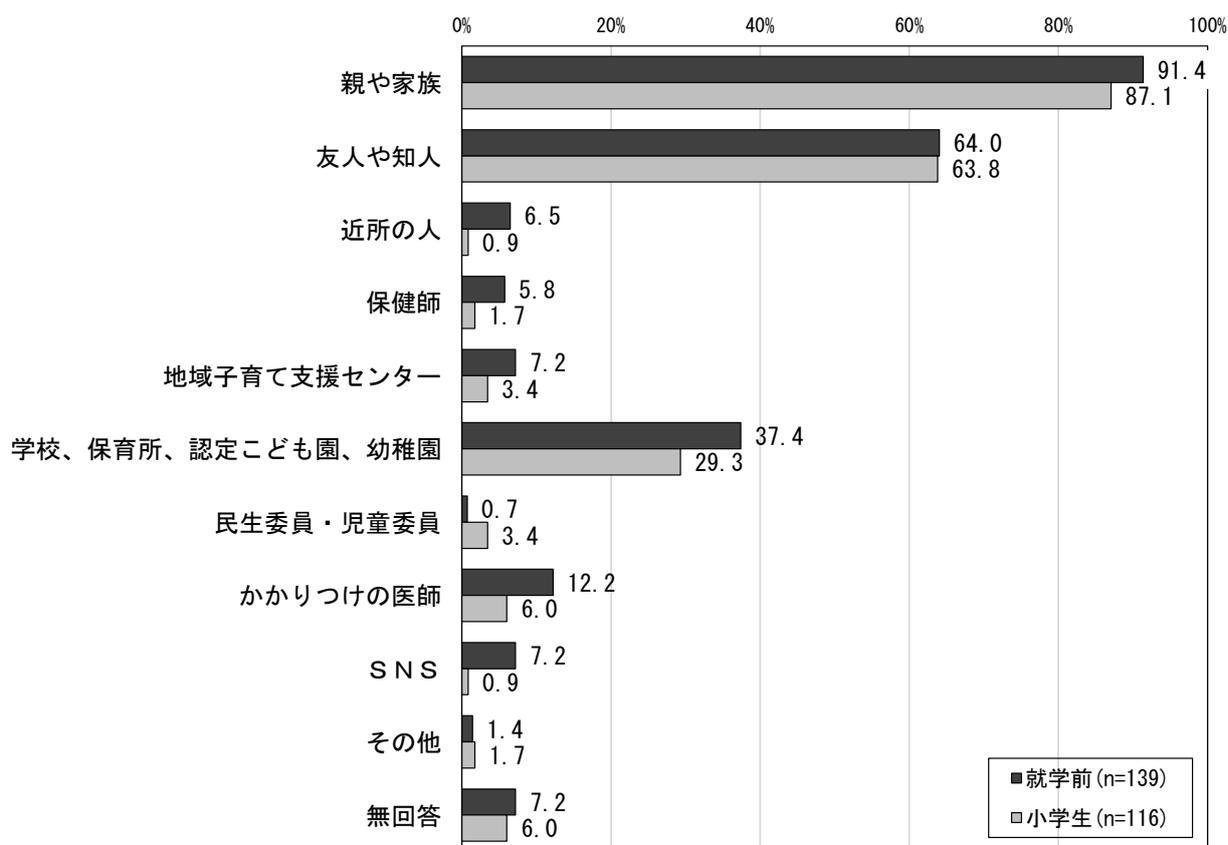
	合計	問13 子育てについて気軽に相談できる人の有無			
		いる (ある)	いない (ない)	無回答	
全体	127 100.0	116 91.3	9 7.1	2 1.6	
問2 学年	1年生	36 100.0	34 94.4	1 2.8	1 2.8
	2年生	46 100.0	42 91.3	4 8.7	0 0.0
	3年生	44 100.0	40 90.9	3 6.8	1 2.3

②気軽に相談できる人や場所（相談先がある方）

【就学前保護者：問24-1 / MA、

小1～小3保護者：問13-1 / MA】

- 就学前と小学生ともに「親や家族」が最も高く、就学前が91.4%、小学生が87.1%となっています。次いでともに「友人や知人」、「学校、保育所、認定こども園、幼稚園」と続きます。また、概ねどの相談先も就学前が小学生に比べ高くなっています。
- 就学前の年齢別では、どの年齢も「親や家族」が最も高く、次いで「友人や知人」となっています。3位は“0歳児”以外は「学校、保育所、認定こども園、幼稚園」、「0歳児」は「かかりつけの医師」となっています。



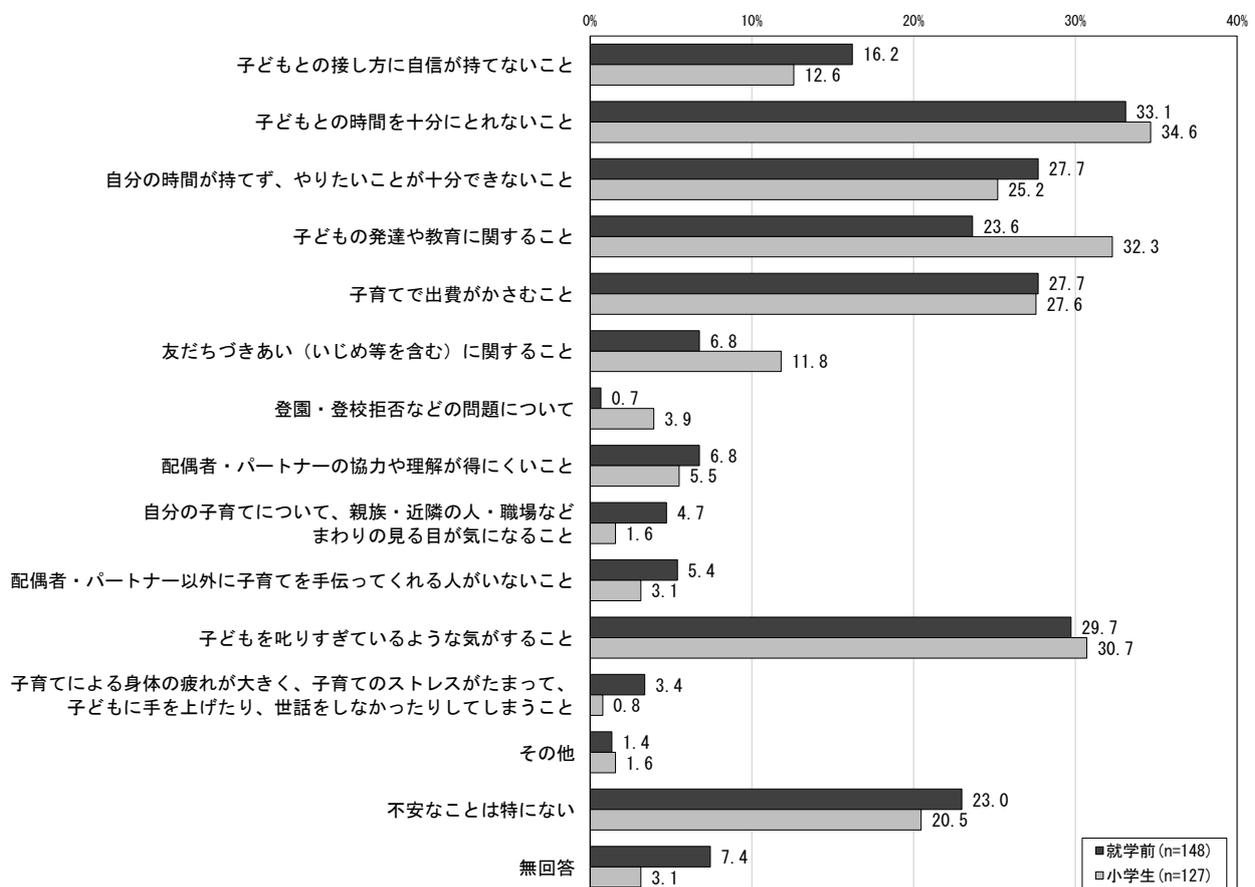
	合計	問24-1 相談先											
		親や家族	友人や知人	近所の人	保健師	地域子育て支援センター	学校、保育所、認定こども園、幼稚園	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	SNS	その他	無回答	
全体	139 100.0	127 91.4	89 64.0	9 6.5	8 5.8	10 7.2	52 37.4	1 0.7	17 12.2	10 7.2	2 1.4	10 7.2	
問2 年齢	0歳児	10 100.0	9 90.0	5 50.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0
	1歳児	13 100.0	13 100.0	10 76.9	0 0.0	1 7.7	0 0.0	5 38.5	1 7.7	2 15.4	0 0.0	0 0.0	
	2歳児	24 100.0	22 91.7	15 62.5	0 0.0	1 4.2	3 12.5	11 45.8	0 0.0	4 16.7	2 8.3	0 0.0	2 8.3
	3歳児	23 100.0	22 95.7	15 65.2	3 13.0	2 8.7	3 13.0	10 43.5	0 0.0	3 13.0	2 8.7	1 4.3	1 4.3
	4歳児	35 100.0	31 88.6	19 54.3	3 8.6	2 5.7	2 5.7	15 42.9	0 0.0	5 14.3	1 2.9	0 0.0	4 11.4
	5歳児	34 100.0	30 88.2	25 73.5	2 5.9	1 2.9	0 0.0	10 29.4	0 0.0	1 2.9	2 5.9	0 0.0	3 8.8

- 小学生の学年別では、どの学年も「親や家族」が最も高く、次いで「友人や知人」、「学校、保育所、認定こども園、幼稚園」となっています。

	合計	問13-1 気軽に相談できる人や場所										
		親や家族	友人や知人	近所の人	保健師	地域子育て支援センター	学校、保育所、認定こども園、幼稚園	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	SNS	その他	無回答
全体	116	101	74	1	2	4	34	4	7	1	2	7
	100.0	87.1	63.8	0.9	1.7	3.4	29.3	3.4	6.0	0.9	1.7	6.0
問2 学年	1年生	34	29	24	0	0	1	12	2	4	0	3
		100.0	85.3	70.6	0.0	0.0	2.9	35.3	5.9	11.8	0.0	8.8
	2年生	42	37	25	1	1	1	13	0	1	0	2
		100.0	88.1	59.5	2.4	2.4	2.4	31.0	0.0	2.4	0.0	4.8
3年生	40	35	25	0	1	2	9	2	2	1	2	
	100.0	87.5	62.5	0.0	2.5	5.0	22.5	5.0	5.0	2.5	5.0	

③子育てに関してや子育てをする上で日常悩んでいること 【就学前保護者：問25/MA、小1～小3保護者：問14/MA】

- 「不安なことは特にない」と無回答を除くと、就学前は69.6%が、小学生は76.4%が、悩みや気になることをあげています。その中では、就学前と小学生ともに「子どもとの時間を十分にとれないこと」が最も高く、次いで就学前は「子どもを叱りすぎているような気がすること」、「自分の時間が持てず、やりたいことが十分できないこと」と「子育てで出費がかさむこと」と続き、小学生は「子どもの発達や教育に関すること」、「子どもを叱りすぎているような気がすること」と続きます。

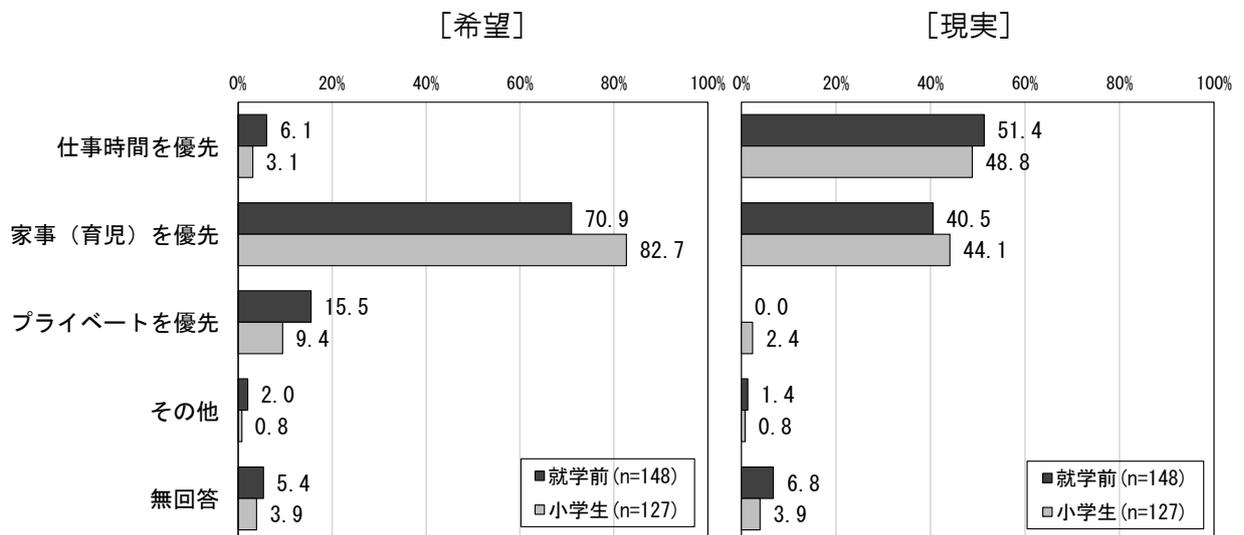


- 就学前の年齢別では、悩みや気になることのトップは概ね全体のトップ3のいずれかになっていますが、これ以外では、“2歳児”は「子どもとの接し方に自信が持てないこと」と「子どもの発達や教育に関すること」が「子どもとの時間を十分にとれないこと」と「子どもを叱りすぎているような気がする」と同率でトップにあげられます。
- 小学生の学年別では、“2年生”と“3年生”は全体のトップである「子どもとの時間を十分にとれないこと」が、“1年生”は「子育てで出費がかさむこと」が、それぞれトップとなっています。

	合計	問25 子育てをする上で悩んでいることや気になること															
		子どもとの接し方に自信が持てないこと	子どもとの時間を十分にとれないこと	自分の時間が持てず、やりたいことができないこと	子どもの発達や教育に関すること	子育てで出費がかさむこと	友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること	登園・登校拒否などの問題について	配偶者・パートナーの協力や理解が得にくいこと	自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子どもを叱りすぎているような気がする	子育てによる身体の疲れが大きく、子育てのストレスがたまって、子どもに手を上げたり、世話をしなったりしてしまうこと	その他	不安なことはない	無回答	
全体	148 100.0	24 16.2	49 33.1	41 27.7	35 23.6	41 27.7	10 6.8	1 0.7	10 6.8	7 4.7	8 5.4	44 29.7	5 3.4	2 1.4	34 23.0	11 7.4	
問2 年齢	0歳児	10 100.0	0 0.0	1 10.0	3 30.0	2 20.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	4 40.0	0 0.0
	1歳児	14 100.0	2 14.3	2 14.3	5 35.7	0 0.0	3 21.4	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	2 14.3	0 0.0	1 7.1	4 28.6	2 14.3
	2歳児	24 100.0	8 33.3	8 33.3	5 20.8	8 33.3	4 16.7	1 4.2	0 0.0	1 4.2	1 4.2	3 12.5	8 33.3	0 0.0	0 0.0	5 20.8	2 8.3
	3歳児	25 100.0	4 16.0	7 28.0	5 20.0	4 16.0	7 28.0	0 0.0	0 0.0	2 8.0	1 4.0	0 0.0	11 44.0	3 12.0	0 0.0	7 28.0	1 4.0
	4歳児	39 100.0	6 15.4	16 41.0	13 33.3	13 33.3	14 35.9	4 10.3	1 2.6	3 7.7	3 7.7	2 5.1	12 30.8	1 2.6	0 0.0	6 15.4	3 7.7
	5歳児	36 100.0	4 11.1	15 41.7	10 27.8	8 22.2	9 25.0	4 11.1	0 0.0	3 8.3	2 5.6	0 0.0	9 25.0	1 2.8	1 2.8	8 22.2	3 8.3
問2 学年	全体	127 100.0	16 12.6	44 34.6	32 25.2	41 32.3	35 27.6	15 11.8	5 3.9	7 5.5	2 1.6	4 3.1	39 30.7	1 0.8	2 1.6	26 20.5	4 3.1
問2 学年	1年生	36 100.0	4 11.1	9 25.0	8 22.2	10 27.8	11 30.6	4 11.1	1 2.8	1 2.8	0 0.0	1 2.8	9 25.0	0 0.0	0 0.0	9 25.0	2 5.6
	2年生	46 100.0	5 10.9	17 37.0	10 21.7	15 32.6	8 17.4	5 10.9	1 2.2	4 8.7	1 2.2	3 6.5	16 34.8	0 0.0	1 2.2	12 26.1	1 2.2
	3年生	44 100.0	7 15.9	18 40.9	14 31.8	16 36.4	15 34.1	6 13.6	3 6.8	2 4.5	1 2.3	0 0.0	14 31.8	1 2.3	1 2.3	5 11.4	1 2.3

④生活の中での「仕事時間」と「生活時間」の優先度の希望と現実 【就学前保護者：問26、小1～小3保護者：問15】

- 希望については、就学前と小学生ともに「家事（育児）を優先」が最も高く、就学前は70.9%、小学生は82.7%となっています。また、就学前と小学生ともに「プライベートを優先」が「仕事時間を優先」に比べ高くなっています。
- 現実については、就学前と小学生ともに「仕事時間を優先」が最も高く、就学前は51.4%、小学生は48.8%となっています。また、就学前と小学生ともに「プライベートを優先」が低く、就学前は該当無し、小学生は2.4%となっています。
- 就学前の年齢別では、希望はどの年齢も「家事（育児）を優先」が高く、現実「0歳児」と「1歳児」は「家事（育児）を優先」が、「2歳児」以上は「仕事時間を優先」が、最も高くなっています。
- 小学生の学年別では、希望はどの学年も「家事（育児）を優先」が高く、現実「1年生」は「家事（育児）を優先」が、「2年生」と「3年生」は「仕事時間を優先」が、最も高くなっています。



	合計	問26(1) 仕事時間と生活時間の優先度の希望					
		仕事時間を優先	家事（育児）を優先	プライベートを優先	その他	無回答	
全体	148	9	105	23	3	8	
	100.0	6.1	70.9	15.5	2.0	5.4	
問2 年齢	0歳児	10	2	5	1	0	2
		100.0	20.0	50.0	10.0	0.0	20.0
	1歳児	14	0	9	2	1	2
		100.0	0.0	64.3	14.3	7.1	14.3
	2歳児	24	0	15	8	1	0
		100.0	0.0	62.5	33.3	4.2	0.0
	3歳児	25	0	23	1	0	1
	100.0	0.0	92.0	4.0	0.0	4.0	
4歳児	39	4	27	6	1	1	
	100.0	10.3	69.2	15.4	2.6	2.6	
5歳児	36	3	26	5	0	2	
	100.0	8.3	72.2	13.9	0.0	5.6	

	合計	問26(2) 仕事時間と生活時間の優先度の現実					
		仕事時間を優先	家事（育児）を優先	プライベートを優先	その他	無回答	
全体	148	76	60	0	2	10	
	100.0	51.4	40.5	0.0	1.4	6.8	
問2 年齢	0歳児	10	4	5	0	0	1
		100.0	40.0	50.0	0.0	0.0	10.0
	1歳児	14	4	7	0	1	2
		100.0	28.6	50.0	0.0	7.1	14.3
	2歳児	24	14	9	0	0	1
		100.0	58.3	37.5	0.0	0.0	4.2
	3歳児	25	15	8	0	0	2
	100.0	60.0	32.0	0.0	0.0	8.0	
4歳児	39	21	16	0	0	2	
	100.0	53.8	41.0	0.0	0.0	5.1	
5歳児	36	18	15	0	1	2	
	100.0	50.0	41.7	0.0	2.8	5.6	

	合計	問15(1) 仕事時間と生活時間の優先度の希望					
		仕事時間を優先	家事（育児）を優先	プライベートを優先	その他	無回答	
全体	127	4	105	12	1	5	
	100.0	3.1	82.7	9.4	0.8	3.9	
問2 学年	1年生	36	1	30	3	0	2
		100.0	2.8	83.3	8.3	0.0	5.6
	2年生	46	1	40	4	0	1
		100.0	2.2	87.0	8.7	0.0	2.2
3年生	44	2	35	4	1	2	
	100.0	4.5	79.5	9.1	2.3	4.5	

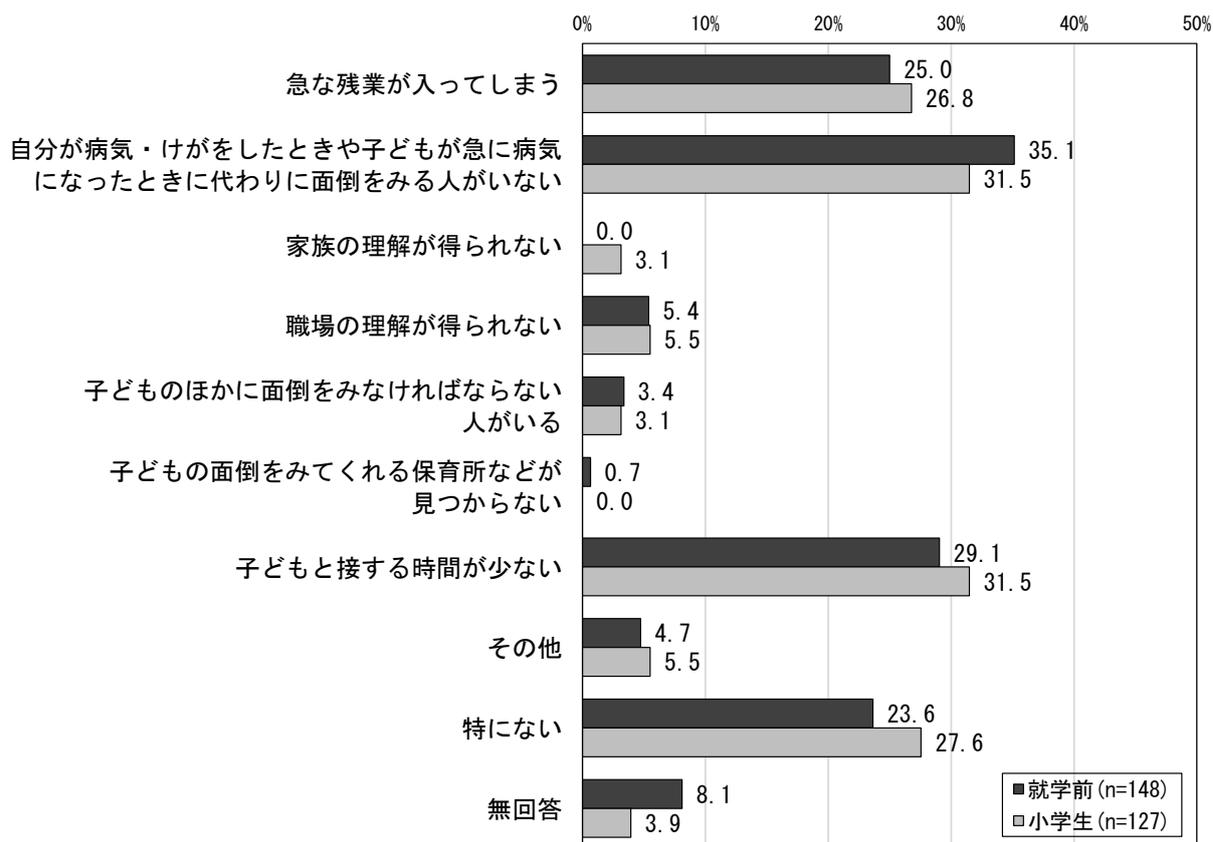
	合計	問15(2) 仕事時間と生活時間の優先度の現実					
		仕事時間を優先	家事（育児）を優先	プライベートを優先	その他	無回答	
全体	127	62	56	3	1	5	
	100.0	48.8	44.1	2.4	0.8	3.9	
問2 学年	1年生	36	15	16	2	1	2
		100.0	41.7	44.4	5.6	2.8	5.6
	2年生	46	25	20	0	0	1
		100.0	54.3	43.5	0.0	0.0	2.2
3年生	44	22	20	0	0	2	
	100.0	50.0	45.5	0.0	0.0	4.5	

⑤仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること

【就学前保護者：問27/MA、

小1～小3保護者：問16/MA】

- 就学前は「自分が病気・けがをしたときや子どもが急に病気になったときに代わりに面倒をみる人がいない」が35.1%で最も高く、小学生はこれと「子どもと接する時間が少ない」がともに31.5%で最も高くなっています。
- 就学前の年齢別では、“0歳児”で「自分が病気・けがをしたときや子どもが急に病気になったときに代わりに面倒をみる人がいない」が60.0%と特に高くなっています。



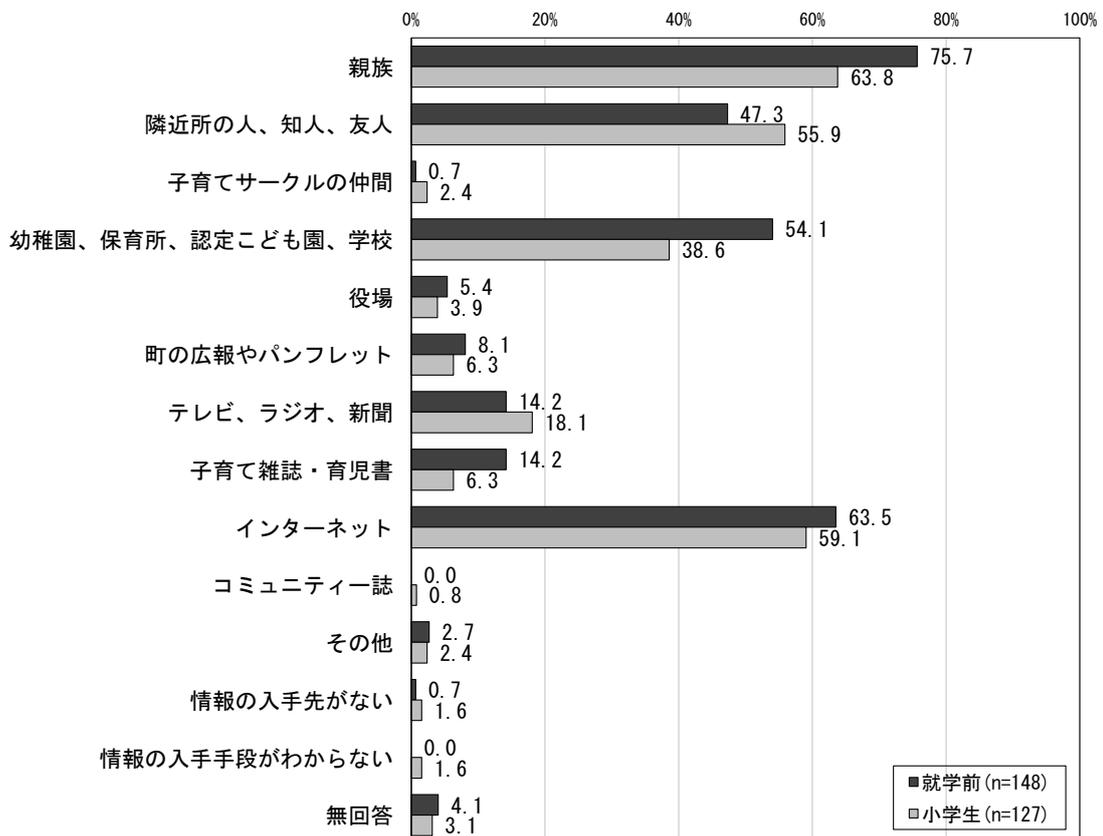
	合計	問27 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること										
		急な残業が入ってしまう	自分が病気・けがをしたときや子どもが急に病気になったときに代わりに面倒をみる人がいない	家族の理解が得られない	職場の理解が得られない	子どものほかに面倒をみななければならない人がいる	子どもの面倒をみってくれる保育所などが見つからない	子どもと接する時間が少ない	その他	特にない	無回答	
全体	148 100.0	37 25.0	52 35.1	0 0.0	8 5.4	5 3.4	1 0.7	43 29.1	7 4.7	35 23.6	12 8.1	
問2 年齢	0歳児	10 100.0	2 20.0	6 60.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0
	1歳児	14 100.0	1 7.1	5 35.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	1 7.1	5 35.7	1 7.1	
	2歳児	24 100.0	6 25.0	8 33.3	0 0.0	2 8.3	1 4.2	0 0.0	7 29.2	0 0.0	9 37.5	1 4.2
	3歳児	25 100.0	7 28.0	8 32.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	7 28.0	0 0.0	5 20.0	4 16.0
	4歳児	39 100.0	11 28.2	14 35.9	0 0.0	2 5.1	1 2.6	0 0.0	10 25.6	2 5.1	9 23.1	3 7.7
	5歳児	36 100.0	10 27.8	11 30.6	0 0.0	2 5.6	2 5.6	0 0.0	13 36.1	4 11.1	4 11.1	3 8.3

- 小学生の学年別では「特にない」を除くと、“1年生”と“3年生”は「子どもと接する時間がない」が、“2年生”は「自分が病気・けがをしたときや子どもが急に病気になったときに代わりに面倒をみる人がいない」が、それぞれ最も高くなっています。

	合計	問16 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること										
		急な残業が入ってしまう	自分が病気・けがをしたときや子どもが急に病気になったときに代わりに面倒をみる人がいない	家族の理解が得られない	職場の理解が得られない	子どものほかに面倒をみなければいけない人がいる	子どもの面倒を見してくれる保育所などが見つからない	子どもと接する時間が少ない	その他	特にない	無回答	
全体	127 100.0	34 26.8	40 31.5	4 3.1	7 5.5	4 3.1	0 0.0	40 31.5	7 5.5	35 27.6	5 3.9	
問2 学年	1年生	36 100.0	6 16.7	11 30.6	2 5.6	1 2.8	3 8.3	0 0.0	13 36.1	1 2.8	10 27.8	1 2.8
	2年生	46 100.0	13 28.3	14 30.4	2 4.3	4 8.7	1 2.2	0 0.0	11 23.9	4 8.7	15 32.6	2 4.3
	3年生	44 100.0	15 34.1	14 31.8	0 0.0	2 4.5	2 0.0	0 0.0	16 36.4	2 4.5	10 22.7	2 4.5

◎子育てに関する情報の入手先 【就学前保護者：問28/MA、小1～小3保護者：問17/MA】

- 就学前と小学生ともに「親族」が最も高く、次いで「インターネット」で、就学前は「幼稚園、保育所、認定こども園、学校」と続き、小学生は「隣近所の人、知人、友人」と続きます。一方、「情報の入手先がない」や「情報の入手手段がわからない」は2%以下となっています。



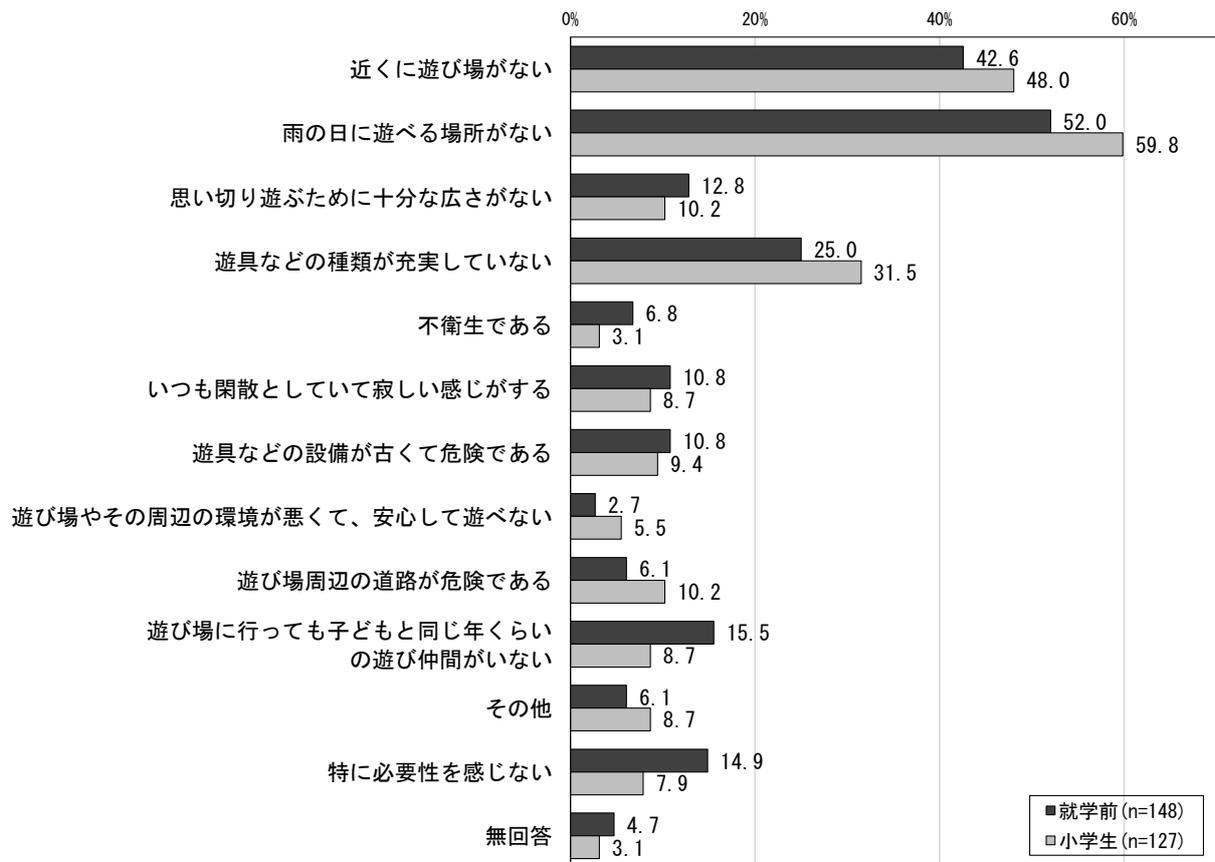
- 就学前の年齢別では、“1歳児”は「インターネット」が85.7%で特に高く、“0歳児”と“4歳児”は「親族」と「インターネット」が同率で最も高く、他の年齢は「親族」が最も高くなっています。
- 小学生の学年別では、“1年生”と“2年生”は「親族」が、“3年生”は「インターネット・SNS等」が、それぞれ最も高くなっています。

	合計	問28 子育てに関する情報の入手先													無回答	
		親族	隣近所の人、知人、友人	子育てサークルの仲間	幼稚園、保育所、認定こども園、学校	役場	町の広報やパンフレット	テレビ、ラジオ、新聞	子育て雑誌・育児書	インターネット	コミュニティー誌	その他	情報の入手先がない	情報の入手手段がわからない		
全体	148 100.0	112 75.7	70 47.3	1 0.7	80 54.1	8 5.4	12 8.1	21 14.2	21 14.2	94 63.5	0 0.0	4 2.7	1 0.7	0 0.0	6 4.1	
問2 年齢	0歳児	10 100.0	6 60.0	4 40.0	0 0.0	4 40.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	6 60.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	1歳児	14 100.0	10 71.4	6 42.9	0 0.0	9 64.3	0 0.0	1 7.1	3 21.4	12 85.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	
	2歳児	24 100.0	19 79.2	12 50.0	0 0.0	11 45.8	2 8.3	1 4.2	3 12.5	5 20.8	16 66.7	0 0.0	1 4.2	0 0.0	1 4.2	
	3歳児	25 100.0	19 76.0	13 52.0	1 4.0	15 60.0	1 4.0	3 12.0	2 8.0	4 16.0	13 52.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 16.0	
	4歳児	39 100.0	27 69.2	15 38.5	0 0.0	22 56.4	3 7.7	3 7.7	7 17.9	5 12.8	27 69.2	0 0.0	1 2.6	1 2.6	0 0.0	2 5.1
	5歳児	36 100.0	31 86.1	20 55.6	0 0.0	19 52.8	0 0.0	3 8.3	5 13.9	5 13.9	20 55.6	0 0.0	1 2.8	0 0.0	0 0.0	1 2.8

	合計	問17 子育てに関する情報の入手先													無回答
		親族 (親、きょうだいなど)	隣近所の人、知人、友人	子育てサークルの仲間	幼稚園、保育所、認定こども園、学校	役場	町の広報やパンフレット	テレビ、ラジオ、新聞	子育て雑誌・育児書	インターネット・SNS等	コミュニティー誌	その他	情報の入手先がない	情報の入手手段がわからない	
全体	127 100.0	81 63.8	71 55.9	3 2.4	49 38.6	5 3.9	8 6.3	23 18.1	8 6.3	75 59.1	1 0.8	3 2.4	2 1.6	2 1.6	4 3.1
問2 学年	1年生	36 100.0	24 66.7	21 58.3	0 0.0	15 41.7	1 2.8	0 0.0	7 19.4	2 5.6	20 55.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.8
	2年生	46 100.0	31 67.4	26 56.5	0 0.0	18 39.1	1 2.2	4 8.7	9 19.6	2 4.3	28 60.9	1 2.2	1 2.2	0 0.0	2 4.3
	3年生	44 100.0	25 56.8	24 54.5	3 6.8	15 34.1	3 6.8	4 9.1	6 13.6	4 9.1	26 59.1	0 0.0	2 4.5	2 4.5	1 2.3

⑦家の近くの子どもの遊び場について日頃感じていること 【就学前保護者：問29/MA、
小1～小3保護者：問18/MA】

- 就学前と小学生ともに「雨の日に遊べる場所がない」が最も高く、就学前は52.0%、小学生は59.8%となっています。次いで、ともに「近くに遊び場がない」、「遊具などの種類が充実していない」と続きます。
- 就学前の年齢別では、“0歳児”から“4歳児”は「雨の日に遊べる場所がない」が最も高く、“1歳児”は「近くに遊び場がない」が同率で最も高くなっています。“5歳児”は「近くに遊び場がない」が58.3%で最も高くなっています。



	合計	問29 家の近くの子どもの遊び場について感じていること												無回答
		近くに遊び場がない	雨の日に遊べる場所がない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	遊具などの種類が充実していない	不衛生である	いつも閑散としていて寂しい感じがする	遊具などの設備が古くて危険である	遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない	遊び場周辺の道路が危険である	遊び場に行っても子どもと同じ年くらいの遊び仲間がいない	その他	特に必要性を感じない	
全体	148 100.0	63 42.6	77 52.0	19 12.8	37 25.0	10 6.8	16 10.8	16 10.8	4 2.7	9 6.1	23 15.5	9 6.1	22 14.9	7 4.7
問2 年齢	0歳児	10 100.0	4 40.0	7 70.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0
	1歳児	14 100.0	6 42.9	6 42.9	3 21.4	5 35.7	2 14.3	0 0.0	2 14.3	1 7.1	0 0.0	4 28.6	0 0.0	2 14.3
	2歳児	24 100.0	9 37.5	12 50.0	0 0.0	6 25.0	1 4.2	2 8.3	2 8.3	1 4.2	1 4.2	5 20.8	0 0.0	4 16.7
	3歳児	25 100.0	8 32.0	14 56.0	3 12.0	4 16.0	1 4.0	4 16.0	3 12.0	1 4.0	3 12.0	4 16.0	3 12.0	4 16.0
	4歳児	39 100.0	15 38.5	20 51.3	8 20.5	9 23.1	4 10.3	4 10.3	5 12.8	0 0.0	2 5.1	3 7.7	4 10.3	6 15.4
	5歳児	36 100.0	21 58.3	18 50.0	5 13.9	11 30.6	2 5.6	6 16.7	4 11.1	0 0.0	3 8.3	6 16.7	0 0.0	4 11.1

- 小学生の学年別では、どの学年も「雨の日に遊べる場所がない」が最も高く、“3年生”は「近くに遊び場がない」が同率で最も高くなっています。

	合計	問18 家の近くの子ども遊び場について感じていること													
		近くに遊び場がない	雨の日に遊べる場所がない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	遊具などの種類が充実していない	不衛生である	いつも閑散としていて寂しい感じがする	遊具などの設備が古くて危険である	遊び場やその周辺環境が悪くて、安心して遊べない	遊び場周辺の道路が危険である	遊び場に行っても子どもと同年くらいの遊び仲間がない	その他	特に必要性を感じない	無回答	
全体	127 100.0	61 48.0	76 59.8	13 10.2	40 31.5	4 3.1	11 8.7	12 9.4	7 5.5	13 10.2	11 8.7	11 8.7	10 7.9	4 3.1	
問2 学年	1年生	36 100.0	14 38.9	18 50.0	3 8.3	11 30.6	1 2.8	2 5.6	4 11.1	2 5.6	3 8.3	1 2.8	3 8.3	6 16.7	1 2.8
	2年生	46 100.0	18 39.1	30 65.2	5 10.9	18 39.1	2 4.3	7 15.2	6 13.0	4 8.7	2 4.3	4 8.7	3 6.5	2 4.3	
	3年生	44 100.0	28 63.6	28 63.6	5 11.4	11 25.0	1 2.3	2 4.5	2 4.5	1 2.3	8 18.2	6 13.6	4 9.1	1 2.3	1 2.3

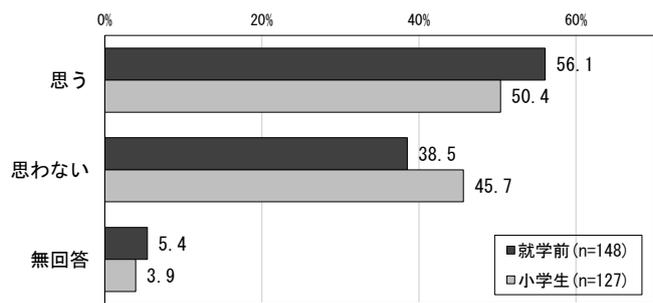
- 就学前の居住地区別では、“後川内”は「近くに遊び場がない」が、他地区は「雨の日に遊べる場所がない」が、それぞれ最も高くなっています。また、“広原”は「遊具などの種類が充実していない」や「いつも閑散としていて寂しい感じがする」が他地区に比べ高くなっています。
- 小学生の居住地区別では、“蒲牟田”は「近くに遊び場がない」が、他地区は「雨の日に遊べる場所がない」が、それぞれ最も高くなっています。また、“後川内”は「遊具などの種類が充実していない」や「遊具などの設備が古くて危険である」が他地区に比べ高くなっています。

	合計	問29 家の近くの子ども遊び場について感じていること													
		近くに遊び場がない	雨の日に遊べる場所がない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	遊具などの種類が充実していない	不衛生である	いつも閑散としていて寂しい感じがする	遊具などの設備が古くて危険である	遊び場やその周辺環境が悪くて、安心して遊べない	遊び場周辺の道路が危険である	遊び場に行っても子どもと同年くらいの遊び仲間がない	その他	特に必要性を感じない	無回答	
全体	148 100.0	63 42.6	77 52.0	19 12.8	37 25.0	10 6.8	16 10.8	16 10.8	4 2.7	9 6.1	23 15.5	9 6.1	22 14.9	7 4.7	
問1 居住地区	広原	41 100.0	17 41.5	23 56.1	1 2.4	14 34.1	2 4.9	7 17.1	1 2.4	1 2.4	3 7.3	5 12.2	4 9.8	6 14.6	4 9.8
	西麓	55 100.0	22 40.0	28 50.9	14 25.5	10 18.2	4 7.3	6 10.9	7 12.7	2 3.6	3 5.5	10 18.2	3 5.5	7 12.7	1 1.8
	後川内	12 100.0	6 50.0	5 41.7	0 0.0	2 16.7	0 0.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0	2 16.7	0 0.0	3 25.0	1 8.3
	蒲牟田	40 100.0	18 45.0	21 52.5	4 10.0	11 27.5	4 10.0	3 7.5	7 17.5	1 2.5	3 7.5	6 15.0	2 5.0	6 15.0	1 2.5

	合計	問18 家の近くの子ども遊び場について感じていること													
		近くに遊び場がない	雨の日に遊べる場所がない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	遊具などの種類が充実していない	不衛生である	いつも閑散としていて寂しい感じがする	遊具などの設備が古くて危険である	遊び場やその周辺環境が悪くて、安心して遊べない	遊び場周辺の道路が危険である	遊び場に行っても子どもと同年くらいの遊び仲間がない	その他	特に必要性を感じない	無回答	
全体	127 100.0	61 48.0	76 59.8	13 10.2	40 31.5	4 3.1	11 8.7	12 9.4	7 5.5	13 10.2	11 8.7	11 8.7	10 7.9	4 3.1	
問1 居住地区	広原	44 100.0	26 59.1	29 65.9	3 6.8	13 29.5	1 2.3	3 6.8	1 2.3	3 6.8	5 11.4	2 4.5	6 13.6	3 6.8	3 6.8
	西麓	42 100.0	15 35.7	27 64.3	5 11.9	12 28.6	2 4.8	4 9.5	4 9.5	3 7.1	4 9.5	4 9.5	1 2.4	5 11.9	1 2.4
	後川内	10 100.0	6 60.0	7 70.0	1 10.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	蒲牟田	31 100.0	14 45.2	13 41.9	4 12.9	11 35.5	1 3.2	4 12.9	4 12.9	1 3.2	4 12.9	4 12.9	4 12.9	2 6.5	0 0.0

③高原町は子育てしやすいまちだと思うか【就学前保護者：問30、小1～小3保護者：問19】

- 「思う」が就学前は56.1%、小学生は50.4%となっています。一方、「思わない」が就学前は38.5%、小学生は45.7%で、小学生は「思う」との差が4.7ポイントと小さくなっています。
- 就学前の年齢別では、「思う」は“0歳児”と“2歳児”、“3歳児”、“5歳児”が高く、「思わない」は“1歳児”と“4歳児”が高くなっています。
- 小学生の学年別では、「思う」は“1年生”が高く、「思わない」は“2年生”と“3年生”が高くなっています。
- 就学前の居住地区別では、どの地区も「思う」が最も高く、特に“後川内”と“蒲牟田”は6割台となっています。
- 小学生の居住地区別では、「思う」は“西麓”と“蒲牟田”が高く、「思わない」は“広原”が高くなっています。また、“後川内”は「思う」と「思わない」が半々となっています。



		合計	問30 高原町は子育てしやすいまちだと思うか		
			思う	思わない	無回答
全体		148 100.0	83 56.1	57 38.5	8 5.4
問2 年齢	0歳児	10 100.0	7 70.0	3 30.0	0 0.0
	1歳児	14 100.0	6 42.9	7 50.0	1 7.1
	2歳児	24 100.0	12 50.0	11 45.8	1 4.2
	3歳児	25 100.0	17 68.0	7 28.0	1 4.0
	4歳児	39 100.0	18 46.2	19 48.7	2 5.1
	5歳児	36 100.0	23 63.9	10 27.8	3 8.3

		合計	問19 高原町は子育てしやすいまちだと思うか		
			思う	思わない	無回答
全体		127 100.0	64 50.4	58 45.7	5 3.9
問2 学年	1年生	36 100.0	23 63.9	12 33.3	1 2.8
	2年生	46 100.0	21 45.7	22 47.8	3 6.5
	3年生	44 100.0	20 45.5	23 52.3	1 2.3

		合計	問30 高原町は子育てしやすいまちだと思うか		
			思う	思わない	無回答
全体		148 100.0	83 56.1	57 38.5	8 5.4
問1 居住地区	広原	41 100.0	19 46.3	17 41.5	5 12.2
	西麓	55 100.0	32 58.2	22 40.0	1 1.8
	後川内	12 100.0	8 66.7	3 25.0	1 8.3
	蒲牟田	40 100.0	24 60.0	15 37.5	1 2.5

		合計	問19 高原町は子育てしやすいまちだと思うか		
			思う	思わない	無回答
全体		127 100.0	64 50.4	58 45.7	5 3.9
問1 居住地区	広原	44 100.0	19 43.2	22 50.0	3 6.8
	西麓	42 100.0	23 54.8	17 40.5	2 4.8
	後川内	10 100.0	5 50.0	5 50.0	0 0.0
	蒲牟田	31 100.0	17 54.8	14 45.2	0 0.0

◎子育ての悩みや不安、子育て支援に関する意見など 【就学前保護者：問31、小1～小3
保護者：問20】

＜就学前児童保護者＞

就学前児童保護者調査では、45人から次のような分野別意見等が68件寄せられました。

分野別内容例	件数
1 教育・保育サービスについて	12
<ul style="list-style-type: none"> ●未就学児は時間短縮勤務をしているが、小学校就学時はフルタイム勤務になる。その際、学童保育利用を検討。急な残業等もあり、18時までにお迎えに行けるか不安。宮崎市の様に預かり時間の延長があればありがたい ●ここ数年で皇子原公園が整備されたり、病児保育が始まったりと、子育ての環境は少しずつ良くなってきていると思う。それに関してはとてもありがたいと思っている。ただ、一時預かりのサービスが充実していない事が残念だ。保育園にお願いしても、行事や人手不足を理由に断られる事も多かった。第2子を妊娠中（第1子の育休中）に健診に行きたくても、子どもを連れては行けず、すごく困った ●現在、夫婦共働きで子育てしているが、カレンダー通りの勤務であり、お盆や年末年始も仕事である。しかし、保育所からお盆、年末年始の前になると保育の有無について問われ、8/15、12/29・30はお弁当持参なら保育可と言われ、疑問に感じています。先生方も大変なのは重々承知していますが、8/13～15、12/29～30の休みの協力を言われるのはどうなのでしょう？上記の期間に保育の必要あり、お願いしますと言うと「じいちゃんばあちゃんは？」と祖父母に頼む様なニュアンスで言われた事もあり、保育園の在り方に不満を感じた事もありました。祖父母も働く世代であり、孫の世話のために休みを取って貰うにはいきません。少子化対策を充実させるためには、働く親への協力をもう少しして頂けるとありがたいです。いろいろ書きましたが、毎日子どもを預かって頂き、今の仕事を続けていけている事に感謝しています。ありがとうございます ●保育園のオムツ持ち帰り、いつまで続けるのでしょうか。園で処理している所が増えていきます。保育園の入所の際、1歳になっていなかったため、離乳食の進み具合の用紙を6枚以上、何枚も記入して渡していました。しかし、保育園に入所してみると、家でもあげていないものを普通に食べさせ、1歳1ヶ月になると、揚げ物、着色料の使ったたこさんウィンナーなど食べさせられました。もう少し保育園で使用する食材は、体に優しい無添加食材が使われるといいなと思います。町が主催している離乳食づくり教室でも同じ事を思いました。初めての子育てで離乳食の基本が知りたいのに、最初からパンがゆや出汁を使用したメニューでした。おかゆからスタートでパンはもう少し経ってからのはずが、アレンジされたパンがゆに疑問でした。子育て支援のボランティアの方など、ボランティアでして頂く事はありがたい事でしたが、年齢差がありすぎるせいか、言葉遣いなどとても気になりました。男の子は宇宙人だからとか、産後うつにならない様に一生懸命なのも良くないとか、いろんな人と関わるのであれば、それなりに気を付けた会話をして欲しいと思いました ●保育所の駐車場に屋根を付けて欲しい。子どもが小さく、日曜日など荷物が多い日に雨が降ると、布団など濡れてしまい、子どもも園に入る前に濡れてしまうので、屋根を付けて頂ければすごく助かります ●私は子どもを産み育てる事がこんなにも大変な事だとは思っていませんでした。誕生を望み、産まれてきてくれた我が子はとても可愛いですが、家事疲れ、育児疲れ、仕事が始まれば仕事疲れで、そう思えない時も多々あります。例え我が子であっても、自分ではない他の人の世話をするという事は、自分自身が身も心も元気であるがゆえにできる事。それが我が子であれば、元気がなくてもしなくてはならない事で、それはとてもしんどい事です。仕事をして、疲れた身体を車の中で気合いを入れ直してお迎えに行き、帰宅後に食事の用意、食べさせてお風呂、歯磨き、寝かし付け。その後やっと寝付いた後に保育園の荷物を整理すると大量の洗濯物。気持ち・体力に余裕があれば「今日も一生懸命、楽しく遊んだのだなあ」と思えますが、疲れていたならそう思う余裕もありません。新しくいろんな事を変えるのは簡単な事ではありませんが、オムツの保育園での処理から始まり、オムツのサブスク（支援）、着替えやタオルの洗濯を保育園ですて貰うなど「保育園へは元気な体1つで登園して下さい」という様な環境にいつかなったら、もう少し親の気持ち・体力の余裕になり、その分笑顔で子どもに接する事ができるのではと思います。高原町の子育て支援に期待しております 	

分野別内容例	件数
<p>1 教育・保育サービスについて（つづき）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●保育所に預けているのですが、私の就労時間の関係で、もう少し長い時間、保育所が開いていると助かる ●他の市と比べて、保育園等に預けやすいのは良いと思う。 ●仕事してなくて、一時預かりをしてきている園の選択がもっとできる様になると嬉しい（できる所が1つ？2つ？くらいしかないの） ●気軽に預けられる施設があれば助かります。1人に1時間500円～の利用料がかかったとしても、安心して預けられる場所があれば積極的に利用していきたい ●学童の送迎（学校から学童まで）について。下の子が通っている保育園の学童に上の子も行かせたい（出身保育園で友達も多い）が、学校が離れすぎて行けない。親が迎えに行く際は、端と端（出口保育園と狭野小）のため、手間もかかるし大変。そのため、行ける様にして欲しい（送迎して下さる先生達に支援なりして欲しい） ●朝7時から受け入れてくれる保育園が少ない 	
<p>2 子どもの遊び場や公園、イベント等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●①公園や室内の遊び場は増えて来てはいるが、まだ数が少ないため、集中してしまい、自由に遊べない（公園内に休憩する場、日陰を作って欲しい）。②親子で楽しめる様な場所がもっと増えると、週末、親子で過ごす時間が取れて、特に土曜日の保育園利用、学童利用を減らして行くと、保育士、子育てに携わる方達の負担が減ると思う ●子ども向けのイベントがもっとあるといいなと思います ●屋根付き大型木製遊具「モーりい」の駐車場について。以前、平日の雨の日に利用したが、駐車場入口にチェーンが張ってあり、駐車する事ができなかった。道路を挟んだ向かい側の空き地に駐車したが、遊ぶ前に雨に濡れる可能性や子どもが道路を横断する際の交通事故の危険性を感じたため、トイレ横の駐車場を常時解放して欲しい ●子ども達だけで行ける公園等が近くにない ●①雨の日でも遊べる様な施設がもっと欲しい（皇子原の室内遊び場は、比較的にかさい子向けだと思う）。②どんぐり公園の1歳児向け遊具をもっと充実させて欲しい ●土日・祝日等、無料で屋内等で過ごせる場所があれば嬉しいです。高原町でイベント等をもう少し増やして頂ければもっと楽しめると思います ●皇子原公園の屋内施設がもう少し広く、遊びスペースがあればなぁと思います。今は暑いですが、小さい子どもを連れて外にいるのも心配になってしまいます。この時期だと水遊びができる所があると嬉しいかもしれません。噴水や浅いプールなど屋外で構いません。ほほえみ館の保健師さん達に子どもの相談をもっとしたいです。もっと気軽に行きやすいイベントやルートがあると嬉しいです ●広原に公園がない ●雨の日に遊べる場所が欲しい。市民プールの様なものが欲しい ●小さい子どもから大きい子まで、みんなが遊べる場所を」作って欲しい ●室内の遊び場がなく、皇子原公園の室内遊び場に久しぶりに行ったら、利用者が多くて密集していた。子どもが快適で安全に過ごせる遊び場を作ってほしい・・・ 	11
<p>3 経済的支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●児童手当を所得の多い方に振り込まれる様にではなく、父親か母親どちらか選べる様にしたい（国や県の決まりでなければ）。主に子どもの事を見ていて、保育園の支払い等しているのは母親なのに、父親に児童手当が振り込まれると自分の事に使うため、児童手当が手当になっていない ●もう少し子育てしやすい環境にするべきだと思う。物価高騰なのは代わりなく、保育料も高い。なのに何の子育て支援もない。都城みたいに保育料無料にしたり。少子高齢化と言う割に何の手当やサービスとかもなければ、子どもも作っても教育費などがかかるのに。そういうのをまず見直した方がいいと思いますよ！ ●医療費が無料である事はありがたい。都城の様に保育料も無料になるともっと嬉しいです ●保育料が高すぎるのでどうにかして欲しい 	10

分野別内容例	件数
<p>3 経済的支援について（つづき）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子ども手当を増やして下さい。物価の上昇もあり、経済的なサポートをもっと増やして貰えたら、随分と負担は軽減され、子育てにゆとりを持てます ●3歳までの保育料が高い ●保育料が無料になると魅力ある町になっていくかと思います ●高校生まで医療費を負担して欲しいです ●子どもが就学前の時の医療費は助成のお陰で負担はないが、小学校に入ると自己負担があり、気軽に受診できない ●保育料が高い 	
<p>4 子育て支援サービスについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ファミサポについては、もっとひどい事情があると思う。子育て支援課？の方も「是非、ファミサポを使って」と赤ちゃん訪問で言ってきたり、お知らせのプリントに書いてあったりしたので、利用申請をするも「実際、高齢化が進んで動いていない」と役場の方に言われた。広報だけして、支援の環境がある事をアピールしているだけで、機能していないのは大きな問題だと思う。機能できないならファミサポという名前を出さないで欲しい。いいサービスがあると思って期待して裏切られるのは辛い。家族や親族以外でサポートしてくれる環境が整う事を1番に望んでいる。そうでないと、仕事をしながらの子育ては限界がある。実際、小林市の病後児保育園の方がとてもいいので、使っていて助けられています ●子育て支援センターの施設内をもっと充実させて欲しい。おもちゃの見直し（古い）、部屋の広さ、遊び道具の種類等。都城の支援センターからいくつか参考に取り入れて欲しいと思う ●ファミサポを利用したいけどできないとの事で、自宅での自営業や私的な用事で少し預かって貰えると助かるのになと思って、ファミサポがなくて困っています。平日はよく支援センターにいて、子どもは支援センターでのびのびと過ごしているので、支援センターでファミサポを利用できないでしょうか？時間の制約はあるにしても、支援センターが開いている時間だけでも助かります。おたすけ会員さんが不安を抱いていると聞きましたが、支援センターなら支援員さんもいるので安心ではないかと思います。おたすけ会員さんが慣れてきたら、土曜日の預かりもお願いできると嬉しいのですが・・・。ハードルが高くても大変だと思うので、まずは平日の短時間預かりが利用できればと思います。支援センターで他の親御さんとも、小林や都城に住所も職場もない高原町民というだけで、育てにくさがあるのは辛いねと話しています。ファミサポが0歳～利用できたらもっと子育てしやすくなるし、ストレスも減ってくると思います。どうかファミサポを利用できる体制づくりをお願いします。因みに一時預かりもありますが、園で病気を貰ってくるリスクを考えると、まだ1人目なので預けるのをためらっています。ファミサポの方が病気のリスクもそこまで考えなくていいので利用しやすいです ●子どものオムツを替える施設が少ない。子育て支援センターがある所でさえ、オムツ替えできる台がない。例えば、イオンなどにある子どもを止めるベルト付きのオムツ台です。子育て支援センターの中でも替えてもいいみたいですが、人数が多く、子どもが走り回っている最中に子どもを横に寝させて、安心して交換できる状態ではない。交換した所で、すぐに手が洗えない。ちゃんとトイレを使用できる様にオムツ台は必要だと思います ●ファミサポが機能していないのを改善して貰えていない。1年以上要望している。日本で受けられるサービスに差があるのはおかしい。病後児保育が無料になっていない。支援センターが土日やっていない。月～金で働いている人が利用できない。せめて土曜日利用できる様にして欲しい。以上3点を1年前から要望しています ●土日に利用できる支援センターがあるととても助かる ●ファミサポは、町外に住んでいた時は利用していました。サポートセンターへ子どもを連れて行き、数時間そこで過ごすスタイル。ファミサポについてやその他預かり事業に関する説明案内を町のホームページに詳しく掲載して頂けると助かります ●子育て支援センターの様な誰でもいつでも行く事ができる施設があると良いのになぁと思います（小林市のテナムの様な場所です）。子どもを連れていても、そうでなくても、とても過ごしやすい施設だと思いました。是非、実現して欲しいです ●子ども達に対するサービス・サポートを今よりも手厚くして欲しい 	9

分野別内容例	件数
5 医療体制について <ul style="list-style-type: none"> ●病院が少なく、小林市や都城まで行かなければいけない事があり、不便さを感じます ●高原町、小林市などに眼科、皮膚科、小児科などもう少し病院が増えて貰いたい ●問30で思わないに丸を付けた理由として、小児科が高原町に1つしかなく、不便 ●子どもの医療機関も充実させて欲しいです。1つ子どもクリニックがありますが、合わないという方が多数います ●子育てがしやすい環境ではあるが（自然豊か）、子どもを出産する病院が近くにないことが不便であり、不安要素である 	5
6 情報提供や相談体制について <ul style="list-style-type: none"> ●ファミリー・サポート・センターというものがあることを知らなかった ●ほほえみ館の保健師さん達に子どもの相談をもっとしたいです。もっと気軽に行きやすいイベントやルートがあると嬉しいです。検診などで行った時に話を聞いて貰えてすごく気持ちが楽になりました。プロに相談できると不安が減ります。いつ・何の相談可能とか、SNSやチラシ？などで若い世代にもっとアピールして欲しいです ●気軽に匿名で相談（TEL等で）できる所が欲しい（子育てについて） 	3
7 習い事の場について <ul style="list-style-type: none"> ●習い事ができる場所（人数制限を含め）が増えると、子どもの習い事をさせる事ができると思います ●近くに習い事をする場所や施設がない ●町内に習い事の場所が少ない気がするので、いろいろな教室があるといいなと思った（ほほえみ館などで曜日替わりの習い事や町外への習い事への送迎サービスなどがあると助かるなと思った） 	3
8 その他行政施策について <ul style="list-style-type: none"> ●保護者のリフレッシュのために、子どもの預け場所ばかりを作るのではなく、親子、家族で過ごす大切さなどを発信して貰いたい ●高原小学校へ統合に際し、新築との当初の予定であったはずだが、できないとなっている。どの様に計画していたかは分からないが、とても不安に感じる。改築もできないのではないかと感じている ●仕事、家事、育児に忙しい中で、役場に行くのが大変である。その度に仕事を休む必要もあるため、コンビニでマイナンバーカードが使える様にして欲しい ●もっと住みやすい町になって欲しい。発展して欲しい ●子育てしやすい環境になれば、児童数も増えるのではないかと ●高原町の方は子どもに優しく、子どもにとって良い環境だと思います。保護者のちょっとした困り事や要望（オムツのサブスクや長期休業中の学童のお昼ご飯など）が叶ったら、もっと子育てしやすい環境になるなあと感じます。5歳児健診など、子どもへのフォローをありがたく思う機会が多いです。ありがとうございます ●高原町はとても良く、住みやすく、子育てしやすい町だと思います。今の所、悩みや不安はないのですが、中学生くらいになると帰りが遅くなる事もあると思います。町の街灯が少ないと思った事があり、暗いと感じます。学生のために町に街灯を増やして欲しいなと思っています ●絵本や紙芝居などが充実している図書館が欲しい。清流ランドの駐車場の入口の段差が大きく、車の下を擦ってしまうので整備して欲しい 	8
9 アンケートについて <ul style="list-style-type: none"> ●この様なアンケート等があっても実際には何も変わらない。結局、子育ては母親（女）だけが苦労すると思います 	1
10 その他 <ul style="list-style-type: none"> ●高原町に期待していない ●高原町内で子ども用品を買える所がない 	6

分野別内容例	件数
10 その他（つづき）	
<ul style="list-style-type: none"> ●町内会の班に入っているが、回覧板や年度内の行事、役をやるなど子育て世帯には負担がある。班制度を廃止して、回覧板も町からLINEで配信するなどすればいいのではないか。今の若い世代は班に加入したくない人が一定数いると思うので、子育て世代が高原町へターンや移住のネックになっていると思う。班制度は続けるとしても、ごみ収集とは切り分けて、班自体に自由に加入させればいいと思う ●両親や義両親が頼れない&夫も激務なので、時々息が詰まりそう ●経済的に2人目が望めない ●時々、自分が父親で良いのかといろいろ考えてしまう事があるのですが、どうしたら自信を持てますか？ 	

＜小学生低学年保護者＞

小学生低学年保護者調査では、28人から次のような分野別意見等が37件寄せられました。

分野別内容例	件数
<p>1 経済的支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●医療費助成について、都城市は小学校は無料だが、高原町は負担がある。物価高のご時世に安心して病院へ連れて行く事ができない。また、給食費の負担も同様で、昨今は無償化する自治体が増えている中、自己負担しなければいけないのは家計に響く ●子育て世帯への支援の充実。医療費減額、給食費や児童クラブ利用費減額など。所得に応じた支援がされているが、申請が必要だし、親は仕事をしなければ子育てできないのに、所得によって差があると不平等さを逆に感じる（働けば所得も増えるので）。子どもへの長期的な支援、直接的な支援を届ける事として、平等に支援が行き渡る方法を考えて欲しい ●他の自治体では、子どもの医療費負担が一定年齢（小学校や中学校）までない所もある。同程度の税を支払っているのに、住む地域によって負担やサービスに大きな差があるのであれば、他の自治体の方が子育てしやすいと思う人は多いのではないかと。結果的に子育て世帯の流出に繋がる。給食費の無償も同じ。家を建てる段階で、都市部に近いサービスの充実した地域に移りたいと思う気持ちはある ●医療費の助成が中学生までしかないの、高校まで延長して欲しい。給食費の助成、または無償化にはならないのか ●高原町は他の市町村に比べて子育て支援に力を入れていない。多分、何を言っても変わらないだろう。住みにくい町です。一人親世帯にはいろいろ免除があったり、給付がありますが、共働き世帯には何も無い。働いても働いても税金ばかりで楽しくない。定額減税の件も、小林市は7月の下旬に手続きしているのに、高原は何の話もない。そもそも国のお金なのに、町はなぜ早く対応しないのか？本当にお金に困っている人はたくさんいるんですよ。公務員の皆様には分からないでしょうけど、給料も少ない、賞与もない。私たちは苦しいんです ●医療費が高い 	6
<p>2 子育て支援サービスについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ファミリーサポートが機能していないこと。病児保育もショートステイも実態が見えず、不安（敷居が高い）。放課後児童クラブの質が低いこと ●学童に行っている学年はいいが、それ以上の年齢になると長期休みの間に行く場所がない。図書室は勉強などできる環境ではない（狭い）。高原町には子ども達が勉強する場所がない。一度、駅の待合所で集まって勉強をしようとしたが、人が集まり無理だと帰ってきた。新しい施設は無理でも、中学校の図書館（室）など長期休みの間は利用できるなど、子ども達の為に考えて貰いたい ●保育所に預けるが、発熱があると電話がありました。看護の先生がいないため、痙攣止めが使えなくて、家に帰ってビクビクしながら痙攣止めを入れられないといけなかった。保育所で預かって痙攣止めを入れてくれると、仕事場からすぐに座薬を入れる事ができるので、もう少し考えて欲しいです。難しいとは思いますが、宜しくお願いします ●去年、学童を利用しようとしていたが、役場の対応が悪く、利用できなかった。通知等が不十分で、電話対応も誠実さに欠けるものだった。そこから高原町に対して不信感があり、子育てしにくい町だと感じている ●学童に関しまして、下の子の通っている保育園の学童に預けたいのですが、学校が校区内ではないため（子どもでは迎えが来ないと歩いて行ける距離ではない）、自宅に帰るのも2ヶ所（学童、保育園）別々に迎えに行かなくてはならず、方向も反対方向で、とても親としては不便ではあります。子どもは下の子の通う保育園を卒園して、友達の間でも心配はないのですが、長期休暇の時にしか行くことは不可能ですか？ 	5
<p>3 課題を抱える家庭や子どもへの支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●フリースクールもないし、学校や教育委員会は、行き渋りや不登校の子やその親を攻める姿勢であること。学びが保証されず、結局は親が孤独に抱え込んでいる現状があること ●悩み、不安はひとり親なので、今後の子どもにかかるお金に間する事です。、実家から出て暮らしたいが、今の収入では実家暮らしをしないと不安定で思う様にいかないです 	4

分野別内容例	件数
<p>3 課題を抱える家庭や子どもへの支援について（つづき）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高原町は子育てしやすい町だと思います。しかし、いじめや家庭環境で、とても悩んでいる方がいらっしやると思います。小さな町だから噂が広まるのでは？と感じ、相談できない方もいらっしやると思います。いじめを受けている子どもが不登校にならず、学校に行ける様に力を入れて欲しいです。いじめている子どもへの指導が必要かと……。虐待のない町へ……。これからも子ども達が楽しく暮らせる「高原町」であって欲しい ● 勉強の遅れをサポートしてくれる所があると助かる 	
<p>4 医療体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高原町の子どもに対する支援等はとても助けられており、驚くほどで、感謝致しておりますが、安心して受診できる小児科の病院等がないのが不便と感じている程度です ● 頼りにならない小児科しかないので困る（薬を闇雲に出されたり）。えびのまで行く人が多数です ● 問19に関して、どうだから子育てしやすいとか、どうだから子育てしにくいとか、いまいち良く分からない。特に何も不満はありません。強いて言うなら、小児科がない（少ない）ことかな？近所の病院は急な病気でも、予約制？ですぐ診てもらえないので、えびの小児科まで走ってます！ほとんど待つ事なく診察して貰えます！ ● 病院が近くにないので不便 	4
<p>5 学校教育や設備等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校給食について、量が少なく感じる ● 高校がないのがとても不便。毎日の送り迎えは、仕事をしているので難しい時もあると思う。小学校の建て替えよりも高校を建てて欲しい ● 数年前から宿題の丸付けを各家庭でする様になっているが、高学年になると保護者でも教科書に戻って確認しないと丸を付ける事ができないなど負担がある。また、現在共働き世帯が多いと思うが、丸付けにかかる時間をなかなかゆっくり取れない状況がある。教員の働き方改革は積極的に取り組まれているが、その分の負担が親にきていると感じる。せめて答えのプリント等を配布して欲しい。習得できていない所に関する復習等は、各家庭で考えればいいと思う。日々の丸付けが負担である 	3
<p>6 子どもの遊び場や公園等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子ども達が雨の日でも思いっきり遊べる場所を作って欲しいです ● 「公園」が運動公園にしかなく、幼児を対象とした遊具しかない ● 高原町はとても自然豊かで環境が整っているとは思いますが、子ども同士がコミュニケーションを取れる場所が少ない様に感じます（公園等）。小学校のルール上、自転車での移動も限られ、住宅地でも高齢化が進んでおり、近所に友人も少なく、時代も相まってSNS等への依存も心配してしまいます。共働きがほとんどだと思うので、親が安心して小学生の子どもが遊びに行くのを、見送れる環境を作って貰える事を望んでいます 	3
<p>7 情報提供や相談体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「高原町ファミリー・サポート・センター」（問10・11）についての情報は、町のホームページ内のどこに記されていますか？ファミサポについて、分かりやすく（利用料や時間帯、どこで見えて頂けるのかなど）、安心して利用できる案内などあれば載せて頂けると助かる。ショートステイ利用についても、ホームページ内に詳しく案内が載っていると、アクセスしていつでも閲覧できるので助かる 	1
<p>8 習い事の場について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子どもに習い事をさせたいが、町内に選択肢が少なく、町外まで行かなければならないこと。共働きの親の負担が大きい 	1
<p>9 その他行政施策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高原町に母・父がストレス解消できる場所がもっとあるとありがたいです ● 町全体がななあ（適当）で、団地の申し込み等の時、「担当がいないので分かりません」が通用する所や、学校建設等もお金がないので中止になりましたと、堂々と言っている所はおかしいと思います（あり得ない事だと思う）。議員の質の低さ 	4

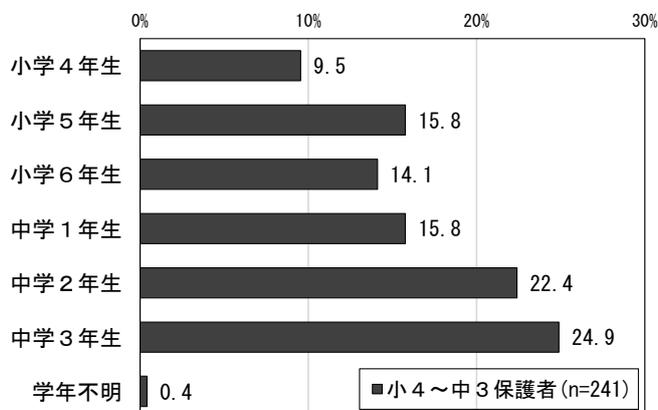
分野別内容例	件数
9 その他行政施策について（つづき）	
<ul style="list-style-type: none"> ● 通学路の整備（道が草や木で覆われている）が不十分なので、安全のためにも徹底して欲しい ● 高原町に住んでいても財政が厳しく、不安でしかない 	
10 アンケートについて	2
<ul style="list-style-type: none"> ● 問19に関して、育つための環境としては良いと思う（自然等）。しかし、制度や政策で見ると何とも言えない ● 問19はどちらとも言えない。子育て支援は病院以外で実感した事がない 	
11 その他	4
<ul style="list-style-type: none"> ● 動画を見過ぎている。動画を見ない時間の代わりに思い付かなかったり、子どもの相手をしてあげられず、動画やゲームに頼ってしまう ● 最近、小学生になった娘が機嫌が悪いと言葉遣いが悪くなったなど思う事があり、少し心配です。私のマネをしているのかなと思う事もありますが・・・。自分自身、機嫌に左右されてしまう事があるので、子どもに対してもそうになっているなど思う事があり、少し子育てに自信をなくしています ● 一人っ子なので、大人がつい手を出して、代わりにやってあげる事が多い。共働きの家庭なので、子どもには自立して欲しい気持ちが大いだが、その邪魔をしているのではないかと不安がある ● 親が地域活動に参加しなければいけない場合が多く、子どもを家庭で見る側に負担が寄ってしまう。子育てを理由に地域活動を断ると「自分たちの時はそんな事はなかった」と比較されてしまう 	

第3章 小学生高学年及び中学生保護者調査

1 回答者と家族について

①子どもの学年

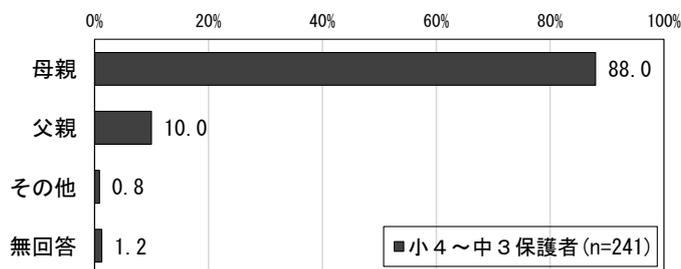
- 回答者の子どもの学年は、「中学3年生」が24.9%で最も高く、「小学4年生」が9.5%で最も低くなっています。また、『小学生』が合わせて39.4%、『中学生』が合わせて63.1%となっています。なお、複数の子どものいる世帯もあり、本調査の子どもの数は合わせて248人となっています（子ども調査で小学生と中学生の両方の回答があった世帯が2世帯となっています）。



②回答者の続柄

【小4～中3保護者：問1】

- 「母親」が88.0%、「父親」が10.0%となっています。
- 小中別では、ともに「母親」が最も高いものの、「中学生」は“小学生”に比べ7.1ポイント低く、「父親」が3.7ポイント高くなっています。
- 学年別では、「父親」が“中学2年生”と“中学3年生”は1割を超えています。

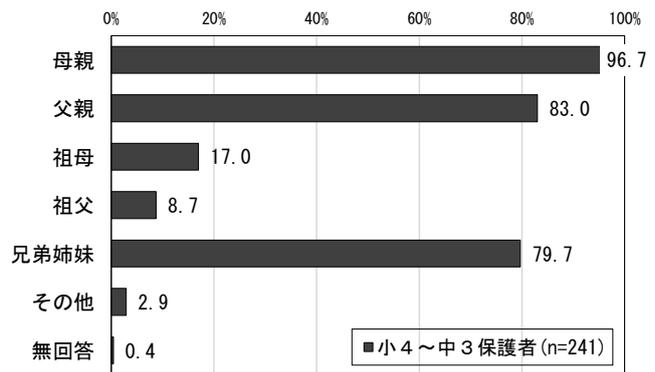


		合計	問1 回答者の続柄			
			母親	父親	その他	無回答
全体		241 100.0	212 88.0	24 10.0	2 0.8	3 1.2
小中別	小学生	92 100.0	85 92.4	7 7.6	0 0.0	0 0.0
	中学生	150 100.0	128 85.3	17 11.3	2 1.3	3 2.0
子どもの学年	小学4年生	23 100.0	22 95.7	1 4.3	0 0.0	0 0.0
	小学5年生	38 100.0	35 92.1	3 7.9	0 0.0	0 0.0
	小学6年生	34 100.0	31 91.2	3 8.8	0 0.0	0 0.0
	中学1年生	38 100.0	34 89.5	3 7.9	0 0.0	1 2.6
	中学2年生	54 100.0	45 83.3	6 11.1	1 1.9	2 3.7
	中学3年生	60 100.0	51 85.0	8 13.3	1 1.7	0 0.0

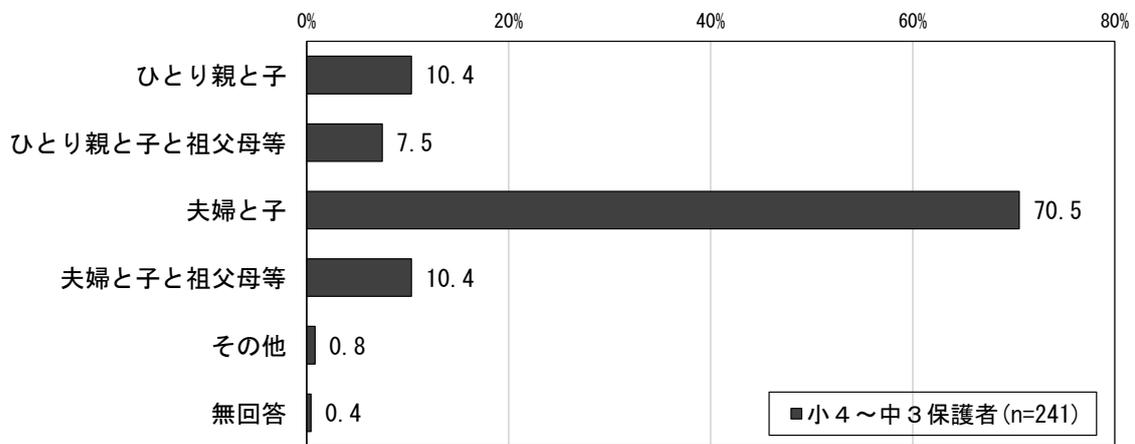
③家族構成(家族類型)

【小4～中3保護者：問2/MA】

- 家族構成から家族類型に分類してみると、「夫婦と子」が70.5%で最も高くなっています。また、「ひとり親と子」と「ひとり親と子と祖父母等」を合わせた『ひとり親』が17.9%となっています。「その他」は2件で、「祖母と子」、「祖父母と子」が1件ずつとなっています。



- 小中別、学年別でも「夫婦と子」が最も高くなっています。また、『ひとり親』が“小学生”は15.2%、“中学生”は20.0%となっていて、“小学生”は“6年生”(20.6%)が、“中学生”は“2年生”(22.2%)と“3年生”(20.0%)が2割台となっています。



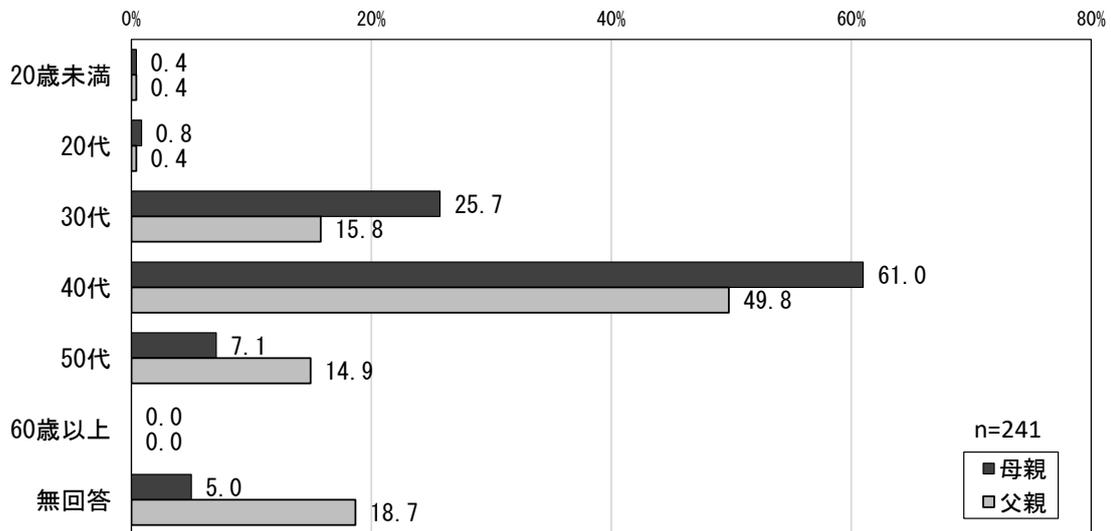
		合計	問2' 家族類型					無回答
			ひとり親と子	ひとり親と子と祖父母等	夫婦と子	夫婦と子と祖父母等	その他	
全体		241	25	18	170	25	2	1
		100.0	10.4	7.5	70.5	10.4	0.8	0.4
小中別	小学生	92	6	8	67	11	0	0
		100.0	6.5	8.7	72.8	12.0	0.0	0.0
	中学生	150	20	10	102	15	2	1
		100.0	13.3	6.7	68.0	10.0	1.3	0.7
子どもの学年	小学4年生	23	2	0	19	2	0	0
		100.0	8.7	0.0	82.6	8.7	0.0	0.0
	小学5年生	38	1	5	25	7	0	0
		100.0	2.6	13.2	65.8	18.4	0.0	0.0
	小学6年生	34	4	3	24	3	0	0
		100.0	11.8	8.8	70.6	8.8	0.0	0.0
	中学1年生	38	1	5	30	2	0	0
	100.0	2.6	13.2	78.9	5.3	0.0	0.0	
中学2年生	54	10	2	33	7	1	1	
	100.0	18.5	3.7	61.1	13.0	1.9	1.9	
中学3年生	60	9	3	41	6	1	0	
	100.0	15.0	5.0	68.3	10.0	1.7	0.0	

2 親のことについて

①親の年齢

【小4～中3保護者:問3】

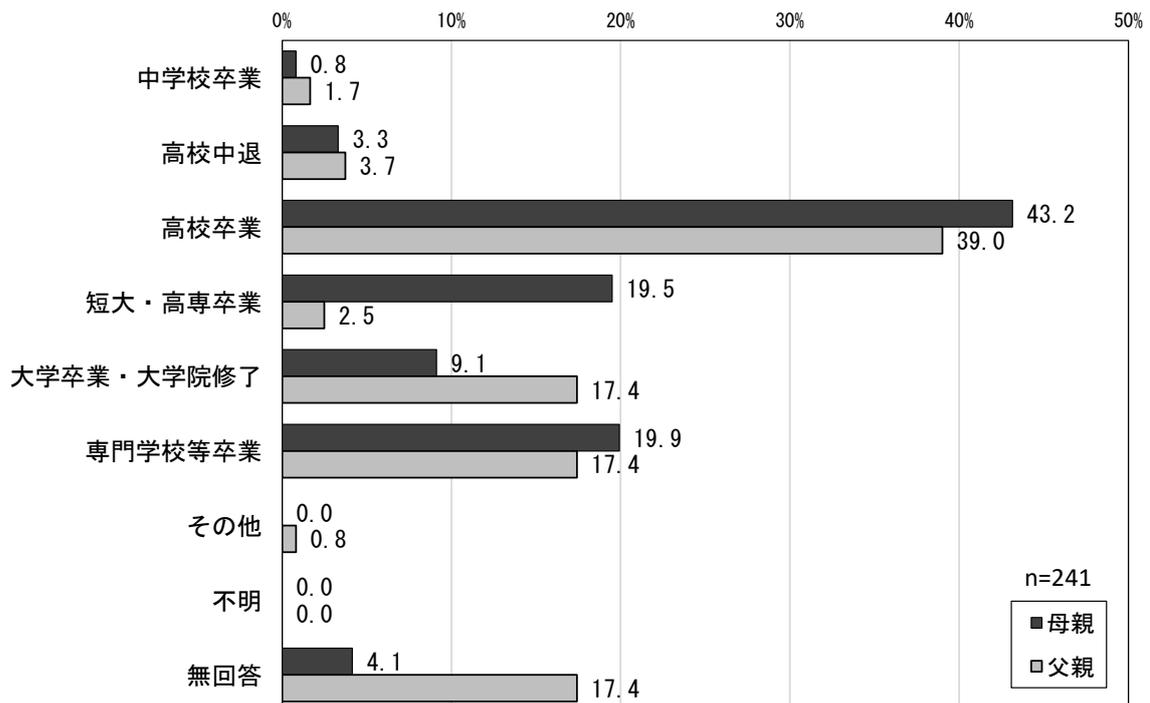
- 母親と父親ともに「40代」が最も高く、母親は61.0%、父親は49.8%となっています。次いでともに「30代」、「50代」と続きます。



②最終学歴

【小4～中3保護者:問4】

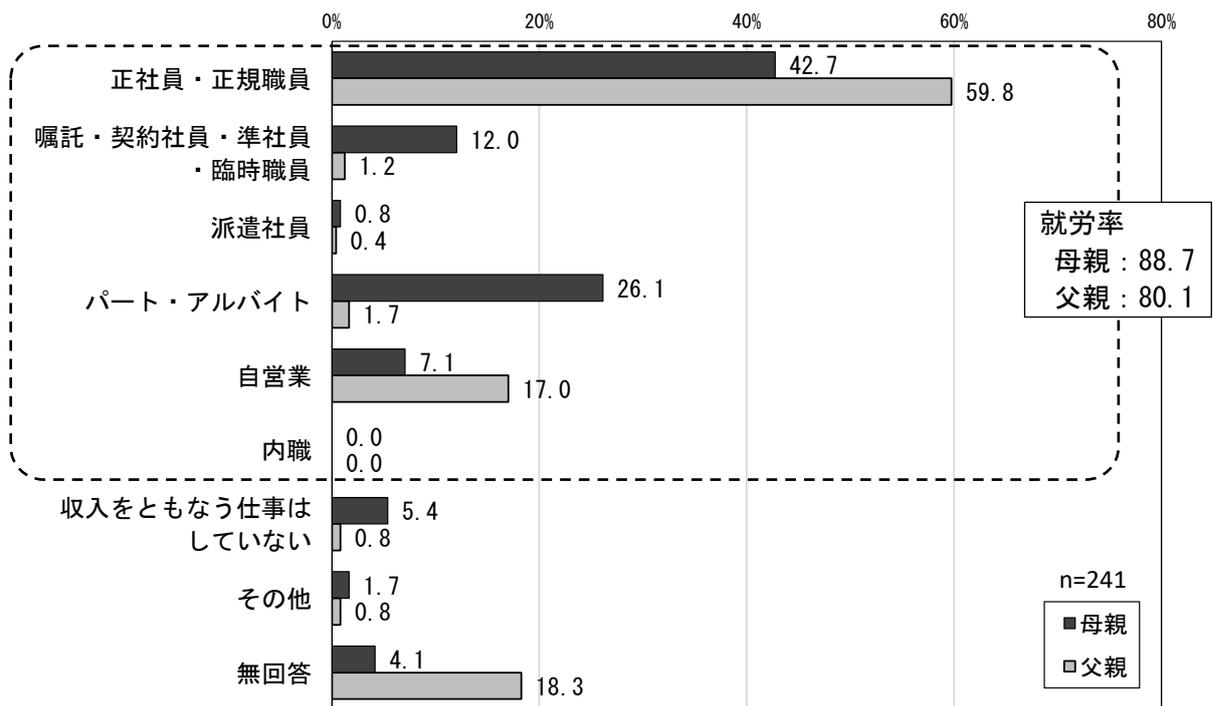
- 母親、父親ともに「高校卒業」が最も高く、次いで、母親は「専門学校等卒業」、「短大・高専卒業」と続き、父親は「大学卒業・大学院修了」と「専門学校等卒業」が同率で続きます。



③就労状況

【小4～中3保護者:問5】

- 母親、父親ともに「正社員・正規職員」が最も高く、母親は42.7%、父親は59.8%となっています。次いで、母親は「パート・アルバイト」、「嘱託・契約社員・準社員・臨時職員」と続き、父親は「自営業」と続きます。また、就労率は、母親が88.7%、父親が80.1%となっています。
- 小中別では、母親は“小学生”と“中学生”ともに「正社員・正規職員」が最も高くなっていますが、“中学生”は“小学生”に比べ13.8ポイント低くなっています。父親も同様に、ともに「正社員・正規職員」が最も高くなっていますが、“中学生”は“小学生”に比べ11.6ポイント低く、一方、「自営業」が6.3ポイント高くなっています。



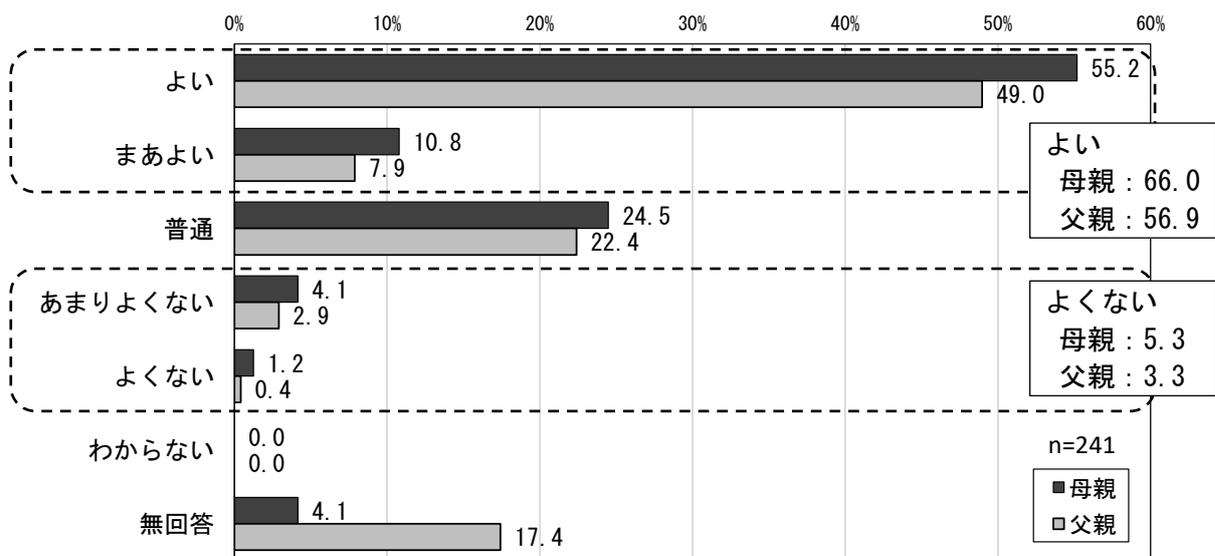
	合計	問5(1) 母親の就業状況									統合 就労率	
		正社員・ 正規職員	嘱託・契 約社員・ 準社員・ 臨時職員	派遣社員	パート・ アルバイ ト	自営業	内職	収入をと まなう仕 事はして いない	その他	無回答		
全体	241 100.0	103 42.7	29 12.0	2 0.8	63 26.1	17 7.1	0 0.0	13 5.4	4 1.7	10 4.1	88.7	
小中別	小学生	92 100.0	47 51.1	11 12.0	0 0.0	22 23.9	5 5.4	0 0.0	5 5.4	1 1.1	1 1.1	92.4
	中学生	150 100.0	56 37.3	17 11.3	2 1.3	42 28.0	12 8.0	0 0.0	8 5.3	4 2.7	9 6.0	86.0
子どもの学年	小学4年生	23 100.0	10 43.5	1 4.3	0 0.0	8 34.8	1 4.3	0 0.0	2 8.7	1 4.3	0 0.0	87.0
	小学5年生	38 100.0	19 50.0	7 18.4	0 0.0	9 23.7	1 2.6	0 0.0	2 5.3	0 0.0	0 0.0	94.7
	小学6年生	34 100.0	19 55.9	3 8.8	0 0.0	6 17.6	3 8.8	0 0.0	1 2.9	1 2.9	1 2.9	91.2
	中学1年生	38 100.0	14 36.8	5 13.2	0 0.0	8 21.1	5 13.2	0 0.0	5 13.2	0 0.0	1 2.6	84.2
	中学2年生	54 100.0	25 46.3	5 9.3	0 0.0	14 25.9	4 7.4	0 0.0	1 1.9	1 1.9	4 7.4	88.9
	中学3年生	60 100.0	19 31.7	7 11.7	2 3.3	20 33.3	3 5.0	0 0.0	2 3.3	3 5.0	4 6.7	85.0

	合計	問5(2) 父親の就業状況									統合	
		正社員・ 正規職員	嘱託・契 約社員・ 準社員・ 臨時職員	派遣社員	パート・ アルバイト	自営業	内職	収入をと もなう仕 事はして いない	その他	無回答	就労率	
全体	241 100.0	144 59.8	3 1.2	1 0.4	4 1.7	41 17.0	0 0.0	2 0.8	2 0.8	44 18.3	80.1	
小 中 別	小学生	92 100.0	61 66.3	0 0.0	0 0.0	2 2.2	12 13.0	0 0.0	1 1.1	1 1.1	15 16.3	81.5
	中学生	150 100.0	82 54.7	3 2.0	1 0.7	3 2.0	29 19.3	0 0.0	1 0.7	1 0.7	30 20.0	78.7
子 ど も の 学 年	小学4年生	23 100.0	15 65.2	0 0.0	0 0.0	1 4.3	3 13.0	0 0.0	1 4.3	0 0.0	3 13.0	82.6
	小学5年生	38 100.0	24 63.2	0 0.0	0 0.0	1 2.6	5 13.2	0 0.0	0 0.0	1 2.6	7 18.4	78.9
	小学6年生	34 100.0	23 67.6	0 0.0	0 0.0	1 2.9	4 11.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 17.6	82.4
	中学1年生	38 100.0	22 57.9	1 2.6	0 0.0	0 0.0	7 18.4	0 0.0	0 0.0	1 2.6	7 18.4	78.9
	中学2年生	54 100.0	28 51.9	0 0.0	0 0.0	2 3.7	11 20.4	0 0.0	1 1.9	0 0.0	12 22.2	75.9
	中学3年生	60 100.0	34 56.7	2 3.3	1 1.7	1 1.7	11 18.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 18.3	81.7

④健康状態

【小4～中3保護者:問6】

- 「よい」と「まあよい」を合わせた『よい』が、母親は66.0%、父親は56.9%、一方、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた『よくない』が、母親は5.3%、父親は3.3%となっています。
- 母親の年齢別では、『よい』は年齢が上がるにしたがい低下し、“50代”は52.9%でおよそ5割となっています。一方、『よくない』は“50代”が17.6%で最も高く、“40代”が6.1%、“30代”が1.6%となっています。
- 父親の年齢別では、母親と同様に『よい』は年齢が上がるにしたがい低下し、“50代”は55.6%で5割台となっています。一方、『よくない』は“50代”が5.6%、“40代”が5.0%となっています。



	合計	問6(1) 母親の健康状態							統合	
		よい	まあよい	普通	あまりよ くない	よくない	わからな い	無回答	よい	よくない
全体	241 100.0	133 55.2	26 10.8	59 24.5	10 4.1	3 1.2	0 0.0	10 4.1	66.0	5.3
問3 年齢(1) 母親の (統合)	20歳未満	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	100.0	0.0
	20代	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	100.0	0.0
	30代	62 100.0	37 59.7	8 12.9	15 24.2	1 1.6	0 0.0	0 1.6	72.6	1.6
	40代	147 100.0	84 57.1	16 10.9	38 25.9	6 4.1	3 2.0	0 0.0	68.0	6.1
	50代	17 100.0	8 47.1	1 5.9	5 29.4	3 17.6	0 0.0	0 0.0	52.9	17.6
	60歳以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0.0

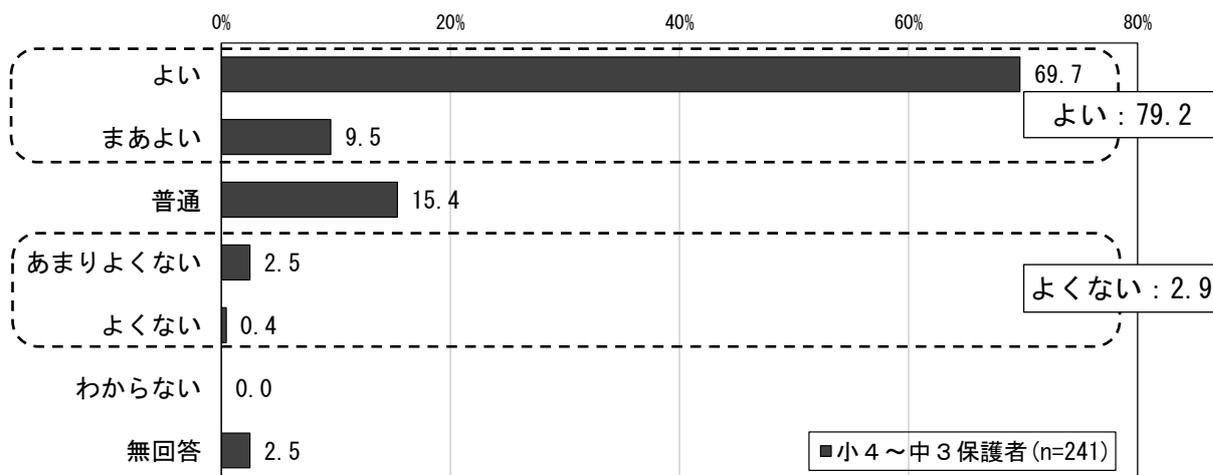
	合計	問6(2) 父親の健康状態							統合	
		よい	まあよい	普通	あまりよ くない	よくない	わからな い	無回答	よい	よくない
全体	241 100.0	118 49.0	19 7.9	54 22.4	7 2.9	1 0.4	0 0.0	42 17.4	56.9	3.3
問3 年齢(2) 父親の (統合)	20歳未満	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	100.0	0.0
	20代	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	100.0	0.0
	30代	38 100.0	26 68.4	3 7.9	9 23.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	76.3	0.0
	40代	120 100.0	72 60.0	13 10.8	29 24.2	5 4.2	1 0.8	0 0.0	70.8	5.0
	50代	36 100.0	17 47.2	3 8.3	14 38.9	2 5.6	0 0.0	0 0.0	55.6	5.6
	60歳以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0.0

3 子どものことについて

①健康状態

【小4～中3保護者:問7】

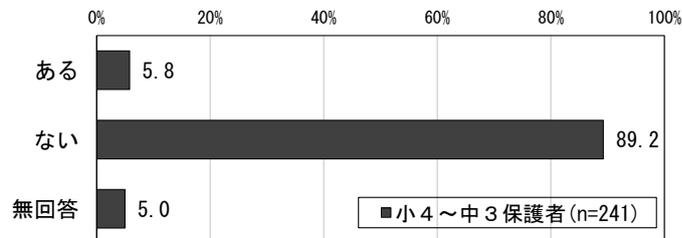
- 「よい」と「まあよい」を合わせた『よい』が79.2%、一方、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた『よくない』が2.9%となっています。
- 小中別では、『よい』はどちらもおよそ8割で同程度となっていますが、『よくない』は“小学生”が4.4%、“中学生”が2.0%で、“小学生”が高くなっています。
- 学年別では、『よい』は“小学4年生”が65.2%で最も低く、『よくない』は“小学5年生”（5.3%）と“小学6年生”（5.8%）が高くなっています。



	合計	問7 子どもの健康状態							統合	
		よい	まあよい	普通	あまりよくない	よくない	わからない	無回答	よい	よくない
全体	241	168	23	37	6	1	0	6		
	100.0	69.7	9.5	15.4	2.5	0.4	0.0	2.5	79.2	2.9
小中別	小学生	92	68	4	15	3	1	0	1	
	100.0	73.9	4.3	16.3	3.3	1.1	0.0	1.1	78.2	4.4
	中学生	150	99	19	23	3	0	6		
	100.0	66.0	12.7	15.3	2.0	0.0	0.0	4.0	78.7	2.0
子どもの学年	小学4年生	23	14	1	7	0	0	1		
	100.0	60.9	4.3	30.4	0.0	0.0	0.0	4.3	65.2	0.0
	小学5年生	38	31	1	4	2	0	0		
	100.0	81.6	2.6	10.5	5.3	0.0	0.0	0.0	84.2	5.3
	小学6年生	34	23	2	6	1	1	0	1	
	100.0	67.6	5.9	17.6	2.9	2.9	0.0	2.9	73.5	5.8
	中学1年生	38	25	3	8	1	0	0	1	
100.0	65.8	7.9	21.1	2.6	0.0	0.0	2.6	73.7	2.6	
中学2年生	54	34	6	10	1	0	0	3		
100.0	63.0	11.1	18.5	1.9	0.0	0.0	5.6	74.1	1.9	
中学3年生	60	42	10	5	1	0	0	2		
100.0	70.0	16.7	8.3	1.7	0.0	0.0	3.3	86.7	1.7	

②対象の子どもの病気や怪我の治療で、受診しなかったこと 【小4～中3保護者：問8】

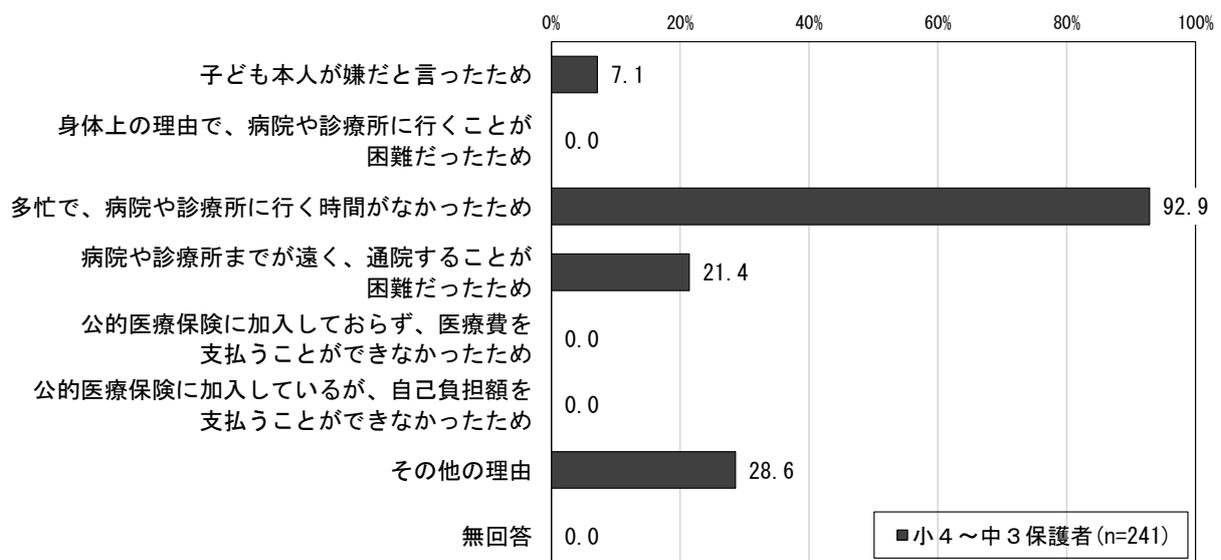
- 「ある」が5.8%となっています。
- 小中別では、「ある」は“小学生”が3.3%、“中学生”が8.0%で、“中学生”が高くなっています。
- 学年別では、「ある」は“中学3年生”が11.7%で最も高くなっています。



		問8 対象の子どもの過去1年間に病気や怪我の際に受診しなかったこと			
		合計	ある	ない	無回答
全体		241	14	215	12
		100.0	5.8	89.2	5.0
小中別	小学生	92	3	87	2
		100.0	3.3	94.6	2.2
中学生	中学生	150	12	128	10
		100.0	8.0	85.3	6.7
子どもの学年	小学4年生	23	1	22	0
		100.0	4.3	95.7	0.0
	小学5年生	38	1	36	1
		100.0	2.6	94.7	2.6
	小学6年生	34	2	31	1
		100.0	5.9	91.2	2.9
	中学1年生	38	3	32	3
	100.0	7.9	84.2	7.9	
中学2年生	54	2	50	2	
	100.0	3.7	92.6	3.7	
中学3年生	60	7	48	5	
	100.0	11.7	80.0	8.3	

③受診しなかった理由 【小4～中3保護者：問8-1/MA】

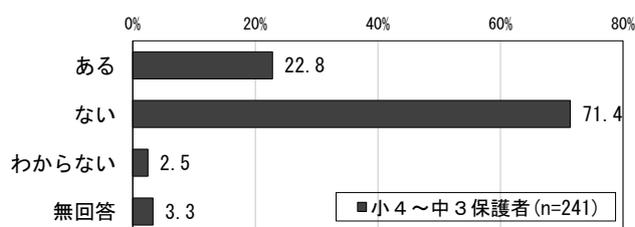
- 「多忙で、病院や診療所に行く時間がなかったため」が92.9%で最も高く、次いで「その他の理由」(28.6%)、「病院や診療所までが遠く、通院することが困難だったため」(21.4%)と続きます。「その他の理由」は「予約ができない日がある」や「職場へ休みの申請がしにくい」などとなっています。



④対象の子どもの虫歯の有無

【小4～中3保護者：問9】

- 「ある」が22.8%となっています。
- 小中別では、「ある」は“小学生”が32.6%、“中学生”が16.7%で、“小学生”は“中学生”のおよそ2倍となっています。
- 学年別では、「ある」は“小学6年生”が44.1%で最も高く、“中学3年生”が11.7%で最も低くなっています。

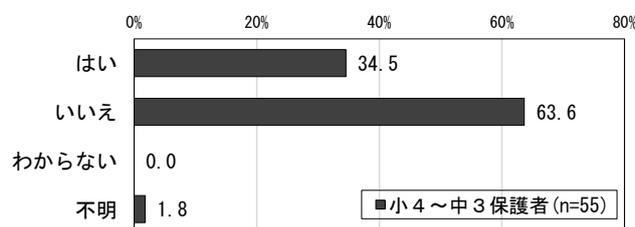


	合計	問9 対象の子どもの虫歯の有無			
		ある	ない	わからない	無回答
全体	241 100.0	55 22.8	172 71.4	6 2.5	8 3.3
小中別					
小学生	92 100.0	30 32.6	61 66.3	0 0.0	1 1.1
中学生	150 100.0	25 16.7	112 74.7	6 4.0	7 4.7
子どもの学年					
小学4年生	23 100.0	8 34.8	15 65.2	0 0.0	0 0.0
小学5年生	38 100.0	7 18.4	31 81.6	0 0.0	0 0.0
小学6年生	34 100.0	15 44.1	18 52.9	0 0.0	1 2.9
中学1年生	38 100.0	6 15.8	26 68.4	3 7.9	3 7.9
中学2年生	54 100.0	13 24.1	37 68.5	2 3.7	2 3.7
中学3年生	60 100.0	7 11.7	50 83.3	1 1.7	2 3.3

⑤虫歯の治療中かどうか（虫歯が「ある」の選択者）

【小4～中3保護者：問9-1】

- 「はい」が34.5%、「いいえ」が63.6%で、「いいえ」が高くなっています。
- 小中別では、「いいえ」は“小学生”が53.3%、“中学生”が76.0%で、“中学生”が高くなっています。
- 学年別では、「いいえ」は“中学2年生”と“中学3年生”で8割を超えています。

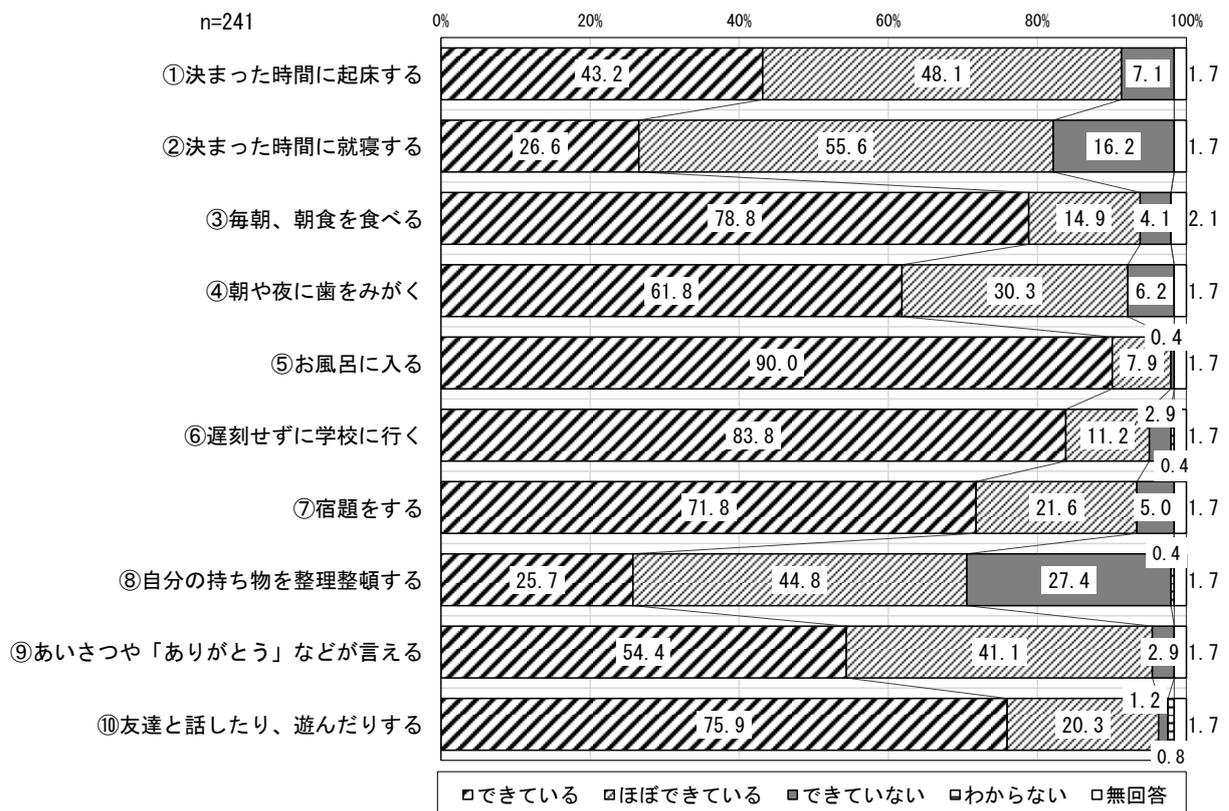


	合計	問9-1 虫歯の治療中かどうか			
		はい	いいえ	わからない	無回答
全体	55 100.0	19 34.5	35 63.6	0 0.0	1 1.8
小中別					
小学生	30 100.0	14 46.7	16 53.3	0 0.0	0 0.0
中学生	25 100.0	5 20.0	19 76.0	0 0.0	1 4.0
子どもの学年					
小学4年生	8 100.0	3 37.5	5 62.5	0 0.0	0 0.0
小学5年生	7 100.0	4 57.1	3 42.9	0 0.0	0 0.0
小学6年生	15 100.0	7 46.7	8 53.3	0 0.0	0 0.0
中学1年生	6 100.0	2 33.3	3 50.0	0 0.0	1 16.7
中学2年生	13 100.0	2 15.4	11 84.6	0 0.0	0 0.0
中学3年生	7 100.0	1 14.3	6 85.7	0 0.0	0 0.0

⑥対象の子どもの基本的な生活・学習習慣について

【小4～中3保護者:問10】

- 「できている」と「ほぼできている」を合わせた『できている』は、【②決まった時間に就寝する】が82.2%、【⑧自分の持ち物を整理整頓する】が70.5%で、これ以外の8項目は9割を超えています。一方、「できていない」が5%以上は、【⑧自分の持ち物を整理整頓する】(27.4%)、【②決まった時間に就寝する】(16.2%)、【①決まった時間に起床する】(7.1%)、【④朝や夜に歯をみがく】(6.2%)、【⑦宿題をする】(5.0%)の5項目となっています。
- 学年別に「できていない」をみると、全体で最も高い【⑧自分の持ち物を整理整頓する】では、“中学1年生”が42.1%で最も高く、“小学6年生”が17.6%で最も低くなっています。【①決まった時間に起床する】と【②決まった時間に就寝する】では、どちらも“中学3年生”が最も高く、それぞれ15.0%、30.0%となっています。【④朝や夜に歯をみがく】では“小学4年生”(13.0%)と“小学6年生”(11.8%)が、【⑦宿題をする】では“小学6年生”(8.8%)が、それぞれ高くなっています。また、【③毎朝、朝食を食べる】では“中学1年生”が10.5%で最も高く、小学生は“小学6年生”のみで2.9%となっています。



	合計	問10①決まった時間に起床する					
		できてい る	ほぼでき ている	できてい ない	わから ない	無回答	
全体	241 100.0	104 43.2	116 48.1	17 7.1	0 0.0	4 1.7	
子どもの 学年	小学4年生	23 100.0	11 47.8	10 43.5	2 8.7	0 0.0	0 0.0
	小学5年生	38 100.0	21 55.3	16 42.1	1 2.6	0 0.0	0 0.0
	小学6年生	34 100.0	15 44.1	16 47.1	3 8.8	0 0.0	0 0.0
	中学1年生	38 100.0	14 36.8	22 57.9	1 2.6	0 0.0	1 2.6
	中学2年生	54 100.0	22 40.7	29 53.7	1 1.9	0 0.0	2 3.7
	中学3年生	60 100.0	22 36.7	28 46.7	9 15.0	0 0.0	1 1.7

	合計	問10②決まった時間に就寝する					
		できてい る	ほぼでき ている	できてい ない	わから ない	無回答	
全体	241 100.0	64 26.6	134 55.6	39 16.2	0 0.0	4 1.7	
子どもの 学年	小学4年生	23 100.0	7 30.4	15 65.2	1 4.3	0 0.0	0 0.0
	小学5年生	38 100.0	13 34.2	24 63.2	1 2.6	0 0.0	0 0.0
	小学6年生	34 100.0	10 29.4	16 47.1	8 23.5	0 0.0	0 0.0
	中学1年生	38 100.0	12 31.6	21 55.3	4 10.5	0 0.0	1 2.6
	中学2年生	54 100.0	13 24.1	33 61.1	6 11.1	0 0.0	2 3.7
	中学3年生	60 100.0	10 16.7	31 51.7	18 30.0	0 0.0	1 1.7

	合計	問10③毎朝、朝食を食べる					
		できてい る	ほぼでき ている	できてい ない	わから ない	無回答	
全体	241 100.0	190 78.8	36 14.9	10 4.1	0 0.0	5 2.1	
子どもの 学年	小学4年生	23 100.0	16 69.6	7 30.4	0 0.0	0 0.0	
	小学5年生	38 100.0	31 81.6	7 18.4	0 0.0	0 0.0	
	小学6年生	34 100.0	27 79.4	5 14.7	1 2.9	1 2.9	
	中学1年生	38 100.0	27 71.1	6 15.8	4 10.5	0 0.0	1 2.6
	中学2年生	54 100.0	43 79.6	6 11.1	3 5.6	0 0.0	2 3.7
	中学3年生	60 100.0	49 81.7	7 11.7	3 5.0	0 0.0	1 1.7

	合計	問10④朝や夜に歯をみがく					
		できてい る	ほぼでき ている	できてい ない	わから ない	無回答	
全体	241 100.0	149 61.8	73 30.3	15 6.2	0 0.0	4 1.7	
子どもの 学年	小学4年生	23 100.0	10 43.5	10 43.5	3 13.0	0 0.0	0 0.0
	小学5年生	38 100.0	22 57.9	14 36.8	2 5.3	0 0.0	0 0.0
	小学6年生	34 100.0	22 64.7	8 23.5	4 11.8	0 0.0	0 0.0
	中学1年生	38 100.0	22 57.9	14 36.8	1 2.6	0 0.0	1 2.6
	中学2年生	54 100.0	34 63.0	15 27.8	3 5.6	0 0.0	2 3.7
	中学3年生	60 100.0	39 65.0	15 25.0	5 8.3	0 0.0	1 1.7

	合計	問10⑤お風呂に入る					
		できてい る	ほぼでき ている	できてい ない	わから ない	無回答	
全体	241 100.0	217 90.0	19 7.9	1 0.4	0 0.0	4 1.7	
子どもの 学年	小学4年生	23 100.0	21 91.3	2 8.7	0 0.0	0 0.0	
	小学5年生	38 100.0	35 92.1	3 7.9	0 0.0	0 0.0	
	小学6年生	34 100.0	32 94.1	2 5.9	0 0.0	0 0.0	
	中学1年生	38 100.0	32 84.2	5 13.2	0 0.0	1 2.6	
	中学2年生	54 100.0	47 87.0	4 7.4	1 1.9	0 0.0	2 3.7
	中学3年生	60 100.0	55 91.7	4 6.7	0 0.0	1 1.7	

	合計	問10⑥遅刻せずに学校に行く					
		できてい る	ほぼでき ている	できてい ない	わから ない	無回答	
全体	241 100.0	202 83.8	27 11.2	7 2.9	1 0.4	4 1.7	
子どもの 学年	小学4年生	23 100.0	18 78.3	5 21.7	0 0.0	0 0.0	
	小学5年生	38 100.0	32 84.2	5 13.2	1 2.6	0 0.0	
	小学6年生	34 100.0	30 88.2	2 5.9	2 5.9	0 0.0	
	中学1年生	38 100.0	32 84.2	5 13.2	0 0.0	1 2.6	
	中学2年生	54 100.0	45 83.3	6 11.1	1 1.9	0 0.0	2 3.7
	中学3年生	60 100.0	49 81.7	6 10.0	3 5.0	1 1.7	

	合計	問10⑦宿題をする					
		できてい る	ほぼでき ている	できてい ない	わから ない	無回答	
全体	241 100.0	173 71.8	52 21.6	12 5.0	0 0.0	4 1.7	
子どもの 学年	小学4年生	23 100.0	18 78.3	4 17.4	1 4.3	0 0.0	
	小学5年生	38 100.0	28 73.7	8 21.1	2 5.3	0 0.0	
	小学6年生	34 100.0	27 79.4	4 11.8	3 8.8	0 0.0	
	中学1年生	38 100.0	25 65.8	12 31.6	0 0.0	1 2.6	
	中学2年生	54 100.0	36 66.7	14 25.9	2 3.7	0 0.0	2 3.7
	中学3年生	60 100.0	41 68.3	14 23.3	4 6.7	0 0.0	1 1.7

	合計	問10⑧自分の持ち物を整理整頓する				
		できてい る	ほぼでき ている	できてい ない	わから ない	無回答
全体	241 100.0	62 25.7	108 44.8	66 27.4	1 0.4	4 1.7
子どもの 学年	小学4年生	23 100.0	6 26.1	10 43.5	7 30.4	0 0.0
	小学5年生	38 100.0	6 15.8	21 55.3	11 28.9	0 0.0
	小学6年生	34 100.0	8 23.5	20 58.8	6 17.6	0 0.0
	中学1年生	38 100.0	11 28.9	10 26.3	16 42.1	0 0.0
	中学2年生	54 100.0	17 31.5	21 38.9	14 25.9	0 0.0
	中学3年生	60 100.0	16 26.7	27 45.0	15 25.0	1 1.7

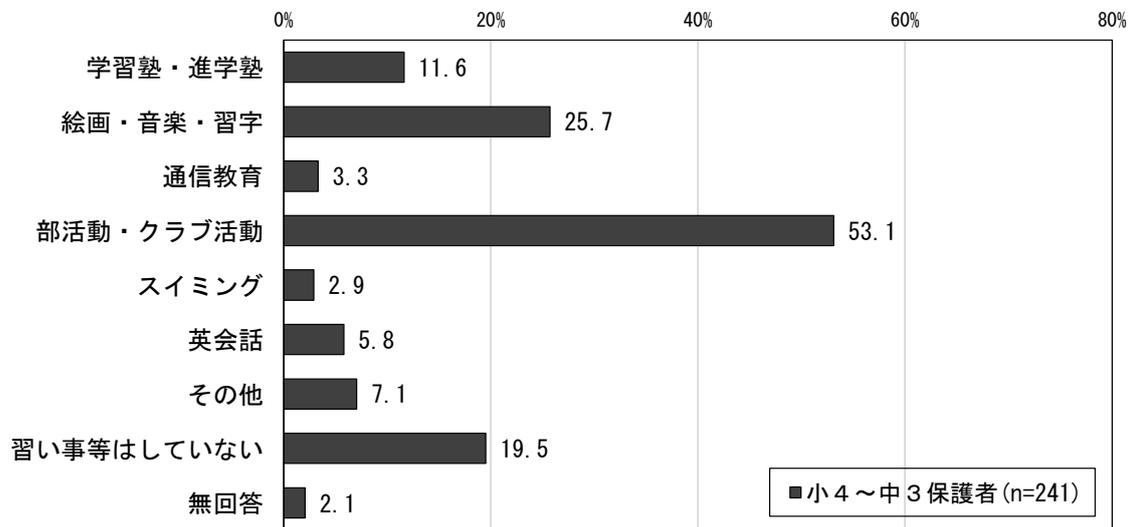
	合計	問10⑨あいさつや「ありがとう」などと言える				
		できてい る	ほぼでき ている	できてい ない	わから ない	無回答
全体	241 100.0	131 54.4	99 41.1	7 2.9	0 0.0	4 1.7
子どもの 学年	小学4年生	23 100.0	15 65.2	7 30.4	1 4.3	0 0.0
	小学5年生	38 100.0	19 50.0	16 42.1	3 7.9	0 0.0
	小学6年生	34 100.0	18 52.9	16 47.1	0 0.0	0 0.0
	中学1年生	38 100.0	16 42.1	21 55.3	0 0.0	1 2.6
	中学2年生	54 100.0	32 59.3	19 35.2	1 1.9	0 0.0
	中学3年生	60 100.0	34 56.7	23 38.3	2 3.3	0 0.0

	合計	問10⑩友達と話したり、遊んだりする				
		できてい る	ほぼでき ている	できてい ない	わから ない	無回答
全体	241 100.0	183 75.9	49 20.3	3 1.2	2 0.8	4 1.7
子どもの 学年	小学4年生	23 100.0	18 78.3	5 21.7	0 0.0	0 0.0
	小学5年生	38 100.0	30 78.9	8 21.1	0 0.0	0 0.0
	小学6年生	34 100.0	28 82.4	6 17.6	0 0.0	0 0.0
	中学1年生	38 100.0	27 71.1	9 23.7	1 2.6	0 0.0
	中学2年生	54 100.0	41 75.9	10 18.5	1 1.9	0 0.0
	中学3年生	60 100.0	45 75.0	11 18.3	1 1.7	2 3.3

⑦習い事等について

【小4～中3保護者：問11/MA】

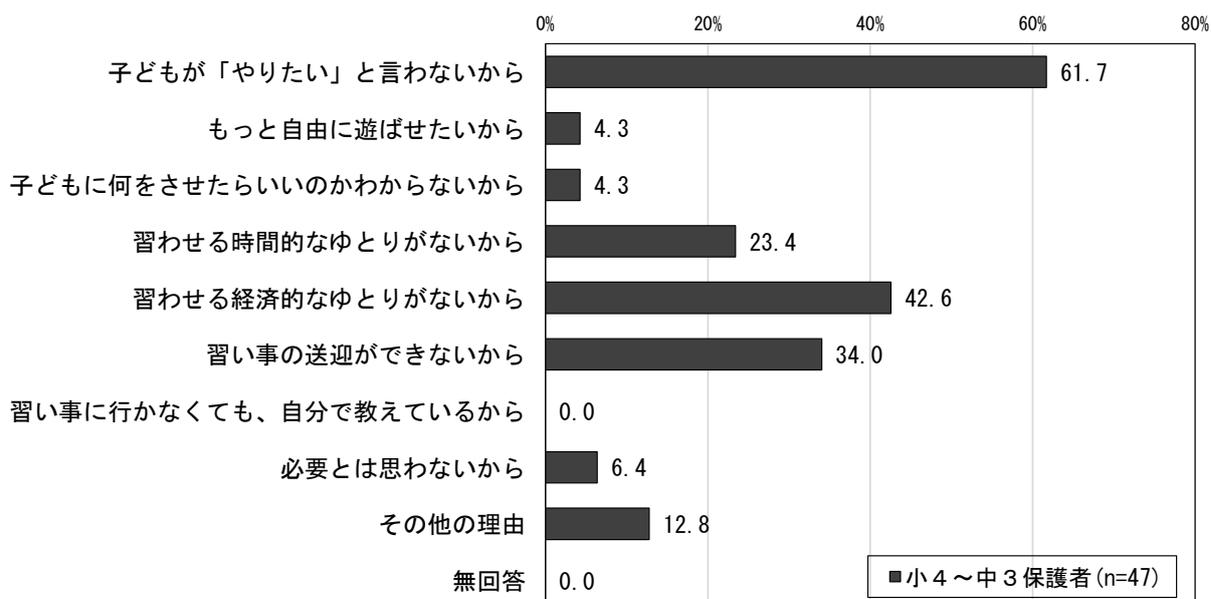
- 「習い事等はしていない」が19.5%で、無回答を合わせて除くと78.4%、およそ8割が習い事等を行っています。その中には、「部活動・クラブ活動」が53.1%で最も高く、次いで「絵画・音楽・習字」(25.7%)、「学習塾・進学塾」(11.6%)と続きます。
- 小中別では、『習い事等をしている』は小学生が80.4%、中学生が77.3%となっています。小学生は「絵画・音楽・習字」と「部活動・クラブ活動」が同率で最も高く、中学生は「部活動・クラブ活動」が最も高くなっています。
- 学年別では、『習い事等をしている』は“中学2年生”が90.7%で最も高く、“小学5年生”と“中学1年生”がともに76.3%で最も低くなっています。“小学5年生”は「絵画・音楽・習字」が、他の学年は「部活動・クラブ活動」が、それぞれ最も高くなっています。また、「学習塾・進学塾」は“中学3年生”が20.0%で最も高く、次いで“小学5年生”(15.8%)と“中学2年生”(11.1%)が1割台で続きます。



	合計	問11 現在している習い事等								習い事等 はしてい ない	無回答	習い事等 をしてい る
		学習塾・ 進学塾	絵画・音 楽・習字	通信教育	部活動・ クラブ活 動	スイミン グ	英会話	その他	習い事等 はしてい ない			
全体	241 100.0	28 11.6	62 25.7	8 3.3	128 53.1	7 2.9	14 5.8	17 7.1	47 19.5	5 2.1	78.4	
小 中 別	小学生	92 100.0	8 8.7	35 38.0	5 5.4	35 38.0	7 7.6	8 8.7	13 14.1	18 19.6	0 0.0	80.4
	中学生	150 100.0	20 13.3	27 18.0	3 2.0	94 62.7	0 0.0	6 4.0	4 2.7	29 19.3	5 3.3	77.3
子 ど も の 学 年	小学4年生	23 100.0	0 0.0	7 30.4	2 8.7	10 43.5	4 17.4	3 13.0	2 8.7	4 17.4	0 0.0	82.6
	小学5年生	38 100.0	6 15.8	16 42.1	1 2.6	14 36.8	2 5.3	3 7.9	4 10.5	9 23.7	0 0.0	76.3
	小学6年生	34 100.0	2 5.9	12 35.3	2 5.9	14 41.2	1 2.9	2 5.9	7 20.6	5 14.7	0 0.0	85.3
	中学1年生	38 100.0	2 5.3	8 21.1	2 5.3	21 55.3	0 0.0	1 2.6	2 5.3	8 21.1	1 2.6	76.3
	中学2年生	54 100.0	6 11.1	12 22.2	1 1.9	46 85.2	0 0.0	4 7.4	0 0.0	2 3.7	3 5.6	90.7
	中学3年生	60 100.0	12 20.0	7 11.7	0 0.0	28 46.7	0 0.0	1 1.7	2 3.3	20 33.3	1 1.7	65.0

⑧習い事等をしていない理由（「習い事等はしていない」の選択者） 【小4～中3保護者：問11-1/MA】

- 「子どもが「やりたい」と言わないから」が61.7%で最も高く、次いで「習わせる経済的なゆとりがないから」（42.6%）、「習い事の送迎ができないから」（34.0%）、「習わせる時間的なゆとりがないから」（23.4%）と続きます。
- 小中別では、小学生は「習わせる経済的なゆとりがないから」（55.6%）が、中学生は「子どもが「やりたい」と言わないから」（72.4%）が、それぞれ最も高くなっています。

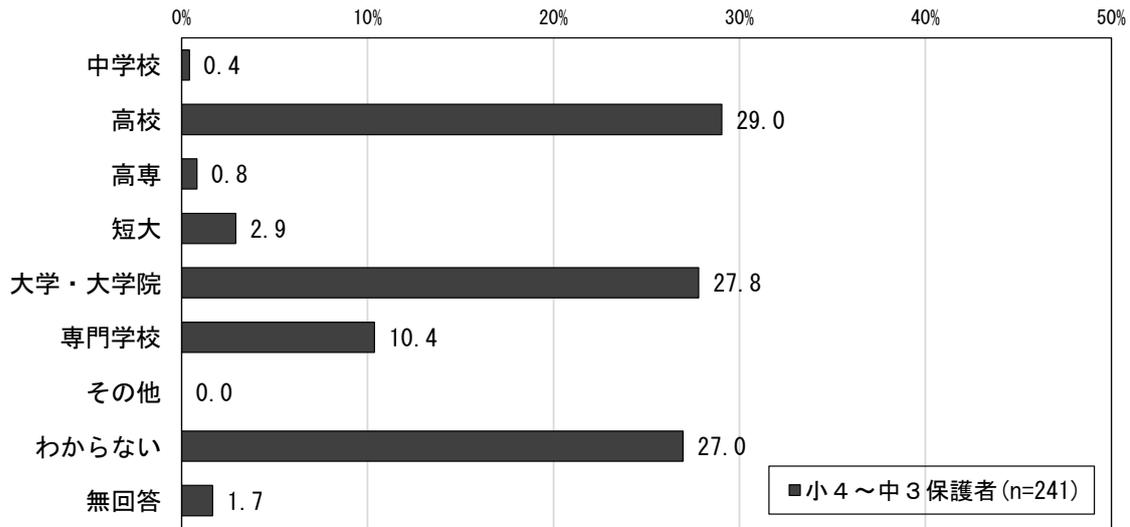


	合計	問11-1 習い事等をしていない理由										
		子どもが「やりたい」と言わないから	もっと自由に遊ばせたいから	子どもに何をさせたらいいのかわからないから	習わせる時間的なゆとりがないから	習わせる経済的なゆとりがないから	習い事の送迎ができないから	習い事に行かなくても、自分で教えているから	必要とは思わないから	その他の理由	無回答	
全体	47 100.0	29 61.7	2 4.3	2 4.3	11 23.4	20 42.6	16 34.0	0 0.0	3 6.4	6 12.8	0 0.0	
小中別	小学生	18 100.0	8 44.4	2 11.1	2 11.1	5 27.8	10 55.6	6 33.3	0 0.0	0 0.0	3 16.7	0 0.0
	中学生	29 100.0	21 72.4	0 0.0	0 0.0	6 20.7	10 34.5	10 34.5	0 0.0	3 10.3	3 10.3	0 0.0
子どもの学年	小学4年生	4 100.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	小学5年生	9 100.0	4 44.4	1 11.1	0 0.0	3 33.3	4 44.4	3 33.3	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0
	小学6年生	5 100.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
	中学1年生	8 100.0	8 100.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0	4 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	中学2年生	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	中学3年生	20 100.0	12 60.0	0 0.0	0 0.0	4 20.0	8 40.0	6 30.0	0 0.0	3 15.0	3 15.0	0 0.0

◎将来の進学先

【小4～中3保護者：問12】

- 「高校」が29.0%、「大学・大学院」が27.8%、「わからない」が27.0%となっています。
- 小中別では、“小学生”は「大学・大学院」(32.6%)が、“中学生”は「高校」(33.3%)が、それぞれ最も高くなっています。
- 学年別では、“小学4年生”と“中学3年生”は「高校」が、“小学5年生”と“中学2年生”は「大学・大学院」が、“小学6年生”と“中学1年生”は「わからない」が、それぞれ最も高くなっています。

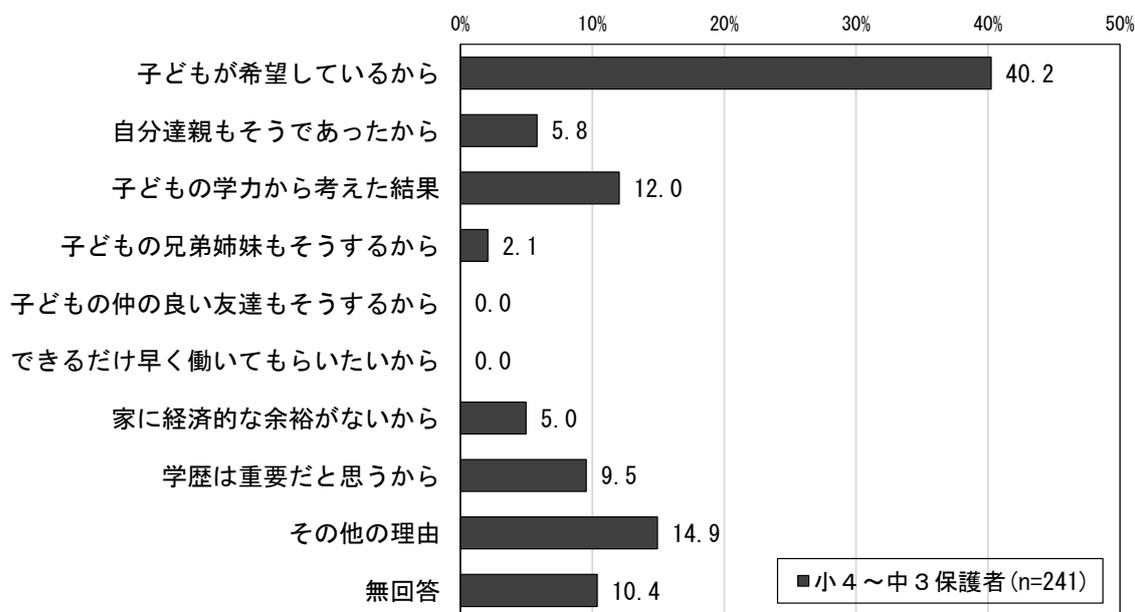


	合計	問12 対象の子どもの進学先									
		中学校	高校	高専	短大	大学・大学院	専門学校	その他	わからない	無回答	
全体	241 100.0	1 0.4	70 29.0	2 0.8	7 2.9	67 27.8	25 10.4	0 0.0	65 27.0	4 1.7	
小中別	小学生	92 100.0	0 0.0	21 22.8	0 0.0	1 1.1	30 32.6	11 12.0	0 0.0	29 31.5	0 0.0
	中学生	150 100.0	1 0.7	50 33.3	2 1.3	6 4.0	38 25.3	14 9.3	0 0.0	35 23.3	4 2.7
子どもの学年	小学4年生	23 100.0	0 0.0	8 34.8	0 0.0	0 0.0	6 26.1	3 13.0	0 0.0	6 26.1	0 0.0
	小学5年生	38 100.0	0 0.0	9 23.7	0 0.0	0 0.0	15 39.5	4 10.5	0 0.0	10 26.3	0 0.0
	小学6年生	34 100.0	0 0.0	6 17.6	0 0.0	1 2.9	10 29.4	4 11.8	0 0.0	13 38.2	0 0.0
	中学1年生	38 100.0	0 0.0	7 18.4	2 5.3	2 5.3	10 26.3	5 13.2	0 0.0	11 28.9	1 2.6
	中学2年生	54 100.0	0 0.0	16 29.6	0 0.0	2 3.7	17 31.5	3 5.6	0 0.0	14 25.9	2 3.7
	中学3年生	60 100.0	1 1.7	28 46.7	0 0.0	2 3.3	11 18.3	6 10.0	0 0.0	11 18.3	1 1.7

⑩将来の進学先を考える最大の理由

【小4～中3保護者：問13】

- 「子どもが希望しているから」が40.2%で最も高く、次いで「その他の理由」(14.9%)、「子どもの学力から考えた結果」(12.0%)と続きます。「その他の理由」は、「子どもの考えや希望、選択にまかせる」や「まだ将来の目標が決まっていないから」が多くなっています。
- 小中別も学年別も、「子どもが希望しているから」が最も高くなっています。

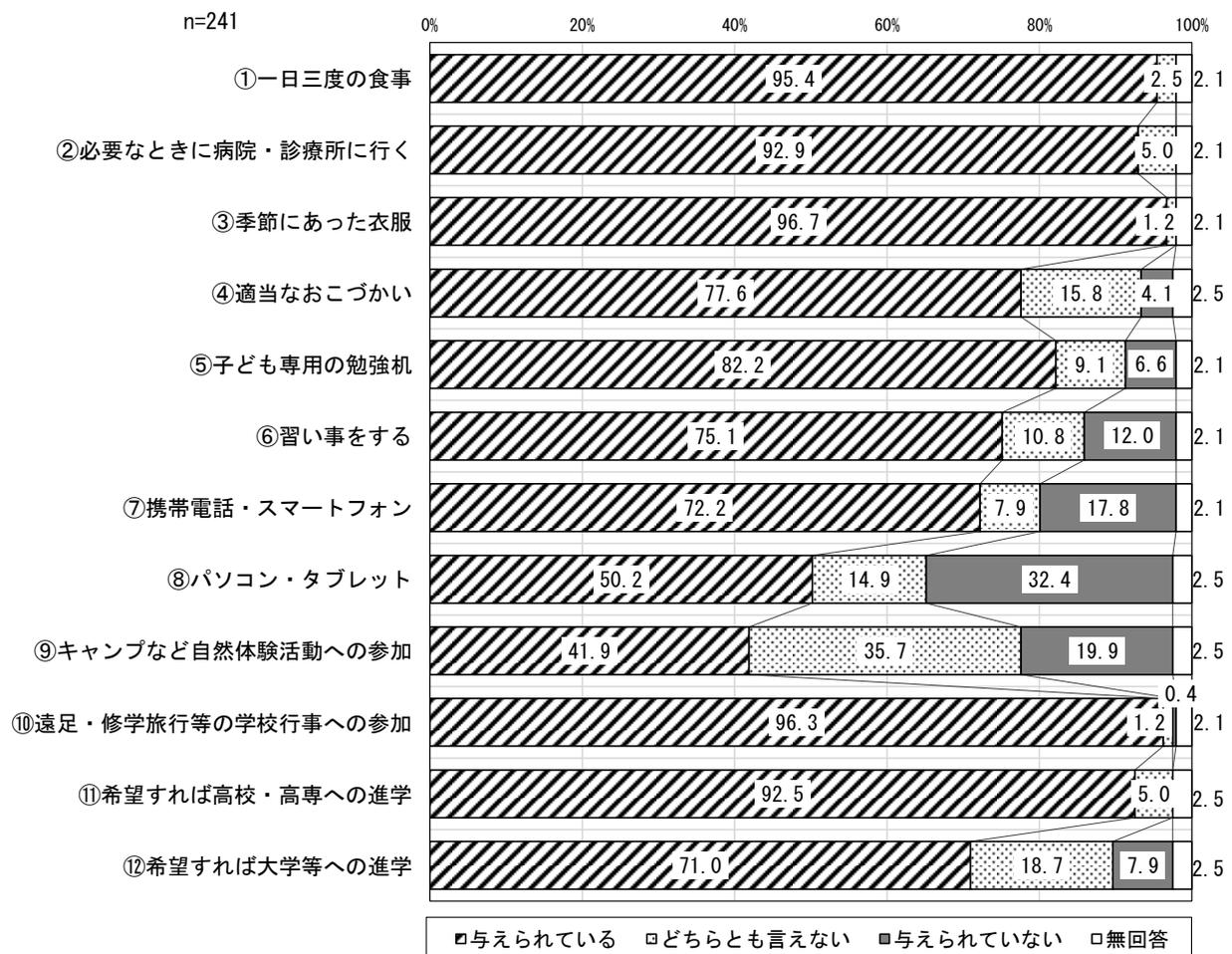


	合計	問13 進路先選択の最大理由										
		子どもが希望しているから	自分達親もそうであったから	子どもの学力から考えた結果	子どもの兄弟姉妹もそうするから	子どもの仲の良い友達もそうするから	できるだけ早く働いてもらいたいから	家に経済的な余裕がないから	学歴は重要だと思うから	その他の理由	無回答	
全体	241 100.0	97 40.2	14 5.8	29 12.0	5 2.1	0 0.0	0 0.0	12 5.0	23 9.5	36 14.9	25 10.4	
小中別	小学生	92 100.0	28 30.4	8 8.7	11 12.0	3 3.3	0 0.0	0 0.0	7 7.6	8 8.7	15 16.3	12 13.0
	中学生	150 100.0	69 46.0	7 4.7	18 12.0	3 2.0	0 0.0	0 0.0	5 3.3	15 10.0	20 13.3	13 8.7
子どもの学年	小学4年生	23 100.0	8 34.8	3 13.0	1 4.3	3 13.0	0 0.0	0 0.0	3 13.0	1 4.3	3 13.0	1 4.3
	小学5年生	38 100.0	11 28.9	4 10.5	9 23.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 7.9	3 7.9	4 10.5	4 10.5
	小学6年生	34 100.0	9 26.5	2 5.9	1 2.9	1 2.9	0 0.0	0 0.0	2 5.9	4 11.8	8 23.5	7 20.6
	中学1年生	38 100.0	15 39.5	1 2.6	5 13.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 21.1	6 15.8	3 7.9
	中学2年生	54 100.0	22 40.7	5 9.3	6 11.1	1 1.9	0 0.0	0 0.0	2 3.7	4 7.4	8 14.8	6 11.1
	中学3年生	60 100.0	33 55.0	1 1.7	7 11.7	2 3.3	0 0.0	0 0.0	3 5.0	3 5.0	6 10.0	5 8.3

4 子どもを取り巻く環境・モノについて

① 対象の子どもに与えている、または与えられる環境・モノ 【小4～中3保護者:問14】

- 12項目中11項目で「与えられている」が5割を超えていますが、唯一【⑨キャンプなど自然体験活動への参加】が41.9%で5割を割っています。一方、「与えられていない」は、【⑧パソコン・タブレット】(32.4%)が最も高く、次いで【⑨キャンプなど自然体験活動への参加】(19.9%)、【⑦携帯電話・スマートフォン】(17.8%)、【⑥習い事をする】(12.0%)と続き、これ以外は1割を割っています。また、【①一日三度の食事】や【②必要なときに病院・診療所に行く】、【③季節にあった衣服】、【⑪希望すれば高校・高専への進学】は、「与えられていない」が該当無しとなっています。
- 小中別で「与えられていない」の差が大きい項目は、【⑦携帯電話・スマートフォン】で、“中学生”が8.7%に対し“小学生”は33.7%となっています。
- 学年別では、「与えられていない」が学年を通して最も高い項目が多いのは“中学3年生”で、【⑨キャンプなど自然体験活動への参加】(26.7%)をはじめ、【⑥習い事をする】(16.7%)、【⑫希望すれば大学等への進学】(11.7%)、【⑤子ども専用の勉強机】(10.0%)、【⑩遠足・修学旅行等学校行事への参加】(1.7%)の5項目となっています。



	合計	問14①一日三度の食事				問14②必要なときに病院・診療所に行く				問14③季節にあった衣服			
		与えられている	どちらとも言えない	与えられていない	無回答	与えられている	どちらとも言えない	与えられていない	無回答	与えられている	どちらとも言えない	与えられていない	無回答
全体	241 100.0	230 95.4	6 2.5	0 0.0	5 2.1	224 92.9	12 5.0	0 0.0	5 2.1	233 96.7	3 1.2	0 0.0	5 2.1
小中別													
小学生	92 100.0	89 96.7	3 3.3	0 0.0	0 0.0	90 97.8	1 1.1	0 0.0	1 1.1	89 96.7	2 2.2	0 0.0	1 1.1
中学生	150 100.0	142 94.7	3 2.0	0 0.0	5 3.3	135 90.0	11 7.3	0 0.0	4 2.7	145 96.7	1 0.7	0 0.0	4 2.7
子どもの学年													
小学4年生	23 100.0	23 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	22 95.7	0 0.0	0 0.0	1 4.3	21 91.3	1 4.3	0 0.0	1 4.3
小学5年生	38 100.0	37 97.4	1 2.6	0 0.0	0 0.0	37 97.4	1 2.6	0 0.0	0 0.0	37 97.4	1 2.6	0 0.0	0 0.0
小学6年生	34 100.0	32 94.1	2 5.9	0 0.0	0 0.0	34 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	34 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
中学1年生	38 100.0	37 97.4	0 0.0	0 0.0	1 2.6	35 92.1	2 5.3	0 0.0	1 2.6	36 94.7	1 2.6	0 0.0	1 2.6
中学2年生	54 100.0	48 88.9	3 5.6	0 0.0	3 5.6	50 92.6	2 3.7	0 0.0	2 3.7	52 96.3	0 0.0	0 0.0	2 3.7
中学3年生	60 100.0	59 98.3	0 0.0	0 0.0	1 1.7	52 86.7	7 11.7	0 0.0	1 1.7	59 98.3	0 0.0	0 0.0	1 1.7

	合計	問14④適当なおこづかい				問14⑤子ども専用の勉強机				問14⑥習い事をする			
		与えられている	どちらとも言えない	与えられていない	無回答	与えられている	どちらとも言えない	与えられていない	無回答	与えられている	どちらとも言えない	与えられていない	無回答
全体	241 100.0	187 77.6	38 15.8	10 4.1	6 2.5	198 82.2	22 9.1	16 6.6	5 2.1	181 75.1	26 10.8	29 12.0	5 2.1
小中別													
小学生	92 100.0	69 75.0	15 16.3	6 6.5	2 2.2	72 78.3	13 14.1	6 6.5	1 1.1	72 78.3	7 7.6	12 13.0	1 1.1
中学生	150 100.0	118 78.7	23 15.3	5 3.3	4 2.7	126 84.0	10 6.7	10 6.7	4 2.7	110 73.3	19 12.7	17 11.3	4 2.7
子どもの学年													
小学4年生	23 100.0	12 52.2	7 30.4	3 13.0	1 4.3	15 65.2	6 26.1	1 4.3	1 4.3	17 73.9	2 8.7	3 13.0	1 4.3
小学5年生	38 100.0	33 86.8	5 13.2	0 0.0	0 0.0	30 78.9	5 13.2	3 7.9	0 0.0	29 76.3	4 10.5	5 13.2	0 0.0
小学6年生	34 100.0	25 73.5	4 11.8	4 11.8	1 2.9	28 82.4	4 11.8	2 5.9	0 0.0	28 82.4	2 5.9	4 11.8	0 0.0
中学1年生	38 100.0	31 81.6	5 13.2	1 2.6	1 2.6	34 89.5	2 5.3	1 2.6	1 2.6	29 76.3	5 13.2	3 7.9	1 2.6
中学2年生	54 100.0	44 81.5	6 11.1	2 3.7	2 3.7	46 85.2	3 5.6	3 5.6	2 3.7	43 79.6	5 9.3	4 7.4	2 3.7
中学3年生	60 100.0	45 75.0	12 20.0	2 3.3	1 1.7	48 80.0	5 8.3	6 10.0	1 1.7	39 65.0	10 16.7	10 16.7	1 1.7

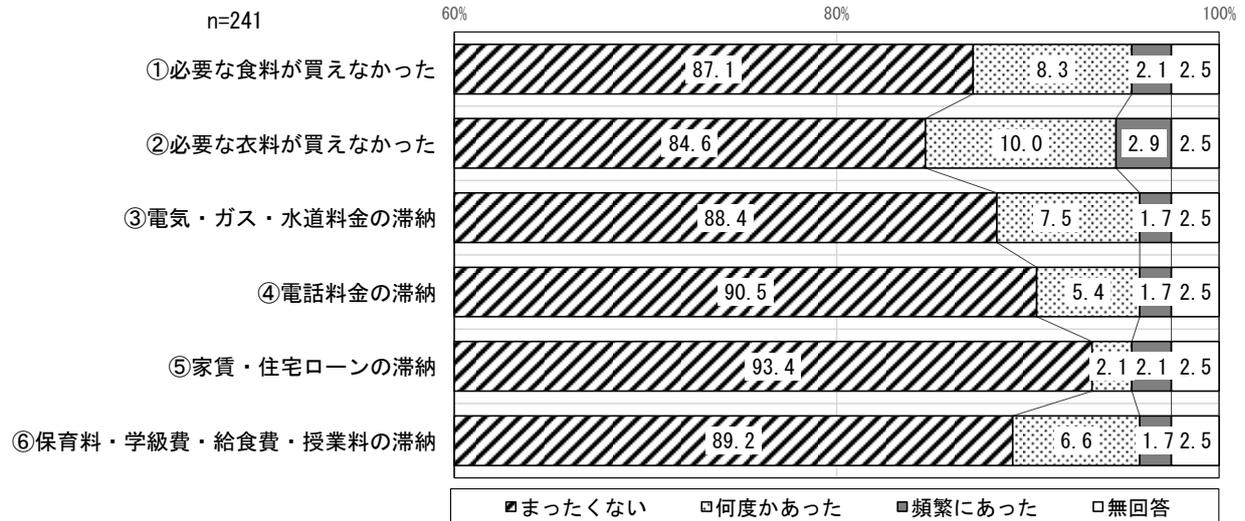
	合計	問14⑦携帯電話・スマートフォン				問14⑧パソコン・タブレット				問14⑨キャンプなど自然体験活動への参加			
		与えられている	どちらとも言えない	与えられていない	無回答	与えられている	どちらとも言えない	与えられていない	無回答	与えられている	どちらとも言えない	与えられていない	無回答
全体	241 100.0	174 72.2	19 7.9	43 17.8	5 2.1	121 50.2	36 14.9	78 32.4	6 2.5	101 41.9	86 35.7	48 19.9	6 2.5
小中別													
小学生	92 100.0	49 53.3	11 12.0	31 33.7	1 1.1	42 45.7	14 15.2	35 38.0	1 1.1	47 51.1	30 32.6	14 15.2	1 1.1
中学生	150 100.0	125 83.3	8 5.3	13 8.7	4 2.7	78 52.0	23 15.3	44 29.3	5 3.3	56 37.3	55 36.7	34 22.7	5 3.3
子どもの学年													
小学4年生	23 100.0	9 39.1	6 26.1	7 30.4	1 4.3	6 26.1	5 21.7	11 47.8	1 4.3	7 30.4	11 47.8	4 17.4	1 4.3
小学5年生	38 100.0	22 57.9	3 7.9	13 34.2	0 0.0	16 42.1	6 15.8	16 42.1	0 0.0	26 68.4	9 23.7	3 7.9	0 0.0
小学6年生	34 100.0	19 55.9	3 8.8	12 35.3	0 0.0	20 58.8	4 11.8	10 29.4	0 0.0	16 47.1	10 29.4	8 23.5	0 0.0
中学1年生	38 100.0	33 86.8	1 2.6	3 7.9	1 2.6	24 63.2	6 15.8	7 18.4	1 2.6	14 36.8	17 44.7	6 15.8	1 2.6
中学2年生	54 100.0	44 81.5	5 9.3	3 5.6	2 3.7	28 51.9	7 13.0	17 31.5	2 3.7	23 42.6	16 29.6	13 24.1	2 3.7
中学3年生	60 100.0	50 83.3	2 3.3	7 11.7	1 1.7	27 45.0	11 18.3	20 33.3	2 3.3	20 33.3	22 36.7	16 26.7	2 3.3

	合計	問14⑩遠足・修学旅行等の学校行事への参加				問14⑪希望すれば高校・高专への進学				問14⑫希望すれば大学等への進学			
		与えられている	どちらとも言えない	与えられていない	無回答	与えられている	どちらとも言えない	与えられていない	無回答	与えられている	どちらとも言えない	与えられていない	無回答
全体	241 100.0	232 96.3	3 1.2	1 0.4	5 2.1	223 92.5	12 5.0	0 0.0	6 2.5	171 71.0	45 18.7	19 7.9	6 2.5
小中別													
小学生	92 100.0	89 96.7	2 2.2	0 0.0	1 1.1	85 92.4	5 5.4	0 0.0	2 2.2	67 72.8	16 17.4	7 7.6	2 2.2
中学生	150 100.0	144 96.0	1 0.7	1 0.7	4 2.7	139 92.7	7 4.7	0 0.0	4 2.7	103 68.7	31 20.7	12 8.0	4 2.7
子どもの学年													
小学4年生	23 100.0	21 91.3	1 4.3	0 0.0	1 4.3	20 87.0	2 8.7	0 0.0	1 4.3	13 56.5	7 30.4	2 8.7	1 4.3
小学5年生	38 100.0	37 97.4	1 2.6	0 0.0	0 0.0	34 89.5	3 7.9	0 0.0	1 2.6	28 73.7	6 15.8	3 7.9	1 2.6
小学6年生	34 100.0	34 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	34 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	26 76.5	5 14.7	3 8.8	0 0.0
中学1年生	38 100.0	37 97.4	0 0.0	0 0.0	1 2.6	36 94.7	1 2.6	0 0.0	1 2.6	31 81.6	6 15.8	0 0.0	1 2.6
中学2年生	54 100.0	52 96.3	0 0.0	0 0.0	2 3.7	51 94.4	1 1.9	0 0.0	2 3.7	37 68.5	10 18.5	5 9.3	2 3.7
中学3年生	60 100.0	57 95.0	1 1.7	1 1.7	1 1.7	54 90.0	5 8.3	0 0.0	1 1.7	37 61.7	15 25.0	7 11.7	1 1.7

②過去1年間の経済的な理由による経験

【小4～中3保護者：問15】

- 6項目とも「まったくない」が最も高くなっています。一方、「頻繁にあった」は【②必要な衣料が買えなかった】が2.9%で最も高く、他の5項目は2%程度となっています。
- 小中別では、「頻繁にあった」は6項目ともに“小学生”が高く、学年別では“小学4年生”が高くなっています。



	合計	問15①必要な食料が買えなかった			
		まったく ない	何度か あった	頻繁に あった	無回答
全体	241 100.0	210 87.1	20 8.3	5 2.1	6 2.5
小中別					
小学生	92 100.0	78 84.8	7 7.6	5 5.4	2 2.2
中学生	150 100.0	132 88.0	13 8.7	1 0.7	4 2.7
子どもの学年					
小学4年生	23 100.0	18 78.3	2 8.7	2 8.7	1 4.3
小学5年生	38 100.0	34 89.5	1 2.6	2 5.3	1 2.6
小学6年生	34 100.0	28 82.4	4 11.8	2 5.9	0 0.0
中学1年生	38 100.0	34 89.5	3 7.9	0 0.0	1 2.6
中学2年生	54 100.0	49 90.7	3 5.6	0 0.0	2 3.7
中学3年生	60 100.0	51 85.0	7 11.7	1 1.7	1 1.7

	合計	問15②必要な衣料が買えなかった			
		まったく ない	何度か あった	頻繁に あった	無回答
全体	241 100.0	204 84.6	24 10.0	7 2.9	6 2.5
小中別					
小学生	92 100.0	77 83.7	9 9.8	4 4.3	2 2.2
中学生	150 100.0	127 84.7	15 10.0	4 2.7	4 2.7
子どもの学年					
小学4年生	19 82.6	1 4.3	2 8.7	1 4.3	1 4.3
小学5年生	32 84.2	3 7.9	2 5.3	1 2.6	1 2.6
小学6年生	28 82.4	5 14.7	1 2.9	0 0.0	0 0.0
中学1年生	33 86.8	4 10.5	0 0.0	1 2.6	1 2.6
中学2年生	47 87.0	4 7.4	1 1.9	2 3.7	2 3.7
中学3年生	49 81.7	7 11.7	3 5.0	1 1.7	1 1.7

	合計	問15③電気・ガス・水道料金の滞納			
		まったく ない	何度か あった	頻繁に あった	無回答
全体	241 100.0	213 88.4	18 7.5	4 1.7	6 2.5
小中別					
小学生	78 84.8	9 9.8	3 3.3	3 2.2	2 2.2
中学生	135 90.0	9 6.0	2 1.3	2 1.3	4 2.7
子どもの学年					
小学4年生	16 69.6	4 17.4	2 8.7	2 4.3	1 4.3
小学5年生	32 84.2	4 10.5	1 2.6	1 2.6	1 2.6
小学6年生	31 91.2	2 5.9	1 2.9	0 0.0	0 0.0
中学1年生	35 92.1	2 5.3	0 0.0	1 2.6	1 2.6
中学2年生	46 85.2	5 9.3	1 1.9	1 3.7	2 3.7
中学3年生	56 93.3	2 3.3	1 1.7	1 1.7	1 1.7

	合計	問15④電話料金の滞納			
		まったく ない	何度か あった	頻繁に あった	無回答
全体	241 100.0	218 90.5	13 5.4	4 1.7	6 2.5
小中別					
小学生	92 100.0	82 89.1	5 5.4	3 3.3	2 2.2
中学生	150 100.0	136 90.7	8 5.3	2 1.3	4 2.7
子どもの学年					
小学4年生	23 100.0	18 78.3	2 8.7	2 8.7	1 4.3
小学5年生	38 100.0	33 86.8	3 7.9	1 2.6	1 2.6
小学6年生	34 100.0	33 97.1	0 0.0	1 2.9	0 0.0
中学1年生	38 100.0	33 86.8	3 7.9	1 2.6	1 2.6
中学2年生	54 100.0	49 90.7	3 5.6	0 0.0	2 3.7
中学3年生	60 100.0	55 91.7	3 5.0	1 1.7	1 1.7

	合計	問15⑤家賃・住宅ローンの滞納			
		まったく ない	何度か あった	頻繁に あった	無回答
全体	241 100.0	225 93.4	5 2.1	5 2.1	6 2.5
小中別					
小学生	85 92.4	2 2.2	3 3.3	2 2.2	2 2.2
中学生	140 93.3	3 2.0	3 2.0	4 2.7	4 2.7
子どもの学年					
小学4年生	19 82.6	1 4.3	2 8.7	2 4.3	1 4.3
小学5年生	36 94.7	0 0.0	1 2.6	1 2.6	1 2.6
小学6年生	32 94.1	1 2.9	1 2.9	0 0.0	0 0.0
中学1年生	37 97.4	0 0.0	0 0.0	1 2.6	1 2.6
中学2年生	48 88.9	2 3.7	2 3.7	2 3.7	2 3.7
中学3年生	57 95.0	1 1.7	1 1.7	1 1.7	1 1.7

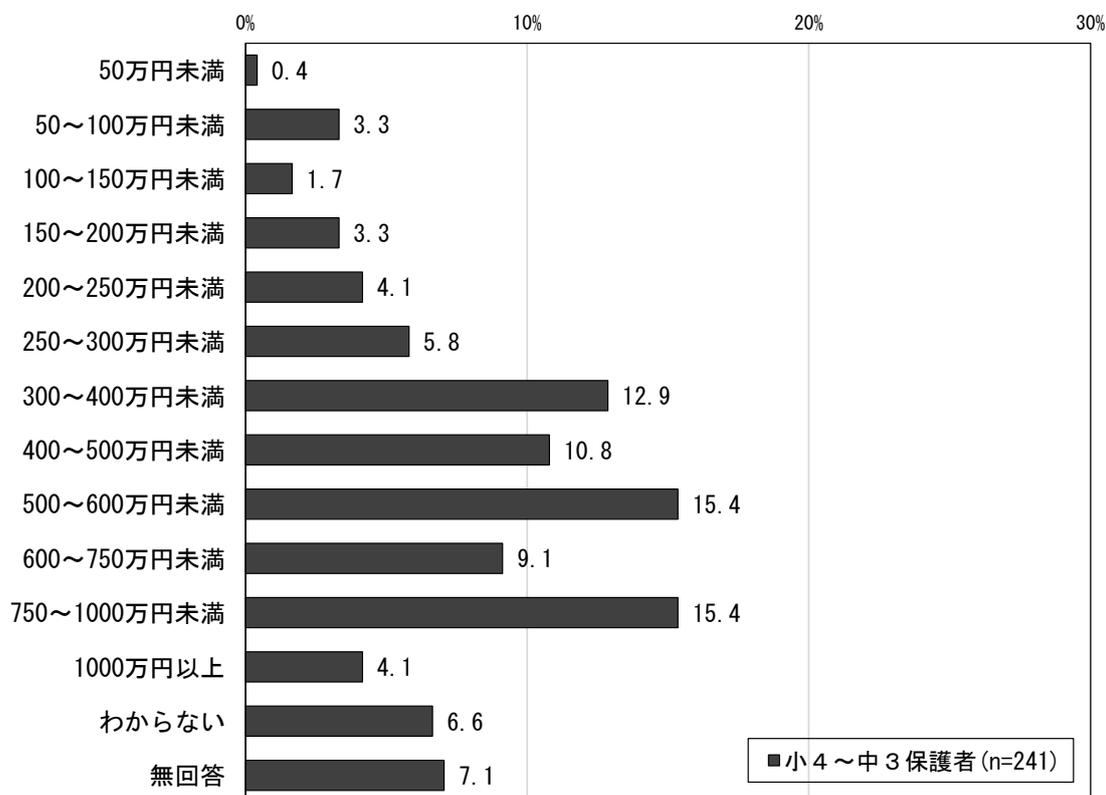
	合計	問15⑥保育料・学級費・給食費・授業料の滞納			
		まったく ない	何度か あった	頻繁に あった	無回答
全体	241 100.0	215 89.2	16 6.6	4 1.7	6 2.5
小中別					
小学生	80 87.0	7 7.6	3 3.3	3 2.2	2 2.2
中学生	135 90.0	9 6.0	2 1.3	2 1.3	4 2.7
子どもの学年					
小学4年生	18 78.3	2 8.7	2 8.7	2 4.3	1 4.3
小学5年生	33 86.8	3 7.9	1 2.6	1 2.6	1 2.6
小学6年生	30 88.2	3 8.8	1 2.9	1 0.0	0 0.0
中学1年生	35 92.1	2 5.3	0 0.0	0 0.0	1 2.6
中学2年生	46 85.2	5 9.3	1 1.9	1 3.7	2 3.7
中学3年生	56 93.3	2 3.3	1 1.7	1 1.7	1 1.7

5 世帯の経済的状況について

①令和5年の世帯の年間収入(税込み)

【小4～中3保護者:問16】

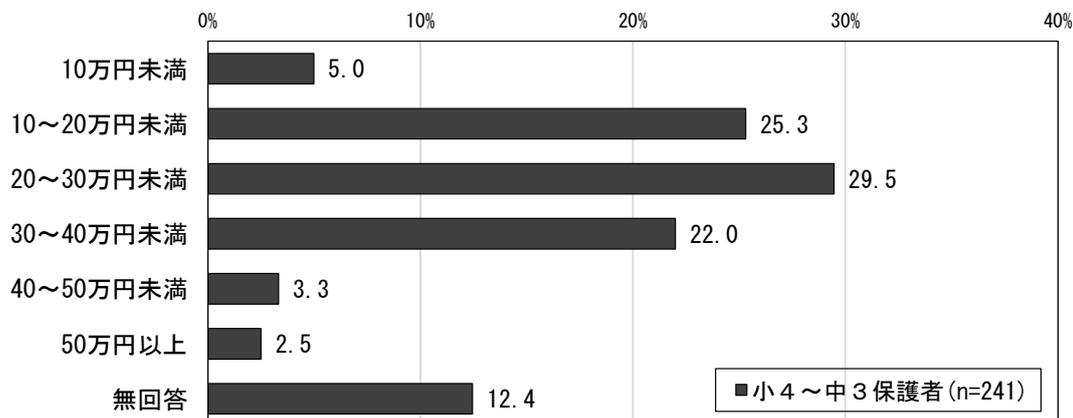
- 「500～600万円未満」と「750～1000万円未満」がともに15.4%で最も高く、次いで「300～400万円未満」が12.9%と続きます。



②1か月に最低限必要な生活費

【小4～中3保護者:問17】

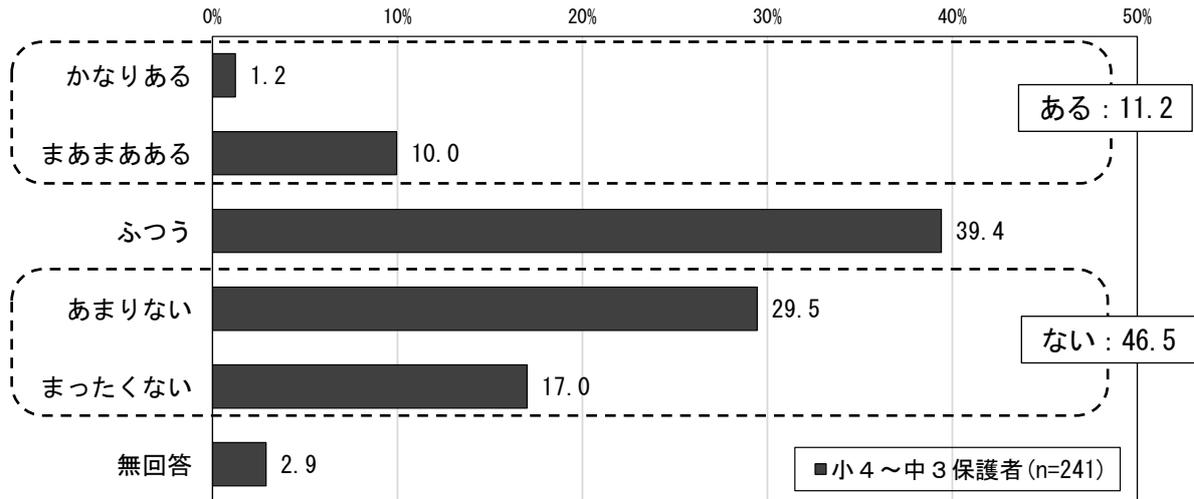
- 「20～30万円未満」が29.5%で最も高く、次いで「10～20万円未満」(25.3%)、「30～40万円未満」(22.0%)と続きます。



③世帯の経済的なゆとり

【小4～中3保護者：問18】

- 「かなりある」と「まあまあある」を合わせた『ある』が11.2%、「あまりない」と「まったくない」を合わせた『ない』が46.5%で、『ない』が「ふつう」に比べても高くなっています。
- 小中別では、『ない』は“小学生”が43.5%、“中学生”が49.3%で、“中学生”が5.8ポイント高くなっています。
- 学年別では、『ない』は“中学3年生”が55.0%で最も高く、“小学6年生”（52.9%）と“中学1年生”（50.0%）もおおよそ5割となっています。

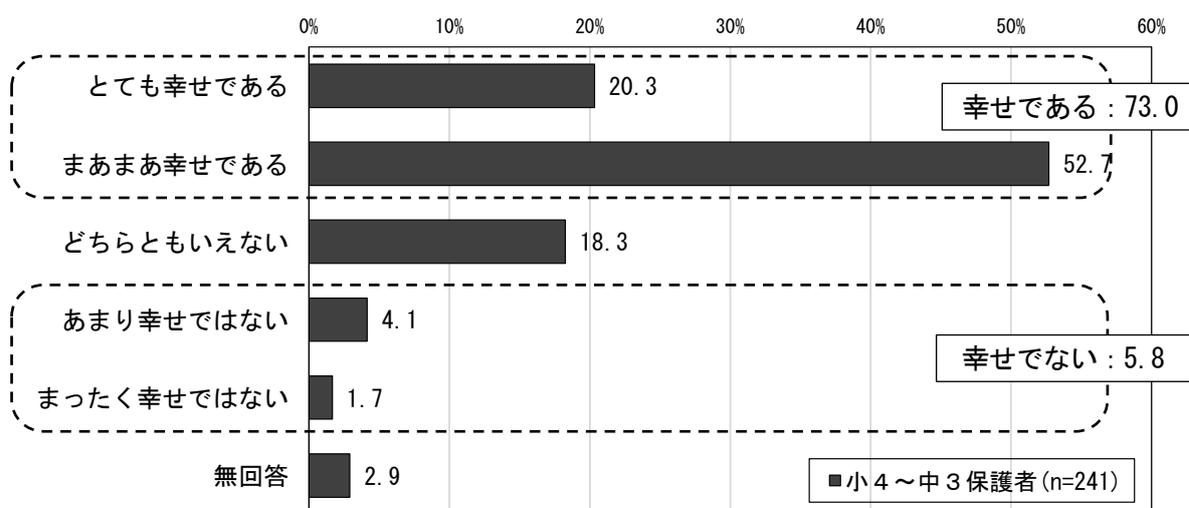


		問18 現在の生活の経済的なゆとり						統合		
		合計	かなりある	まあまあある	ふつう	あまりない	まったくない	無回答	ある	ない
全体		241	3	24	95	71	41	7		
		100.0	1.2	10.0	39.4	29.5	17.0	2.9	11.2	46.5
小中別	小学生	92	1	9	39	23	17	3		
		100.0	1.1	9.8	42.4	25.0	18.5	3.3	10.9	43.5
	中学生	150	2	15	55	49	25	4		
		100.0	1.3	10.0	36.7	32.7	16.7	2.7	11.3	49.3
子どもの学年	小学4年生	23	0	1	12	4	5	1		
		100.0	0.0	4.3	52.2	17.4	21.7	4.3	4.3	39.1
	小学5年生	38	1	5	14	10	6	2		
		100.0	2.6	13.2	36.8	26.3	15.8	5.3	15.8	42.1
	小学6年生	34	0	3	13	11	7	0		
		100.0	0.0	8.8	38.2	32.4	20.6	0.0	8.8	52.9
	中学1年生	38	0	7	11	14	5	1		
	100.0	0.0	18.4	28.9	36.8	13.2	2.6	18.4	50.0	
	中学2年生	54	1	3	25	17	6	2		
		100.0	1.9	5.6	46.3	31.5	11.1	3.7	7.4	42.6
	中学3年生	60	1	6	19	19	14	1		
		100.0	1.7	10.0	31.7	31.7	23.3	1.7	11.7	55.0

④回答者自身の幸せ度

【小4～中3保護者：問19】

- 「とても幸せである」と「まあまあ幸せである」を合わせた『幸せである』が73.0%、「あまり幸せではない」と「まったく幸せではない」を合わせた『幸せではない』が5.8%となっています。
- 小中別では、『幸せではない』は“小学生”が4.3%、“中学生”が7.3%で、“中学生”が3.0ポイント高くなっています。
- 学年別では、『幸せではない』は“小学6年生”（8.8%），“小学4年生”（8.7%），“中学3年生”（8.3%）が8%台で他の学年に比べ若干高くなっています。



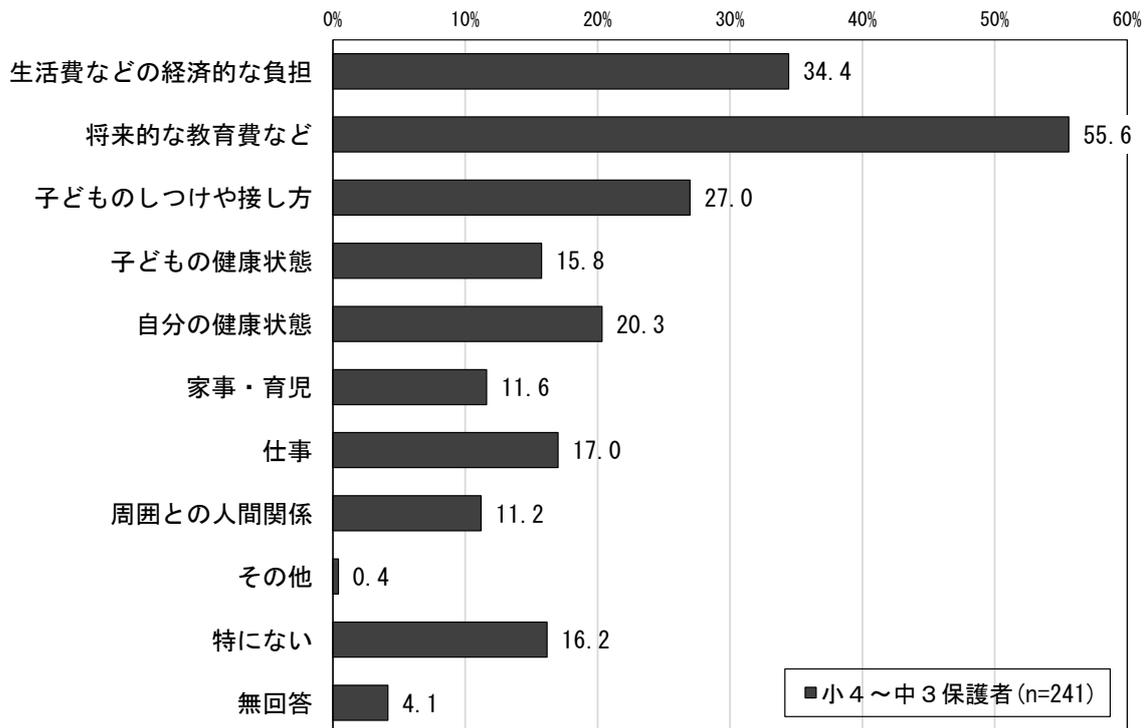
	合計	問19 自身の幸せ度						統合		
		とても幸せである	まあまあ幸せである	どちらともいえない	あまり幸せではない	まったく幸せではない	無回答	幸せである	幸せではない	
全体	241 100.0	49 20.3	127 52.7	44 18.3	10 4.1	4 1.7	7 2.9	73.0	5.8	
小中別	小学生	92 100.0	20 21.7	47 51.1	18 19.6	3 3.3	1 1.1	3 3.3	72.8	4.3
	中学生	150 100.0	29 19.3	80 53.3	26 17.3	7 4.7	4 2.7	4 2.7	72.7	7.3
子どもの学年	小学4年生	23 100.0	3 13.0	12 52.2	5 21.7	1 4.3	1 4.3	1 4.3	65.2	8.7
	小学5年生	38 100.0	8 21.1	20 52.6	8 21.1	0 0.0	0 0.0	2 5.3	73.7	0.0
	小学6年生	34 100.0	9 26.5	17 50.0	5 14.7	2 5.9	1 2.9	0 0.0	76.5	8.8
	中学1年生	38 100.0	7 18.4	23 60.5	5 13.2	1 2.6	1 2.6	1 2.6	78.9	5.3
	中学2年生	54 100.0	11 20.4	28 51.9	9 16.7	4 7.4	0 0.0	2 3.7	72.2	7.4
	中学3年生	60 100.0	12 20.0	30 50.0	12 20.0	2 3.3	3 5.0	1 1.7	70.0	8.3

6 子育ての悩みや相談について

①子育てなどについての心配や悩み事

【小4～中3保護者：問20/MA】

- 「将来的な教育費など」が55.6%で最も高く、次いで「生活費などの経済的な負担」(34.4%)、「子どものしつけや接し方」(27.0%)、「自分の健康状態」(20.3%)と続き、経済的なことが上位にあげられます。
- 小中別、学年別にみても、「将来的な教育費など」が最も高く、特に“中学生”が高くなっています。「生活費などの経済的な負担」については、“小学4年生”と“中学3年生”がおおよそ4割と高く、「自分の健康状態」については、“小学4年生”がおおよそ4割と高くなっています。

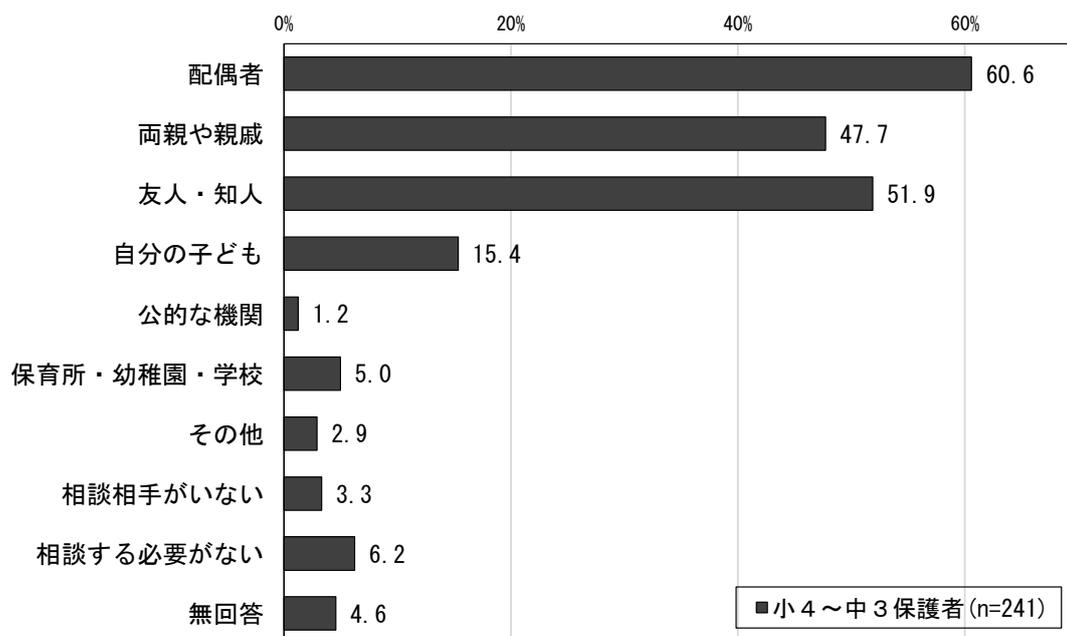


	合計	問20 子育ての心配や悩み事										
		生活費などの経済的な負担	将来的な教育費など	子どものしつけや接し方	子どもの健康状態	自分の健康状態	家事・育児	仕事	周囲との人間関係	その他	特にない	無回答
全体	241	83	134	65	38	49	28	41	27	1	39	10
	100.0	34.4	55.6	27.0	15.8	20.3	11.6	17.0	11.2	0.4	16.2	4.1
小中別												
小学生	92	32	44	29	13	20	14	15	8	1	15	4
	100.0	34.8	47.8	31.5	14.1	21.7	15.2	16.3	8.7	1.1	16.3	4.3
中学生	150	52	90	36	25	30	14	26	19	0	24	6
	100.0	34.7	60.0	24.0	16.7	20.0	9.3	17.3	12.7	0.0	16.0	4.0
子どもの学年												
小学4年生	23	9	11	6	5	9	7	4	6	0	2	2
	100.0	39.1	47.8	26.1	21.7	39.1	30.4	17.4	26.1	0.0	8.7	8.7
小学5年生	38	13	18	13	5	9	5	7	1	1	3	2
	100.0	34.2	47.4	34.2	13.2	23.7	13.2	18.4	2.6	2.6	7.9	5.3
小学6年生	34	12	16	11	3	4	3	5	1	0	11	0
	100.0	35.3	47.1	32.4	8.8	11.8	8.8	14.7	2.9	0.0	32.4	0.0
中学1年生	38	10	22	6	6	6	3	7	3	0	6	2
	100.0	26.3	57.9	15.8	15.8	15.8	7.9	18.4	7.9	0.0	15.8	5.3
中学2年生	54	18	32	14	10	9	6	10	5	0	10	3
	100.0	33.3	59.3	25.9	18.5	16.7	11.1	18.5	9.3	0.0	18.5	5.6
中学3年生	60	24	37	16	9	15	5	9	11	0	8	2
	100.0	40.0	61.7	26.7	15.0	25.0	8.3	15.0	18.3	0.0	13.3	3.3

②心配や悩み事の相談先

【小4～中3保護者：問21/MA】

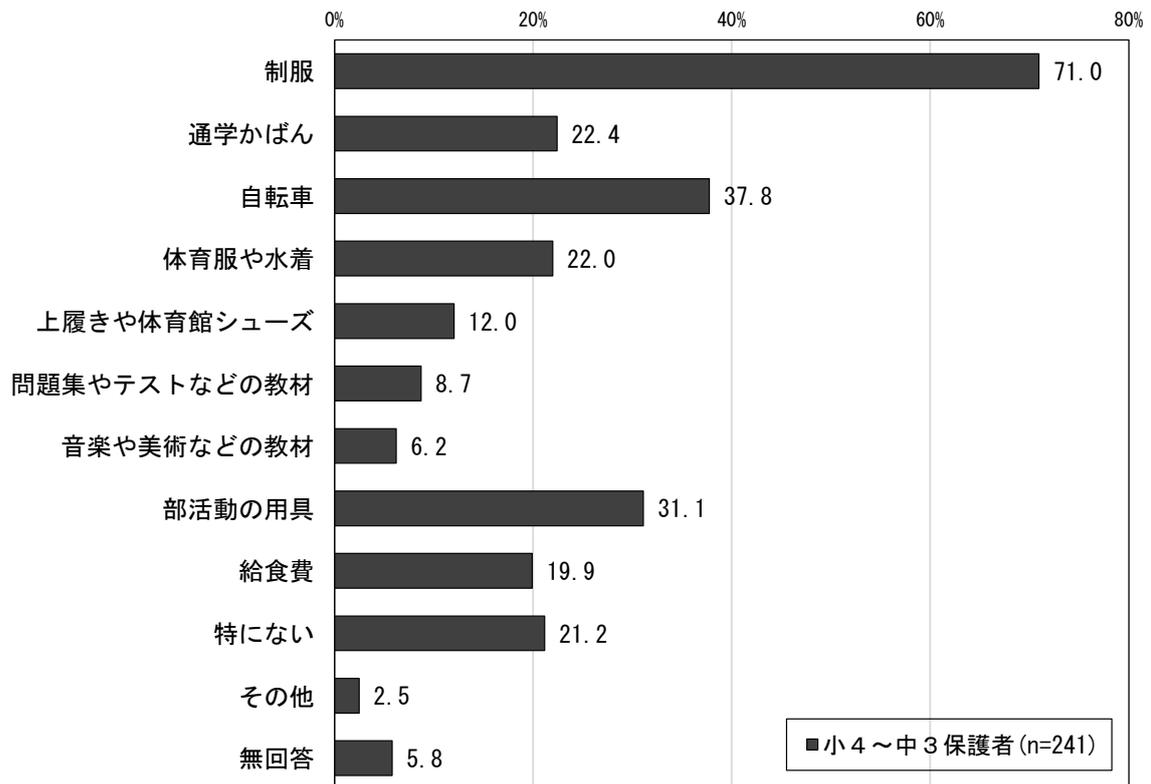
- 「配偶者」が60.6%で最も高く、次いで「友人・知人」(51.9%)、「両親や親戚」(47.7%)と続きます。また、「相談相手がない」が3.3%となっています。
- 小中別、学年別にみても、「配偶者」が最も高くなっていますが、“中学3年生”は「友人・知人」が同率で最も高くなっています。また、「相談相手がない」は“小学4年生”が8.7%で他の学年に比べ高くなっています。



	合計	問21 心配や悩み事の相談相手										
		配偶者	両親や親戚	友人・知人	自分の子ども	公的な機関	保育所・幼稚園・学校	その他	相談相手がない	相談する必要がある	無回答	
全体	241 100.0	146 60.6	115 47.7	125 51.9	37 15.4	3 1.2	12 5.0	7 2.9	8 3.3	15 6.2	11 4.6	
小中別	小学生	92 100.0	61 66.3	46 50.0	48 52.2	10 10.9	3 3.3	6 6.5	6 6.5	3 3.3	3 3.3	4 4.3
	中学生	150 100.0	85 56.7	69 46.0	78 52.0	27 18.0	0 0.0	6 4.0	1 0.7	5 3.3	12 8.0	7 4.7
子どもの学年	小学4年生	23 100.0	13 56.5	11 47.8	11 47.8	0 0.0	1 4.3	0 0.0	1 4.3	2 8.7	2 8.7	2 8.7
	小学5年生	38 100.0	28 73.7	15 39.5	21 55.3	4 10.5	2 5.3	1 2.6	4 10.5	1 2.6	0 0.0	2 5.3
	小学6年生	34 100.0	21 61.8	20 58.8	18 52.9	6 17.6	0 0.0	5 14.7	1 2.9	0 0.0	1 2.9	0 0.0
	中学1年生	38 100.0	25 65.8	17 44.7	18 47.4	5 13.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.3	2 5.3	2 5.3
	中学2年生	54 100.0	31 57.4	26 48.1	29 53.7	10 18.5	0 0.0	2 3.7	0 0.0	1 1.9	5 9.3	2 3.7
	中学3年生	60 100.0	31 51.7	27 45.0	31 51.7	12 20.0	0 0.0	4 6.7	1 1.7	2 3.3	5 8.3	3 5.0

③中学校に進学するにあたり、特に経済的負担が大きいもの【小4～中3保護者：問22/MA】

- 「特にない」と無回答を合わせて除くと、73.0%が経済的負担が大きいものをあげています。その中には、「制服」が71.0%で最も高く、次いで「自転車」(37.8%)、「部活動の用具」(31.1%)、「通学かばん」(22.4%)、「体育服や水着」(22.0%)、「給食費」(19.9%)と続きます。
- 小中別、学年別にみても、「制服」が最も高くなっています。また、「小学4年生」は「制服」をはじめ全ての項目で他の学年に比べて高くなっています。

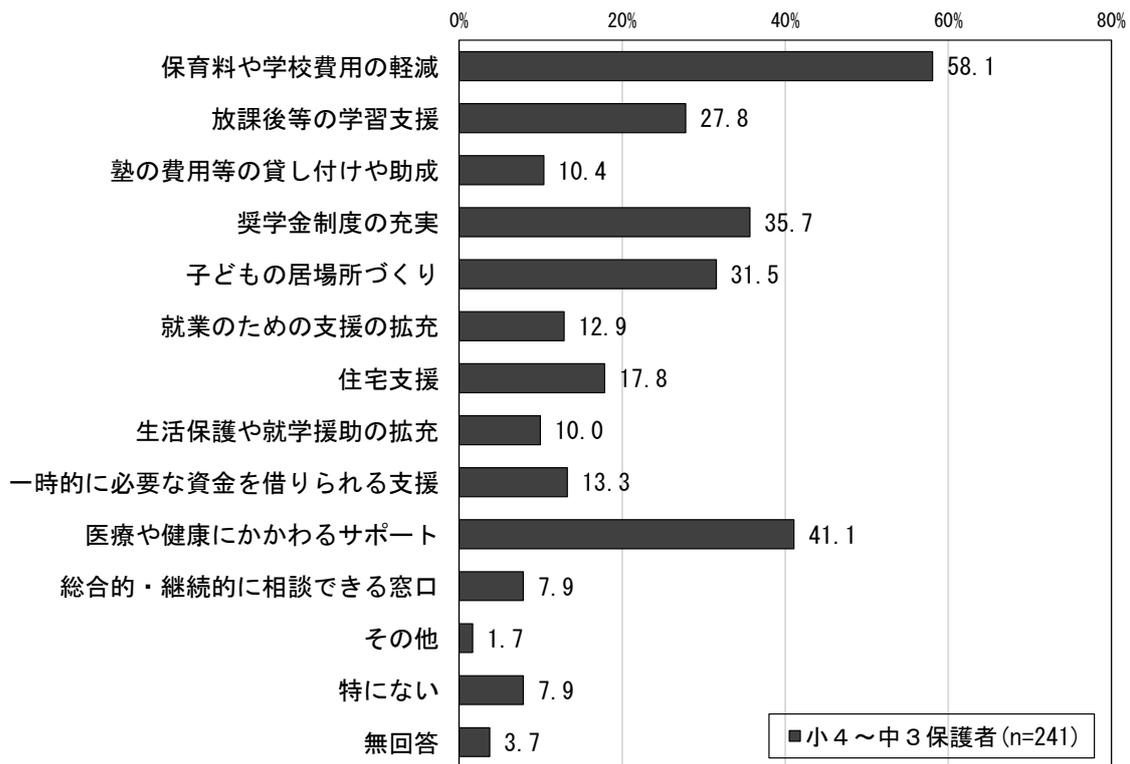


		問22 中学校に進学するにあたり経済的負担が大きいもの												
合計		制服	通学かばん	自転車	体育服や水着	上履きや体育館シューズ	問題集やテストなどの教材	音楽や美術などの教材	部活動の用具	給食費	特にない	その他	無回答	
全体		241	171	54	91	53	29	21	15	75	48	51	6	14
		100.0	71.0	22.4	37.8	22.0	12.0	8.7	6.2	31.1	19.9	21.2	2.5	5.8
小中別	小学生	92	69	31	38	27	16	10	8	30	23	20	3	2
		100.0	75.0	33.7	41.3	29.3	17.4	10.9	8.7	32.6	25.0	21.7	3.3	2.2
	中学生	150	103	25	54	28	14	12	8	46	25	31	3	12
		100.0	68.7	16.7	36.0	18.7	9.3	8.0	5.3	30.7	16.7	20.7	2.0	8.0
子どもの学年	小学4年生	23	20	11	11	9	8	6	5	9	10	1	0	1
		100.0	87.0	47.8	47.8	39.1	34.8	26.1	21.7	39.1	43.5	4.3	0.0	4.3
	小学5年生	38	29	13	13	11	5	2	2	11	10	8	1	1
		100.0	76.3	34.2	34.2	28.9	13.2	5.3	5.3	28.9	26.3	21.1	2.6	2.6
	小学6年生	34	23	9	16	9	4	3	2	12	5	11	2	0
		100.0	67.6	26.5	47.1	26.5	11.8	8.8	5.9	35.3	14.7	32.4	5.9	0.0
	中学1年生	38	29	7	11	8	5	5	2	14	8	6	0	2
	100.0	76.3	18.4	28.9	21.1	13.2	13.2	5.3	36.8	21.1	15.8	0.0	5.3	
中学2年生	54	38	8	23	10	4	4	4	19	9	10	3	4	
	100.0	70.4	14.8	42.6	18.5	7.4	7.4	7.4	35.2	16.7	18.5	5.6	7.4	
中学3年生	60	38	10	21	11	5	4	2	14	8	15	0	6	
	100.0	63.3	16.7	35.0	18.3	8.3	6.7	3.3	23.3	13.3	25.0	0.0	10.0	

⑤子どもにとって必要と思う支援

【小4～中3保護者：問24/MA】

- 「保育料や学校費用の軽減」が58.1%で最も高く、次いで「医療や健康にかかわるサポート」(41.1%)、「奨学金制度の充実」(35.7%)、「子どもの居場所づくり」(31.5%)、「放課後等の学習支援」(27.8%)と続きます。
- 学年別では、“小学4年生”は「医療や健康にかかわるサポート」が、他の学年は「保育料や学校費用の軽減」が、それぞれ最も高くなっています。また、“小学4年生”は「医療や健康にかかわるサポート」以外に、「放課後等の学習支援」をはじめ「子どもの居場所づくり」、「塾の費用等の貸し付けや助成」など6項目で他の学年に比べ高くなっています。



	合計	問24 子どもにとって必要な支援														
		保育料や学校費用の軽減	放課後等の学習支援	塾の費用等の貸し付けや助成	奨学金制度の充実	子どもの居場所づくり	就業のための支援の拡充	住宅支援	生活保護や就学援助の拡充	一時的に必要な資金を借りられる支援	医療や健康にかかわるサポート	総合的・継続的に相談できる窓口	その他	特にない	無回答	
全体	241 100.0	140 58.1	67 27.8	25 10.4	86 35.7	76 31.5	31 12.9	43 17.8	24 10.0	32 13.3	99 41.1	19 7.9	4 1.7	19 7.9	9 3.7	
小中別	小学生	92 100.0	58 63.0	33 35.9	14 15.2	32 34.8	34 37.0	13 14.1	15 16.3	11 12.0	16 17.4	47 51.1	10 10.9	0 0.0	3 3.3	2 2.2
	中学生	150 100.0	83 55.3	35 23.3	12 8.0	56 37.3	43 28.7	19 12.7	29 19.3	15 10.0	17 11.3	53 35.3	9 6.0	4 2.7	16 10.7	7 4.7
子どもの学年	小学4年生	23 100.0	15 65.2	12 52.2	5 21.7	9 39.1	11 47.8	4 17.4	4 17.4	4 21.7	5 21.7	16 69.6	4 17.4	0 0.0	0 0.0	4 4.3
	小学5年生	38 100.0	26 68.4	11 28.9	6 15.8	15 39.5	12 31.6	6 15.8	6 15.8	4 10.5	4 10.5	21 55.3	3 7.9	0 0.0	2 5.3	1 2.6
	小学6年生	34 100.0	20 58.8	12 35.3	4 11.8	10 29.4	13 38.2	4 11.8	6 17.6	5 14.7	8 23.5	13 38.2	3 8.8	0 0.0	1 2.9	0 0.0
	中学1年生	38 100.0	23 60.5	9 23.7	2 5.3	15 39.5	10 26.3	5 13.2	7 18.4	2 5.3	4 10.5	12 31.6	5 13.2	0 0.0	4 10.5	3 7.9
	中学2年生	54 100.0	29 53.7	11 20.4	5 9.3	20 37.0	15 27.8	8 14.8	10 18.5	7 13.0	5 9.3	20 37.0	2 3.7	2 3.7	4 7.4	3 5.6
	中学3年生	60 100.0	33 55.0	16 26.7	5 8.3	21 35.0	20 33.3	6 10.0	13 21.7	6 10.0	8 13.3	22 36.7	3 5.0	2 3.3	8 13.3	1 1.7

7 子育てに関する悩みや不安、子育て支援に関しての意見

<小学生の保護者>

小学生の保護者は、17人から24件の記述がありました。

分野別内容例	件数
<p>1 経済的支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 教材（習字道具・絵の具セット・裁縫道具）など、金額が高すぎると思う ● 就学援助は助かるが、後からお金が戻ってくるのではなく、初めから出してくれる、立て替えてくれる様にして貰えるのが1番良い！1度、先出しでは本当に経済的余裕がない時、先出しもできず、困る時・悩む時が多々ある。学校等で、必要なものを必要な時に、必要なだけ買ってあげる事ができない時もあるので、子どもには本当に申し訳ない気持ちになる ● ひとり親家庭に対する助成を分かりやすく設定して欲しい ● 高校・大学等へ進学した際の送迎、または寮生活における親としての支援（経済的支援や生活的支援） ● 小中学校の授業料、給食費は無償にすべき。子ども達もどんどん高原町を離れていくでしょう。高原町のために何か行動を起こして下さい ● 中学校までは国や県などの支援もあるが、高校からの負担がとて大きくなる（通学や医療費、学校費用、PC（5～6万）も今は1人1台購入となっている）ので、支援して欲しい。電車の定期料金、選択授業で使用する物品（例えば、1年で数回しか着ない柔道着など）。電車の定期料金は、都城の高校へ通学中で1ヶ月1万円程度。選べる高校も少ないため、通学の不便さをすごく感じる。通学や学生寮費などを支援して貰えると、子どもも自分の行きたい学校を選びやすくなると思う ● 医療費の負担を小学生も0にして欲しい。体操服や帽子など、高すぎてなかなか買い替えてあげられない。全員で使用する給食着をどうにかして欲しい 	7
<p>2 教育・学校等生活の支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 吉都線の本数が少なく、よく運休になるので、高原町からの高校進学・通学にとて不安があります。通学時間に合ったバスなどがあれば選択肢が広がり、親による送迎や寮費など、経済的なものなどいろいろな負担が減ると思います ● 高原中の学力が県内でも下からの方が早い順番だと聞いております。何故なのか、本当にびっくりしております。親同士様の会話で、他の学校も真剣に視野に入れて、考えた方が良いとアドバイスを頂いた程です。ただでさえ、高原の人口も減り、先の未来が不安な状況である町。子どもの学力低下の原因も追求して頂き、学習支援にもっと力を入れて、町の取り組みとして対策を考えて欲しいです。習い学習も町外に行かないとなかなかなく、中学校の部活と町外の塾では無理な状況です。何とか塾などにも構築して頂けるとありがたいと思います ● 学校近くに図書館があるものの、スクールバスの子が以前、乗り遅れたとの理由で、一律に学校帰りはどこにも寄らないとの指導があり、図書館に寄る時間がない ● 高原町の子ども達の学力が低すぎる。将来、高原町が存続できるか、次世代にしっかりとした教育のできない町は滅びる。子どもは与えれば伸びる伸び代があると思っています。ついて行けない子達に合わせる事も必要かと思いますが、普通の子達を伸ばすために、引き上げる学習を与える事も重要だと思います。高校・大学と他の地域圏の子達と一緒にになった時に、与えられた学習の差が重く感じられて困るのは、将来の子ども達だと思います ● スクールワーカーの先生も担当校が多いと思うので、ワーカーの先生の負担も大きいと思う。人員を増やすなどしていかないと、スクールワーカーの先生や学校の先生方への負担は今以上に増えると思う 	5
<p>3 子どもの居場所や遊び場について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子どもが自分で行ける習い事が少ないです。学校の空き教室や体育館などを使って、親の送迎なしでも通える総合型（学習、芸術、スポーツ、保育など）の学童クラブがあると良いです ● 少し大きい子どもでも楽しめる様な施設もあって欲しい。子どもを安心して過ごさせる事のできる様な高原町であって欲しい ● 親が安心できて、子ども達が集まって遊べる場所を増やして欲しい 	3

4 その他行政施策について	3
<ul style="list-style-type: none"> ● 高原町は他の市町村からすると支援が少ない。子育て支援など言っていますが、支援とは何ですか？相談をすれば冷たくされ、何のための支援係ですか？この様なアンケートを取って何に役立つのですか？悩みや不安な事があっても気軽に相談できる係はどこにありますか？相談に行き、個人情報漏らされる事もありました。何故ですか？苦情の様になり申し訳ないです ● 防犯上、裏道にも街灯を付けて欲しい。ずっとお願いしているが、付けてくれない。子ども達が怖がっている ● 保育所の開所時間を7:00～19:00にして欲しい 	
5 アンケートについて	3
<ul style="list-style-type: none"> ● 学校で行っているアンケート（友達や学校の事）では、学校の先生の事を話せない。第3機関が入らないと書けないと子ども達が話している ● ①問4の質問は必要ですか？中卒だから？高卒だから？何か変わりますか？大卒なら偉いのですか？すごいのですか？最終学歴を集計する意味が分かりません。もう少し質問内容を考えられてはいかがでしょうか？②問16の質問の世帯年収も聞く必要がありますか？年収が多いとか少ないとかで、その人の幸せ・心の豊かさが変わりますか？ ● このアンケートが何のアンケートか分からない 	
6 その他	3
<ul style="list-style-type: none"> ● 親LINEのつながりで、子どもが子ども達の意味で遊べないケースが増えている ● 日曜・祝日も仕事をしたいが、預ける所がない。結局、子育てと仕事の両立には無理が出てくる ● もし相談できる場所があっても、地域的なものなのか「噂」としてすぐ広まるから、相談できないと思う 	

<中学生の保護者>

中学生の保護者は、24人から31件の記述がありました。

分野別内容例	件数
<p>1 経済的支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 母子家庭や父子家庭の医療費は、どうして無料にならないのでしょうか。他県では無料と聞きますけど高原町はできないのでしょうか。お金がある時は病院に行けますけど、お金がない時は行けなくて、子どもがかわいそうだと思います。児童手当にしても、3人目から3万円頂けると決まりましたが、実際には1人子ども家庭でも苦しいと思います。1人目から金額の方を上げて欲しい ● 小児より、中高生への支援を強化して欲しい。子どもは大きくなってからの方がお金がかかる。お金の配り道をもっと考えて欲しい ● 子どもの医療費の助成があるのはとても助かっています ● 中学生まで、病院代は1ヶ月何回行っても1000円なのに、高校生は大人と一緒になので、高校生まで月1000円にして欲しい ● 他の自治体では、小学生以上の医療費は無料と聞いています。高原町は1000円負担があります。1000円あれば、子どもにもっと使えるのと思う ● ひとり親の医療費。1度、病院で負担分を支払って役場に申請しないといけないので、手続きに行く時間や手間がかかります。ひとり親以外は、月の金額の上限が決まっていて、それを超える場合は支払いがいりません。なぜ、ひとり親とそれ以外で違うんでしょうか？全家庭、月の金額にして欲しいです。そのせいで、病院に行くとお金がかかるとってしまうので、行きづらくなります ● 医療費助成を高校卒業まで広げて欲しい ● 去年、高原町に引っ越してきましたが、医療費が高いと思いました。以前住んでいた地域は、病院ごと1ヶ月200で診て貰えたので、病気や怪我でもすぐに病院へ行けたが、高原は月1000円（両親がいる場合）、母子家庭の場合は、1度全額払って、申請後に1000円以上かかった分が返金されますが、その手続きも面倒だし、結果、母子も1000円で済むのなら、初めから月1000円だけで良いシステムにしてくれたら良いと思います。正直、怪我や病気などで、今まではすぐ連れて行ってあげてた病院も、高原に来てから何度か我慢させてるし、よっぽどじゃないと連れて行ってあげてません ● 学用品（シューズや体操服、帽子）に対する補助が欲しい。高いです ● 双子等（多子）を持つ親は、小さい頃はあまり費用面で負担はなかったけど、だんだん成長するにあたって何をやるにも倍はかかるので、現在、不安面としたら、高校へ無事に入學させられる程の費用が賄えられるのか。入学した後の必要な通学、または寮生活を楽しく過ごせれるのか。現在、物価上昇していても変わらない就業賃金で、金銭面にどこも不安はあると思います。医療費等、少しでも（中学生までではなく）、継続的に支援して欲しいです。義務教育は現在は高校以上も必須になっていると思われます 	10
<p>2 教育・学校等生活の支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 現在、不登校による悩みや不安を抱えている子どもや大人が増え続けています。なぜ増え続けているのか。社会の背景には何があるのかを大人や教師が真剣に考えなければならないと思います ● 学校への通学の手段として、自転車・徒歩・車以外にも乗りやすいバスの利用（定期券等）などあるといいなと思った事はあります ● 高原町の学力の低さに関する事ですが、移住者にとってはとても気になる所です。習い事にも行きたいが、近くにない。送迎してくれるスイミング教室のように、学校帰りに行ける所があれば良いなあと思います。例えば、学童の中にあつたらとても良いのではないのでしょうか。幼児教育に力を入れて欲しい ● 塾に通いたいです。高原にはなく、送迎が難しいので作って欲しいです（下の子がまだ小さいので、時間帯が厳しい） ● 長期休みの間、子どもたち（特に中学生）が勉強したりできる場所がないので、困っている。自宅できちんと学べる子と環境がない（整っていない）子の教育格差も目立つ。町がもう少し中学生の学ぶ場について考えて欲しい。今ある施設（中学校の図書室の活用など）を使用するなど検討して欲しい 	9

2 教育・学校等生活の支援について (つづき)	
<ul style="list-style-type: none"> ● ①メディアとの付き合い方。幼少期からの使用方法。まずは、保護者にどれだけ幼少期に保護者との愛着が大切かを教えていく。②スマホとの付き合い方。学校での指導。家庭との連携。中学生になると思春期にも入り、反抗期なので、親からの思いが伝わりにくい。③家庭学習は必要？する子はする。しない子は全くしない(嫌でしかない)。自発的に学習できる方法。高原の自然環境を使い、非認知能力を伸ばし、自己肯定感を高めていく。募集ではなく、授業に取り入れて欲しい ● 高原町に高校がない事がとても不便です。小学校の建て替えよりも高校を作って欲しい。仕事をしていると送迎できない日も出てくると思う。負担が大きい ● 学校等の遊具が老朽化し、撤去され、昼休み・放課後など外で遊べない。 ● ①スクールカウンセラー以外のメンタルケア(友人関係・部活動・進学など)をしてくれる専門家。②部活動→外部指導の先生。出会う先生によって子どもが大きく変わる事を実感しています。しっかり指導して下さる方が良いと思います。技術やメンタル面などすぐに質問して的確な答え、子どもが必要と思っている答えをしてくれる先生。週1とかしか来ない先生はダメだと思います。頑張っている子どもを支え、高原を強くして欲しい 	
3 子どもの居場所や遊び場について	3
<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもが小学校の時に思った事ですが、ほほえみ館など立派な建物はあり、職員の方もいるのに、乳児・老人にはよく使われていましたが、夕方等は、小学生の親の迎えを待つ場所等に利用するなど、学童に入れない子もいたので、何か町で見守って欲しい ● 公園等に遊べる遊具等がない。学校等の遊具が老朽化し、撤去され、昼休み・放課後など外で遊べない。小学校の放課後等、学校を学童用に使用できると親も安心して仕事ができると思う ● 子どもが遊べる場所も 	
4 その他行政施策について	5
<ul style="list-style-type: none"> ● 子育て支援の充実はもちろんですが、受けられる支援制度を1年に1度、もしくは、小学校や中学校への進学の際に、知らせて頂けると(書類を送って貰うなど)、大変ありがたいです ● ①少子化のため、部活の部員が少ない。高原町をもっと住みやすくして欲しい。②コンビニが遠い、不便です。子どもが自分で買い物へ行ける距離にお店がありません。休日(夏休み等)に買ってきて食べる事ができません。毎日、親が食事を準備する(仕事へ行くのに)には、大変に感じます。③運動公園のトイレを定期的に掃除して欲しい。④子どもが将来就きたい職業が高原町にない。これから子どもたちが安心して住める場所になるとは思えない。ニートや自殺者が増えるのではとても不安です。一刻も早い改革をお願いします。 ● 困った時に身近に相談できる環境があると良い ● ①体育館はあるが、雨でもサッカーやテニスができる屋内施設・筋トシなどのできるトレーニングルームがあると良いと思う ● ①病院の予約が取れない。②病院に都合を合わせられない。③病院の選択肢が少な過ぎる 	
5 アンケートについて	2
<ul style="list-style-type: none"> ● 調査をするなら活用して欲しい。聞くだけで終わらせないで欲しい ● このアンケート自体、意味ありますか。学校、学年でもそれぞれで、提出の違いもバラバラな事を言っています。先生方への周知もどのようにしているのか疑問です。封筒代、作成に関する人件費等も税金ですよね？DX化して初期投資は仕方ない事だとしても、毎年、毎年、無駄な封筒代などがかかるよりはマシなのではないですか。このような事に税金が使われる事自体が腹立ちます。町民はどのようにフィードバックしていますか(予定ですか)?ニーズを調べて終わりですか?このアンケートを元に何をやりたいのかも分かりません。ニーズを調べるだけなら小学生でもできますよね。きちんとフィードバックして下さい。小中一貫の情報も全然町民には流れて来ないのに、アンケートをするくらいならもっと行政から発信して下さい。と町長へお伝え下さい 	
6 その他	2
<ul style="list-style-type: none"> ● 高原町に対し、将来不安しかない。なので、公的機関(相談窓口)等に相談しようとも思わないし、期待もしていない ● 夫婦で自衛隊でした。高卒でしたが、通信等を利用し、夫婦で大卒になりました。親が与えるのではなく、自分で掴み取って欲しいと思います。お金がない家に生まれても、頑張れば報われるのが日本であると思います 	

第4章 生活困難の視点からの世帯の類型化

1 本調査における「生活困難」の判別

(1) 判別指標について

小学生高学年及び中学生保護者調査の回収票241件をベースに、「生活の困難度の高さ」という視点から、以下の3指標を軸として、世帯の判別・類型化を行いました。

①低所得

低所得については、「問2 同居家族構成」と子ども向け調査の「問3 きょうだい数」から家族の人数を算出し、それと「問16 世帯の年間収入（税込み）」から、等価世帯年収を算出し、その値が【令和3年国民生活基礎調査】から算出される貧困線（等価可処分所得の中央値の半分）である127万円以下を低所得世帯としました。ただし、本調査では可処分所得ではなく当初所得を用いている点など、国民生活基礎調査と算出方法が異なることに留意が必要です。

$$\text{等価世帯年収} = \text{世帯年収} / \sqrt{\text{家族の人数}}$$

②家計の逼迫（困窮指標）

家計の逼迫（困窮指標）については、以下の質問の6項目を設定しました。

問15 必要な食料や衣料が買えなかったことや様々な料金の滞納：6項目のうちいずれかが「頻繁にあった」があれば該当

③剥奪指標

剥奪指標については、子どもを取り巻く環境・モノに関連する以下の5項目を設定しました。

問14

①一日三度の食事	} 5項目のうちいずれかが「与えられていない」があれば該当
②必要なときに病院・診療所に行く	
③季節にあった衣服	
④遠足・修学旅行等の学校行事への参加	
⑤希望すれば高校・高専への進学	

(2) 判別を踏まえた類型化

3指標について、以下の判別基準に基づき“生活困難世帯”、“それ以外の世帯”といった類型化を行いました。

指標	判別基準
①低所得	●等価世帯年収が「128万円以下」の場合、“生活困難世帯”と判別する ○世帯年収または同居家族人数について無回答の場合、等価世帯年収による判別は不能とする
②困窮指標	●経済的な理由により必要な「食料」、「衣料」が買えないことや、電気・ガス・水道料金の滞納、電話料金の滞納、家賃・住宅ローンの滞納、保育料・学級費・給食費・授業料の滞納が「頻繁にあった」が1つ以上に該当した場合、“生活困難世帯”と判別する ○6項目中に無回答がある場合、該当がある以外は判別不能とする
③剥奪指標	●5項目のいずれかが「与えられていない」場合、“生活困難世帯”と判別する。 ○5項目中に無回答がある場合、該当がある以外は判別不能とする



類型化	●3指標のいずれかで“生活困難世帯”と判別された場合、“生活困難世帯”とする ○3指標全てにおいて判別不能と判断された場合、“生活困難世帯”の判別が不能であり、集計上は“判別不明”として扱う ○上記の“生活困難世帯”または“判別不明”のいずれでもない場合は、“それ以外の世帯”として扱う
-----	---

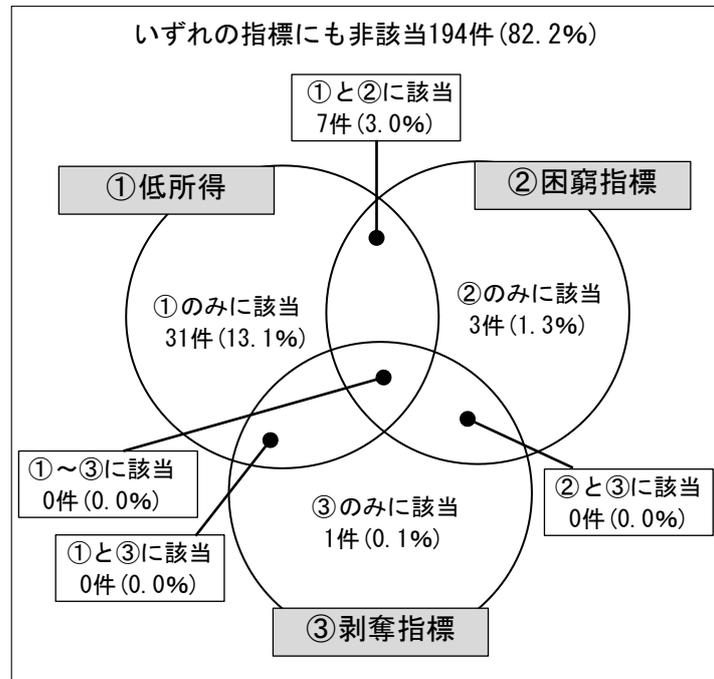


		件数	構成比		
			全データ対象	小中別対象	判別可能データ
小学生	生活困難世帯	12	5.0%	13.3%	13.5%
	それ以外の世帯	77	32.0%	85.6%	86.5%
	判別不明	1	0.4%	1.1%	
	計	90	37.3%	100.0%	100.0%
中学生	生活困難世帯	28	11.6%	18.9%	19.4%
	それ以外の世帯	116	48.1%	78.4%	80.6%
	判別不明	4	1.7%	2.7%	
	計	148	61.4%	100.0%	100.0%
小・中	生活困難世帯	2	0.8%		
学年不明	それ以外の世帯	1	0.4%		
合計	生活困難世帯	42	17.4%		17.8%
	それ以外の世帯	194	80.5%		82.2%
	判別不明	5	20.7%		
	計	241	100.0%		100.0%

(3) 本調査における「生活困難世帯」の割合

3指標による世帯の類型化判別を行った結果、「生活困難世帯」が17.8%となりました。

なお、類型化を行うための設問への回答がない世帯については、類型化ができないため、ここでの割合は類型化不能の世帯を除いて算出しています。また、保護者調査ですが、小学生と中学生のいる世帯が2世帯あり、小中別に分けられないため、保護者全体としての割合としています。



2 生活困難世帯の生活の状況や支援ニーズ

ここでは、保護者向け調査から判別した生活困難世帯等の分類によるクロス集計から、主な項目についてみています。

①家族類型

- 家族類型では、“生活困難世帯”は「ひとり親と子」と「ひとり親と子と祖父母等」を合わせた『ひとり親』が50.0%で、“それ以外の世帯”（11.4%）に比べ高くなっていて、全て「母子世帯」となっています。また、「その他」は「祖母と子」となっています。

	合計	問2' 家族類型					無回答	
		ひとり親と子	ひとり親と子と祖父母等	夫婦と子	夫婦と子と祖父母等	その他		
全体	241 100.0	25 10.4	18 7.5	170 70.5	25 10.4	2 0.8	1 0.4	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	42 100.0	13 31.0	8 19.0	14 33.3	6 14.3	1 2.4	0 0.0
	それ以外の世帯	194 100.0	12 6.2	10 5.2	153 78.9	18 9.3	1 0.5	0 0.0
	判別不明	5 100.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0
	世帯							

②母親の就業状況

- 就労率は“生活困難世帯”が85.7%で、“それ以外の世帯”に比べ5.5ポイント低く、また、「正社員・正規職員」が9.7ポイント低く、「パート・アルバイト」が11.0ポイント高くなっています。

	合計	問5(1) 母親の就業状況								統合 就労率		
		正社員・正規職員	嘱託・契約社員・準社員・臨時職員	派遣社員	パート・アルバイト	自営業	内職	収入をとまなう仕事はしていない	その他		無回答	
全体	241 100.0	103 42.7	29 12.0	2 0.8	63 26.1	17 7.1	0 0.0	13 5.4	4 1.7	10 4.1	88.8	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	42 100.0	15 35.7	3 7.1	0 0.0	15 35.7	3 7.1	0 0.0	5 11.9	1 2.4	0 0.0	85.7
	それ以外の世帯	194 100.0	88 45.4	26 13.4	1 0.5	48 24.7	14 7.2	0 0.0	7 3.6	3 1.5	7 3.6	91.2
	判別不明	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0	20.0
	世帯											

③母親の健康状態

- 『よい』は“生活困難世帯”が57.1%で、“それ以外の世帯”に比べ12.0ポイント低く、一方、『よくない』は5.4ポイント高くなっています。

	合計	問6(1) 母親の健康状態							統合		
		よい	まあよい	普通	あまりよくない	よくない	わからない	無回答	よい	よくない	
全体	241 100.0	133 55.2	26 10.8	59 24.5	10 4.1	3 1.2	0 0.0	10 4.1	66.0	5.3	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	42 100.0	21 50.0	3 7.1	14 33.3	3 7.1	1 2.4	0 0.0	0 0.0	57.1	9.5
	それ以外の世帯	194 100.0	111 57.2	23 11.9	45 23.2	6 3.1	2 1.0	0 0.0	7 3.6	69.1	4.1
	判別不明	5 100.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	20.0	20.0
	世帯										

④子どもの健康状態

- 『よい』は“生活困難世帯”が71.4%で、“それ以外の世帯”に比べ11.1ポイント低く、一方、『よくない』は大差ありません。

	合計	問7 子どもの健康状態							統合		
		よい	まあよい	普通	あまりよくない	よくない	わからない	無回答	よい	よくない	
全体	241 100.0	168 69.7	23 9.5	37 15.4	6 2.5	1 0.4	0 0.0	6 2.5	79.2	2.9	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	42 100.0	26 61.9	4 9.5	10 23.8	1 2.4	0 0.0	0 0.0	1 2.4	71.4	2.4
	それ以外の世帯	194 100.0	141 72.7	19 9.8	27 13.9	5 2.6	1 0.5	0 0.0	1 0.5	82.5	3.1
	判別不明世帯	5 100.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 80.0	20.0	0.0

⑤子どもの虫歯の有無と治療状況

- 虫歯が「ある」は、“生活困難世帯”が40.5%で、“それ以外の世帯”に比べおよそ2倍と高くなっています。
- 虫歯が「ある」場合の治療については、「はい」も「いいえ」も“生活困難世帯”と“それ以外の世帯”で大差ありません。

	合計	問9 対象の子どもの虫歯の有無				
		ある	ない	わからない	無回答	
全体	241 100.0	55 22.8	172 71.4	6 2.5	8 3.3	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	42 100.0	17 40.5	22 52.4	2 4.8	1 2.4
	それ以外の世帯	194 100.0	37 19.1	149 76.8	4 2.1	4 2.1
	判別不明世帯	5 100.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0

	合計	問9-1 虫歯の治療中かどうか				
		はい	いいえ	わからない	無回答	
全体	55 100.0	19 34.5	35 63.6	0 0.0	1 1.8	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	17 100.0	6 35.3	11 64.7	0 0.0	0 0.0
	それ以外の世帯	37 100.0	13 35.1	23 62.2	0 0.0	1 2.7
	判別不明世帯	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

⑥基本的な生活・学習習慣が「できていない」割合

- “生活困難世帯”は10項目中【⑤お風呂に入る】以外の9項目で、“それ以外の世帯”に比べ高くなっています。

基本的な生活・学習習慣	全体 (n=241)	生活困難世帯 (n=42)	それ以外の世帯 (n=194)	判別不明世帯 (n=5)
①決まった時間に起床する	7.1	19.0	4.6	0.0
②決まった時間に就寝する	16.2	35.7	12.4	0.0
③毎朝、朝食を食べる	4.1	9.5	3.1	0.0
④朝や夜に歯をみがく	6.2	14.3	4.6	0.0
⑤お風呂に入る	0.4	0.0	0.5	0.0
⑥遅刻せずに学校に行く	2.9	14.3	0.5	0.0
⑦宿題をする	5.0	16.7	2.6	0.0
⑧自分の持ち物を整理整頓する	27.4	35.7	26.3	0.0
⑨あいさつや「ありがとう」などが言える	2.9	4.8	2.6	0.0
⑩友達と話したり、遊んだりする	1.2	2.4	1.0	0.0

⑦現在の生活の経済的なゆとり

- 経済的なゆとりが「ない」が“生活困難世帯”は83.3%と高くなっています。

	合計	問18 現在の生活の経済的なゆとり						統合		
		かなりある	まあまあある	ふつう	あまりない	まったくない	無回答	ある	ない	
全体	241 100.0	3 1.2	24 10.0	95 39.4	71 29.5	41 17.0	7 2.9	11.2	46.5	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	42 100.0	0 0.0	1 2.4	6 14.3	16 38.1	19 45.2	0 0.0	2.4	83.3
	それ以外の世帯	194 100.0	3 1.5	23 11.9	89 45.9	55 28.4	22 11.3	2 1.0	13.4	39.7
	判別不明世帯	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 100.0	0.0	0.0

⑧回答者自身の幸せ度

- 「幸せである」が“生活困難世帯”は47.6%で、“それ以外の世帯”に比べ低く、一方、「幸せではない」が高くなっています。

	合計	問19 自身の幸せ度						統合		
		とても幸せである	まあまあ幸せである	どちらともいえない	あまり幸せではない	まったく幸せではない	無回答	幸せである	幸せではない	
全体	241 100.0	49 20.3	127 52.7	44 18.3	10 4.1	4 1.7	7 2.9	73.0	5.8	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	42 100.0	5 11.9	15 35.7	14 33.3	5 11.9	3 7.1	0 0.0	47.6	19.0
	それ以外の世帯	194 100.0	44 22.7	112 57.7	30 15.5	5 2.6	1 0.5	2 1.0	80.4	3.1
	判別不明世帯	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 100.0	0.0	0.0

⑨子育てなどについての心配や悩み事

- “生活困難世帯”は、「生活費などの経済的な負担」や「将来的な教育費など」が特に高く、また、「子どもの健康状態」や「自分の健康状態」も“それ以外の世帯”に比べおよそ2倍と高くなっています。

	合計	問20 子育ての心配や悩み事											
		生活費などの経済的な負担	将来的な教育費など	子どものしつけや接し方	子どもの健康状態	自分の健康状態	家事・育児	仕事	周囲との人間関係	その他	特になし	無回答	
全体	241 100.0	83 34.4	134 55.6	65 27.0	38 15.8	49 20.3	28 11.6	41 17.0	27 11.2	1 0.4	39 16.2	10 4.1	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	42 100.0	27 64.3	31 73.8	12 28.6	12 28.6	14 33.3	5 11.9	6 14.3	7 16.7	0 0.0	4 9.5	0 0.0
	それ以外の世帯	194 100.0	56 28.9	103 53.1	53 27.3	26 13.4	35 18.0	23 11.9	35 18.0	20 10.3	1 0.5	35 18.0	5 2.6
	判別不明世帯	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 100.0

⑩中学校に進学するにあたり、特に経済的負担が大きいもの

- “生活困難世帯” は、「制服」をはじめ「部活動の用具」、「自転車」、「給食費」など全ての項目で“それ以外の世帯” に比べ高くなっています。

	合計	問22 中学校に進学するにあたり経済的負担が大きいもの											無回答
		制服	通学かばん	自転車	体育服や水着	上履きや体育館シューズ	問題集やテストなどの教材	音楽や美術などの教材	部活動の用具	給食費	特にない	その他	
全体	241 100.0	171 71.0	54 22.4	91 37.8	53 22.0	29 12.0	21 8.7	15 6.2	75 31.1	48 19.9	51 21.2	6 2.5	14 5.8
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	42 100.0	36 85.7	15 35.7	19 45.2	14 33.3	9 21.4	8 19.0	5 11.9	23 54.8	17 40.5	2 4.8	3 7.1
	それ以外の世帯	194 100.0	135 69.6	39 20.1	72 37.1	39 20.1	20 10.3	13 6.7	10 5.2	52 26.8	31 16.0	49 25.3	3 1.5
	判別不明	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	判別不明	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 100.0

⑪子どもにとって必要な支援

- “生活困難世帯” は、「保育料や学校費用の軽減」をはじめ、「住宅支援」、「生活保護や就学援助の拡充」、「一時的に必要な資金を借りられる支援」など経済的な支援と「就業のための支援の拡充」が“それ以外の世帯” に比べ特に高くなっています。また、「塾の費用等の貸し付けや助成」も“それ以外の世帯” に比べ高くなっています。

	合計	問24 子どもにとって必要な支援						
		保育料や学校費用の軽減	放課後等の学習支援	塾の費用等の貸し付けや助成	奨学金制度の充実	子どもの居場所づくり	就業のための支援の拡充	住宅支援
全体	241 100.0	140 58.1	67 27.8	25 10.4	86 35.7	76 31.5	31 12.9	43 17.8
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	42 100.0	30 71.4	9 21.4	8 19.0	18 42.9	14 33.3	12 28.6
	それ以外の世帯	194 100.0	110 56.7	58 29.9	17 8.8	68 35.1	62 32.0	19 9.8
	判別不明	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	判別不明	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問24 子どもにとって必要な支援						
		生活保護や就学援助の拡充	一時的に必要な資金を借りられる支援	医療や健康にかかわるサポート	総合的・継続的に相談できる窓口	その他	特にない	無回答
全体	241 100.0	24 10.0	32 13.3	99 41.1	19 7.9	4 1.7	19 7.9	9 3.7
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	42 100.0	15 35.7	13 31.0	17 40.5	3 7.1	1 2.4	3 7.1
	それ以外の世帯	194 100.0	9 4.6	19 9.8	82 42.3	16 8.2	3 1.5	16 8.2
	判別不明	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 100.0
	判別不明	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 100.0

第2編 子ども・若者向け調査

第1章 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、こども基本法に基づく「子ども計画」策定の基礎資料として、子ども・若者の悩みや生活の状況、家族の世話の状況、自分の気持ちなどを把握することを目的に実施したものです。

2 調査の種類と実施方法

本調査は、子ども・若者を対象に次の2種類のアンケート調査を実施しました。

調査の種類	調査の対象（母集団）	実施方法
小学生高学年及び中学生調査	町内の小学4年生～中学3年生	●小・中学校を通じての配布・回収
若者調査	町内の高校生～34歳の住民	●紙媒体による配布・回収 ●WEBによる回収

【調査期間】令和6年7～8月実施

3 配布と回収状況

種類	配布数	回収数	回収率
小学生高学年及び中学生調査	414票	338票	81.6%
若者調査	500票	91票	18.2%

4 調査結果の見方

- タイトルの問番号のMAは複数回答が可能な設問の意味で、記載なしの場合はSA（単数回答）を意味します。
- 数表やグラフにおいては、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示しています。
- クロス集計表の各セルの上段は実数を、下段は比率を表示しています。
- 集計は、小数点以下を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。
- 各設問の選択肢等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合があります。
- 選択肢を複数合わせて表現する場合、『 』を使用しています。

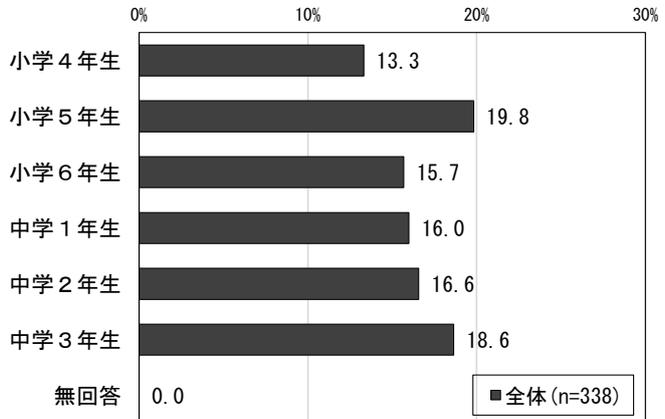
第2章 小学生高学年及び中学生調査

1 子どもと家族の状況について

①学年

【小4～中3：問1】

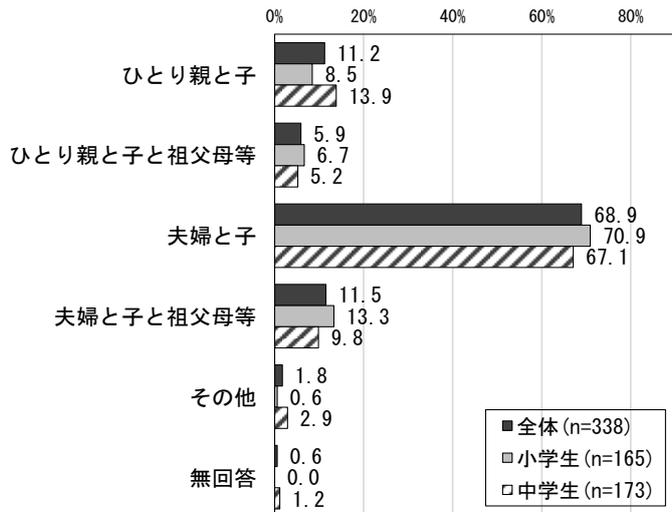
- 子どもの学年は、“小学5年生”が19.8%で最も高く、“小学4年生”が13.3%で最も低くなっています。また、『小学生』が合わせて48.8%、『中学生』が合わせて51.2%で、保護者向け調査に比べ『小学生』が高くなっています。



②同居家族（家族類型）

【小4～中3：問2/MA】

- 家族構成から家族類型に分類してみると、「夫婦と子」が68.9%で最も高くなっています。また、「ひとり親と子」と「ひとり親と子と祖父母等」を合わせた『ひとり親』が17.1%となっています。
- 小中別では、『ひとり親』は小学生が15.2%、中学生が19.1%で、保護者向け調査と同程度となっています。
- 学年別では、『ひとり親』は“中学2年生”（21.5%）と“小学6年生”（20.7%）がおおよそ2割となっています。

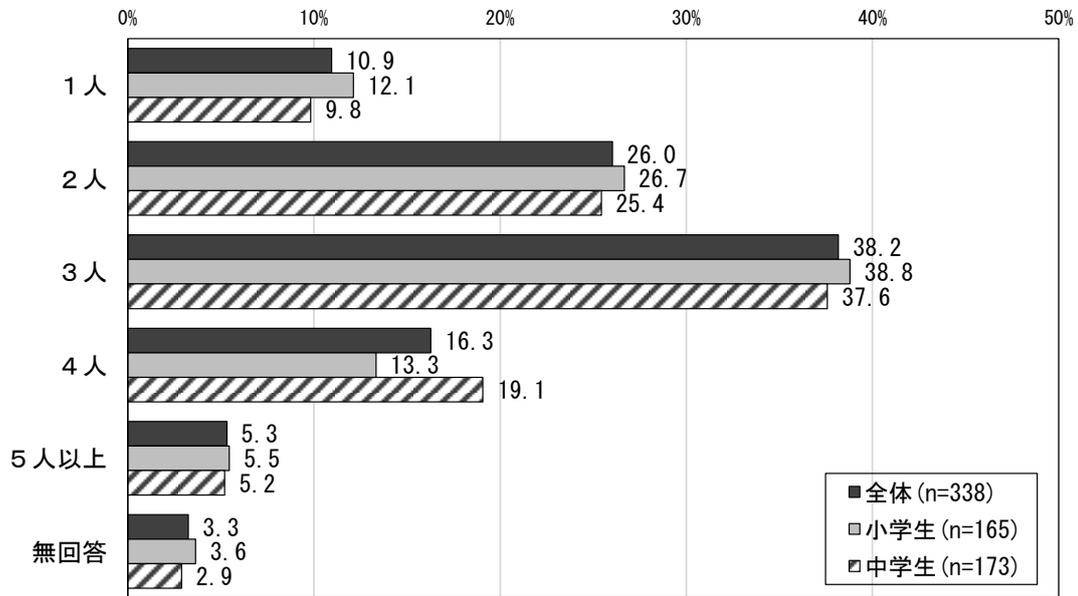


	合計	問2' 家族類型					無回答	
		ひとり親と子	ひとり親と子と祖父母等	夫婦と子	夫婦と子と祖父母等	その他		
全体	338	38	20	233	39	6	2	
	100.0	11.2	5.9	68.9	11.5	1.8	0.6	
問1 学年	小学4年生	45	3	35	6	1	0	
		100.0	6.7	0.0	77.8	13.3	2.2	0.0
	小学5年生	67	4	7	45	11	0	0
		100.0	6.0	10.4	67.2	16.4	0.0	0.0
	小学6年生	53	7	4	37	5	0	0
		100.0	13.2	7.5	69.8	9.4	0.0	0.0
	中学1年生	54	5	4	40	3	2	0
	100.0	9.3	7.4	74.1	5.6	3.7	0.0	
中学2年生	56	10	2	35	7	1	1	
	100.0	17.9	3.6	62.5	12.5	1.8	1.8	
中学3年生	63	9	3	41	7	2	1	
	100.0	14.3	4.8	65.1	11.1	3.2	1.6	

③きょうだい数

【小4～中3:問3】

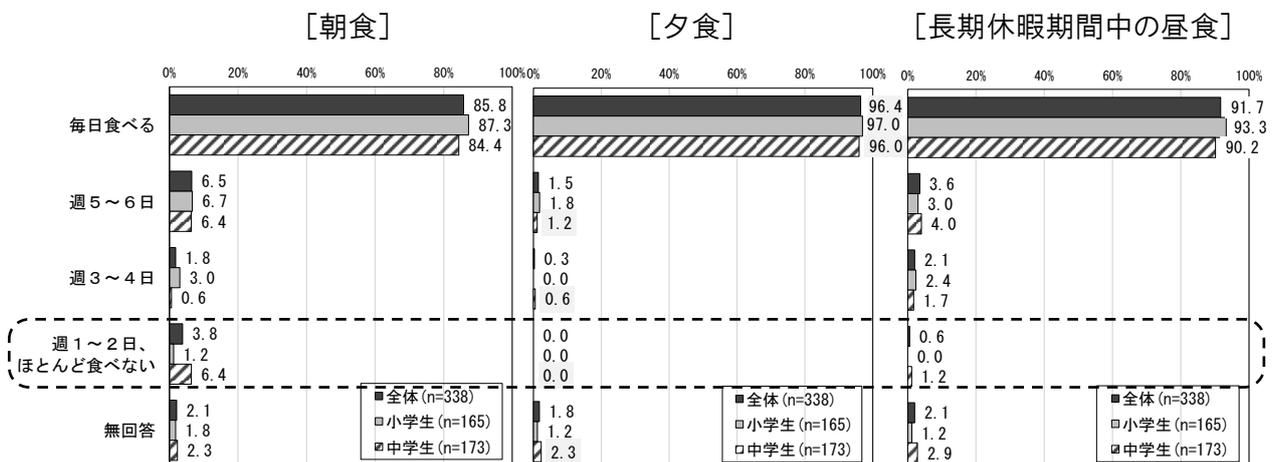
- 「3人」が38.2%で最も高く、次いで「2人」(26.0%)、「4人」(16.3%)と続きます。平均は2.81人となっています。
- 小中別でも「3人」が最も高く大差なく、「4人」は“中学生”が高くなっています。



④食事の週当たりの頻度

【小4～中3:問4】

- 「週に1～2日、ほとんど食べない」が、[朝食]については3.8%、[夕食]については該当無し、[長期休暇期間中の昼食]については0.6%となっています。
- 小中別では、「週に1～2日、ほとんど食べない」は[朝食]については“小学生”が1.2%、“中学生”が6.4%、[長期休暇期間中の昼食]については“中学生”が1.2%となっています。
- 学年別では、「週に1～2日、ほとんど食べない」は[朝食]については“中学1年生”が9.3%で最も高く、[長期休暇期間中の昼食]については“中学3年生”が3.2%となっています。



	合計	問4(1) 朝食					
		毎日食べる	週5~6日	週3~4日	週1~2日、ほとんど食べない	無回答	
全体	338 100.0	290 85.8	22 6.5	6 1.8	13 3.8	7 2.1	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	41 91.1	1 2.2	2 4.4	0 0.0	1 2.2
	小学5年生	67 100.0	54 80.6	8 11.9	3 4.5	1 1.5	1 1.5
	小学6年生	53 100.0	49 92.5	2 3.8	0 0.0	1 1.9	1 1.9
	中学1年生	54 100.0	47 87.0	2 3.7	0 0.0	5 9.3	0 0.0
	中学2年生	56 100.0	46 82.1	5 8.9	1 1.8	2 3.6	2 3.6
	中学3年生	63 100.0	53 84.1	4 6.3	0 0.0	4 6.3	2 3.2

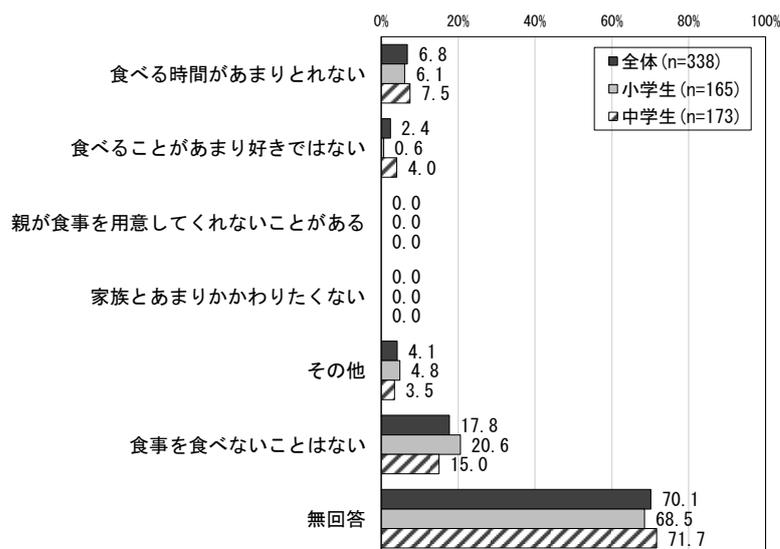
	合計	問4(2) 夕食				
		毎日食べる	週5~6日	週3~4日	週1~2日、ほとんど食べない	無回答
全体	326 96.4	5 1.5	1 0.3	0 0.0	0 0.0	6 1.8
問1 学年	小学4年生	44 97.8	1 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	小学5年生	65 97.0	1 1.5	0 0.0	0 0.0	1 1.5
	小学6年生	51 96.2	1 1.9	0 0.0	0 0.0	1 1.9
	中学1年生	53 98.1	1 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	中学2年生	53 94.6	0 0.0	1 1.8	0 0.0	2 3.6
	中学3年生	60 95.2	1 1.6	0 0.0	0 0.0	2 3.2

	合計	問4(3) 夏休みなど学校が休みの時の昼食					
		毎日食べる	週5~6日	週3~4日	週1~2日、ほとんど食べない	無回答	
全体	338 100.0	310 91.7	12 3.6	7 2.1	2 0.6	7 2.1	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	43 95.6	1 2.2	1 2.2	0 0.0	0 0.0
	小学5年生	67 100.0	63 94.0	1 1.5	2 3.0	0 0.0	1 1.5
	小学6年生	53 100.0	48 90.6	3 5.7	1 1.9	0 0.0	1 1.9
	中学1年生	54 100.0	53 98.1	1 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	中学2年生	56 100.0	50 89.3	1 1.8	3 5.4	0 0.0	2 3.6
	中学3年生	63 100.0	53 84.1	5 7.9	0 0.0	2 3.2	3 4.8

⑤食事を食べないことがある理由

【小4~中3：問5/MA】

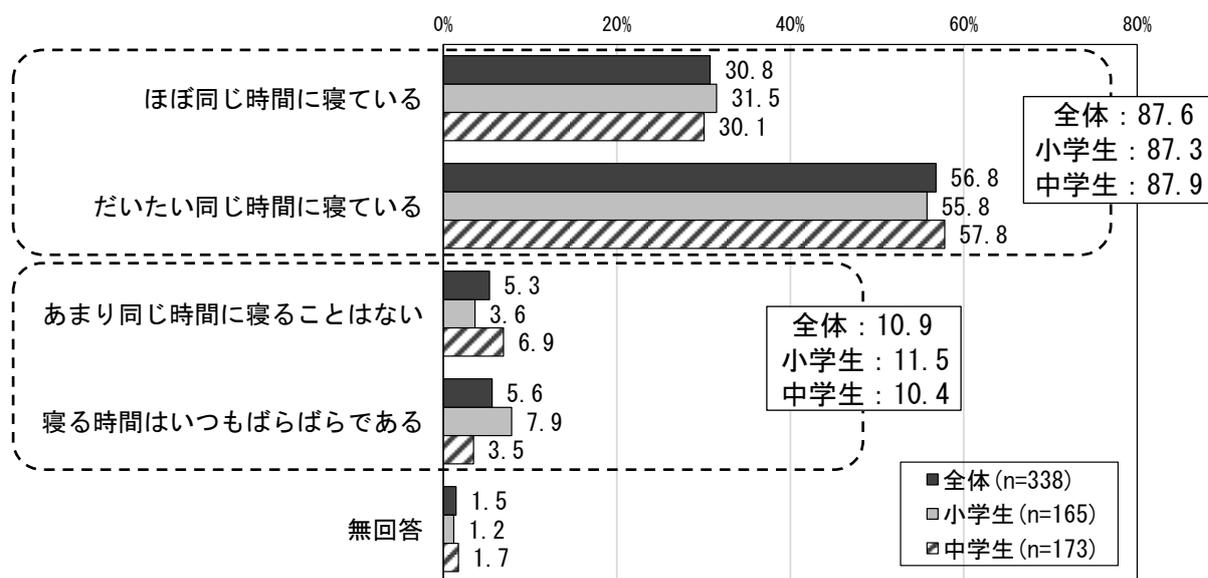
- 「食事を食べないことはない」と無回答を除くと、12.1%が理由をあげています。その中では「食べる時間があまりとれない」が6.8%で最も高くなっています。
- 小中別でも、小中ともに「食べる時間があまりとれない」が高く、“中学生”は「食べる時間があまり好きではない」が次いで高くなっています。



⑥普段、ほぼ同じ時間に寝ているかどうか

【小4～中3:問6】

- 「ほぼ同じ時間に寝ている」と「だいたい同じ時間に寝ている」を合わせた『同じ時間に寝ている』が87.6%、一方、「あまり同じ時間に寝ることはない」と「寝る時間はいつもばらばらである」を合わせた『寝る時間は決まっていない』が10.9%となっています。
- 小中別では、『寝る時間は決まっていない』は“小学生”が11.5%、“中学生”が10.4%となっています。
- 学年別では、『寝る時間は決まっていない』は“中学3年生”が14.3%で最も高く、“小学5年生”（13.4%）、“小学6年生”（11.3%）、“中学2年生”（10.8%）、“小学4年生”（8.9%）と続き、“中学1年生”が5.6%で最も低くなっています。



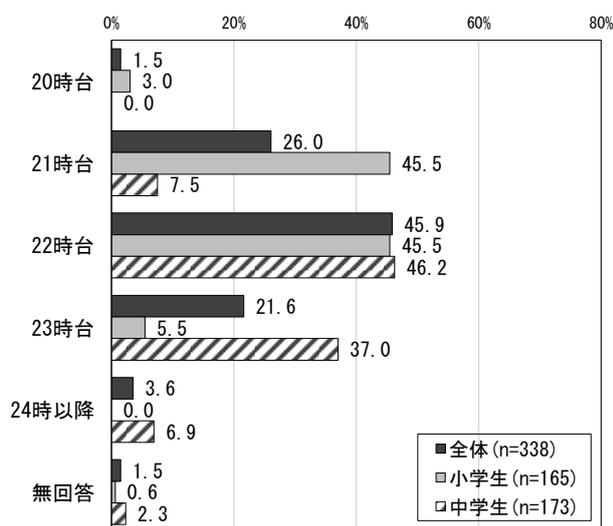
	合計	問6 ふだんの就寝時間					
		ほぼ同じ時間に寝ている	だいたい同じ時間に寝ている	あまり同じ時間に寝ることはない	寝る時間はいつもばらばらである	無回答	
全体	338 100.0	104 30.8	192 56.8	18 5.3	19 5.6	5 1.5	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	19 42.2	22 48.9	0 0.0	4 8.9	0 0.0
	小学5年生	67 100.0	22 32.8	35 52.2	1 1.5	8 11.9	1 1.5
	小学6年生	53 100.0	11 20.8	35 66.0	5 9.4	1 1.9	1 1.9
	中学1年生	54 100.0	24 44.4	27 50.0	2 3.7	1 1.9	0 0.0
	中学2年生	56 100.0	14 25.0	34 60.7	3 5.4	3 5.4	2 3.6
	中学3年生	63 100.0	14 22.2	39 61.9	7 11.1	2 3.2	1 1.6

⑦平日の就寝・起床時間

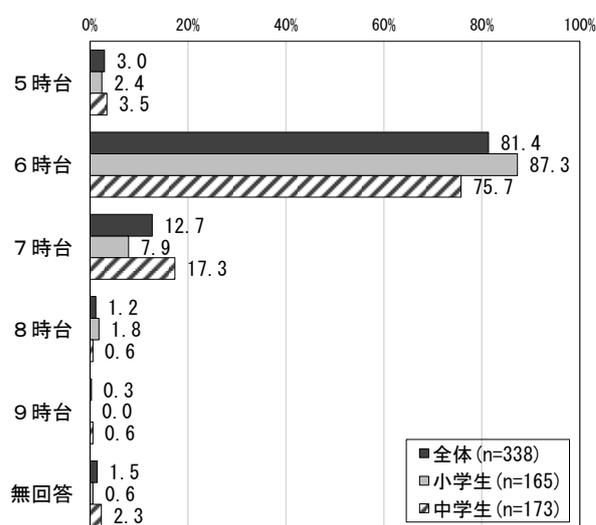
【小4～中3:問7】

- 平日の就寝時間は、「22時台」が45.9%で最も高く、次いで「21時台」(26.0%)、「23時台」(21.6%)と続きます。
- 小中別では、“小学生”は「21時台」と「22時台」が同率で最も高く、“中学生”は「22時台」が最も高く、次いで「23時台」で、「24時以降」も6.9%となっています。
- 学年別では、“中学2年生”までは「22時台」が、“中学3年生”は「23時台」が最も高くなっています。
- 平日の起床時間は、「6時台」が81.4%で最も高く、次いで「7時台」(12.7%)と続きます。
- 小中別では、ともに「6時台」が最も高く、次いで「7時台」と続きますが、「7時台」は“中学生”が“小学生”の2倍以上となっています。
- 学年別では、「7時台」は“中学2年生”が25.0%で最も高くなっています。

[平日の就寝時間]



[平日の起床時間]

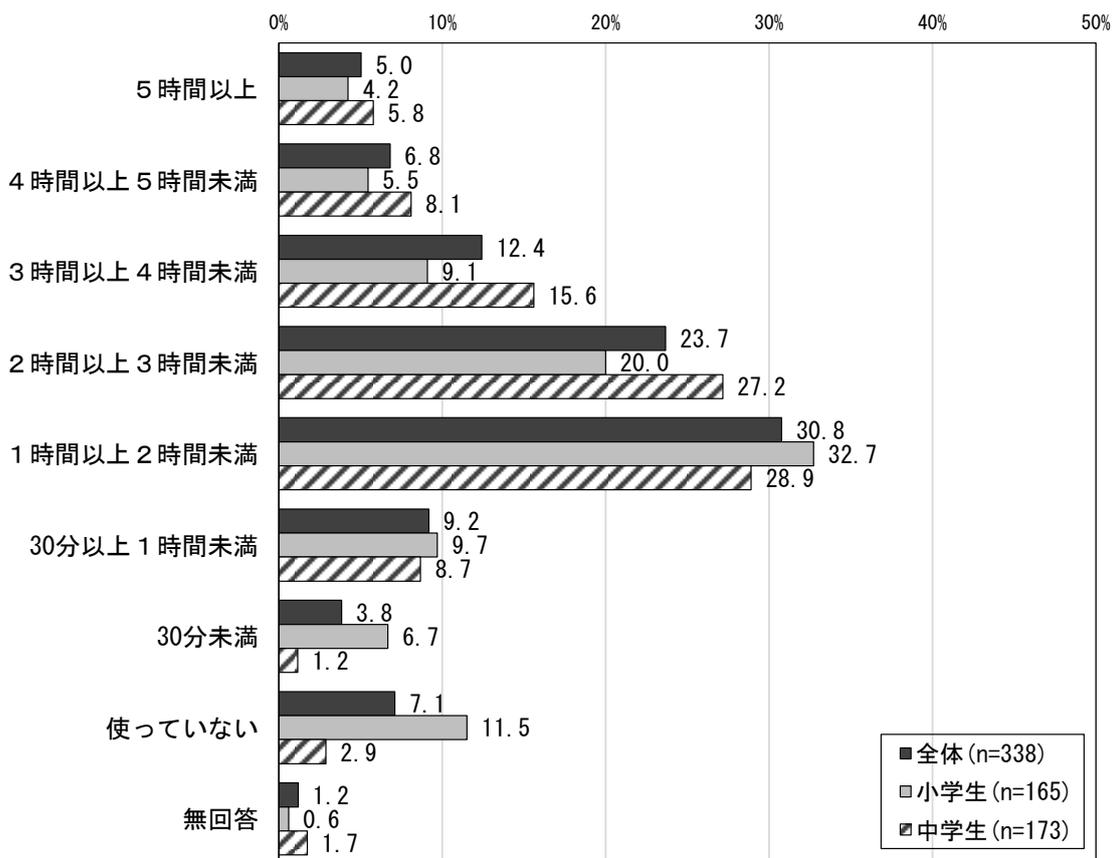


	合計	問7(1) 平日の寝る時刻							問7(2) 平日の起きる時刻					
		20時台	21時台	22時台	23時台	24時以降	無回答	5時台	6時台	7時台	8時台	9時台	無回答	
全体	338	5	88	155	73	12	5	10	275	43	4	1	5	
	100.0	1.5	26.0	45.9	21.6	3.6	1.5	3.0	81.4	12.7	1.2	0.3	1.5	
問1 学年	小学4年生	45	2	27	15	1	0	2	38	3	2	0	0	
		100.0	4.4	60.0	33.3	2.2	0.0	0.0	4.4	84.4	6.7	4.4	0.0	
	小学5年生	67	3	28	34	2	0	0	2	60	5	0	0	
		100.0	4.5	41.8	50.7	3.0	0.0	0.0	3.0	89.6	7.5	0.0	0.0	
	小学6年生	53	0	20	26	6	0	1	0	46	5	1	0	
		100.0	0.0	37.7	49.1	11.3	0.0	1.9	0.0	86.8	9.4	1.9	0.0	
	中学1年生	54	0	6	35	12	1	0	1	46	7	0	0	
	100.0	0.0	11.1	64.8	22.2	1.9	0.0	1.9	85.2	13.0	0.0	0.0		
中学2年生	56	0	4	26	22	2	2	3	35	14	1	1		
	100.0	0.0	7.1	46.4	39.3	3.6	3.6	5.4	62.5	25.0	1.8	1.8		
中学3年生	63	0	3	19	30	9	2	2	50	9	0	0		
	100.0	0.0	4.8	30.2	47.6	14.3	3.2	3.2	79.4	14.3	0.0	0.0		

③平日のゲーム機やスマートフォンの使用時間

【小4～中3:問8】

- 「1時間以上2時間未満」が30.8%で最も高く、次いで「2時間以上3時間未満」(23.7%)、「3時間以上4時間未満」(12.4%)と続き、『1時間未満』が合わせて13.0%となっています。
- 小中別では、どちらも「1時間以上2時間未満」が最も高く、小学生は32.7%、中学生は28.9%となっています。また、“中学生”は「2時間以上3時間未満」とそれ以上の各時間が“小学生”に比べて高くなっています。
- 学年別では、『3時間以上』の長時間使用は“中学2年生”が35.7%で最も高くなっています。

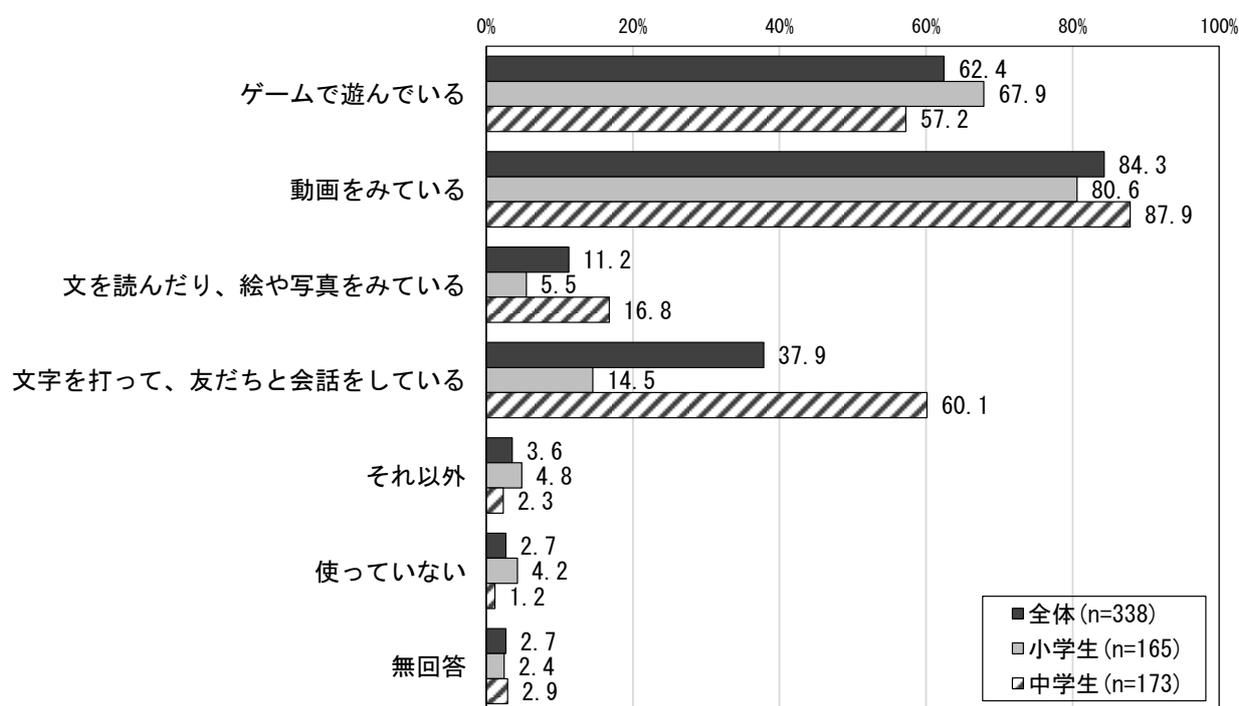


	合計	問8 平日にゲーム機やスマートフォンを使う時間									
		5時間以上	4時間以上5時間未満	3時間以上4時間未満	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	使っていない	無回答	
全体	338 100.0	17 5.0	23 6.8	42 12.4	80 23.7	104 30.8	31 9.2	13 3.8	24 7.1	4 1.2	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	1 2.2	2 4.4	4 8.9	8 17.8	14 31.1	5 11.1	6 13.3	5 11.1	0 0.0
	小学5年生	67 100.0	4 6.0	3 4.5	6 9.0	12 17.9	23 34.3	6 9.0	2 3.0	11 16.4	0 0.0
	小学6年生	53 100.0	2 3.8	4 7.5	5 9.4	13 24.5	17 32.1	5 9.4	3 5.7	3 5.7	1 1.9
	中学1年生	54 100.0	3 5.6	2 3.7	7 13.0	16 29.6	17 31.5	7 13.0	1 1.9	1 1.9	0 0.0
	中学2年生	56 100.0	4 7.1	6 10.7	10 17.9	14 25.0	14 25.0	5 8.9	0 0.0	1 1.8	2 3.6
	中学3年生	63 100.0	3 4.8	6 9.5	10 15.9	17 27.0	19 30.2	3 4.8	1 1.6	3 4.8	1 1.6

◎ゲーム機やスマートフォンで見ているもの

【小4～中3：問9/MA】

- 「動画をみている」が84.3%で最も高く、次いで「ゲームで遊んでいる」(62.4%)、「文字を打って、友だちと会話をしている」(37.9%)と続きます。
- 小中別では、どちらも「動画をみている」が最も高く、次いで“小学生”は「ゲームで遊んでいる」、「中学生」は「文字を打って、友だちと会話をしている」と続きます。
- 学年別では、どの学年も「動画をみている」が最も高く、「ゲームで遊んでいる」は“小学5年生”と“小学6年生”で7割を超えて高く、「文字を打って、友だちと会話をしている」は“中学2年生”と“中学3年生”で6割を超えて高くなっています。また、「文を読んだり、絵や写真をみている」は“中学2年生”と“中学3年生”でおよそ2割となっています。



	合計	問9 ゲーム機やスマートフォンで見ているもの							
		ゲームで遊んでいる	動画をみている	文を読んだり、絵や写真をみている	文字を打って、友だちと会話をしている	それ以外	使っていない	無回答	
全体	338 100.0	211 62.4	285 84.3	38 11.2	128 37.9	12 3.6	9 2.7	9 2.7	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	25 55.6	40 88.9	0 0.0	5 11.1	1 2.2	3 6.7	1 2.2
	小学5年生	67 100.0	49 73.1	50 74.6	5 7.5	9 13.4	3 4.5	3 4.5	2 3.0
	小学6年生	53 100.0	38 71.7	43 81.1	4 7.5	10 18.9	4 7.5	1 1.9	1 1.9
	中学1年生	54 100.0	31 57.4	43 79.6	4 7.4	26 48.1	1 1.9	1 1.9	1 1.9
	中学2年生	56 100.0	31 55.4	52 92.9	11 19.6	38 67.9	0 0.0	0 0.0	3 5.4
	中学3年生	63 100.0	37 58.7	57 90.5	14 22.2	40 63.5	3 4.8	1 1.6	1 1.6

- 「ゲームで遊んでいる」、「動画をみている」、「文を読んだり、絵や写真をみている」、「文字を打って、友だちと会話をしている」のそれぞれについて、具体名をあげていただきました。「動画をみている」では、「YouTube」、「TikTok」が、「文字を打って、友だちと会話をしている」では、「LINE」が多くなっています。

〔具体名〕（アルファベット順・五十音順）

ゲーム名	件数
Apex	1
Car Parking Multiplayer	1
eFootball	1
eFootball・ツムツム	2
eFootball・プロスピ・ポケモン GO	1
eFootball・プロ野球ナイン	1
eFootball・ポケモン GO	1
KBAL・SPA5・KSP	1
Mii ミュージック	1
NBA モバイル	1
Nintendo Switch	1
Switch	3
Switch・スマブラ	1
Twin Tennis	1
アイビスペイント	1
あつまれ！動物の森	3
あつ森・マイクラ・ポケモン	1
イースポ・にゃんこ大戦争・マリカ・バイオレット	1
いろいろ	2
オパケイドロ！	1
オパケイドロ！・マイクラ	1
おんなじあつめ	1
オンライン鬼ごっこ	1
ゲーム	1
荒野行動	9
荒野行動・eFootball	1
荒野行動・ツムツム	1
ザ・スパイク	1
サッカーゲーム	2
スプラ・あつ森・プロセカ	1
スプラ・フォートナイト	1
スプラ3	1
スプラ3・ゼルダの伝説	1
スプラトゥーン	2
スプラトゥーン3	3
スマッシュブラザーズ	6
スマブラ・スプラトゥーンなど	1
スマブラ・ピクミン4	1
ゼベット・フォートナイト	1
ゼルダ・スプラトゥーン	1
ゼンレスゾーンゼロ	1
ダダサバイバー	1
脱獄ごっこ	1
ツイステ・プロセカ・ゼンゼロ	1
ツイステッドワンダーランド	1
机でバレー	1
ツムツム	13
ツムツム・スプラトゥーン・荒野行動など	1
ツムツム・スマブラ	1
ツムツム・フルーツ飴の達人	1
ツムツム・ホール.io・Traffic Run!・Fill the Fridge	1
テトリス 99	1
ドッカンバトル	1
ドラゴンボール	1
ドラゴンボール レジェンズ	2
日本地図ゲーム	1
にゃんこ大戦争・ポケモン GO	1
にゃんこ大戦争	3
ニンジャラいろいろ	1
ニンテンドー	1
パズルゲーム	1
ピクミン	1
フィッシュドーム	1

動画の名前	件数
DEC チャンピオン	1
Instagram	2
Instagram・TikTok	1
Jリーグの試合・海外の試合	1
LDE の動画	1
TikTok	30
TikTok・Instagram	3
TikTok・SNS	1
TikTok・YouTube	1
TikTok など	1
Tver	1
TXT・TO DO・TikTok	1
U-NEXT	1
YouTube	63
YouTube・Instagram	2
YouTube・Netflix	1
YouTube・TikTok	23
YouTube・TikTok・Instagram	5
YouTube・TikTok など	1
YouTube・アニメ	1
YouTube・アマブラ	1
YouTube・俺はアントン	1
YouTube・音楽	1
アランの地球	1
いろいろ	2
エアガンに関するものすべて	1
エトラちゃんを見た！・森ケの日常	1
推し	1
推しの配信など	1
鬼滅の刃	2
おれクロ	1
終わった人・いよちゃん・日常組・コムドット	1
音楽	1
書ききれない	1
カシコ CH	2
カラフルビーチ	2
カラフルビーチ・ちろびの	1
キジムナー	1
きまぐれクック	1
今日好きになりました	1
クイズノック	1
クラン	1
ゲーム実況など	1
ゲームなど	2
ゲーム実況	2
喧嘩独学	1
剣道	1
荒野行動	1
こんにちは松尾ですなど	1
ショート動画	3
シルクワード	1
スキビディトイレ	1
スポーツ	1
ダンス系	1
ちいかわ	1
寺生まれのTさん	1
トゥフェイス・ゲーム・ちろびの	1
なつめさんち	1
なつめさんち・しんもとしん	1
パンパンザイ・コムドット	1
ヒカキン	2
ヒロアカ	1
フィッシャーズなど	1

フォートナイト	8
フォートナイト・Enlisted	1
フォートナイト・ツムツム	1
フリースピリッツ	1
フルーツ船の達人	1
プロジェクトセカイ カラフルステージ! feat. 初音ミク	1
プロスタ	7
プロスタ・バウンティ	1
プロスタ・プロスピ	1
プロスタ・ポケモンGO・にゃんこ大戦争	1
プロスタ・ポケモンGO・モンハンNOW・ドラレジェ	1
プロスタ・ロブロックス・ツムツム・スプラ	1
プロスピ	1
プロスピ・城ドラ	1
プロセカ・あつ森・ポケモンGO	1
ポケモン	4
ポケモン・にゃんこ大戦争	1
ポケモン・マイクラなど	2
ポケモンGO	5
ポケモンGO・ツムツムなど	1
ポケモンGO・プロスタ	1
ポケモンGO・モンスト・クラフィ・ハイドリ・エグリプト	1
ポケモンGO など	1
マイクラフト	8
マイクラフトなど	1
マリオ	2
マリオ・プロスピ	1
マリオワンダー	1
メルカリ	1
リヴリー	1
ロブロックス	5
ロブロックス (ひみつのおるすばん)	1
ロブロックス・プロセカ・ピグバ	1
ワンピース	1
戦国BASARA	1

ふうはや・かみかぜ・アサギの研究所	1
ぶちひなフレンズ	1
ポケモン	1
ポケモンGO	1
まいぜんシスターズ	3
マイクラフト	1
マンガ	1
モスチャンネル	1
夜桜さんちの大作戦	1
レサ	1
ろこまこあこ	1
緑青・ちろびの・からびち・クキ	1
分からない	1

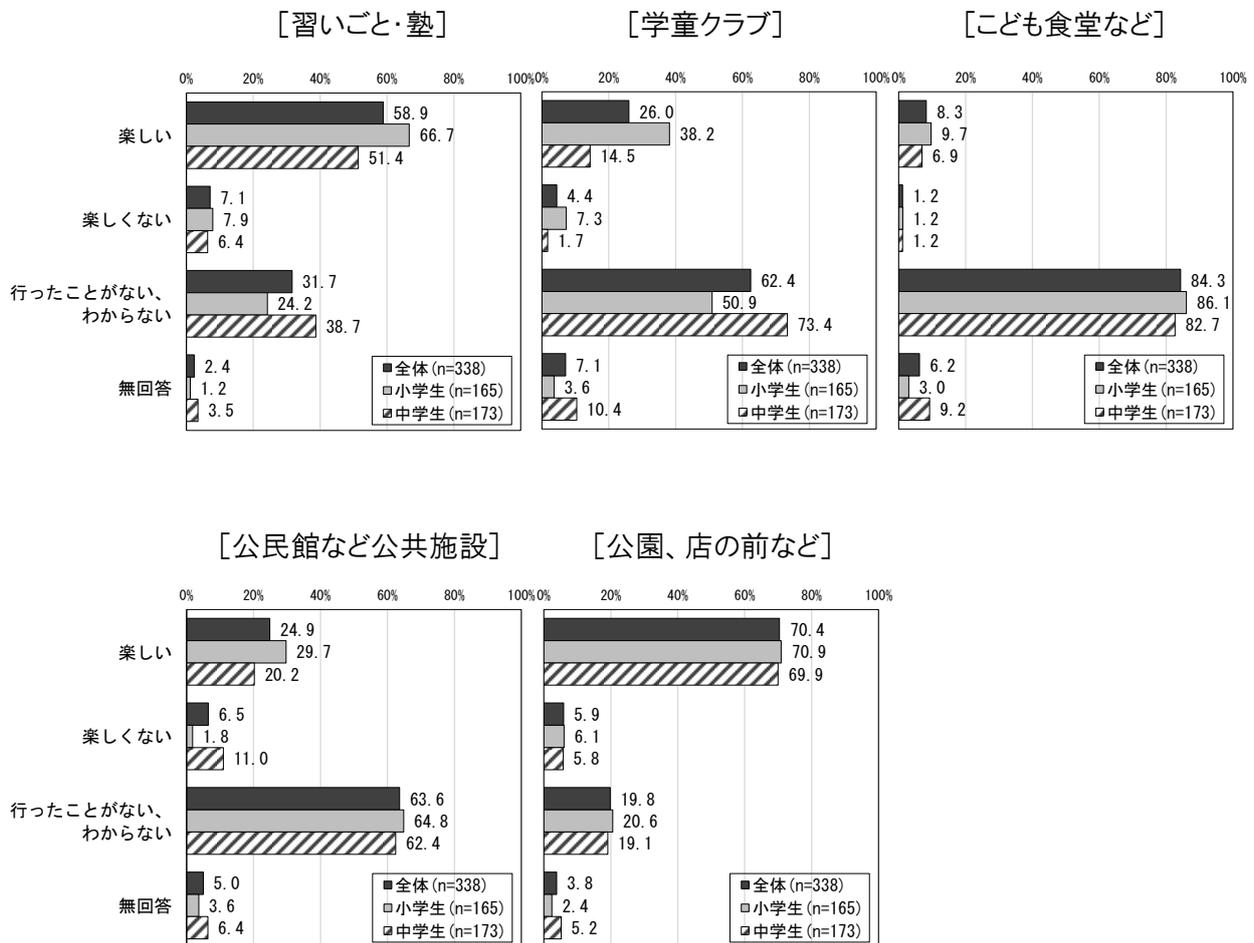
文を読んだり、絵や写真を見る (サイトやアプリの名前)	件数
Google	2
Instagram	7
LINE マンガ	2
Pixiv	4
TikTok	2
TikTok・Instagram・マンガ	1
X (Twitter)	2
X (Twitter)・Instagram	1
アイビスペイント	1
アルバム	1
いろいろ	1
サンデーウェブ	1
写真	2
まんがUP	1

文字を打ち、友だちと会話 (サイトやアプリの名前)	件数
Instagram	3
Instagram・LINE	2
LINE	78
LINE・DisCord	1
LINE・Instagram	26
LINE・Instagram・TikTok	1
LINE とか	1
TikTok	1
ピグバ・ポケカラ	1

⑩自分にとって楽しい場所

【小4～中3：問10(1)～(5)】

- 「楽しい」は、【公園、お店の前など、外で友だちと過ごすスペース】が70.4%で最も高く、次いで【習いごと・塾】(58.9%)、【学童クラブ】(26.0%)、【公民館など公共施設】(24.9%)と続き、【こども食堂など、地域の人がこどものために作っている居場所】が8.3%で最も低くなっています。【こども食堂など、地域の人がこどものために作っている居場所】は「行ったことがない、わからない」が84.3%となっています。
- 小中別でも、「楽しい」は【公園、お店の前など、外で友だちと過ごすスペース】がどちらもおよそ7割で最も高くなっています。次いで、小中ともに【習いごと・塾】と続きます。
- 学年別では、どの学年も「楽しい」は【公園、お店の前など、外で友だちと過ごすスペース】が最も高く、【習いごと・塾】は“中学3年生”以外が高く、“中学3年生”は「行ったことがない、わからない」が5割を超えて最も高くなっています。また、【学童クラブ】は“小学4年生”がおよそ5割で最も高く、“小学5年生”も4割となっています。



	合計	問10(1) 習いごと・塾				問10(2) 学童クラブ				
		楽しい	楽しくない	行ったことがない、わからない	無回答	楽しい	楽しくない	行ったことがない、わからない	無回答	
全体	338 100.0	199 58.9	24 7.1	107 31.7	8 2.4	88 26.0	15 4.4	211 62.4	24 7.1	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	32 71.1	1 2.2	12 26.7	0 0.0	21 46.7	5 11.1	17 37.8	2 4.4
	小学5年生	67 100.0	40 59.7	7 10.4	19 28.4	1 1.5	27 40.3	4 6.0	35 52.2	1 1.5
	小学6年生	53 100.0	38 71.7	5 9.4	9 17.0	1 1.9	15 28.3	3 5.7	32 60.4	3 5.7
	中学1年生	54 100.0	32 59.3	0 0.0	21 38.9	1 1.9	6 11.1	0 0.0	42 77.8	6 11.1
	中学2年生	56 100.0	33 58.9	7 12.5	12 21.4	4 7.1	12 21.4	1 1.8	36 64.3	7 12.5
	中学3年生	63 100.0	24 38.1	4 6.3	34 54.0	1 1.6	7 11.1	2 3.2	49 77.8	5 7.9

	合計	問10(3) こども食堂など、地域の人がこどものために作っている居場所				問10(4) 公民館など公共施設				
		楽しい	楽しくない	行ったことがない、わからない	無回答	楽しい	楽しくない	行ったことがない、わからない	無回答	
全体	338 100.0	28 8.3	4 1.2	285 84.3	21 6.2	84 24.9	22 6.5	215 63.6	17 5.0	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	3 6.7	0 0.0	41 91.1	1 2.2	15 33.3	1 2.2	28 62.2	1 2.2
	小学5年生	67 100.0	9 13.4	1 1.5	56 83.6	1 1.5	16 23.9	0 0.0	49 73.1	2 3.0
	小学6年生	53 100.0	4 7.5	1 1.9	45 84.9	3 5.7	18 34.0	2 3.8	30 56.6	3 5.7
	中学1年生	54 100.0	3 5.6	0 0.0	47 87.0	4 7.4	8 14.8	5 9.3	39 72.2	2 3.7
	中学2年生	56 100.0	6 10.7	2 3.6	41 73.2	7 12.5	16 28.6	8 14.3	26 46.4	6 10.7
	中学3年生	63 100.0	3 4.8	0 0.0	55 87.3	5 7.9	11 17.5	6 9.5	43 68.3	3 4.8

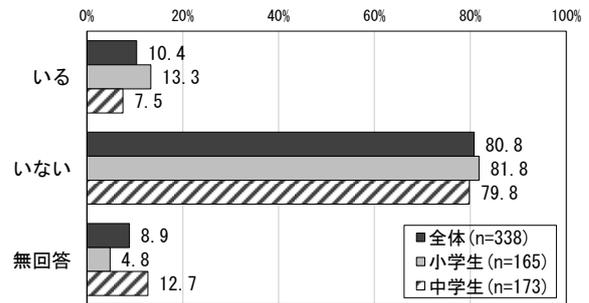
	合計	問10(5) 公園、お店の前など、外で友達と過ごすスペース				
		楽しい	楽しくない	行ったことがない、わからない	無回答	
全体	338 100.0	238 70.4	20 5.9	67 19.8	13 3.8	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	30 66.7	2 4.4	12 26.7	1 2.2
	小学5年生	67 100.0	49 73.1	6 9.0	11 16.4	1 1.5
	小学6年生	53 100.0	38 71.7	2 3.8	11 20.8	2 3.8
	中学1年生	54 100.0	40 74.1	2 3.7	10 18.5	2 3.7
	中学2年生	56 100.0	38 67.9	5 8.9	8 14.3	5 8.9
	中学3年生	63 100.0	43 68.3	3 4.8	15 23.8	2 3.2

2 子どもがしている家族の世話の状況について

①世話をしている家族の有無

【小4～中3：問11】

- 「いる」が、10.4%となっています。
- 小中別では、「いる」は“小学生”が13.3%、“中学生”が7.5%で、“小学生”が5.8ポイント高くなっています。
- 学年別では、“いる”は“小学5年生”が14.9%で最も高く、“小学6年生”（13.2%）と“小学4年生”（11.1%）も1割台で、“中学生”の各7%台に比べ高くなっています。

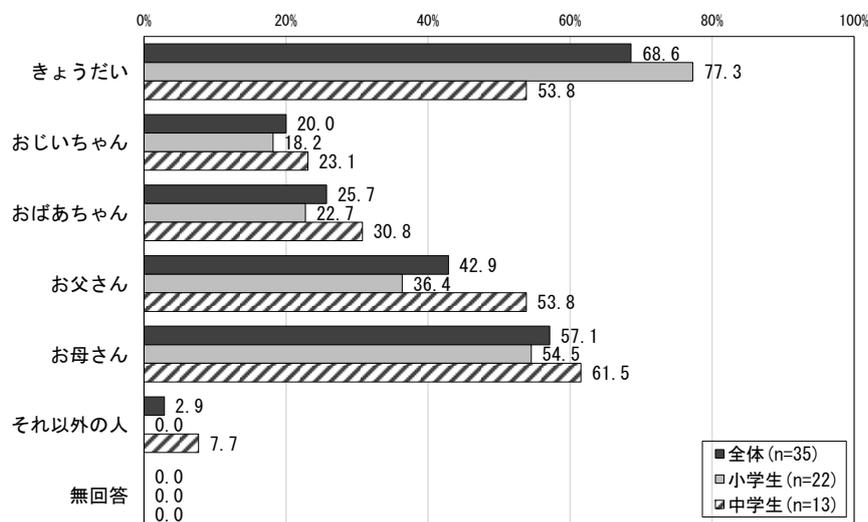


	合計	問11 あなたが中心となってお世話をしている家族の有無			
		いる	いない	無回答	
全体	338	35 (10.4)	273 (80.8)	30 (8.9)	
問1 学年	小学4年生	45	5 (11.1)	40 (88.9)	0 (0.0)
	小学5年生	67	10 (14.9)	55 (82.1)	2 (3.0)
	小学6年生	53	7 (13.2)	40 (75.5)	6 (11.3)
	中学1年生	54	4 (7.4)	47 (87.0)	3 (5.6)
	中学2年生	56	4 (7.1)	42 (75.0)	10 (17.9)
	中学3年生	63	5 (7.9)	49 (77.8)	9 (14.3)

②世話をしている人（「世話をしている」と回答の子ども）

【小4～中3：問12/MA】

- 「きょうだい」が68.6%で最も高く、次いで「お母さん」（57.1%）、「お父さん」（42.9%）と続きます。
- “小学生”は「きょうだい」、「お母さん」、「お父さん」の順で、“中学生”は「お母さん」が最も高く、「きょうだい」と「お父さん」が同率で続きます。

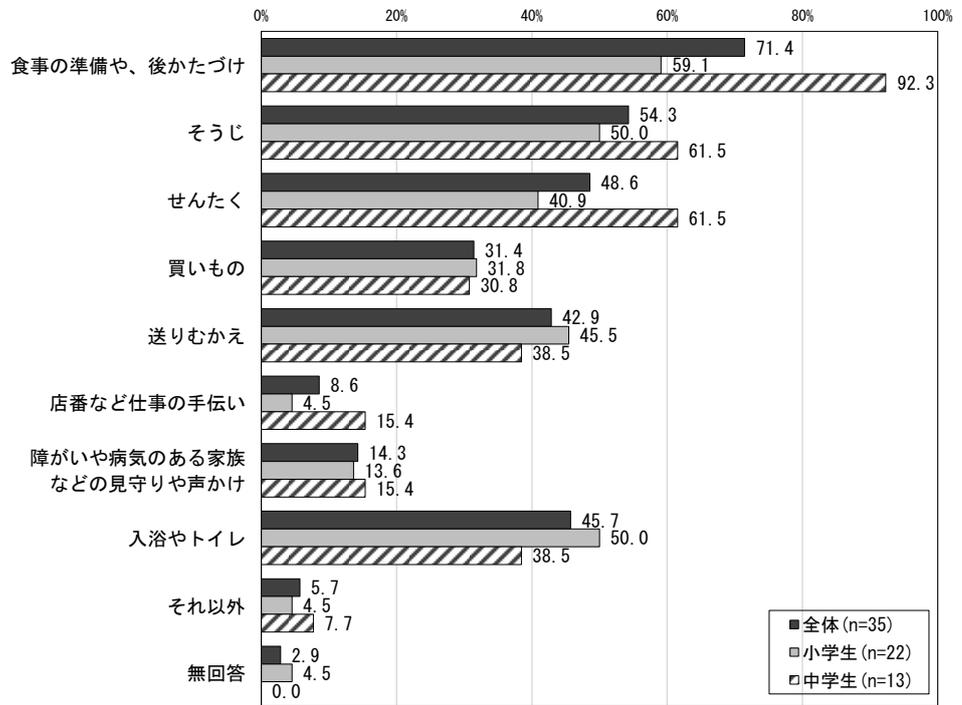


②世話の内容（「世話をしている」と回答の子ども）

【小4～中3：問13/MA】

- 「食事の準備や、後かたづけ」が71.4%で最も高く、次いで「そうじ」（54.3%）、「せんたく」（48.6%）、「入浴やトイレ」（45.7%）、「送りむかえ」（42.9%）と続きます。

- “小学生”は「入浴やトイレ」と「送りむかえ」が“中学生”に比べ高く、“中学生”は「食事の準備や、後かたづけ」や「そうじ」、「せんたく」が“小学生”に比べ特に高くなっています。

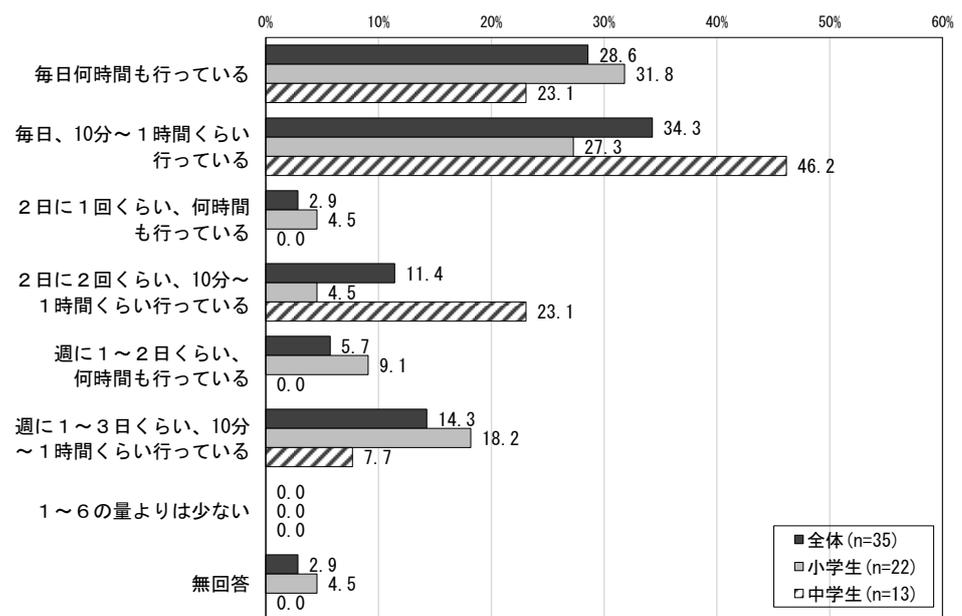


③世話の時間（「世話をしている」と回答の子ども）

【小4～中3：問14】

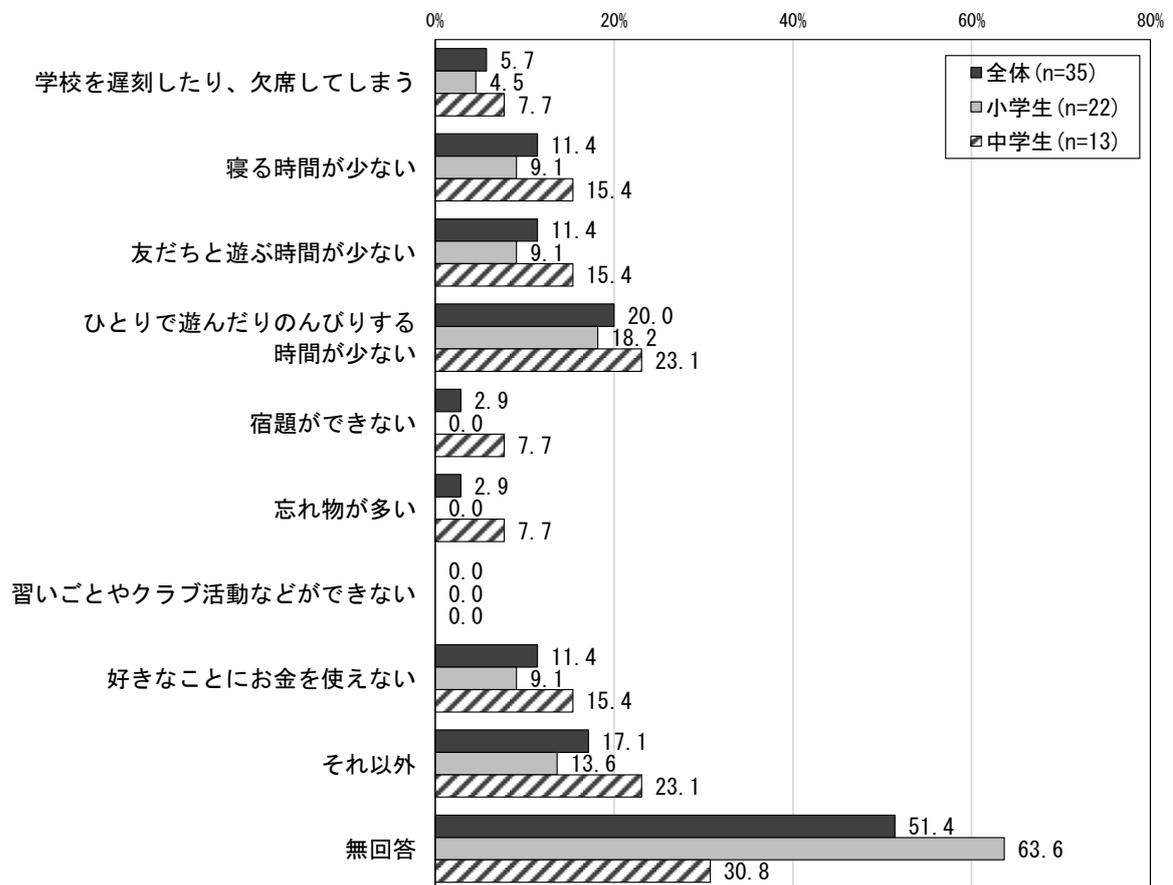
- 「毎日、10分～1時間くらい行っている」が34.3%で最も高く、次いで「毎日何時間も行っている」が28.6%で、『毎日行っている』が合わせて62.9%と6割を超えます。

- “小学生”は「毎日何時間も行っている」が、“中学生”は「毎日、10分～1時間くらい行っている」が、それぞれ最も高く、『毎日行っている』は“小学生”が59.1%、“中学生”が69.3%となっています。



⑤④世話をしているために困っていること（「世話をしている」と回答の子ども） 【小4～中3：問15/MA】

- 無回答が51.4%で、「それ以外」の大半が「特にない」となっています。これらを除くおよそ3割が困っていることをあげていますが、その中では「ひとりで遊んだりのんびりする時間が少ない」が20.0%で最も高く、次いで「寝る時間が少ない」と「友だちと遊ぶ時間が少ない」、「好きなことにお金を使えない」（ともに11.4%）と続きます。また、「それ以外」の中に1件（2.9%）「疲れる」がありました。
- “小学生”と“中学生”ともに、「ひとりで遊んだりのんびりする時間が少ない」が最も高く、また、「習いごとやクラブ活動などができない」以外の項目で“中学生”が“小学生”に比べ高くなっています。

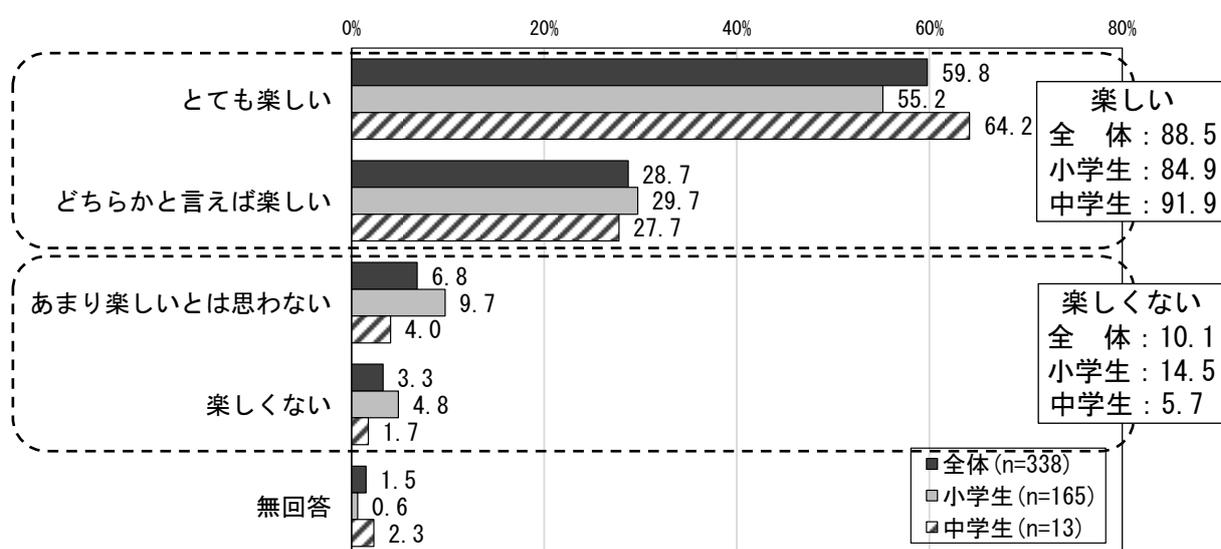


3 学校や放課後の生活について

①学校での生活は楽しいかどうか

【小4～中3:問16】

- 「とても楽しい」と「どちらかと言えば楽しい」を合わせた『楽しい』が88.5%、「あまり楽しいとは思わない」と「楽しくない」を合わせた『楽しくない』が10.1%となっています。
- 『楽しい』は“小学生”が84.9%、“中学生”が91.9%で、“中学生”が7.0ポイント高く、一方、『楽しくない』は“小学生”が14.5%、“中学生”が5.7%で、“小学生”が8.8ポイント高くなっています。
- 学年別では、『楽しくない』は“小学4年生”が17.8%で最も高く、“小学5年生”（13.4%）、“小学6年生”（13.2%）が同程度で続き、“中学2年生”が3.6%で最も低くなっています。

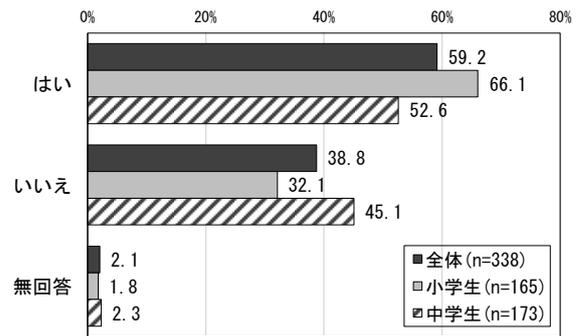


	合計	問16 学校での生活は楽しいか					統合		
		とても楽しい	どちらかと言えば楽しい	あまり楽しいとは思わない	楽しくない	無回答	楽しい	楽しくない	
全体	338 100.0	202 59.8	97 28.7	23 6.8	11 3.3	5 1.5	88.5	10.1	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	26 57.8	11 24.4	6 13.3	2 4.4	0 0.0	82.2	17.8
	小学5年生	67 100.0	39 58.2	19 28.4	6 9.0	3 4.5	0 0.0	86.6	13.4
	小学6年生	53 100.0	26 49.1	19 35.8	4 7.5	3 5.7	1 1.9	84.9	13.2
	中学1年生	54 100.0	33 61.1	16 29.6	3 5.6	1 1.9	1 1.9	90.7	7.4
	中学2年生	56 100.0	39 69.6	13 23.2	2 3.6	0 0.0	2 3.6	92.9	3.6
	中学3年生	63 100.0	39 61.9	19 30.2	2 3.2	2 3.2	1 1.6	92.1	6.3

②塾や習い事などに行っているかどうか

【小4～中3:問17】

- 「はい」が59.2%、「いいえ」が38.8%となっています。
- 「はい」は“小学生”が66.1%、“中学生”が52.6%で、“小学生”が高くなっています。
- 学年別では、「はい」は“中学2年生”まで「いいえ」に比べ高く、6割から7割となっています。“中学3年生”は33.3%で、「いいえ」が65.1%となっています。

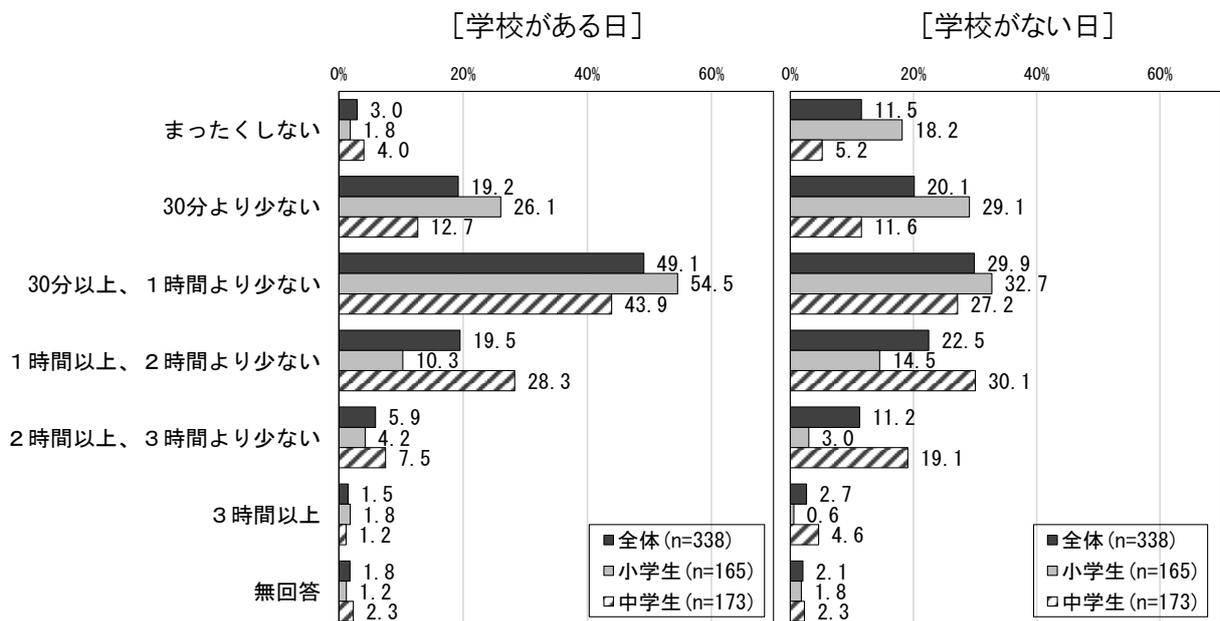


	合計	問17 習いごとや塾などに行っているかどうか			
		はい	いいえ	無回答	
全体	338	200	131	7	
	100.0	59.2	38.8	2.1	
問1 学年	小学4年生	45	31	13	1
		100.0	68.9	28.9	2.2
	小学5年生	67	42	24	1
		100.0	62.7	35.8	1.5
	小学6年生	53	36	16	1
		100.0	67.9	30.2	1.9
	中学1年生	54	32	21	1
	100.0	59.3	38.9	1.9	
中学2年生	56	38	16	2	
	100.0	67.9	28.6	3.6	
中学3年生	63	21	41	1	
	100.0	33.3	65.1	1.6	

③学校の授業以外の1日当たりの勉強時間

【小4～中3:問18(1)・(2)】

- 【学校がある日（月～金曜日）】も【学校がない日（土・日・祝日）】も「30分以上、1時間より少ない」が最も高く、【学校がある日】は49.1%、【学校がない日】は29.9%となっています。また、「まったくしない」が【学校がある日】は3.0%、【学校がない日】は11.5%となっています。



- 小中別では、“小学生”は【学校がある日】も【学校がない日】も「30分以上、1時間より少ない」が最も高く、“中学生”は【学校がある日】は「30分以上、1時間より少ない」が、【学校がない日】は「1時間以上、2時間より少ない」が、それぞれ最も高くなっています。また、「まったくしない」が“小学生”は【学校がある日】は1.8%、【学校がない日】は18.2%、“中学生”は【学校がある日】は4.0%、【学校がない日】は5.2%となっています。
- 学年別では、【学校がある日】も【学校がない日】も“中学3年生”は『2時間以上』が他の学年より高くなっています。

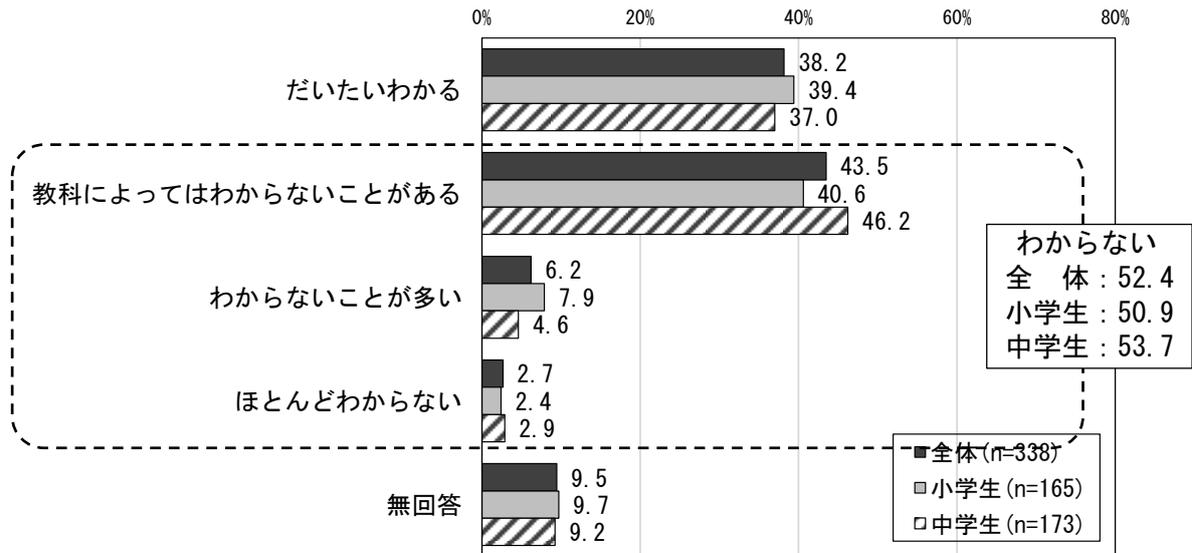
	合計	問18(1) 平日の学校の授業以外の1日の勉強時間							
		まったくしない	30分より少ない	30分以上、1時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	3時間以上	無回答	
全体	338 100.0	10 3.0	65 19.2	166 49.1	66 19.5	20 5.9	5 1.5	6 1.8	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	2 4.4	10 22.2	26 57.8	4 8.9	2 4.4	1 2.2	0 0.0
	小学5年生	67 100.0	0 0.0	18 26.9	34 50.7	10 14.9	4 6.0	0 0.0	1 1.5
	小学6年生	53 100.0	1 1.9	15 28.3	30 56.6	3 5.7	1 1.9	2 3.8	1 1.9
	中学1年生	54 100.0	1 1.9	7 13.0	31 57.4	11 20.4	3 5.6	0 0.0	1 1.9
	中学2年生	56 100.0	3 5.4	7 12.5	25 44.6	18 32.1	0 0.0	1 1.8	2 3.6
	中学3年生	63 100.0	3 4.8	8 12.7	20 31.7	20 31.7	10 15.9	1 1.6	1 1.6

	合計	問18(2) 土・日・祝日の1日の勉強時間							
		まったくしない	30分より少ない	30分以上、1時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	3時間以上	無回答	
全体	338 100.0	39 11.5	68 20.1	101 29.9	76 22.5	38 11.2	9 2.7	7 2.1	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	8 17.8	15 33.3	14 31.1	5 11.1	2 4.4	1 2.2	0 0.0
	小学5年生	67 100.0	14 20.9	19 28.4	20 29.9	9 13.4	3 4.5	0 0.0	2 3.0
	小学6年生	53 100.0	8 15.1	14 26.4	20 37.7	10 18.9	0 0.0	0 0.0	1 1.9
	中学1年生	54 100.0	1 1.9	7 13.0	16 29.6	20 37.0	8 14.8	1 1.9	1 1.9
	中学2年生	56 100.0	4 7.1	6 10.7	20 35.7	15 26.8	7 12.5	2 3.6	2 3.6
	中学3年生	63 100.0	4 6.3	7 11.1	11 17.5	17 27.0	18 28.6	5 7.9	1 1.6

④学校の授業でわからないこと

【小4～中3：問19】

- 「教科によってはわからないことがある」が43.5%で最も高く、これと「わからないことが多い」(6.2%)と「ほとんどわからない」(2.7%)を合わせた『わからない』は52.4%となっています。
- 小中別では、『わからない』は“小学生”が50.9%、“中学生”が53.7%となっています。
- 学年別では、『わからない』は“小学生”では“小学4年生”が62.2%で最も高く、“中学生”では“中学3年生”が66.7%で最も高くなっています。

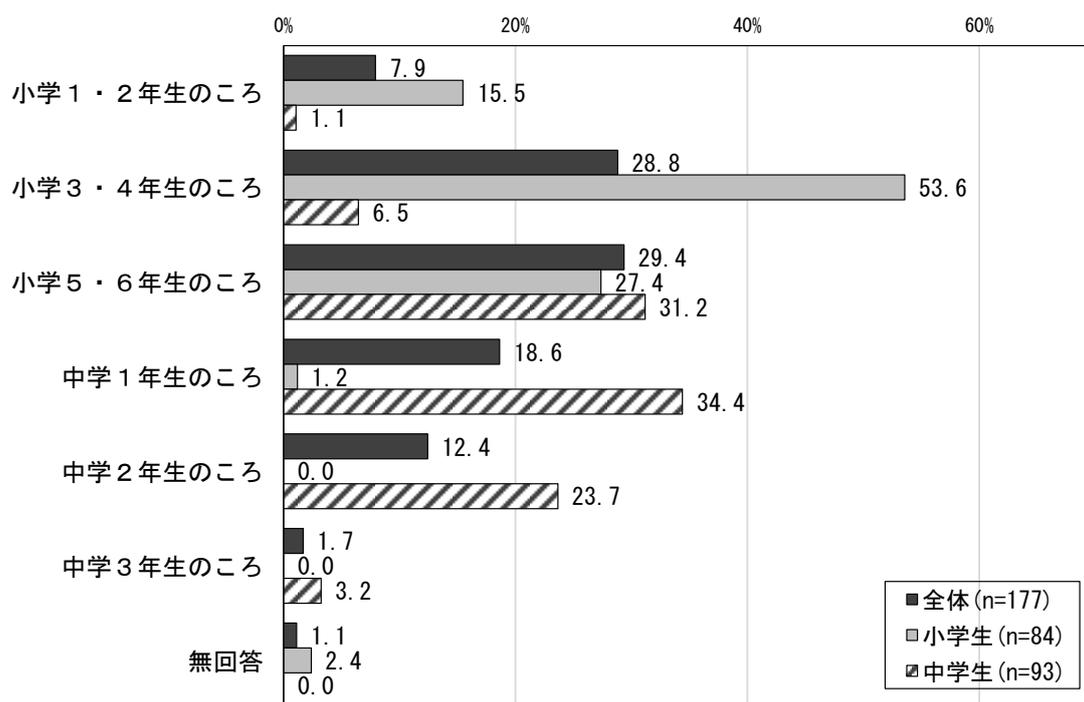


	合計	問19 学校の授業にわからないこと					統合 わからない	
		だいたい わかる	教科に よっては わからない ことが ある	わから ない こと が多 い	ほとん ど わから ない	無回答		
全体	338 100.0	129 38.2	147 43.5	21 6.2	9 2.7	32 9.5	52.4	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	14 31.1	22 48.9	5 11.1	1 2.2	3 6.7	62.2
	小学5年生	67 100.0	21 31.3	30 44.8	7 10.4	1 1.5	8 11.9	56.7
	小学6年生	53 100.0	30 56.6	15 28.3	1 1.9	2 3.8	5 9.4	34.0
	中学1年生	54 100.0	26 48.1	23 42.6	0 0.0	0 0.0	5 9.3	42.6
	中学2年生	56 100.0	22 39.3	22 39.3	4 7.1	2 3.6	6 10.7	50.0
	中学3年生	63 100.0	16 25.4	35 55.6	4 6.3	3 4.8	5 7.9	66.7

⑤わからないことがあるようになった時期

【小4～中3:問20】

- 「小学5・6年生のころ」(29.4%)と「小学3・4年生のころ」(28.8%)がおおよそ3割となっています。
- 小中別では、“小学生”は「小学3・4年生のころ」(53.6%)が5割を占め最も高く、“中学生”は「中学1年生のころ」(34.4%)と「小学5・6年生のころ」(31.2%)が高くなっています。
- 学年別では、“小学4年生”と“小学5年生”は「小学3・4年生のころ」が、“小学6年生”から“中学2年生”は「小学5・6年生のころ」が、“中学3年生”は「中学2年生のころ」が、それぞれ最も高くなっています。

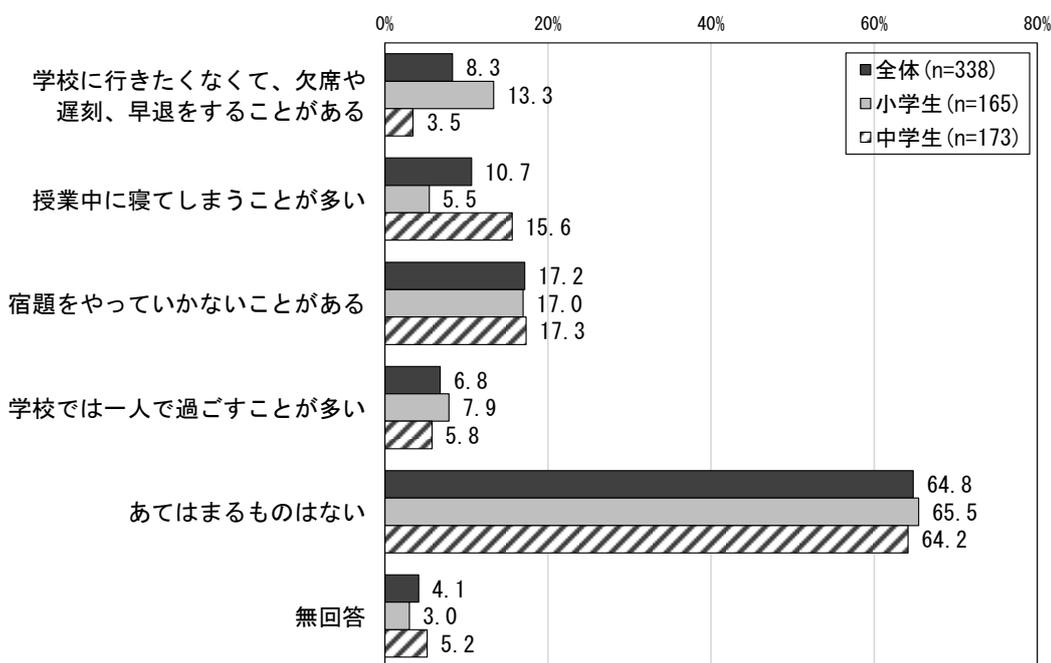


		合計	問20 わからないことがあるようになった時期					無回答	
			小学1・2年生のころ	小学3・4年生のころ	小学5・6年生のころ	中学1年生のころ	中学2年生のころ		中学3年生のころ
全体		177	14	51	52	33	22	3	2
		100.0	7.9	28.8	29.4	18.6	12.4	1.7	1.1
問1 学年	小学4年生	28	11	16	0	0	0	0	1
		100.0	39.3	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6
	小学5年生	38	2	24	12	0	0	0	0
		100.0	5.3	63.2	31.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	小学6年生	18	0	5	11	1	0	0	1
		100.0	0.0	27.8	61.1	5.6	0.0	0.0	5.6
	中学1年生	23	1	1	11	10	0	0	0
		100.0	4.3	4.3	47.8	43.5	0.0	0.0	0.0
中学2年生	28	0	2	14	9	3	0	0	
	100.0	0.0	7.1	50.0	32.1	10.7	0.0	0.0	
中学3年生	42	0	3	4	13	19	3	0	
	100.0	0.0	7.1	9.5	31.0	45.2	7.1	0.0	

◎ふだんの学校生活で起きていること

【小4～中3：問21/MA】

- 「あてはまるものはない」が64.8%で最も高く、これと無回答を合わせて除くと、31.1%とおよそ3割がふだんの学校生活で起きていることをあげています。その中では、「宿題をやっているかないことがある」が17.2%で最も高くなっています。
- “小学生”と“中学生”ともに「宿題をやっているかないことがある」が最も高く、“小学生”は17.0%、“中学生”は17.3%で、同程度となっています。また、“小学生”は「学校に行きたくなくて、欠席や遅刻、早退をすることがある」が“中学生に比べ9.8ポイント高く”、“中学生”は「授業中に寝てしまうことが多い」が“小学生”に比べ10.1ポイント高くなっています。
- 学年別では、4項目とも“小学生”では“小学5年生”が高く、“中学生”は“中学3年生”が高くなっています。



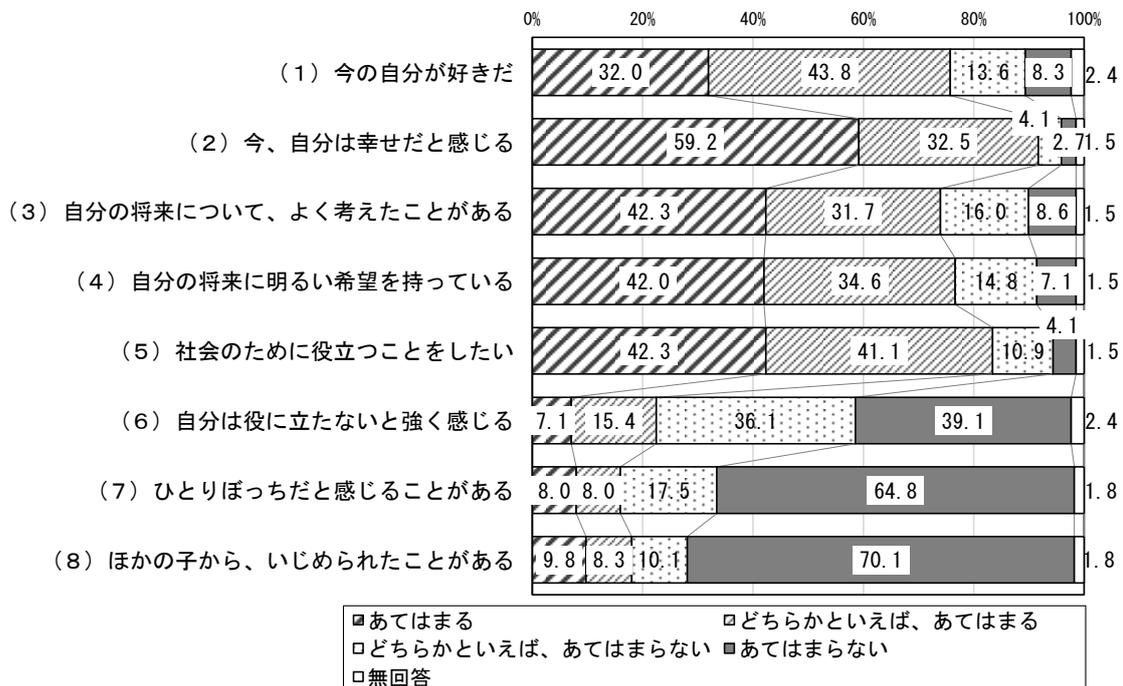
	合計	問21 学校生活でのできごと					無回答	
		学校に行きたくなくて、欠席や遅刻、早退をすることがある	授業中に寝てしまうことが多い	宿題をやっているかないことがある	学校では一人で過ごすことが多い	あてはまるものはない		
全体	338	28	36	58	23	219	14	
	100.0	8.3	10.7	17.2	6.8	64.8	4.1	
問1 学年	小学4年生	45	6	1	7	1	30	2
		100.0	13.3	2.2	15.6	2.2	66.7	4.4
	小学5年生	67	11	5	13	8	43	0
		100.0	16.4	7.5	19.4	11.9	64.2	0.0
	小学6年生	53	5	3	8	4	35	3
		100.0	9.4	5.7	15.1	7.5	66.0	5.7
	中学1年生	54	1	5	4	3	43	1
	100.0	1.9	9.3	7.4	5.6	79.6	1.9	
中学2年生	56	1	8	8	3	34	6	
	100.0	1.8	14.3	14.3	5.4	60.7	10.7	
中学3年生	63	4	14	18	4	34	2	
	100.0	6.3	22.2	28.6	6.3	54.0	3.2	

4 悩みや相談事について

①自分の気持ちについて

【小4～中3：問22(1)～(8)】

- (1)から(5)の自己肯定感等前向きな自己認識について、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた『あてはまる』は、【(2) 今、自分は幸せだと感じる】が91.7%で最も高く、次いで【(5) 社会のために役立つことをしたい】(83.4%)、【(4) 自分の将来に明るい希望を持っている】(76.6%)、【(1) 今の自分が好きだ】(75.8%)、【(3) 自分の将来について、よく考えたことがある】(74.0%)と続きます。【(1) 今の自分が好きだ】と【(2) 今、自分は幸せだと感じる】については、国の同年代の調査結果と比べて『あてはまる』が3ポイント程度低くなっています。
- 一方、(6)から(8)の自己有用感等の自己認識について、「どちらかといえば、あてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた『あてはまらない』は、【(7) ひとりぼっちだと感じることもある】が82.3%で最も高く、次いで【(8) ほかに子から、いじめられたことがある】(80.2%)、【(6) 自分は役に立たないと強く感じる】(75.2%)と続き、【(6) 自分は役に立たないと強く感じる】と【(7) ひとりぼっちだと感じることもある】については、国の同年代の調査結果と比べて『あてはまらない』がほぼ同率となっています。
- (1)から(5)について『あてはまらない』が最も高いのは、【(3) 自分の将来について、よく考えたことがある】(24.6%)で、(6)から(8)について『あてはまる』が最も高いのは、【(6) 自分は役に立たないと強く感じる】(22.5%)となっています。



自分の気持ち	本調査		国調査	
	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない
(1) 今の自分が好きだ	75.8	21.9	78.6	21.2
(2) 今、自分は幸せだと感じる	91.7	6.8	94.2	5.2
(6) 自分は役に立たないと強く感じる	22.5	75.2	24.3	75.3
(7) ひとりぼっちだと感じることもある	16.0	82.3	16.9	82.7

※国調査は、こども家庭庁「こども・若者の意識と生活に関する調査（10～14歳対象）」2022年度

- 小中別では、(1)から(5)の自己肯定感等前向きな自己認識について、『あてはまる』は“中学生”が“小学生”に比べて高く、(6)から(8)の自己有用感等の自己認識について、『あてはまらない』は“中学生”が“小学生”に比べて高く、“小学生”は全ての項目で自己肯定的な回答の割合が“中学生”に比べ低くなっています。
- 学年別では、(1)から(5)のうち【(1)今の自分が好きだ】と【(2)今、自分は幸せだと感じる】、【(4)自分の将来に明るい希望を持っている】の3項目で“小学5年生”は『あてはまる』が最も低く、(6)から(8)のうち【(6)自分は役に立たないと強く感じる】と【(7)ひとりぼっちだと感じることもある】の2項目で“小学5年生”は『あてはまる』が最も高くなっています。また、【(8)ほかの子から、いじめられたことがある】は“小学4年生”が35.6%で、他学年に比べて高くなっています。

	合計	問22(1) 今の自分が好きだ					統合		問22(2) 今、自分は幸せだと感じる					統合	
		あてはまる	どちらかといえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あてはま らない	無回答	あてはま る	あてはま らない	あてはま る	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あてはま らない	無回答	あてはま る	あてはま らない
全体	338 100.0	108 32.0	148 43.8	46 13.6	28 8.3	8 2.4	75.8	21.9	200 59.2	110 32.5	14 4.1	9 2.7	5 1.5	91.7	6.8
小中の別	小学生 165 100.0	54 32.7	67 40.6	20 12.1	20 12.1	4 2.4	73.3	24.2	95 57.6	51 30.9	10 6.1	7 4.2	2 1.2	88.5	10.3
	中学生 173 100.0	54 31.2	81 46.8	26 15.0	8 4.6	4 2.3	78.0	19.7	105 60.7	59 34.1	4 2.3	2 1.2	3 1.7	94.8	3.5
問1 学年	小学4年生 45 100.0	17 37.8	15 33.3	5 11.1	5 11.1	3 6.7	71.1	22.2	29 64.4	13 28.9	1 2.2	1 2.2	1 2.2	93.3	4.4
	小学5年生 67 100.0	18 26.9	28 41.8	12 17.9	9 13.4	0 0.0	68.7	31.3	38 56.7	18 26.9	6 9.0	5 7.5	0 0.0	83.6	16.4
	小学6年生 53 100.0	19 35.8	24 45.3	3 5.7	6 11.3	1 1.9	81.1	17.0	28 52.8	20 37.7	3 5.7	1 1.9	1 1.9	90.6	7.5
	中学1年生 54 100.0	17 31.5	26 48.1	8 14.8	2 3.7	1 1.9	79.6	18.5	35 64.8	17 31.5	0 0.0	1 1.9	1 1.9	96.3	1.9
	中学2年生 56 100.0	20 35.7	24 42.9	8 14.3	2 3.6	2 3.6	78.6	17.9	34 60.7	18 32.1	1 1.8	1 1.8	2 3.6	92.9	3.6
	中学3年生 63 100.0	17 27.0	31 49.2	10 15.9	4 6.3	1 1.6	76.2	22.2	36 57.1	24 38.1	3 4.8	0 0.0	0 0.0	95.2	4.8

	合計	問22(3) 自分の将来について、よく考えたことがある					統合		問22(4) 自分の将来に明るい希望を持っている					統合	
		あてはまる	どちらかといえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あてはま らない	無回答	あてはま る	あてはま らない	あてはま る	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あてはま らない	無回答	あてはま る	あてはま らない
全体	338 100.0	143 42.3	107 31.7	54 16.0	29 8.6	5 1.5	74.0	24.6	142 42.0	117 34.6	50 14.8	24 7.1	5 1.5	76.6	21.9
小中の別	小学生 165 100.0	68 41.2	48 29.1	25 15.2	22 13.3	2 1.2	70.3	28.5	70 42.4	47 28.5	27 16.4	19 11.5	2 1.2	70.9	27.9
	中学生 173 100.0	75 43.4	59 34.1	29 16.8	7 4.0	3 1.7	77.5	20.8	72 41.6	70 40.5	23 13.3	5 2.9	3 1.7	82.1	16.2
問1 学年	小学4年生 45 100.0	19 42.2	14 31.1	6 13.3	5 11.1	1 2.2	73.3	24.4	24 53.3	9 20.0	8 17.8	3 6.7	1 2.2	73.3	24.4
	小学5年生 67 100.0	32 47.8	16 23.9	7 10.4	12 17.9	0 0.0	71.6	28.4	29 43.3	16 23.9	11 16.4	11 16.4	0 0.0	67.2	32.8
	小学6年生 53 100.0	17 32.1	18 34.0	12 22.6	5 9.4	1 1.9	66.0	32.1	17 32.1	22 41.5	8 15.1	5 9.4	1 1.9	73.6	24.5
	中学1年生 54 100.0	25 46.3	14 25.9	12 22.2	2 3.7	1 1.9	72.2	25.9	25 46.3	22 40.7	5 9.3	1 1.9	1 1.9	87.0	11.1
	中学2年生 56 100.0	18 32.1	25 44.6	7 12.5	4 7.1	2 3.6	76.8	19.6	24 42.9	22 39.3	5 8.9	3 5.4	2 3.6	82.1	14.3
	中学3年生 63 100.0	32 50.8	20 31.7	10 15.9	1 1.6	0 0.0	82.5	17.5	23 36.5	26 41.3	13 20.6	1 1.6	0 0.0	77.8	22.2

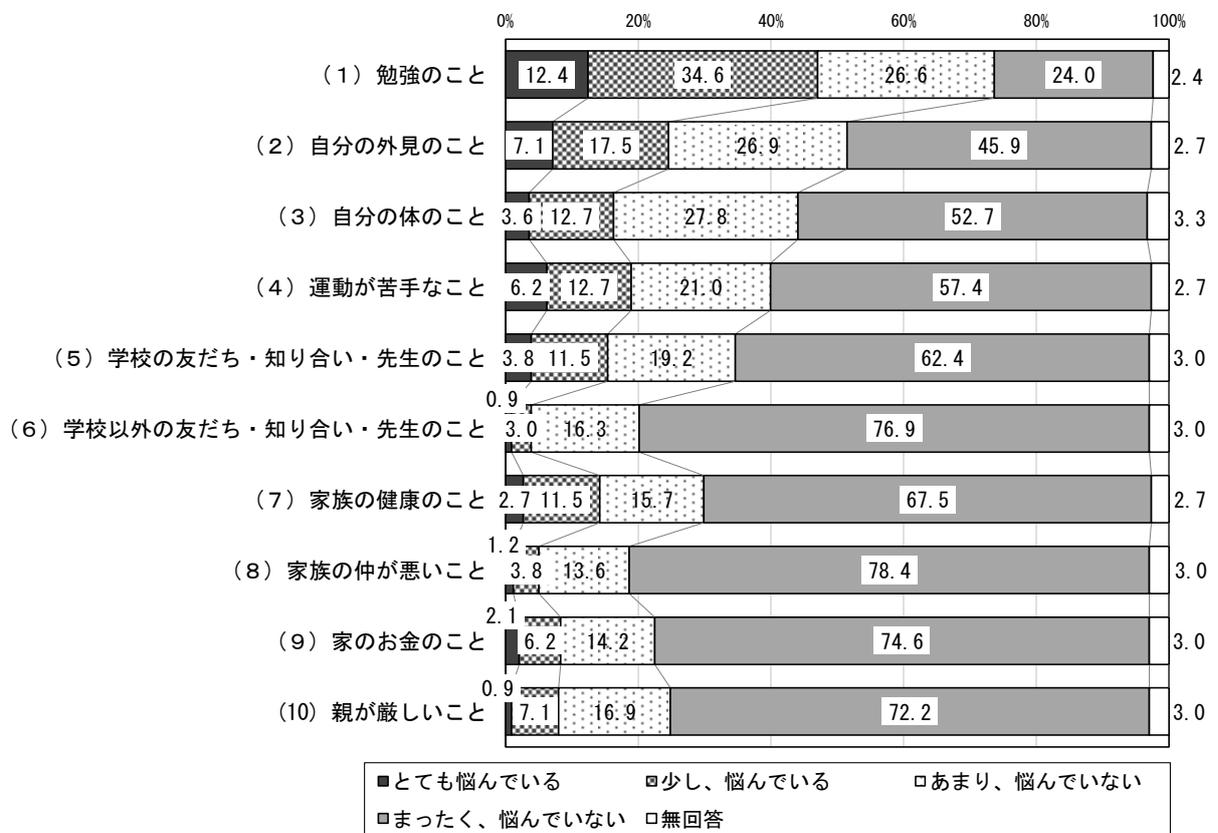
	合計	問22(5) 社会のために役立つことをしたい					統合		問22(6) 自分は役に立たないと強く感じる					統合		
		あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	
全体	338 100.0	143 42.3	139 41.1	37 10.9	14 4.1	5 1.5	83.4	15.0	24 7.1	52 15.4	122 36.1	132 39.1	8 2.4	22.5	75.2	
小中の別	小学生 165 100.0	68 41.2	67 40.6	19 11.5	9 5.5	2 1.2	81.8	17.0	17 10.3	23 13.9	47 28.5	75 45.5	3 1.8	24.2	73.9	
	中学生 173 100.0	75 43.4	72 41.6	18 10.4	5 2.9	3 1.7	85.0	13.3	7 4.0	29 16.8	75 43.4	57 32.9	5 2.9	20.8	76.3	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	20 44.4	14 31.1	7 15.6	3 6.7	75.6	22.2	3 6.7	6 13.3	14 31.1	20 44.4	2 4.4	20.0	75.6	
	小学5年生	67 100.0	30 44.8	27 40.3	7 10.4	3 4.5	85.1	14.9	10 14.9	10 14.9	19 28.4	28 41.8	0 0.0	29.9	70.1	
	小学6年生	53 100.0	18 34.0	26 49.1	5 9.4	3 5.7	83.0	15.1	4 7.5	7 13.2	14 26.4	27 50.9	1 1.9	20.8	77.4	
	中学1年生	54 100.0	19 35.2	22 40.7	10 18.5	2 3.7	75.9	22.2	4 7.4	10 18.5	18 33.3	21 38.9	1 1.9	25.9	72.2	
	中学2年生	56 100.0	20 35.7	27 48.2	4 7.1	3 5.4	83.9	12.5	2 3.6	7 12.5	28 50.0	16 28.6	3 5.4	16.1	78.6	
	中学3年生	63 100.0	36 57.1	23 36.5	4 6.3	0 0.0	0 0.0	93.7	6.3	1 1.6	12 19.0	29 46.0	20 31.7	1 1.6	20.6	77.8

	合計	問22(7) ひとりぼっちだと感じることもある					統合		問22(8) ほかに子から、いじめられたことがある					統合		
		あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	
全体	338 100.0	27 8.0	27 8.0	59 17.5	219 64.8	6 1.8	16.0	82.3	33 9.8	28 8.3	34 10.1	237 70.1	6 1.8	18.1	80.2	
小中の別	小学生 165 100.0	20 12.1	16 9.7	21 12.7	105 63.6	3 1.8	21.8	76.4	23 13.9	17 10.3	21 12.7	101 61.2	3 1.8	24.2	73.9	
	中学生 173 100.0	7 4.0	11 6.4	38 22.0	114 65.9	3 1.7	10.4	87.9	10 5.8	11 6.4	13 7.5	136 78.6	3 1.7	12.1	86.1	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	6 13.3	4 8.9	6 13.3	28 62.2	1 2.2	22.2	75.6	9 20.0	7 15.6	4 8.9	23 51.1	2 4.4	35.6	60.0
	小学5年生	67 100.0	11 16.4	6 9.0	6 9.0	43 64.2	1 1.5	25.4	73.1	11 16.4	6 9.0	7 10.4	43 64.2	0 0.0	25.4	74.6
	小学6年生	53 100.0	3 5.7	6 11.3	9 17.0	34 64.2	1 1.9	17.0	81.1	3 5.7	4 7.5	10 18.9	35 66.0	1 1.9	13.2	84.9
	中学1年生	54 100.0	2 3.7	4 7.4	9 16.7	38 70.4	1 1.9	11.1	87.0	4 7.4	3 5.6	3 5.6	43 79.6	1 1.9	13.0	85.2
	中学2年生	56 100.0	3 5.4	0 0.0	15 26.8	36 64.3	2 3.6	5.4	91.1	2 3.6	4 7.1	7 12.5	41 73.2	2 3.6	10.7	85.7
	中学3年生	63 100.0	2 3.2	7 11.1	14 22.2	40 63.5	0 0.0	14.3	85.7	4 6.3	4 6.3	3 4.8	52 82.5	0 0.0	12.7	87.3

②悩み事とその程度

【小4～中3：問23(1)～(10)】

- 「とても悩んでいる」と「少し悩んでいる」を合わせた『悩んでいる』は、【(1) 勉強のこと】が47.0%で最も高く、次いで【(2) 自分の外見のこと】(24.6%)、【(4) 運動が苦手なこと】(18.9%)と続き、【(6) 学校以外の友だち・知り合い・先生のこと】が3.9%で最も低くなっています。
- 小中別では、『悩んでいる』は【(1) 勉強のこと】と【(2) 自分の外見のこと】は“中学生”が高く、特に【(1) 勉強のこと】は53.8%と5割を超えています。これら以外は“小学生”が高く、特に【(5) 学校の友だち・知り合い・先生のこと】は“中学生”に比べ11.4ポイント高くなっています。
- 学年別では、【(1) 勉強のこと】で『悩んでいる』は、“小学生”が“小学5年生”(49.3%)、“中学生”が“中学3年生”(73.0%)となっています。



	合計	問23(1) 勉強のこと					問23(2) 自分の外見のこと				
		とても悩んでいる	少し、悩んでいる	あまり、悩んでいない	まったく、悩んでいない	無回答	とても悩んでいる	少し、悩んでいる	あまり、悩んでいない	まったく、悩んでいない	無回答
全体	338	42	117	90	81	8	24	59	91	155	9
	100.0	12.4	34.6	26.6	24.0	2.4	7.1	17.5	26.9	45.9	2.7
小中の別	165	22	44	43	52	4	16	22	37	86	4
小学生	100.0	13.3	26.7	26.1	31.5	2.4	9.7	13.3	22.4	52.1	2.4
中学生	173	20	73	47	29	4	8	37	54	69	5
	100.0	11.6	42.2	27.2	16.8	2.3	4.6	21.4	31.2	39.9	2.9
問1学年	45	5	12	12	14	2	3	6	8	26	2
小学4年生	100.0	11.1	26.7	26.7	31.1	4.4	6.7	13.3	17.8	57.8	4.4
小学5年生	67	13	20	17	17	0	8	9	15	35	0
	100.0	19.4	29.9	25.4	25.4	0.0	11.9	13.4	22.4	52.2	0.0
小学6年生	53	4	12	14	21	2	5	7	14	25	2
	100.0	7.5	22.6	26.4	39.6	3.8	9.4	13.2	26.4	47.2	3.8
中学1年生	54	0	20	16	17	1	0	10	13	30	1
	100.0	0.0	37.0	29.6	31.5	1.9	0.0	18.5	24.1	55.6	1.9
中学2年生	56	7	20	17	9	3	6	8	14	25	3
	100.0	12.5	35.7	30.4	16.1	5.4	10.7	14.3	25.0	44.6	5.4
中学3年生	63	13	33	14	3	0	2	19	27	14	1
	100.0	20.6	52.4	22.2	4.8	0.0	3.2	30.2	42.9	22.2	1.6
統合											
悩んでいる											
悩んでいない											
合計											

	合計	問23(3) 自分の体のこと					統合		問23(4) 運動が苦手なこと					統合			
		とても悩んでいる	少し、悩んでいる	あまり、悩んでいない	まったく、悩んでいない	無回答	悩んでいる	悩んでいない	とても悩んでいる	少し、悩んでいる	あまり、悩んでいない	まったく、悩んでいない	無回答	悩んでいる	悩んでいない		
全体	338 100.0	12 3.6	43 12.7	94 27.8	178 52.7	11 3.3		16.3	80.5	21 6.2	43 12.7	71 21.0	194 57.4	9 2.7		18.9	78.4
小中の別																	
小学生	165 100.0	9 5.5	24 14.5	32 19.4	96 58.2	4 2.4		20.0	77.6	15 9.1	21 12.7	26 15.8	99 60.0	4 2.4		21.8	75.8
中学生	173 100.0	3 1.7	19 11.0	62 35.8	82 47.4	7 4.0		12.7	83.2	6 3.5	22 12.7	45 26.0	95 54.9	5 2.9		16.2	80.9
問1 学年																	
小学4年生	45 100.0	2 4.4	5 11.1	7 15.6	29 64.4	2 4.4		15.6	80.0	4 8.9	5 11.1	5 11.1	29 64.4	2 4.4		20.0	75.6
小学5年生	67 100.0	3 4.5	14 20.9	13 19.4	37 55.2	0 0.0		25.4	74.6	9 13.4	2 3.0	16 23.9	40 59.7	0 0.0		16.4	83.6
小学6年生	53 100.0	4 7.5	5 9.4	12 22.6	30 56.6	2 3.8		17.0	79.2	2 3.8	14 26.4	5 9.4	30 56.6	2 3.8		30.2	66.0
中学1年生	54 100.0	0 0.0	8 14.8	12 22.2	33 61.1	1 1.9		14.8	83.3	2 3.7	5 9.3	13 24.1	33 61.1	1 1.9		13.0	85.2
中学2年生	56 100.0	3 5.4	5 8.9	14 25.0	29 51.8	5 8.9		14.3	76.8	2 3.6	9 16.1	11 19.6	30 53.6	4 7.1		19.6	73.2
中学3年生	63 100.0	0 0.0	6 9.5	36 57.1	20 31.7	1 1.6		9.5	88.9	2 3.2	8 12.7	21 33.3	32 50.8	0 0.0		15.9	84.1

	合計	問23(5) 学校の友だち・知り合い・先生のこと					統合		問23(6) 学校以外の友だち・知り合い・先生のこと					統合			
		とても悩んでいる	少し、悩んでいる	あまり、悩んでいない	まったく、悩んでいない	無回答	悩んでいる	悩んでいない	とても悩んでいる	少し、悩んでいる	あまり、悩んでいない	まったく、悩んでいない	無回答	悩んでいる	悩んでいない		
全体	338 100.0	13 3.8	39 11.5	65 19.2	211 62.4	10 3.0		15.3	81.6	3 0.9	10 3.0	55 16.3	260 76.9	10 3.0		3.9	93.2
小中の別																	
小学生	165 100.0	11 6.7	24 14.5	24 14.5	101 61.2	5 3.0		21.2	75.8	3 1.8	6 3.6	22 13.3	129 78.2	5 3.0		5.5	91.5
中学生	173 100.0	2 1.2	15 8.7	41 23.7	110 63.6	5 2.9		9.8	87.3	0 0.0	4 2.3	33 19.1	131 75.7	5 2.9		2.3	94.8
問1 学年																	
小学4年生	45 100.0	0 0.0	6 13.3	7 15.6	30 66.7	2 4.4		13.3	82.2	2 4.4	2 4.4	3 6.7	35 77.8	3 6.7		8.9	84.4
小学5年生	67 100.0	9 13.4	10 14.9	11 16.4	37 55.2	0 0.0		28.4	71.6	1 1.5	1 1.5	12 17.9	53 79.1	0 0.0		3.0	97.0
小学6年生	53 100.0	2 3.8	8 15.1	6 11.3	34 64.2	3 5.7		18.9	75.5	0 0.0	3 5.7	7 13.2	41 77.4	2 3.8		5.7	90.6
中学1年生	54 100.0	1 1.9	6 11.1	7 13.0	39 72.2	1 1.9		13.0	85.2	0 0.0	2 3.7	4 7.4	47 87.0	1 1.9		3.7	94.4
中学2年生	56 100.0	0 0.0	3 5.4	13 23.2	36 64.3	4 7.1		5.4	87.5	0 0.0	0 0.0	13 23.2	39 69.6	4 7.1		0.0	92.9
中学3年生	63 100.0	1 1.6	6 9.5	21 33.3	35 55.6	0 0.0		11.1	88.9	0 0.0	2 3.2	16 25.4	45 71.4	0 0.0		3.2	96.8

	合計	問23(7) 家族の健康のこと					統合		問23(8) 家族の仲が悪いこと					統合			
		とても悩んでいる	少し、悩んでいる	あまり、悩んでいない	まったく、悩んでいない	無回答	悩んでいる	悩んでいない	とても悩んでいる	少し、悩んでいる	あまり、悩んでいない	まったく、悩んでいない	無回答	悩んでいる	悩んでいない		
全体	338 100.0	9 2.7	39 11.5	53 15.7	228 67.5	9 2.7		14.2	83.2	4 1.2	13 3.8	46 13.6	265 78.4	10 3.0		5.0	92.0
小中の別																	
小学生	165 100.0	8 4.8	23 13.9	22 13.3	108 65.5	4 2.4		18.8	78.8	4 2.4	9 5.5	18 10.9	130 78.8	4 2.4		7.9	89.7
中学生	173 100.0	1 0.6	16 9.2	31 17.9	120 69.4	5 2.9		9.8	87.3	0 0.0	4 2.3	28 16.2	135 78.0	6 3.5		2.3	94.2
問1 学年																	
小学4年生	45 100.0	2 4.4	7 15.6	6 13.3	28 62.2	2 4.4		20.0	75.6	0 0.0	2 2.2	5 11.1	37 82.2	2 4.4		2.2	93.3
小学5年生	67 100.0	5 7.5	10 14.9	8 11.9	44 65.7	0 0.0		22.4	77.6	3 4.5	6 9.0	4 6.0	54 80.6	0 0.0		13.4	86.6
小学6年生	53 100.0	1 1.9	6 11.3	8 15.1	36 67.9	2 3.8		13.2	83.0	1 1.9	2 3.8	9 17.0	39 73.6	2 3.8		5.7	90.6
中学1年生	54 100.0	1 1.9	4 7.4	5 9.3	43 79.6	1 1.9		9.3	88.9	0 0.0	1 1.9	5 9.3	46 85.2	2 3.7		1.9	94.4
中学2年生	56 100.0	0 0.0	2 3.6	10 17.9	40 71.4	4 7.1		3.6	89.3	0 0.0	0 0.0	9 16.1	43 76.8	4 7.1		0.0	92.9
中学3年生	63 100.0	0 0.0	10 15.9	16 25.4	37 58.7	0 0.0		15.9	84.1	0 0.0	3 4.8	14 22.2	46 73.0	0 0.0		4.8	95.2

	合計	問23(9) 家のお金のこと					統合		問23(10) 親が厳しいこと					統合			
		とても悩んでいる	少し、悩んでいる	あまり、悩んでいない	まったく、悩んでいない	無回答	悩んでいる	悩んでいない	とても悩んでいる	少し、悩んでいる	あまり、悩んでいない	まったく、悩んでいない	無回答	悩んでいる	悩んでいない		
全体	338 100.0	7 2.1	21 6.2	48 14.2	252 74.6	10 3.0		8.3	88.8	3 0.9	24 7.1	57 16.9	244 72.2	10 3.0		8.0	89.1
小中の別																	
小学生	165 100.0	5 3.0	11 6.7	18 10.9	127 77.0	4 2.4		9.7	87.9	3 1.8	15 9.1	25 15.2	118 71.5	4 2.4		10.9	86.7
中学生	173 100.0	2 1.2	10 5.8	30 17.3	125 72.3	6 3.5		6.9	89.6	0 0.0	9 5.2	32 18.5	126 72.8	6 3.5		5.2	91.3
問1 学年																	
小学4年生	45 100.0	1 2.2	2 4.4	3 6.7	37 82.2	2 4.4		6.7	88.9	1 2.2	2 4.4	4 8.9	36 80.0	2 4.4		6.7	88.9
小学5年生	67 100.0	3 4.5	6 9.0	8 11.9	50 74.6	0 0.0		13.4	86.6	1 1.5	7 10.4	12 17.9	47 70.1	0 0.0		11.9	88.1
小学6年生	53 100.0	1 1.9	3 5.7	7 13.2	40 75.5	2 3.8		7.5	88.7	1 1.9	6 11.3	9 17.0	35 66.0	2 3.8		13.2	83.0
中学1年生	54 100.0	2 3.7	1 1.9	5 9.3	44 81.5	2 3.7		5.6	90.7	0 0.0	1 1.9	6 11.1	45 83.3	2 3.7		1.9	94.4
中学2年生	56 100.0	0 0.0	0 0.0	11 19.6	41 73.2	4 7.1		0.0	92.9	0 0.0	4 7.1	9 16.1	39 69.6	4 7.1		7.1	85.7
中学3年生	63 100.0	0 0.0	9 14.3	14 22.2	40 63.5	0 0.0		14.3	85.7	0 0.0	4 6.3	17 27.0	42 66.7	0 0.0		6.3	93.7

③誰かに相談したいこと

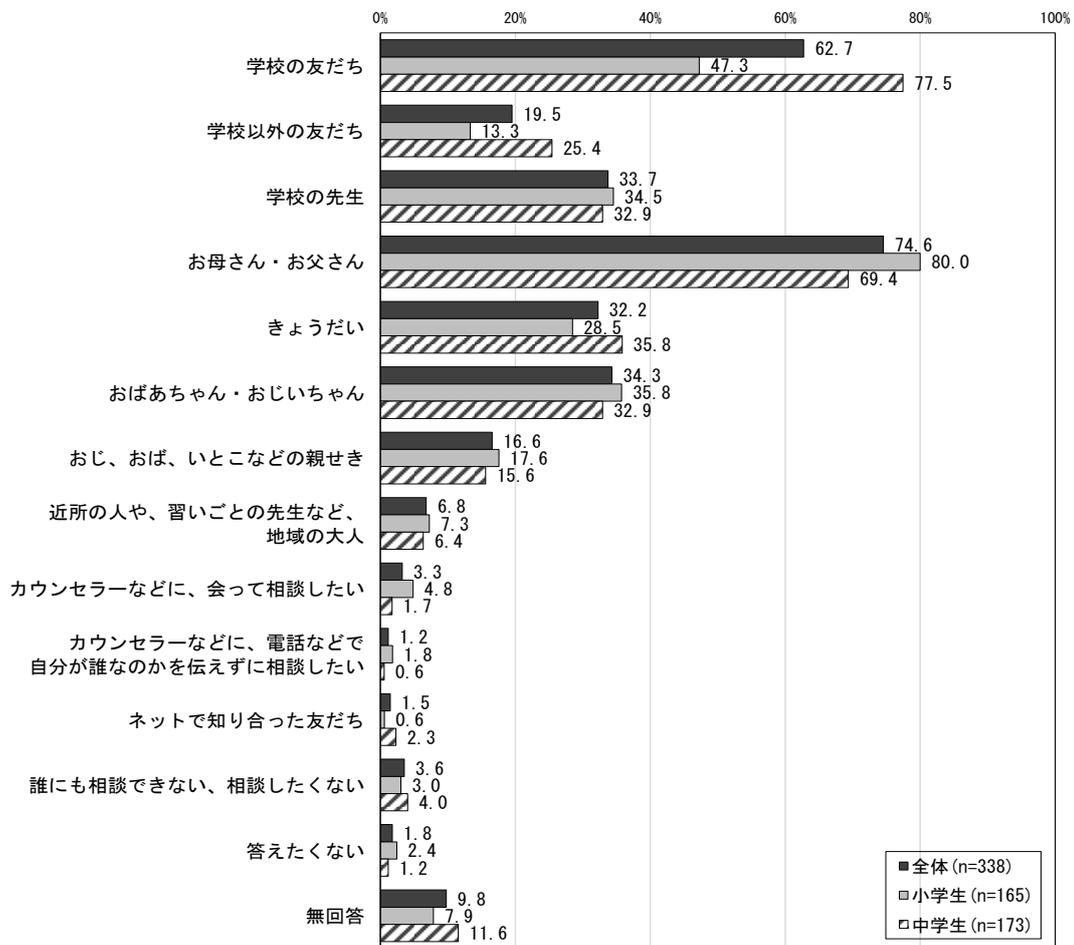
【小4～中3：問24／自由記述】

- 記述は10人からあり、内容は「友だちや人間関係のこと」が7人、「勉強・進学のこと」が2人、「相談したいけど、怖くてできません」が1人となっています。

④悩み事があるときに相談できる人

【小4～中3：問25／MA】

- 「お母さん・お父さん」が74.6%で最も高く、次いで「学校の友だち」(62.7%)、「おばあちゃん・おじいちゃん」(34.3%)、「学校の先生」(33.7%)、「きょうだい」(32.2%)と続きます。また、「誰にも相談できない、相談したくない」が3.6%となっています。
- 小中別、学年別では、トップは“小学生”が「お母さん・お父さん」で、“中学生”は「学校の友だち」となっています。

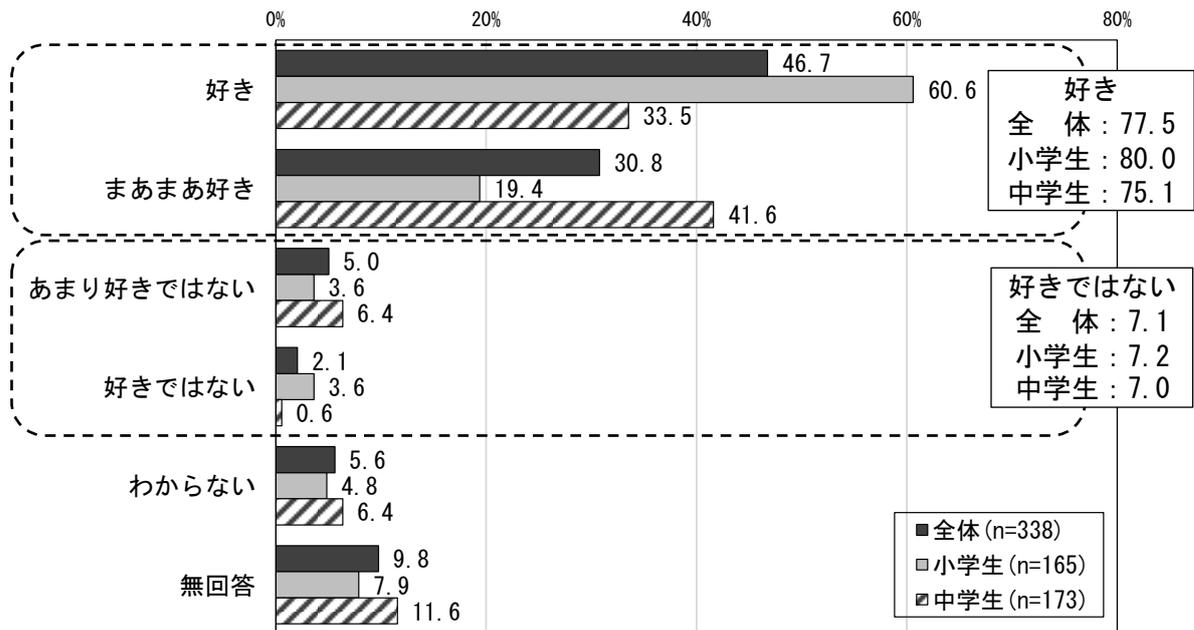


	合計	問25 悩みごとなど相談できると思う人													
		学校の友だち	学校以外の友だち	学校の先生	お母さん・お父さん	きょうだい	おばあちゃん・おじいちゃん	おじ、おば、いとこなどの親せき	近所の人や、習いごとの先生など、地域の大人	カウンセラーなどに、会って相談したい	カウンセラーなどに、電話などで自分が誰なのかを伝えずに相談したい	ネットで知り合った友だち	誰にも相談できない、相談したくない	答えたくない	無回答
全体	338	212	66	114	252	109	116	56	23	11	4	5	12	6	33
小学4年生	45	17	6	15	37	14	17	8	5	3	1	0	0	1	6
小学5年生	67	35	2	28	54	17	23	8	2	5	1	1	2	1	3
小学6年生	53	26	14	14	41	16	19	13	5	0	1	0	3	2	4
中学1年生	54	43	13	16	40	16	18	9	2	0	0	2	2	0	6
中学2年生	56	44	14	21	39	25	27	15	5	1	1	2	2	1	6
中学3年生	63	47	17	20	41	21	12	3	4	2	0	0	3	1	8
100.0	100.0	74.6	27.0	31.7	65.1	33.3	19.0	4.8	6.3	3.2	0.0	0.0	4.8	1.6	12.7

⑤高原町が好きかどうか

【小4～中3：問26】

- 「好き」と「まあまあ好き」を合わせた『好き』が77.5%でおよそ8割、一方、「あまり好きではない」と「好きではない」を合わせた『好きではない』が7.1%となっています。
- 小中別では、『好き』は“小学生”が80.0%、“中学生”が75.1%で、“小学生”が4.9ポイント高くなっています。一方、『好きではない』は“小学生”と“中学生”が同程度となっています。
- 学年別では、『好き』は“小学6年生”が86.8%で最も高く、“中学1年生”（74.1%）と“小学5年生”（74.6%）が低くなっています。一方、『好きではない』は“小学5年生”が12.0%で最も高くなっています。



	合計	問26 高原町が好きかどうか						統合		
		好き	まあまあ好き	あまり好きではない	好きではない	わからない	無回答	好き	好きではない	
全体	338 100.0	158 46.7	104 30.8	17 5.0	7 2.1	19 5.6	33 9.8	77.5	7.1	
問1 学年	小学4年生	45 100.0	30 66.7	6 13.3	1 2.2	1 2.2	0 0.0	7 15.6	80.0	4.4
	小学5年生	67 100.0	39 58.2	11 16.4	4 6.0	4 6.0	6 9.0	3 4.5	74.6	12.0
	小学6年生	53 100.0	31 58.5	15 28.3	1 1.9	1 1.9	2 3.8	3 5.7	86.8	3.8
	中学1年生	54 100.0	18 33.3	22 40.7	3 5.6	1 1.9	4 7.4	6 11.1	74.1	7.4
	中学2年生	56 100.0	18 32.1	26 46.4	3 5.4	0 0.0	3 5.4	6 10.7	78.6	5.4
	中学3年生	63 100.0	22 34.9	24 38.1	5 7.9	0 0.0	4 6.3	8 12.7	73.0	7.9

⑥高原町が好きな理由、好きでない理由、家族や先生に言いたいこと、役場にしてほしいこと
【小4～中3：問27】

<小学生>

小学生は、97人から127件の記述がありました。

分野別内容例	件数
高原町が好きな理由	97
1 自然が豊か（空気が綺麗、水が美味しいなど）	58
2 地域の間人間関係が良い、人が優しい、温かい	10
3 歴者文化が豊富（神様が日本を作ったという神話の誇り、神楽など）	7
4 楽しい（楽しい事や場所がある）	8
5 その他	14
<ul style="list-style-type: none"> ●平和 ●友だちがたくさんいるから ●風景 など 	
高原町が好きではない由	7
1 遊ぶ場所が少ない	6
2 知名度が低い	1
家族や先生に言いたいこと	4
<ul style="list-style-type: none"> ●文句を言われたりする。叩かれそうになる時がある ●先生に言いたい事（うざいです）。怖いです。口がすごくうざいです ●掛け算が苦手だけど、先生が算数とか手伝ってくれるから助かる ●魚を捌く体験をさせて下さい 	
役場にしてほしいこと	17
<ul style="list-style-type: none"> ●並木地区のプールを新しくして欲しい。いろいろな対策をして欲しい ●体育館にクーラーが欲しい ●学校にミストを設けて欲しい ●勉強できる図書館があった方が良い！ ●遊び場がもっとあって欲しい ●子どもが楽しめる所を作って欲しい ●室内の遊べる所が欲しい ●子ども達（小・中学生）の遊べる場所、静かにできる場所がいるのではと思う ●イベントとか増やして欲しい ●病院を増やして欲しい ●歩道がない所（常盤台など）に歩道を作って欲しい ●町民に優しい職員になってくれ。人を見て物を言う、上からの目線を止めて欲しい ●もう少しお店を増やして欲しい。都城っぽくして欲しい ●都城市と合併して欲しい ●役場にして欲しい事は、合併して欲しくない！ ●大通りは綺麗だが、町から離れると灯りが少なく怖い。裏道にも街灯を付けて、明るくしてくれないと通りたくない ●広原小近くには何もなくて、高原小の近くで遊ぶ事が多いので、楽しめる様なお店を建てて欲しい 	
その他	2
<ul style="list-style-type: none"> ●みんなで協力する高原っ子でいて欲しい ●いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします 	

<中学生>

中学生は、106人から160件の記述がありました。

分野別内容例	件数
高原町が好きな理由	105
1 自然が豊か（空気が綺麗、水が美味しいなど）	58
2 地域の間人間関係が良い、人が優しい、温かい	18
3 歴者文化が豊富	1
4 楽しい	2
5 治安が良い	3
6 風景	6
7 その他	17
<ul style="list-style-type: none"> ●食べ物が美味しい ●友だちがたくさんいるから ●生まれ育った町だから など 	
高原町が好きではない由	24
1 遊ぶ場所が少ない	10
2 お店が少ない	8
3 その他	6
<ul style="list-style-type: none"> ●交通の便が悪い ●イベントや施設が少ない ●街灯が少ない など 	
家族や先生に言いたいこと	1
<ul style="list-style-type: none"> ●カウンセラーの先生を女の先生にして欲しい（その方が話しやすい） 	
役場にしてほしいこと	29
<ul style="list-style-type: none"> ●交通の便を良くして欲しい ●高原町の道路の「止まれ」という白い文字が薄くなっている所がたくさんあるから、そこを濃く、元の濃さに戻して欲しい。理由は、車も自転車も見えなくて、事故に遭うかもしれないから ●バスケができる所が欲しい ●下グラのサッカーゴールにネットを付けて欲しい ●子どもが楽しめる場所がないので、作って欲しい ●遊び場を増やして欲しい。お店を増やして欲しい。町内放送を遠くまで聞こえるようにして欲しい ●今、楽しい事がそんなにないので、少しでもストレス発散になるような場所を作って欲しい ●今、大人の人たちだけで高原の発信をしているので、もう少し若い人（小中高生など）も関わらせて下さい！ ●小学校が合併して、楽器などが残ってしまったら欲しいなと思っている。その他の物（机やいすなど）も欲しい人に譲るなどできないでしょうか ●秋祭りみたいな、大きな祭りを夏にして欲しい ●もう少し高原に人が集まるように、楽しいスポットを作って欲しい ●他地域の人が来てくれるように、行事を増やしてくれると助かる ●Free Wi-Fiの所を増やして欲しい ●町をもう少し活性化して欲しい。もっと高原を有名にして欲しい。人口を増やして欲しい。小学生や小さい子、高校生が利用できる場所を増やして欲しい ●中学生の勉強できる場所を作って欲しい。遊び場を増やして欲しい。高校を作って欲しい。いろいろなイベントを増やして欲しい ●コンビニや大型商業施設、遊び場を作って欲しい。祭りをもっと増やして欲しい ●給食の無償化。偏った宣伝だけではなく、高原町全体の宣伝をした方が良いと思う ●霧島団地の裏から中学校へ行けるようにして欲しい 	
その他	1

5 生活困難世帯の状況について

①子どもと家族の状況について

- 保護者調査で判別した生活困難世帯について、子ども調査にあてはめてみると、生活困難世帯は小中別では“中学生”が、学年別では“中学2年生”と“中学3年生”が高くなっています。
- 家族類型について、“生活困難世帯”は「ひとり親と子」と「ひとり親と子と祖父母等」を合わせた『ひとり親』が50.0%となっています。

		合計	生活困難世帯の判別		
			生活困難世帯	それ以外の世帯	判別不明
全体		338 100.0	46 13.6	198 58.6	94 27.8
小中の別	小学生	165 100.0	16 9.7	79 47.9	70 42.4
	中学生	173 100.0	30 17.3	119 68.8	24 13.9
問1 学年	小学4年生	45 100.0	6 13.3	17 37.8	22 48.9
	小学5年生	67 100.0	4 6.0	34 50.7	29 43.3
	小学6年生	53 100.0	6 11.3	28 52.8	19 35.8
	中学1年生	54 100.0	6 11.1	31 57.4	17 31.5
	中学2年生	56 100.0	12 21.4	40 71.4	4 7.1
	中学3年生	63 100.0	12 19.0	48 76.2	3 4.8

		合計	問2' 家族類型					無回答
			ひとり親と子	ひとり親と子と祖父母等	夫婦と子	夫婦と子と祖父母等	その他	
全体		338 100.0	38 11.2	20 5.9	233 68.9	39 11.5	6 1.8	2 0.6
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	46 100.0	16 34.8	7 15.2	14 30.4	8 17.4	1 2.2	0 0.0
	それ以外の世帯	198 100.0	12 6.1	10 5.1	155 78.3	20 10.1	1 0.5	0 0.0
	判別不明	94 100.0	10 10.6	3 3.2	64 68.1	11 11.7	4 4.3	2 2.1

②子どもの家庭や放課後の生活について

- 朝食は、「週1～2日、ほとんど食べない」が他の世帯に比べて高くなっています。
- ふだんの就寝時間は、「あまり同じ時間に寝ることはない」と「寝る時間はいつもばらばらである」を合わせた『寝る時間は決まっていない』が、他の世帯に比べ5ポイント程度高くなっています。
- 平日にゲーム機やスマートフォンを使う時間は、「5時間以上」や「4時間以上5時間未満」が他の世帯に比べて高く、一方で、「使っていない」が他の世帯に比べて高くなっています。

		合計	問4(1) 朝食					問6 ふだんの就寝時間				
			毎日食べる	週5～6日	週3～4日	週1～2日、ほとんど食べない	無回答	ほぼ同じ時間に寝ている	だいたい同じ時間に寝ている	あまり同じ時間に寝ることはない	寝る時間はいつもばらばらである	無回答
全体		338 100.0	290 85.8	22 6.5	6 1.8	13 3.8	7 2.1	104 30.8	192 56.8	18 5.3	19 5.6	5 1.5
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	46 100.0	35 76.1	6 13.0	0 0.0	5 10.9	0 0.0	10 21.7	29 63.0	4 8.7	3 6.5	0 0.0
	それ以外の世帯	198 100.0	176 88.9	10 5.1	4 2.0	4 2.0	4 2.0	59 29.8	117 59.1	12 6.1	8 4.0	2 1.0
	判別不明	94 100.0	79 84.0	6 6.4	2 2.1	4 4.3	3 3.2	35 37.2	46 48.9	2 2.1	8 8.5	3 3.2

- 本人が中心となって世話をしている家族が「いる」はおよそ1割で、他の世帯と大差ありません。
- 習い事や塾などに行っているかどうかで、「はい」がおよそ4割で、他の世帯に比べ低くなっています。

	合計	問8 平日にゲーム機やスマートフォンを使う時間								
		5時間以上	4時間以上5時間未満	3時間以上4時間未満	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	使っていない	無回答
全体	338 100.0	17 5.0	23 6.8	42 12.4	80 23.7	104 30.8	31 9.2	13 3.8	24 7.1	4 1.2
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	46 100.0	5 10.9	9 19.6	2 4.3	10 21.7	10 21.7	2 4.3	7 15.2	0 0.0
	それ以外の世帯	198 100.0	6 3.0	10 5.1	28 14.1	51 25.8	68 34.3	18 9.1	6 3.0	9 4.5
	判別不明世帯	94 100.0	6 6.4	4 4.3	12 12.8	19 20.2	26 27.7	11 11.7	6 6.4	8 8.5

	合計	問11 あなたが中心となって世話をしている家族の有無			
		いる	いない	無回答	
全体	338 100.0	35 10.4	273 80.8	30 8.9	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	46 100.0	5 10.9	39 84.8	2 4.3
	それ以外の世帯	198 100.0	19 9.6	158 79.8	21 10.6
	判別不明世帯	94 100.0	11 11.7	76 80.9	7 7.4

	合計	問17 習いごとや塾などに行っているかどうか			
		はい	いいえ	無回答	
全体	338 100.0	200 59.2	131 38.8	7 2.1	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	46 100.0	20 43.5	26 56.5	0 0.0
	それ以外の世帯	198 100.0	122 61.6	72 36.4	4 2.0
	判別不明世帯	94 100.0	58 61.7	33 35.1	3 3.2

③居場所について

- 5項目の場所について、“生活困難世帯”は「行ったことがない、わからない」が他の世帯に比べて高くなっています。その中で、「楽しい」は【(5) 公園、お店の前など、外で友だちと過ごすスペース】が6割を超え、5項目の場所の中で最も高くなっています。

	合計	問10(1) 習いごと・塾				問10(2) 学童クラブ				問10(3) こども食堂など、地域の人がこどものために作っている居場所				
		楽しい	楽しくない	行ったことがない、わからない	無回答	楽しい	楽しくない	行ったことがない、わからない	無回答	楽しい	楽しくない	行ったことがない、わからない	無回答	
全体	338 100.0	199 58.9	24 7.1	107 31.7	8 2.4	88 26.0	15 4.4	211 62.4	24 7.1	28 8.3	4 1.2	285 84.3	21 6.2	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	46 100.0	18 39.1	5 10.9	23 50.0	0 0.0	8 17.4	0 0.0	36 78.3	2 4.3	2 4.3	0 0.0	42 91.3	2 4.3
	それ以外の世帯	198 100.0	125 63.1	14 7.1	54 27.3	5 2.5	60 30.3	13 6.6	113 57.1	12 6.1	20 10.1	3 1.5	164 82.8	11 5.6
	判別不明世帯	94 100.0	56 59.6	5 5.3	30 31.9	3 3.2	20 21.3	2 2.1	62 66.0	10 10.6	6 6.4	1 1.1	79 84.0	8 8.5

	合計	問10(4) 公民館など公共施設				問10(5) 公園、お店の前など、外で友だちと過ごすスペース				
		楽しい	楽しくない	行ったことがない、わからない	無回答	楽しい	楽しくない	行ったことがない、わからない	無回答	
全体	338 100.0	84 24.9	22 6.5	215 63.6	17 5.0	238 70.4	20 5.9	67 19.8	13 3.8	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	46 100.0	8 17.4	4 8.7	33 71.7	1 2.2	29 63.0	3 6.5	12 26.1	2 4.3
	それ以外の世帯	198 100.0	51 25.8	15 7.6	122 61.6	10 5.1	146 73.7	10 5.1	36 18.2	6 3.0
	判別不明世帯	94 100.0	25 26.6	3 3.2	60 63.8	6 6.4	63 67.0	7 7.4	19 20.2	5 5.3

④学校での生活について

- 学校の授業で「わからない」が、「生活困難世帯」は6割で、他の世帯に比べて高くなっています。
- 学校生活でのできごとについて、4項目とも他の世帯に比べて高く、その中で「宿題をやっていけないことがある」が2割を超えて最も高くなっています。
- 学校での生活について、「とても楽しい」と「どちらかと言えば楽しい」を合わせた『楽しい』が8割で他の世帯に比べて低く、一方、「あまり楽しいとは思わない」と「楽しくない」を合わせた『楽しくない』が2割で他の世帯に比べ高くなっています。

	合計	問19 学校の授業にわからないこと					統合	
		だいたいわかる	教科によつてはわからないことがある	わからないことが多い	ほとんどわからない	無回答	わからない	
全体	338 100.0	129 38.2	147 43.5	21 6.2	9 2.7	32 9.5	52.4	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	46 100.0	14 30.4	22 47.8	3 6.5	3 6.5	4 8.7	60.9
	それ以外の世帯	198 100.0	79 39.9	88 44.4	11 5.6	5 2.5	15 7.6	52.5
	判別不明	94 100.0	36 38.3	37 39.4	7 7.4	1 1.1	13 13.8	47.9

	合計	問21 学校生活でのできごと					統合	
		学校に行きたくなくて、欠席や遅刻、早退をすることがある	授業中に寝てしまうことが多い	宿題をやっていけないことがある	学校では一人で過ごすことが多い	あてはまるものはない	無回答	
全体	338 100.0	28 8.3	36 10.7	58 17.2	23 6.8	219 64.8	14 4.1	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	46 100.0	8 17.4	7 15.2	11 23.9	6 13.0	22 47.8	3 6.5
	それ以外の世帯	198 100.0	6 3.0	22 11.1	32 16.2	10 5.1	134 67.7	10 5.1
	判別不明	94 100.0	14 14.9	7 7.4	15 16.0	7 7.4	63 67.0	1 1.1

	合計	問16 学校での生活は楽しいか					統合		
		とても楽しい	どちらかと言えば楽しい	あまり楽しいとは思わない	楽しくない	無回答	楽しい	楽しくない	
全体	338 100.0	202 59.8	97 28.7	23 6.8	11 3.3	5 1.5	88.5	10.1	
生活困難世帯の判別	生活困難世帯	46 100.0	28 60.9	9 19.6	7 15.2	2 4.3	0 0.0	80.4	19.6
	それ以外の世帯	198 100.0	125 63.1	56 28.3	9 4.5	5 2.5	3 1.5	91.4	7.1
	判別不明	94 100.0	49 52.1	32 34.0	7 7.4	4 4.3	2 2.1	86.2	11.7

⑤自分の気持ちについて

- (1)から(5)について、“生活困難世帯”で『あてはまる』が他の世帯に比べて5ポイント以上低いのは、【(5) 社会のために役立つことをしたい】となっています。また、【(2)今は幸せだと感じる】が“判別不明”とは大差ありませんが、“それ以外の世帯”に比べて低くなっています。

自分の気持ち	全体		生活困難世帯		それ以外の世帯		判別不明	
	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない
(1) 今の自分が好きだ	75.8	21.9	76.1	19.6	78.3	20.2	70.2	26.6
(2) 今、自分は幸せだと感じる	91.7	6.8	87.0	10.9	93.9	4.5	89.4	9.6
(3) 自分の将来について、よく考えたことがある	74.0	24.6	73.9	23.9	76.3	22.2	69.1	29.8
(4) 自分の将来に明るい希望を持っている	76.6	21.9	71.7	26.1	79.8	18.7	72.3	26.6
(5) 社会のために役立つことをしたい	83.4	15.0	71.7	26.1	86.4	12.1	83.0	16.0
(6) 自分は役に立たないと強く感じる	22.5	75.2	21.7	71.7	20.2	78.3	27.7	70.2
(7) ひとりぼっちだと感じることもある	16.0	82.3	19.6	78.3	14.1	84.3	18.1	79.8
(8) ほかの子から、いじめられたことがある	18.1	80.2	23.9	73.9	14.1	84.3	23.4	74.5

⑥悩み事や相談相手について

- (1)から(10)の悩み事について、“生活困難世帯”では【(1) 勉強のこと】が5割とやや高く、これ以外では【(9)家のお金のこと】が他の世帯に比べ高くなっています。
- 悩み事などを相談できると思う人は、“生活困難世帯”では「お母さん・お父さん」が他の世帯と同様に最も高いものの、他の世帯に比べて低く、「学校の先生」や「きょうだい」も他の世帯の半数と低くなっています。また、「誰にも相談できない、相談したくない」がおよそ1割で、他の世帯に比べ高くなっています。

悩み事	全体		生活困難世帯		それ以外の世帯		判別不明	
	悩んでいる	悩んでいない	悩んでいる	悩んでいない	悩んでいる	悩んでいない	悩んでいる	悩んでいない
(1) 勉強のこと	47.0	50.6	50.0	43.5	47.5	51.0	44.7	53.2
(2) 自分の外見のこと	24.6	72.8	21.7	69.6	25.8	72.7	23.4	74.5
(3) 自分の体のこと	16.3	80.5	19.6	71.7	16.2	81.3	14.9	83.0
(4) 運動が苦手なこと	18.9	78.4	23.9	69.6	21.2	76.8	11.7	86.2
(5) 学校の友だち・知り合い・先生のこと	15.3	81.6	15.2	78.3	11.6	86.4	23.4	73.4
(6) 学校以外の友だち・知り合い・先生のこと	3.9	93.2	2.2	91.3	4.0	93.4	4.3	93.6
(7) 家族の健康のこと	14.2	83.2	2.2	91.3	14.1	83.8	20.2	77.7
(8) 家族の仲が悪いこと	5.0	92.0	2.2	91.3	4.5	92.9	7.4	90.4
(9) 家のお金のこと	8.3	88.8	13.0	80.4	7.1	90.4	8.5	89.4
(10) 親が厳しいこと	8.0	89.1	8.7	84.8	7.1	90.4	9.6	88.3

	合計	問25 悩みごとなど相談できると思う人							
		学校の友 だち	学校以外 の友だち	学校の先 生	お母さ ん・お父 さん	きょうだ い	おばあ ちゃん・ おじい ちゃん	おじ、お ば、いと こなどの 親せき	
全体	338 100.0	212 62.7	66 19.5	114 33.7	252 74.6	109 32.2	116 34.3	56 16.6	
生活困難世帯 の判別	生活困難世帯	46 100.0	28 60.9	9 19.6	8 17.4	31 67.4	9 19.6	11 23.9	6 13.0
	それ以外の世帯	198 100.0	136 68.7	42 21.2	74 37.4	149 75.3	66 33.3	73 36.9	36 18.2
	判別不明世帯	94 100.0	48 51.1	15 16.0	32 34.0	72 76.6	34 36.2	32 34.0	14 14.9

	合計	問25 悩みごとなど相談できると思う人							
		近所の人 や、習い ごとの先 生など、 地域の大人	カウンセ ラーなど に、会っ て相談し たい	カウンセ ラーなど に、電話 などで自 分が誰な のかを伝 えずに相 談したい	ネットで 知り合っ た友だち	誰にも相 談できな い、相談 したくな い	答えたく ない	無回答	
全体	338 100.0	23 6.8	11 3.3	4 1.2	5 1.5	12 3.6	6 1.8	33 9.8	
生活困難世帯 の判別	生活困難世帯	46 100.0	3 6.5	1 2.2	0 0.0	0 0.0	4 8.7	0 0.0	4 8.7
	それ以外の世帯	198 100.0	13 6.6	7 3.5	3 1.5	2 1.0	3 1.5	3 1.5	20 10.1
	判別不明世帯	94 100.0	7 7.4	3 3.2	1 1.1	3 3.2	5 5.3	3 3.2	9 9.6

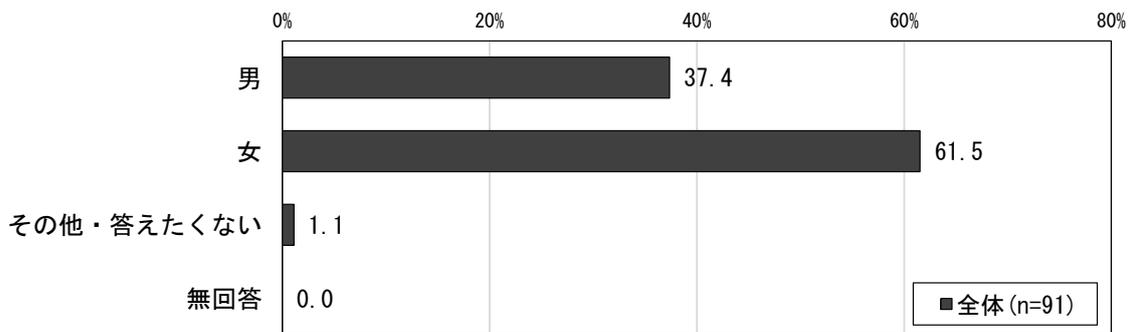
第3章 若者（高校生～34歳）調査

1 本人や家族の状況について

①性別

【若者：問1】

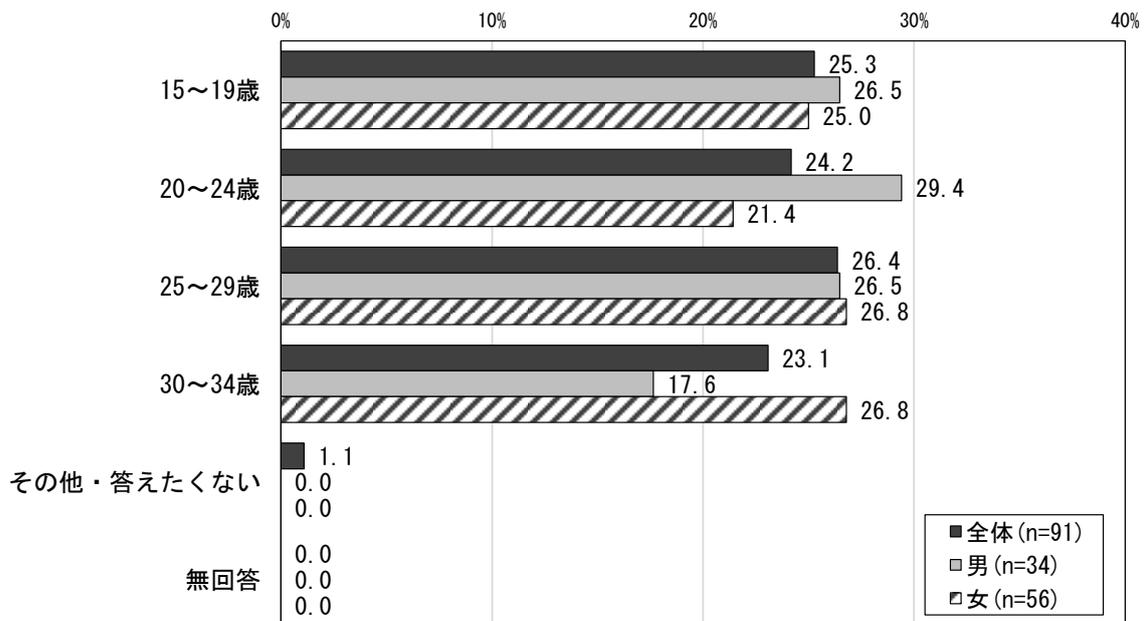
- 「男」が37.4%、「女」が61.5%、「その他・答えたくない」が1.1%となっています。



②年齢

【若者：問2】

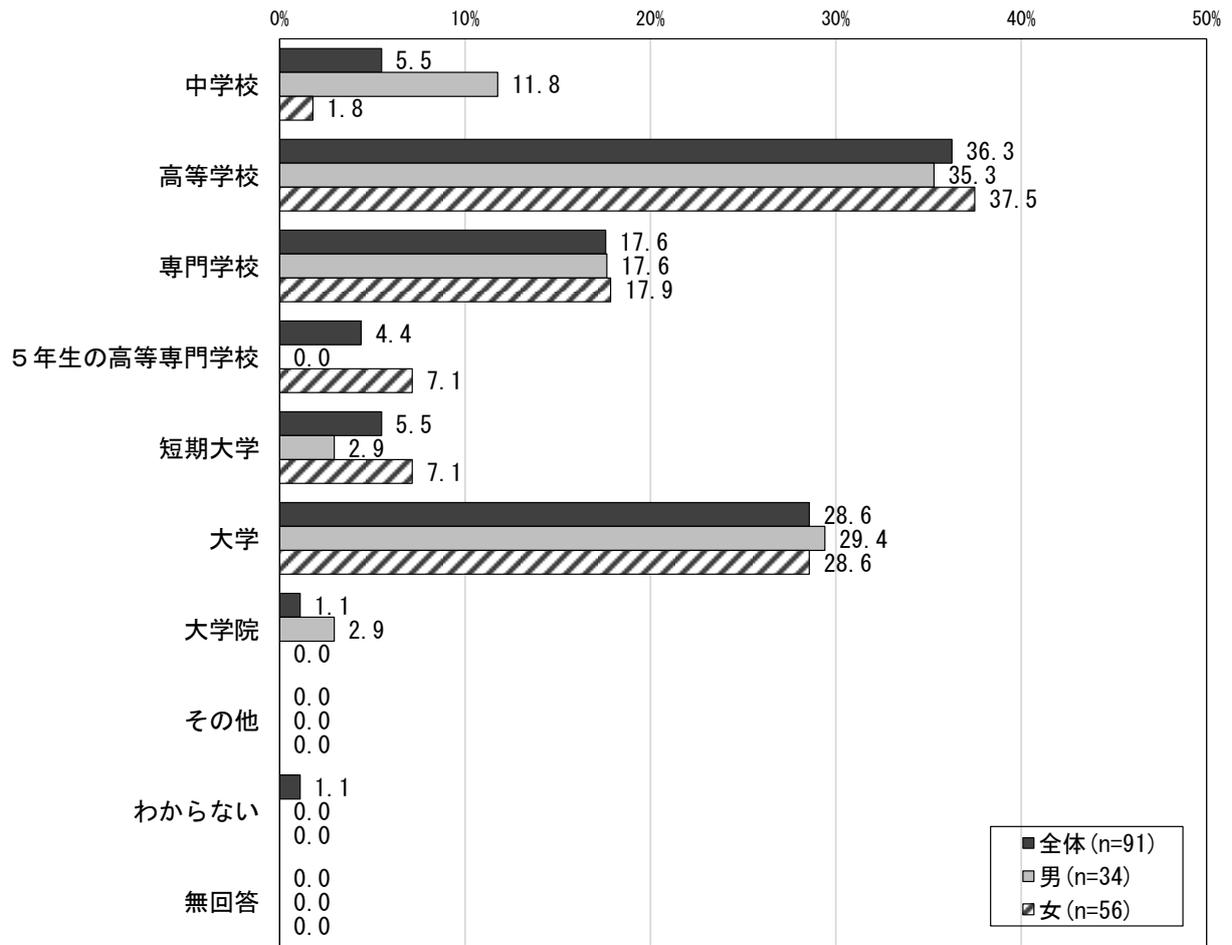
- 「25～29歳」が26.4%、「15～19歳」が25.3%、「20～24歳」が24.2%、「30～34歳」が23.1%で、それぞれ大差ありません。
- “男”は「20～24歳」が29.4%で最も高く、“女”は「25～29歳」と「30～34歳」が同率の26.8%で最も高くなっています。



③最終学歴

【若者：問3】

- 「高等学校」が36.3%で最も高く、次いで「大学」（28.6%）、「専門学校」（17.6%）と続きます。
- 性別では、男女ともに「高等学校」が最も高く、次いで「大学」、「専門学校」と続き、それぞれ男女で大差ありません。
- 年齢別では、“15～19歳”と“25～29歳”は「高等学校」が、“20～24歳”と“30～34歳”は「大学」が、それぞれ最も高くなっています。

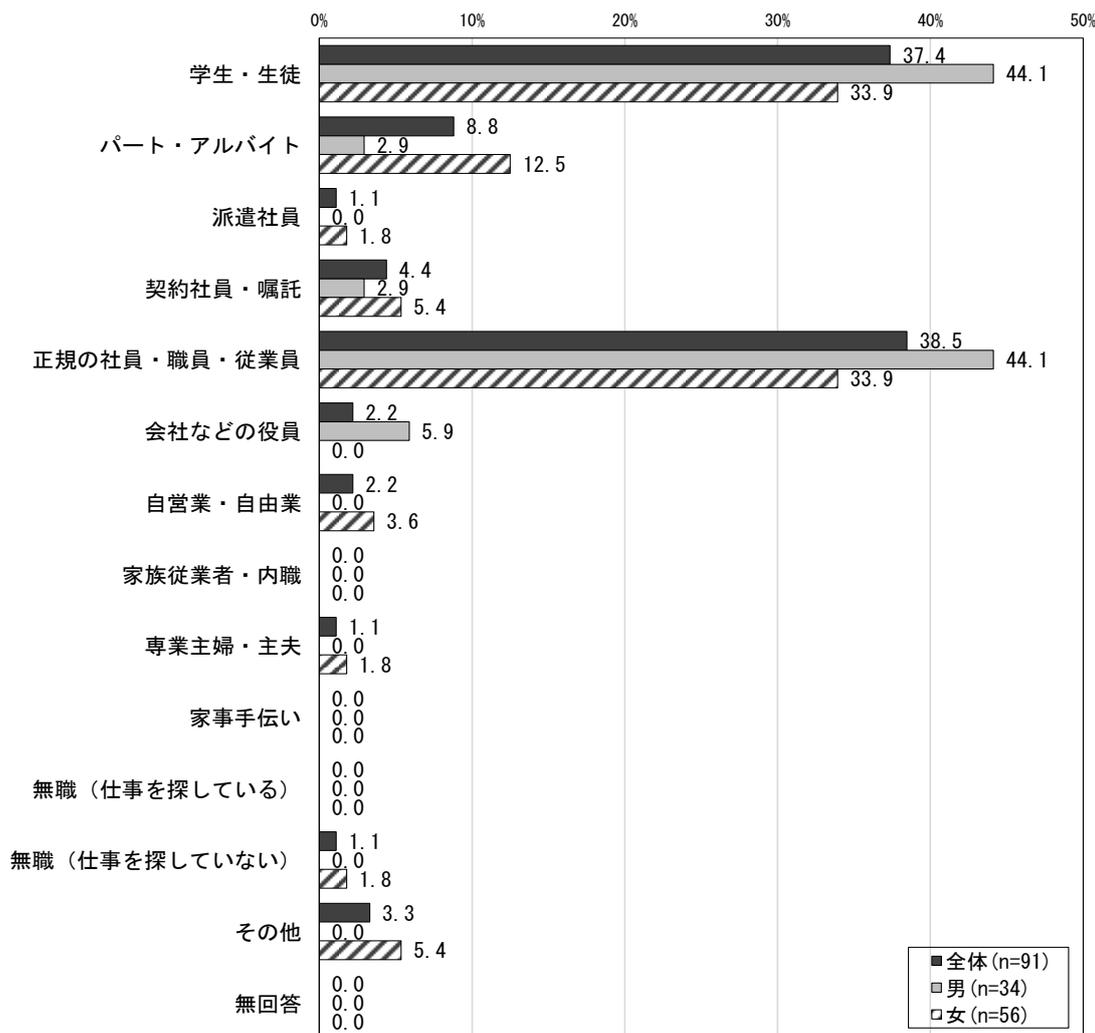


	合計	問3 学歴									
		中学校	高等学校	専門学校	5年生の高等専門学校	短期大学	大学	大学院	その他	わからない	無回答
全体	91	5	33	16	4	5	26	1	0	1	0
	100.0	5.5	36.3	17.6	4.4	5.5	28.6	1.1	0.0	1.1	0.0
問2 年齢	15～19歳	23	3	17	1	0	2	0	0	0	0
		100.0	13.0	73.9	4.3	0.0	0.0	8.7	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	22	1	2	7	1	0	10	1	0	0
		100.0	4.5	9.1	31.8	4.5	0.0	45.5	4.5	0.0	0.0
	25～29歳	24	1	9	4	1	2	7	0	0	0
		100.0	4.2	37.5	16.7	4.2	8.3	29.2	0.0	0.0	0.0
30～34歳	21	0	5	4	2	3	7	0	0	0	
	100.0	0.0	23.8	19.0	9.5	14.3	33.3	0.0	0.0	0.0	
その他・答えたくない	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	

④現在の仕事

【若者：問4】

- 「正規の社員・職員・従業員」（38.5%）と「学生・生徒」（37.4%）がおおよそ4割で、他は1割を割っています。また、「その他」は施設利用者となっています。
- 性別では、男女ともに「学生・生徒」と「正規の社員・職員・従業員」が同率で、“男”がそれぞれ10.2ポイント高くなっています。
- 年齢別では、“15～19歳”と“20～24歳”は「学生・生徒」が、“25～29歳”と“30～34歳”は「正規の社員・職員・従業員」が、それぞれ最も高くなっています。

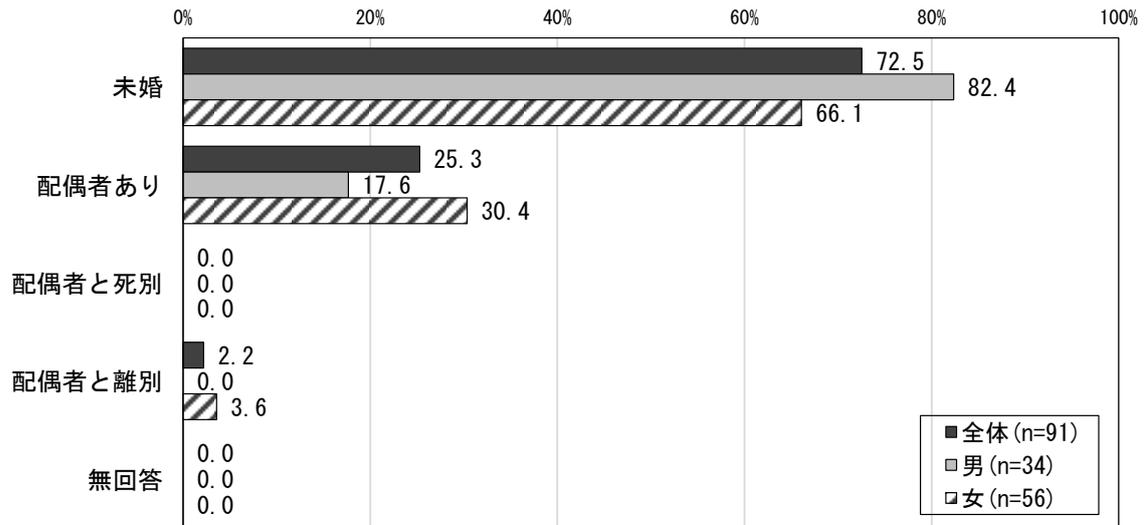


	合計	問4 現在の仕事													無回答
		学生・生徒	パート・アルバイト	派遣社員	契約社員・嘱託	正規の社員・職員・従業員	会社などの役員	自営業・自由業	家族従業者・内職	専業主婦・主夫	家事手伝い	無職（仕事を探している）	無職（仕事を探していない）	その他	
全体	91	34	8	1	4	35	2	2	0	1	0	0	1	3	0
100.0	100.0	37.4	8.8	1.1	4.4	38.5	2.2	2.2	0.0	1.1	0.0	0.0	1.1	3.3	0.0
問2 年齢	15～19歳	23	22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0	100.0	95.7	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	22	12	2	0	1	6	0	1	0	0	0	0	0	0
	100.0	100.0	54.5	9.1	0.0	4.5	27.3	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	24	0	3	1	2	13	2	0	0	1	0	0	1	1
	100.0	100.0	0.0	12.5	4.2	8.3	54.2	8.3	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	4.2	4.2
30～34歳	21	0	2	0	1	15	0	1	0	0	0	0	0	2	
100.0	100.0	0.0	9.5	0.0	4.8	71.4	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	
その他・答えたくない	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

⑤現在の婚姻状況

【若者：問5】

- 「未婚」が72.5%、「配偶者あり」が25.3%、「配偶者と離別」が2.2%となっています。
- 性別では、男女ともに「未婚」が最も高くなっていますが、“男”は82.4%で“女”に比べ16.3ポイント高くなっています。“女”は「配偶者あり」が30.4%で、“男”に比べ12.8ポイント高くなっています。また、「配偶者と離別」は“女”のみ3.6%となっています。
- 年齢別では、“30～34歳”は「配偶者あり」が57.1%で最も高く、他の年齢は「未婚」が最も高くなっています。

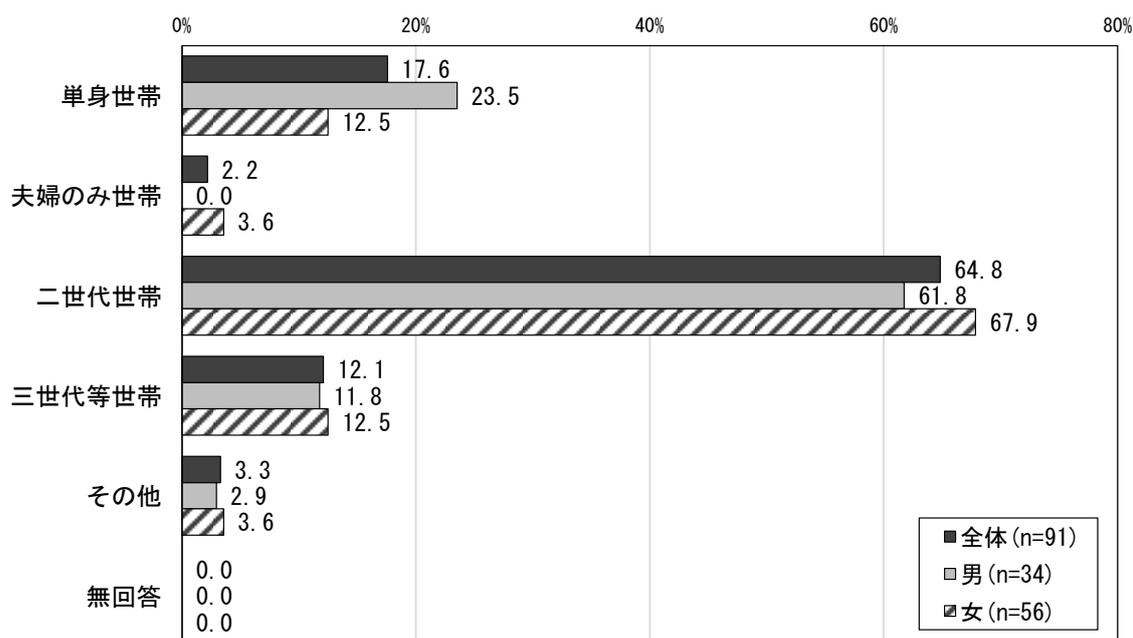


	合計	問5 婚姻状況				
		未婚	配偶者あり	配偶者と死別	配偶者と離別	無回答
全体	91	66	23	0	2	0
	100.0	72.5	25.3	0.0	2.2	0.0
問2 年齢	15～19歳	23	23	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	22	21	1	0	0
		100.0	95.5	4.5	0.0	0.0
	25～29歳	24	14	10	0	0
		100.0	58.3	41.7	0.0	0.0
30～34歳	21	7	12	0	2	0
	100.0	33.3	57.1	0.0	9.5	0.0
その他・答えたくない	1	1	0	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

⑥同居家族（家族類型）

【若者：問6/MA】

- 同居者（複数回答）から家族類型に分類してみると、「二世代世帯」が64.8%で最も高く、次いで「単身世帯」が17.6%、「三世代等世帯」が12.1%と続きます。
- 性別では、男女ともに「二世代世帯」が最も高く、“男”は61.8%、“女”は67.9%で、“女”が6.1ポイント高くなっています。「単身世帯」は“男”が23.5%で、“女”（12.5%）のおよそ2倍となっています。
- 年齢別では、“20～24歳”は「単身世帯」が、他の年齢は「二世代世帯」が、それぞれ最も高くなっています。

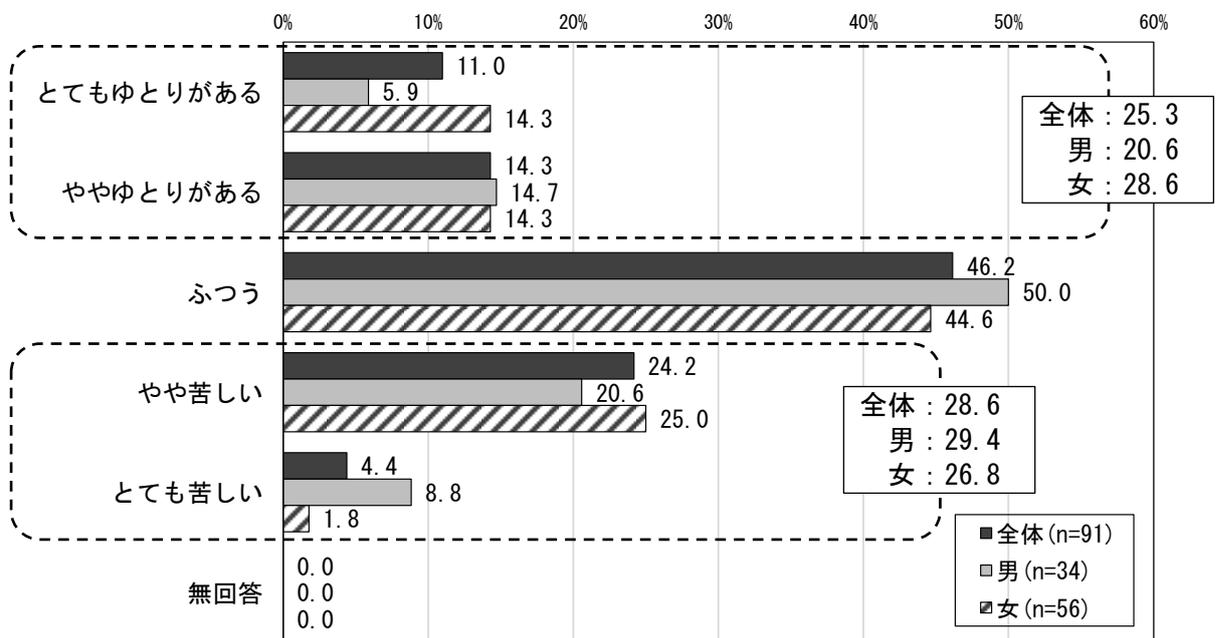


	合計	家族類型						
		単身世帯	夫婦のみ世帯	二世代世帯	三世代等世帯	その他	無回答	
全体	91	16	2	59	11	3	0	
	100.0	17.6	2.2	64.8	12.1	3.3	0.0	
問2 年齢	15～19歳	23	0	0	18	3	2	0
		100.0	0.0	0.0	78.3	13.0	8.7	0.0
	20～24歳	22	11	0	10	1	0	0
		100.0	50.0	0.0	45.5	4.5	0.0	0.0
	25～29歳	24	3	2	14	4	1	0
		100.0	12.5	8.3	58.3	16.7	4.2	0.0
30～34歳	21	1	0	17	3	0	0	
	100.0	4.8	0.0	81.0	14.3	0.0	0.0	
その他・答えたくない	1	1	0	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

⑦現在の家庭の暮らしの経済的な状況

【若者：問7】

- 「ふつう」が46.2%で最も高くなっています。また、「とてもゆとりがある」と「ややゆとりがある」を合わせた『ゆとりがある』が25.3%、「やや苦しい」と「とても苦しい」を合わせた『苦しい』が28.6%となっています。
- 男女ともに「ふつう」が最も高くなっています。“男”は『苦しい』が『ゆとりがある』に比べ8.8ポイント高く、“女”は『ゆとりがある』が『苦しい』に比べ1.8ポイントとわずかながら高くなっています。
- 年齢別では、『ゆとりがある』が『苦しい』に比べ高いのは“15～19歳”で、同率が“25～29歳”、『苦しい』が『ゆとりがある』に比べ高いのは“20～24歳”と“30～34歳”となっています。



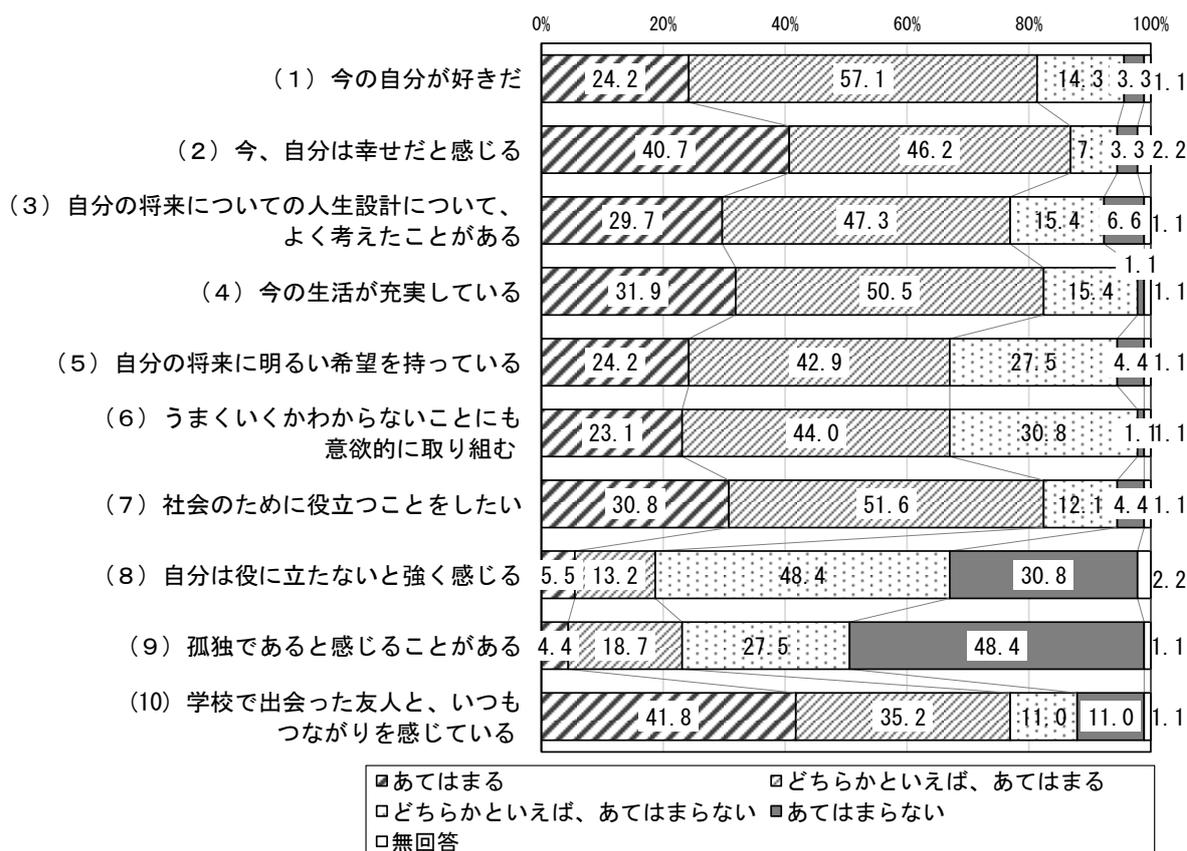
	合計	問7 現在の暮らしの経済的な状況						統合		
		とてもゆとりがある	ややゆとりがある	ふつう	やや苦しい	とても苦しい	無回答	ゆとりがある	苦しい	
全体	91	10	13	42	22	4	0			
	100.0	11.0	14.3	46.2	24.2	4.4	0.0	25.3	28.6	
問2 年齢	15～19歳	23	5	4	10	3	1	0		
		100.0	21.7	17.4	43.5	13.0	4.3	0.0	39.1	17.4
	20～24歳	22	2	3	9	7	1	0		
		100.0	9.1	13.6	40.9	31.8	4.5	0.0	22.7	36.4
	25～29歳	24	2	3	14	4	1	0		
		100.0	8.3	12.5	58.3	16.7	4.2	0.0	20.8	20.8
30～34歳	21	1	3	9	7	1	0			
	100.0	4.8	14.3	42.9	33.3	4.8	0.0	19.0	38.1	
その他・答えたくない	1	0	0	0	1	0	0			
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	

2 自分の気持ちについて

①自分の気持ちにあてはまること

【若者：問8(1)～(10)】

- (1)から(7)及び(10)の自己肯定感等前向きな自己認識について、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた『あてはまる』は、【(2) 今、自分は幸せだと感じる】が86.9%で最も高く、次いで【(4) 今の生活が充実している】と【(7) 社会のために役立つことをしたい】(ともに82.4%)、【(1) 今の自分が好きだ】(81.3%)と続きます。【(1) 今の自分が好きだ】は、国の同年代の調査と比べて『あてはまる』が21.3ポイント高くなっています。これ以外で国調査に比べ『あてはまる』が高い項目は、【(10) 学校で出会った友人と、いつもつながりを感じている】の17.1ポイントと、【(6) うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む】の8.5ポイントとなっています。
- 一方、(8)と(9)の自己有用感等の自己認識について、「どちらかといえば、あてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた『あてはまらない』は、【(8) 自分は役に立たないと強く感じる】が79.2%、【(9) 孤独であると感じることがある】が75.8%で、国調査の同じ項目の【(8) 自分は役に立たないと強く感じる】では10.6ポイント高くなっています。



- 性別では、『あてはまる』が最も高いのは男女ともに【(2) 今、自分は幸せだと感じる】で男女が大差なく、“男”は【(4) 今の生活が充実している】も同率で最も高くなっています。
- 年齢別では、『あてはまる』が最も高いのは“15～19歳”と“20～24歳”は【(10) 学校で出会った友人と、いつもつながりを感じている】で、“25～29歳”は【(4) 今の生活が充実している】、“30～34歳”は【(1) 今の自分が好きだ】となっています。

自分の気持ち	全体 (n=91)		国調査		男性 (n=34)		女性 (n=56)	
	あてはまる	あてはまらない	そう思う	そう思わない	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない
(1) 今の自分が好きだ	81.3	17.6	60.0	39.5	82.4	17.6	82.1	16.1
(2) 今、自分は幸せだと感じる	86.9	11.0	84.4	13.6	88.2	8.8	87.5	10.7
(3) 自分の将来についての人生設計について、よく考えたことがある	77.0	22.0			76.5	23.5	78.6	19.7
(4) 今の生活が充実している	82.4	16.5			88.2	11.8	80.4	17.9
(5) 自分の将来に明るい希望を持っている	67.1	31.9	66.4	33.1	70.6	29.4	66.1	32.1
(6) うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む	67.1	31.9	58.6	41.0	79.4	20.6	58.9	39.3
(7) 社会のために役立つことをしたい	82.4	16.5	83.0	16.6	85.3	14.7	82.1	16.1
(8) 自分は役に立たないと強く感じる	18.7	79.2	31.1	68.6	20.6	79.4	16.1	80.4
(9) 孤独であると感じることがある	23.1	75.8			20.6	79.4	25.0	73.2
(10) 学校で出会った友人と、いつもつながりを感じている	77.0	22.0	59.9	39.6	79.4	20.6	76.8	21.4

※国調査は、内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査（15～39歳）」2022年度

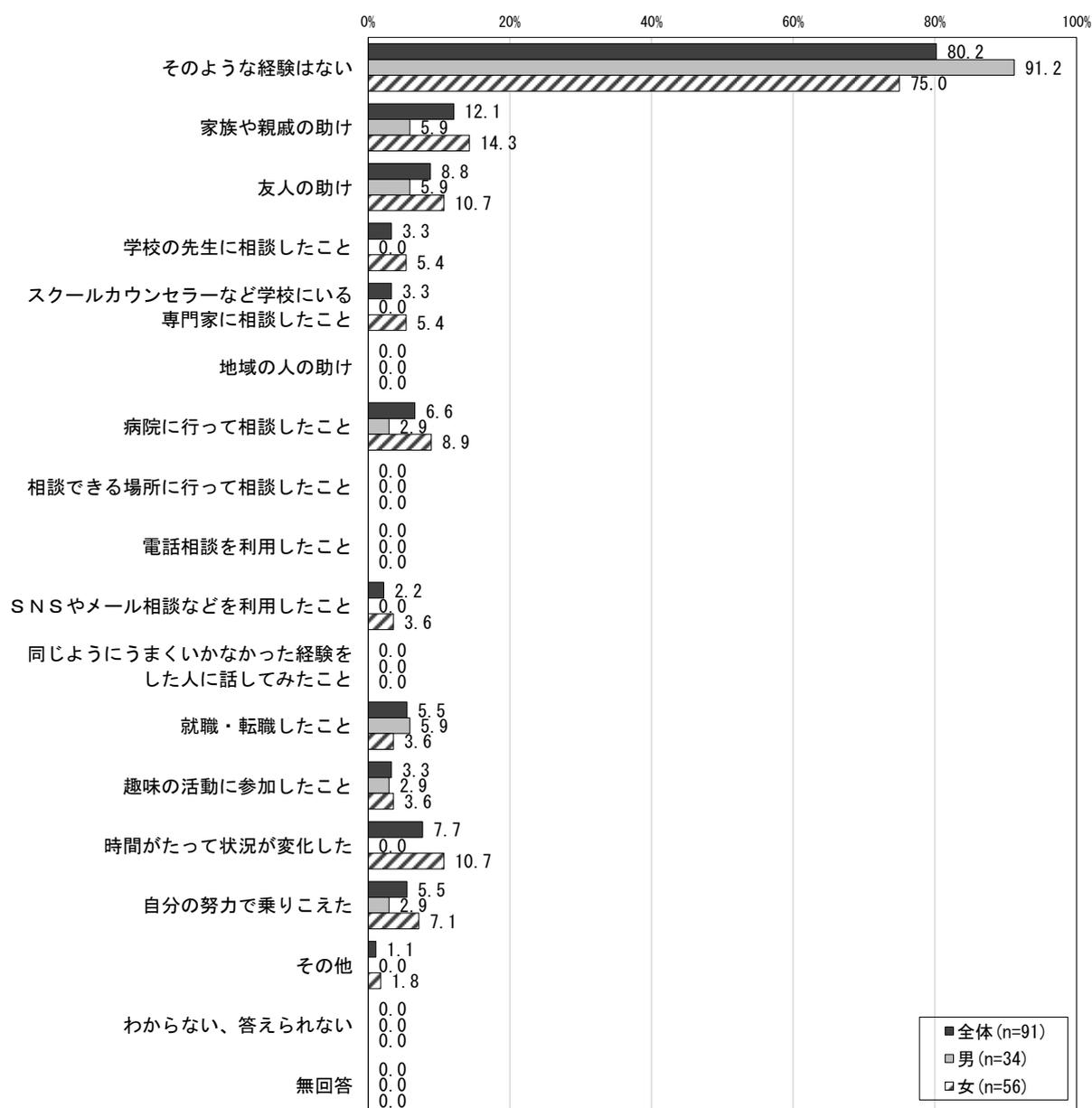
自分の気持ち	15～19歳 (n=23)		20～24歳 (n=22)		25～29歳 (n=24)		30～34歳 (n=21)	
	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない
(1) 今の自分が好きだ	78.3	21.7	86.4	13.6	75.0	25.0	90.5	4.8
(2) 今、自分は幸せだと感じる	87.0	13.0	90.9	9.1	81.6	8.4	81.0	9.5
(3) 自分の将来についての人生設計について、よく考えたことがある	91.3	8.7	81.8	18.2	75.0	25.0	61.9	33.3
(4) 今の生活が充実している	87.0	13.0	90.9	9.1	83.3	16.7	71.4	23.8
(5) 自分の将来に明るい希望を持っている	65.2	34.8	77.3	22.7	58.3	41.7	71.4	23.8
(6) うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む	69.6	30.4	72.7	27.3	66.7	33.3	57.1	38.1
(7) 社会のために役立つことをしたい	82.6	17.4	90.9	9.1	79.2	20.8	81.0	14.3
(8) 自分は役に立たないと強く感じる	30.4	69.6	9.1	90.9	20.8	79.2	9.5	81.0
(9) 孤独であると感じることがある	26.1	73.9	13.6	86.4	41.7	58.3	9.5	85.7
(10) 学校で出会った友人と、いつもつながりを感じている	100.0	0.0	95.5	4.5	62.5	37.5	52.4	42.9

3 外出の状況や居場所について

①「引きこもり」などの状態の経験と改善に役立ったこと

【若者：問9/MA】

- 「そのような経験はない」が80.2%で、残りのおよそ2割が改善に役立ったことをあげています。その中では、「家族や親戚の助け」が12.1%で最も高く、次いで「友人の助け」（8.8%）、「時間がたって状況が変化した」（7.7%）、「病院に行って相談したこと」（6.6%）と続きます。
- 性別では、改善に役立ったことをあげる率は、“男”が8.8%、“女”が25.0%で、“女”が高くなっています。“男”は「就職・転職したこと」が“女”に比べ2.3ポイント高く、これ以外は、該当無し以外は“女”が高くなっています。
- 年齢別では、改善に役立ったことをあげる率は、“25～29歳”が33.3%で最も高く、次いで“20～24歳”（18.2%），“30～34歳”（14.3%）と続き、“15～19歳”が8.7%で最も低くなっています。“30～34歳”は「自分の努力で乗りこえた」が最も高くなっています。



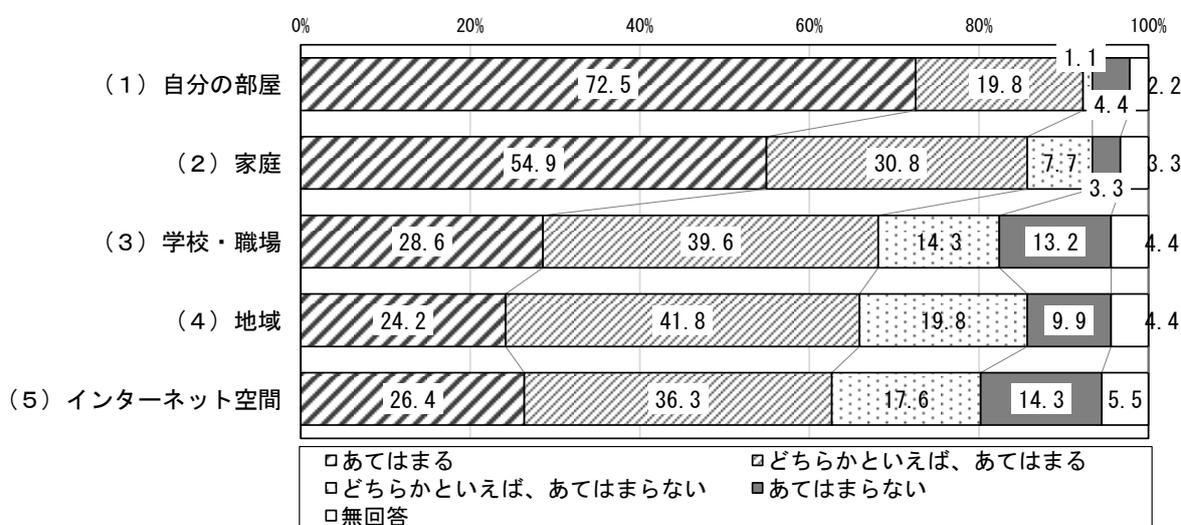
	合計	問9 引きこもりなどを改善した経験で役立ったこと								
		そのよう な経験は ない	家族や親 戚の助け	友人の助 け	学校の先 生に相談 したこと	スクール カウンセ ラーなど 学校にい る専門家 に相談し たこと	地域の人 の助け	病院に 行って相 談したこ と	相談でき る場所 に行って 相談した こと	電話相談 を利用し たこと
全体	91 100.0	73 80.2	11 12.1	8 8.8	3 3.3	3 3.3	0 0.0	6 6.6	0 0.0	0 0.0
問2 年齢	15～19歳	23 100.0	21 91.3	2 8.7	2 8.7	1 4.3	1 4.3	0 0.0	1 4.3	0 0.0
	20～24歳	22 100.0	18 81.8	3 13.6	2 9.1	1 4.5	0 0.0	0 0.0	2 9.1	0 0.0
	25～29歳	24 100.0	16 66.7	4 16.7	3 12.5	1 4.2	1 4.2	0 0.0	2 8.3	0 0.0
	30～34歳	21 100.0	18 85.7	1 4.8	1 4.8	0 0.0	1 4.8	0 0.0	1 4.8	0 0.0
	その他・答 えたくない	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問9 引きこもりなどを改善した経験で役立ったこと								
		SNSや メール相 談などを 利用した こと	同じよう にうまく いかな かった経 験をした 人に話し てみたこ と	就職・転 職したこ と	趣味の活 動に参加 したこと	時間が たつて状 況が変化 した	自分の努 力で乗り こえた	その他	わからな い、答え られない	無回答
全体	91 100.0	2 2.2	0 0.0	5 5.5	3 3.3	7 7.7	5 5.5	1 1.1	0 0.0	0 0.0
問2 年齢	15～19歳	23 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.3	1 4.3	1 4.3	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	22 100.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	25～29歳	24 100.0	2 8.3	0 0.0	3 12.5	2 8.3	4 16.7	2 8.3	1 4.2	0 0.0
	30～34歳	21 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.8	2 9.5	0 0.0	0 0.0
	その他・答 えたくない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

②自分にとっての居場所

【若者：問10(1)～(5)】

- 「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた『あてはまる』は【(1) 自分の部屋】が92.3%で最も高く、次いで【(2) 家庭】(85.7%)、【(3) 学校・職場】(68.2%)、【(4) 地域】(66.0%)と続き、【(5) インターネット空間】が62.7%で最も低くなっています。国の同年代の調査と比べて、選択肢は異なるものの、【(4) 地域】や【(5) インターネット空間】は、本調査の『あてはまる』が高くなっています。
- 性別では、『あてはまる』は【(1) 自分の部屋】と【(2) 家庭】、【(3) 学校・職場】は“男”が高く、【(4) 地域】と【(5) インターネット空間】は大差ありません。
- 年齢別では、『あてはまる』は“30～34歳”が【(2) 家庭】、他の年齢が【(1) 自分の部屋】で、それぞれ最も高くなっています。

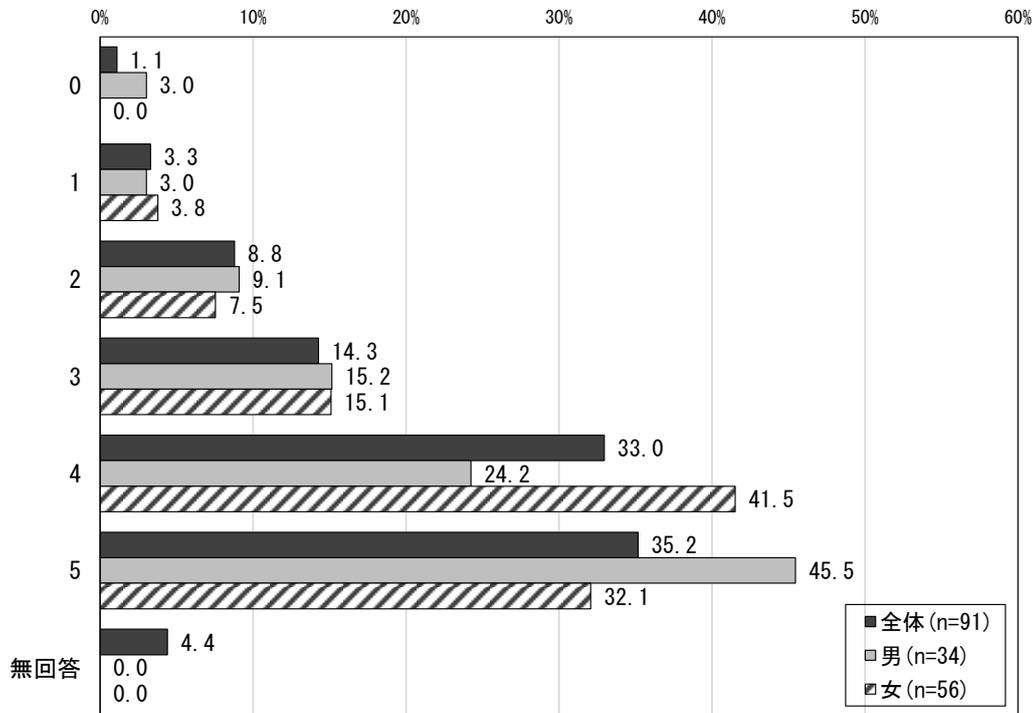


居場所について	全体 (n=91)		国調査		男性 (n=34)		女性 (n=56)	
	あてはまる	あてはまらない	そう思う	そう思わない	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない
(1) 自分の部屋	92.3	5.5	84.3	5.5	94.1	5.9	91.1	5.4
(2) 家庭 (親せきの家を含む)	85.7	11.0	87.0	10.8	88.3	8.8	85.7	10.7
(3) 学校・職場	68.2	27.5	44.9	43.1	70.6	26.5	67.9	26.8
(4) 地域 (現在住んでいる場所やその周辺の施設など)	66.0	29.7	50.6	34.4	67.6	29.4	66.1	28.6
(5) インターネット空間	62.7	31.9	56.6	32.3	61.8	35.3	62.5	30.4

※国調査は、内閣府「子ども・若者の意識と生活に関する調査 (15～39歳)」2022年度で、選択肢に「あてはまるものはない、わからない」がある。

居場所について	15～19歳 (n=23)		20～24歳 (n=22)		25～29歳 (n=24)		30～34歳 (n=21)	
	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない
(1) 自分の部屋	95.7	0.0	100.0	0.0	95.8	4.2	76.2	19.0
(2) 家庭 (親せきの家を含む)	87.0	8.7	95.5	4.5	83.3	16.7	81.0	9.5
(3) 学校・職場	78.3	17.4	86.4	13.6	62.5	33.3	47.6	42.9
(4) 地域 (現在住んでいる場所やその周辺の施設など)	65.2	30.4	81.8	18.2	50.0	45.8	71.4	19.0
(5) インターネット空間	69.6	26.1	50.0	50.0	70.8	25.0	57.1	28.6

- 居場所の数についてみると、「5」が35.2%、「4」が33.0%で、『3以上』は合わせて82.5%で、一方、居場所がない「0」が1.1%、「1」が3.3%で、『2以下』が13.2%となっています。また、平均は3.9となっています。
- 居場所の数と自分の気持ちとの関係を見ると、概ね居場所の数が多くなるにしたがい、自己肯定感等を持つ率が高くなる傾向があります。



	合計	問8(1) 今の自分が好きだ					統合		問8(2) 今、自分は幸せだと感じる					統合		
		あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	
全体	91	22	52	13	3	1	81.3	17.6	37	42	7	3	2	86.9	11.0	
	100.0	24.2	57.1	14.3	3.3	1.1			40.7	46.2	7.7	3.3	2.2			
居場所の数	0	1	0	1	0	0	100.0	0.0	0	1	0	0	0	100.0	0.0	
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0			0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	1	3	0	2	1	0	66.7	33.3	1	0	1	0	1	33.3	33.3	
		100.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0			33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	
	2	8	0	4	2	2	0	50.0	50.0	0	4	3	1	0	50.0	50.0
		100.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0			0.0	50.0	37.5	12.5	0.0	50.0	50.0
3	13	3	7	2	1	0	76.9	23.1	3	8	0	2	0	84.6	15.4	
	100.0	23.1	53.8	15.4	7.7	0.0			23.1	61.5	0.0	15.4	0.0	84.6	15.4	
4	30	11	15	4	0	0	86.7	13.3	17	11	2	0	0	93.3	6.7	
	100.0	36.7	50.0	13.3	0.0	0.0			56.7	36.7	6.7	0.0	0.0	93.3	6.7	
5	32	7	21	4	0	0	87.5	12.5	14	17	1	0	0	96.9	3.1	
	100.0	21.9	65.6	12.5	0.0	0.0			43.8	53.1	3.1	0.0	0.0	96.9	3.1	

	合計	問8(3) 自分の将来についての人生設計について、よく考えたことがある					統合		問8(4) 今の生活が充実している					統合		
		あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	
全体	91	27	43	14	6	1	77.0	22.0	29	46	14	1	1	82.4	16.5	
	100.0	29.7	47.3	15.4	6.6	1.1			31.9	50.5	15.4	1.1	1.1			
居場所の数	0	1	0	1	0	0	100.0	0.0	0	1	0	0	0	100.0	0.0	
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0			0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	1	3	1	0	2	0	33.3	66.7	1	0	2	0	0	33.3	66.7	
		100.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0			33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	66.7	
	2	8	1	4	2	1	0	62.5	37.5	0	5	3	0	0	62.5	37.5
		100.0	12.5	50.0	25.0	12.5	0.0			0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	62.5	37.5
3	13	3	8	1	1	0	84.6	15.4	3	7	2	1	0	76.9	23.1	
	100.0	23.1	61.5	7.7	7.7	0.0			23.1	53.8	15.4	7.7	0.0	76.9	23.1	
4	30	11	12	4	3	0	76.7	23.3	12	14	4	0	0	86.7	13.3	
	100.0	36.7	40.0	13.3	10.0	0.0			40.0	46.7	13.3	0.0	0.0	86.7	13.3	
5	32	10	16	5	1	0	81.3	18.8	11	18	3	0	0	90.6	9.4	
	100.0	31.3	50.0	15.6	3.1	0.0			34.4	56.3	9.4	0.0	0.0	90.6	9.4	

	合計	問8(5) 自分の将来に明るい希望を持っている					統合		問8(6) うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む					統合		
		あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	
全体	91 100.0	22 24.2	39 42.9	25 27.5	4 4.4	1 1.1	67.1	31.9	21 23.1	40 44.0	28 30.8	1 1.1	1 1.1	67.1	31.9	
居場所の数	0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	100.0	0.0	
	1	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	66.7	33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	66.7	33.3	
	2	8 100.0	0 0.0	3 37.5	3 37.5	2 25.0	0 0.0	37.5	62.5	1 12.5	4 50.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	62.5	37.5
	3	13 100.0	1 7.7	6 46.2	5 38.5	1 7.7	0 0.0	53.8	46.2	1 7.7	6 46.2	5 38.5	1 7.7	0 0.0	53.8	46.2
	4	30 100.0	10 33.3	11 36.7	9 30.0	0 0.0	0 0.0	70.0	30.0	7 23.3	12 40.0	11 36.7	0 0.0	0 0.0	63.3	36.7
	5	32 100.0	9 28.1	17 53.1	6 18.8	0 0.0	0 0.0	81.3	18.8	10 31.3	14 43.8	8 25.0	0 0.0	0 0.0	75.0	25.0

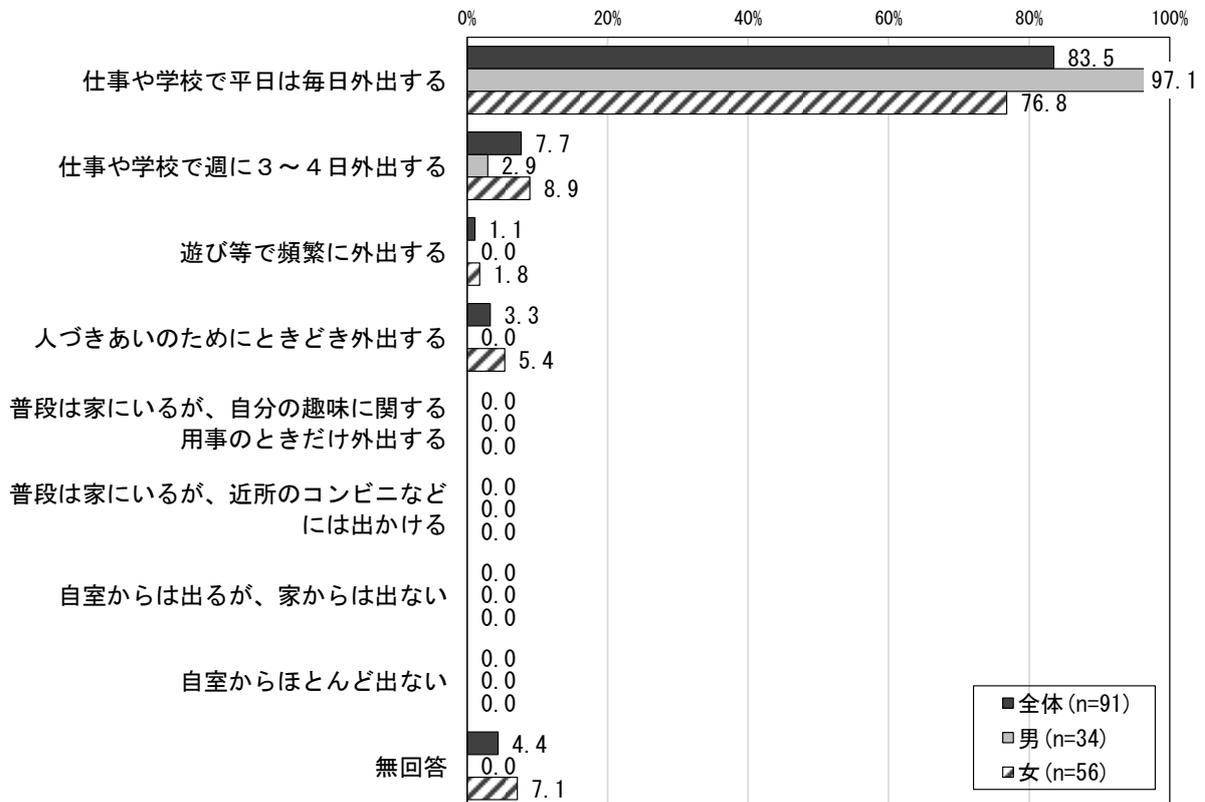
	合計	問8(7) 社会のために役立つことをしたい					統合		問8(8) 自分は役に立たないと強く感じる					統合		
		あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	
全体	91 100.0	28 30.8	47 51.6	11 12.1	4 4.4	1 1.1	82.4	16.5	5 5.5	12 13.2	44 48.4	28 30.8	2 2.2	18.7	79.2	
居場所の数	0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	100.0	0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	100.0	
	1	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	100.0	0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	33.3	66.7	
	2	8 100.0	1 12.5	5 62.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	75.0	25.0	2 25.0	0 0.0	6 75.0	0 0.0	0 0.0	25.0	75.0
	3	13 100.0	2 15.4	7 53.8	1 7.7	3 23.1	0 0.0	69.2	30.8	0 0.0	2 15.4	7 53.8	4 30.8	0 0.0	15.4	84.6
	4	30 100.0	11 36.7	14 46.7	4 13.3	1 3.3	0 0.0	83.3	16.7	0 0.0	2 6.7	17 56.7	10 33.3	1 3.3	6.7	90.0
	5	32 100.0	11 34.4	19 59.4	2 6.3	0 0.0	0 0.0	93.8	6.3	3 9.4	7 21.9	12 37.5	10 31.3	0 0.0	31.3	68.8

	合計	問8(9) 孤独であると感じることがある					統合		問8(10) 学校で出会った友人と、いつもつながりを感じている					統合		
		あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる	あてはまらない	
全体	91 100.0	4 4.4	17 18.7	25 27.5	44 48.4	1 1.1	23.1	75.9	38 41.8	32 35.2	10 11.0	10 11.0	1 1.1	77.0	22.0	
居場所の数	0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	100.0	
	1	3 100.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0.0	100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	33.3	66.7	
	2	8 100.0	0 0.0	3 37.5	5 62.5	0 0.0	0 0.0	37.5	62.5	1 12.5	2 25.0	3 37.5	2 25.0	0 0.0	37.5	62.5
	3	13 100.0	0 0.0	4 30.8	3 23.1	6 46.2	0 0.0	30.8	69.2	6 46.2	6 46.2	0 0.0	1 7.7	0 0.0	92.3	7.7
	4	30 100.0	2 6.7	4 13.3	9 30.0	15 50.0	0 0.0	20.0	80.0	16 53.3	10 33.3	2 6.7	2 6.7	0 0.0	86.7	13.3
	5	32 100.0	2 6.3	6 18.8	6 18.8	18 56.3	0 0.0	25.0	75.0	15 46.9	12 37.5	4 12.5	1 3.1	0 0.0	84.4	15.6

②普段の外出状況

【若者：問11】

- 「仕事や学校で平日は毎日外出する」が83.5%、「仕事や学校で週に3～4日外出する」が7.7%で、無回答を除くおよそ95%が外出していて、ひきこもり傾向の人は該当無しとなっています。
- 「仕事や学校で平日は毎日外出する」は、“男”が97.1%、“女”が76.8%となっています。
- どの年齢も「仕事や学校で平日は毎日外出する」が最も高くなっています。



	合計	問11 普段の外出頻度								
		仕事や学校で平日は毎日外出する	仕事や学校で週に3～4日外出する	遊び等で頻繁に外出する	人づきあいのためにときどき外出する	普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	自室からは出るが、家からは出ない	自室からほとんど出ない	無回答
全体	91	76	7	1	3	0	0	0	0	4
	100.0	83.5	7.7	1.1	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4
問1 性別	男	34	33	1	0	0	0	0	0	0
	100.0	97.1	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女	56	43	5	1	3	0	0	0	4
	100.0	76.8	8.9	1.8	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1
	その他・答えたくない	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
問2 年齢	15～19歳	23	21	1	0	0	0	0	0	1
	100.0	91.3	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3
	20～24歳	22	20	2	0	0	0	0	0	0
	100.0	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	24	17	3	0	2	0	0	0	2
	100.0	70.8	12.5	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
	30～34歳	21	18	0	1	1	0	0	0	1
	100.0	85.7	0.0	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8
	その他・答えたくない	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

④あまり外出しない状態になった主な理由

【若者：問11-1 /MA】

- 該当者無しとなっています。

⑤あまり外出しない状態になってからの年月

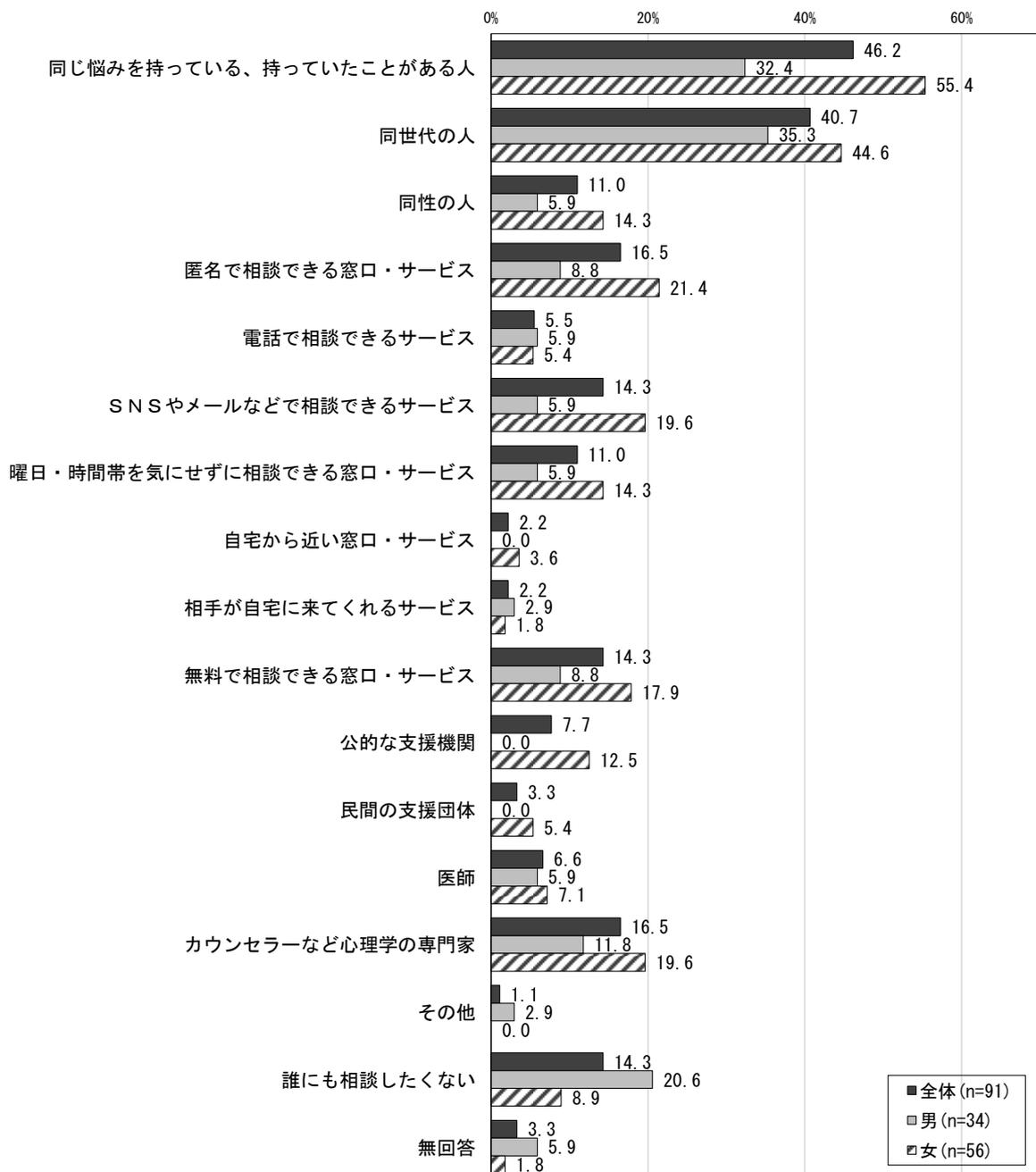
【若者：問11-2】

- 該当者無しとなっています。

4 生活の悩みの相談について

①生活を円滑に送ることができない状態になったときの家族や知り合い以外の相談先の希望 【若者：問12/MA】

- 「同じ悩みを持っている、持っていたことがある人」が46.2%で最も高く、次いで「同世代の人」（40.7%）、「匿名で相談できる窓口・サービス」と「カウンセラーなど心理学の専門家」（ともに16.5%）と続きます。また、「誰にも相談したくない」が14.3%となっています。
- 性別では、“男”は「同世代の人」（35.3%）と「同じ悩みを持っている、持っていたことがある人」（32.4%）が大差なく、“女”は「同じ悩みを持っている、持っていたことがある人」が55.4%、次いで「同世代の人」（44.6%）で、いずれも“男”に比べ高くなっています。



- 年齢別では、“15～19歳”は「同世代の人」が、他の年齢は「同じ悩みを持っている、持っていたことがある人」が、それぞれ最も高くなっています。

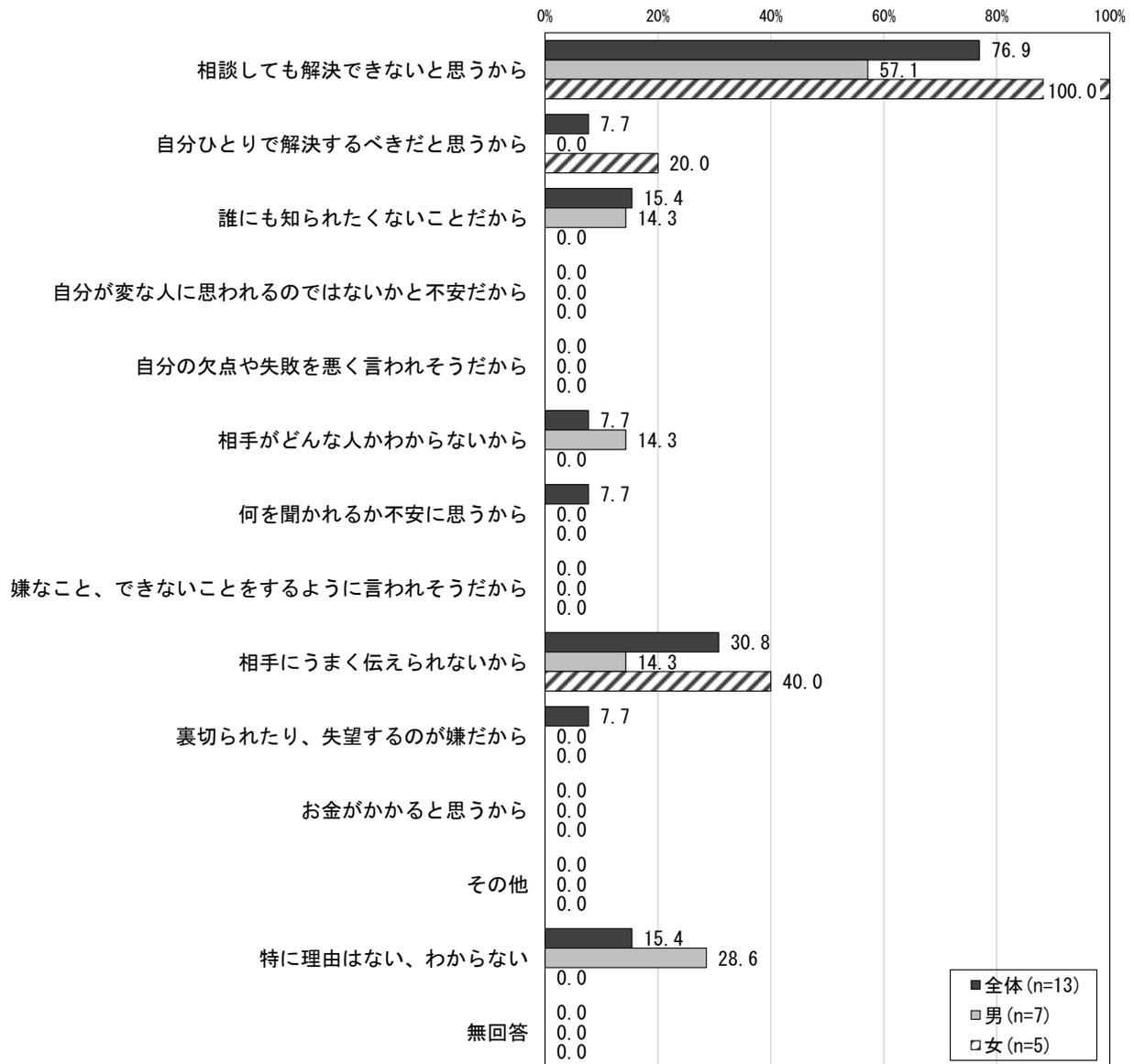
	合計	問12 生活を円滑に送ることができない状態になったときの相談先									
		同じ悩みを持っている、持っていたことがある人	同世代の人	同性の人	匿名で相談できる窓口・サービス	電話で相談できるサービス	SNSやメールなどで相談できるサービス	曜日・時間帯を気にせずに相談できる窓口・サービス	自宅から近い窓口・サービス	相手が自宅に来てくれるサービス	
全体	91 100.0	42 46.2	37 40.7	10 11.0	15 16.5	5 5.5	13 14.3	10 11.0	2 2.2	2 2.2	
問2 年齢	15～19歳	23 100.0	11 47.8	13 56.5	3 13.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.3	
	20～24歳	22 100.0	10 45.5	7 31.8	4 18.2	6 27.3	2 9.1	4 18.2	3 13.6	0 0.0	
	25～29歳	24 100.0	10 41.7	9 37.5	1 4.2	2 8.3	0 0.0	5 20.8	2 8.3	1 4.2	
	30～34歳	21 100.0	11 52.4	8 38.1	2 9.5	6 28.6	3 14.3	4 19.0	5 23.8	1 4.8	
	その他・答えたくない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

	合計	問12 生活を円滑に送ることができない状態になったときの相談先							
		無料で相談できる窓口・サービス	公的な支援機関	民間の支援団体	医師	カウンセラーなど心理学の専門家	その他	誰にも相談したくない	無回答
全体	91 100.0	13 14.3	7 7.7	3 3.3	6 6.6	15 16.5	1 1.1	13 14.3	3 3.3
問2 年齢	15～19歳	23 100.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 13.0	0 0.0	4 17.4
	20～24歳	22 100.0	3 13.6	2 9.1	1 4.5	2 9.1	3 13.6	1 4.5	3 13.6
	25～29歳	24 100.0	3 12.5	1 4.2	2 8.3	2 8.3	7 29.2	0 0.0	5 20.8
	30～34歳	21 100.0	6 28.6	4 19.0	0 0.0	2 9.5	2 9.5	0 0.0	0 0.0
	その他・答えたくない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0

②「誰にも相談したくない」と思う理由

【若者：問12-1 / MA】

- 「相談しても解決できないと思うから」が76.9%で最も高く、次いで「相手にうまく伝えられないから」が30.8%となっています。
- 男女ともに「相談しても解決できないと思うから」が最も高く、“男”は57.1%、“女”は100.0%となっています。

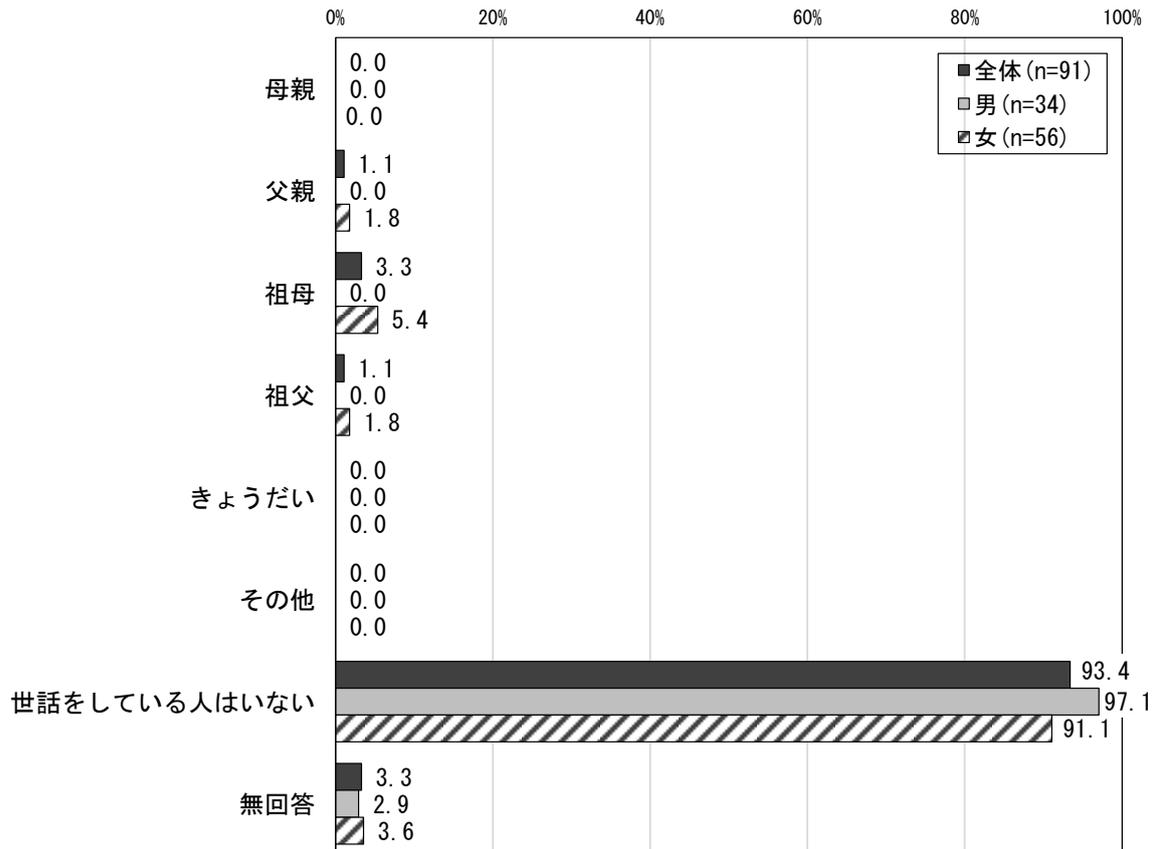


5 ヤングケアラーについて

①家族の中で世話をしている人(子ども以外)

【若者:問13/MA】

- 「世話をしている人はいない」と無回答を除くと、世話をしている人が3.3%となっています。その中では、「祖母」が3.3%、「父親」と「祖父」がともに1.1%となっています。
- 世話をしている人がいる率は、“男”は該当無しで、“女”が5.3%となっています。
- 世話をしている人がいる率は、“25～29歳”が4.2%、“30～34歳”が9.5%となっています。



		合計	問13 あなたが世話をしている家族					世話をしている人はいない	無回答	
			母親	父親	祖母	祖父	きょうだい			その他
全体		91	0	1	3	1	0	0	85	3
		100.0	0.0	1.1	3.3	1.1	0.0	0.0	93.4	3.3
問2 年齢	15～19歳	23	0	0	0	0	0	0	22	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.7	4.3
	20～24歳	22	0	0	0	0	0	0	22	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	25～29歳	24	0	0	1	0	0	0	22	1
		100.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	91.7	4.2
30～34歳	21	0	1	2	1	0	0	18	1	
	100.0	0.0	4.8	9.5	4.8	0.0	0.0	85.7	4.8	
その他・答えたくない	1	0	0	0	0	0	0	1	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	

②世話を必要としている理由

【若者：問13-1/MA】

- 世話を必要としている人は3件で、理由は「高齢」が3件、そのうち「要介護」が1件となっています。

③世話の内容

【若者：問13-2/MA】

- 「外出の付き添い」が2件、「家事」、「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」、「身体的な介護」、「病院の付き添い」が各1件となっています。

④世話の時間

【若者：問13-3】

- 「2日に1回くらい、10分～1時間くらい行っている」と「週に1～2日くらい、10分～1時間くらい行っている」、「1～6の量よりは少ない」が各1件となっています。

⑤世話をしているために、やりたいけどできないこと

【若者：問13-4/MA】

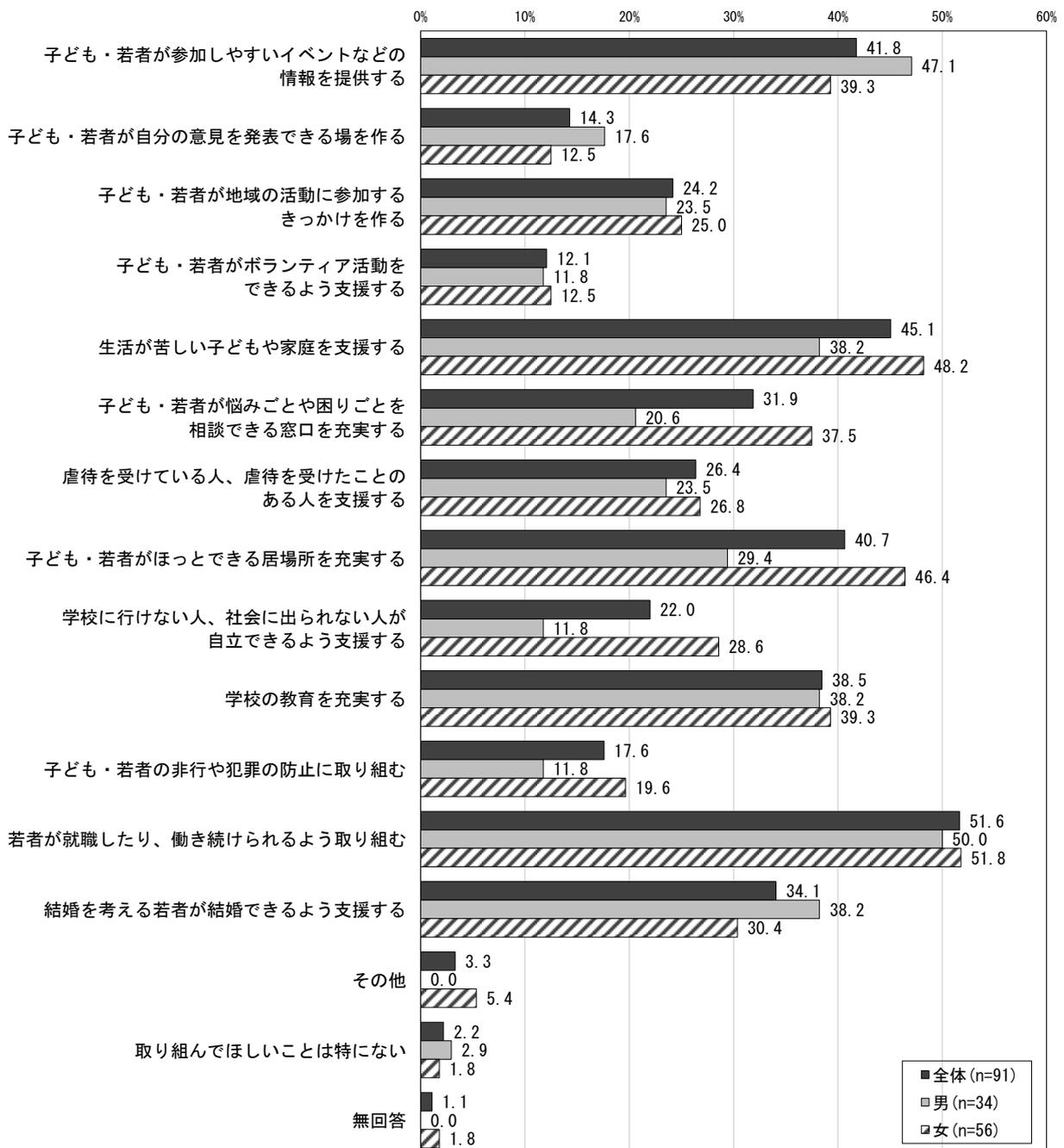
- 「特にない」が3件となっています。

6 子ども・若者への支援について

①高原町に取り組んでほしい子ども・若者への支援

【若者：問14/MA】

- 「若者が就職したり、働き続けられるよう取り組む」が51.6%で最も高く、次いで「生活が苦しい子どもや家庭を支援する」(45.1%)、「子ども・若者が参加しやすいイベントなどの情報を提供する」(41.8%)、「子ども・若者がほっとできる居場所を充実する」(40.7%)と続きます。
- 性別では、男女ともに「若者が就職したり、働き続けられるよう取り組む」が最も高く、大差ありません。次いで“男”は「子ども・若者が参加しやすいイベントなどの情報を提供する」、 “女”は「生活が苦しい子どもや家庭を支援する」と続きます。



- 年齢別では、“15～19歳”は「子ども・若者が参加しやすいイベントなどの情報を提供する」が、他の年齢は「若者が就職したり、働き続けられるよう取り組む」が、それぞれ最も高くなっています。これ以外で5割以上の要望の高い取り組みは、“25～29歳”と“30～34歳”の「生活が苦しい子どもや家庭を支援する」、「30～34歳」の「子ども・若者が悩みごとや困りごとを相談できる窓口を充実する」、「20～24歳」の「結婚を考える若者が結婚できるよう支援する」となっています。

		合計	問14 子ども・若者への支援について高原町に取組んでほしいこと							
			子ども・若者が参加しやすいイベントなどの情報を提供する	子ども・若者が自分の意見を発表できる場を作る	子ども・若者が地域の活動に参加するきっかけを作る	子ども・若者がボランティア活動ができるよう支援する	生活が苦しい子どもや家庭を支援する	子ども・若者が悩みごとや困りごとを相談できる窓口を充実する	虐待を受けている人、虐待を受けたことのある人を支援する	子ども・若者がほっとできる居場所を充実する
全体		91 100.0	38 41.8	13 14.3	22 24.2	11 12.1	41 45.1	29 31.9	24 26.4	37 40.7
問2 年齢	15～19歳	23 100.0	12 52.2	4 17.4	7 30.4	2 8.7	6 26.1	2 8.7	4 17.4	11 47.8
	20～24歳	22 100.0	8 36.4	2 9.1	6 27.3	4 18.2	10 45.5	6 27.3	5 22.7	6 27.3
	25～29歳	24 100.0	8 33.3	4 16.7	3 12.5	1 4.2	12 50.0	9 37.5	7 29.2	10 41.7
	30～34歳	21 100.0	10 47.6	3 14.3	6 28.6	4 19.0	12 57.1	11 52.4	7 33.3	9 42.9
	その他・答えたくない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0

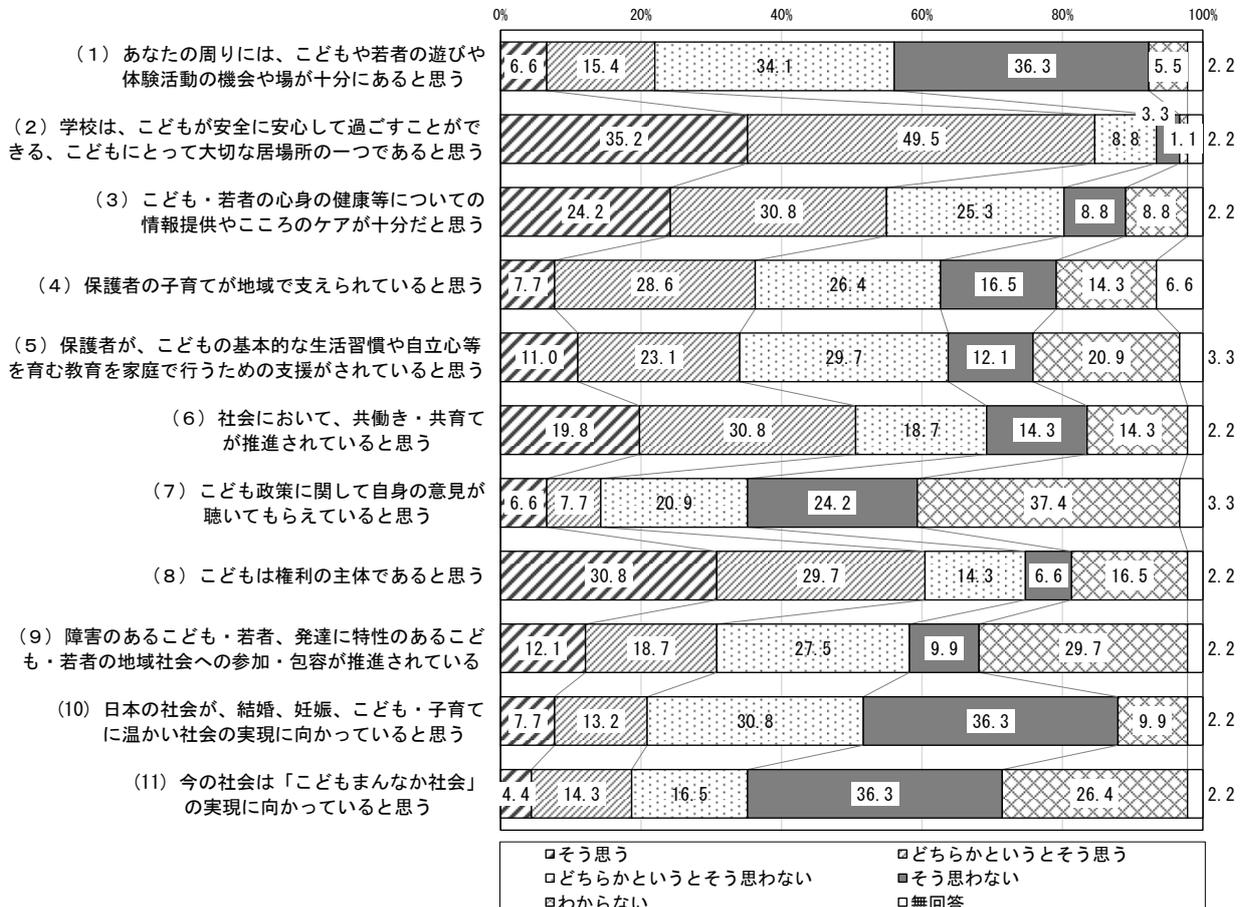
		合計	問14 子ども・若者への支援について高原町に取組んでほしいこと							
			学校に行けない人、社会に出られない人が自立できるよう支援する	学校の教育を充実する	子ども・若者の非行や犯罪の防止に取り組む	若者が就職したり、働き続けられるよう取り組む	結婚を考える若者が結婚できるよう支援する	その他	取り組んでほしいことは特にない	無回答
全体		91 100.0	20 22.0	35 38.5	16 17.6	47 51.6	31 34.1	3 3.3	2 2.2	1 1.1
問2 年齢	15～19歳	23 100.0	2 8.7	10 43.5	4 17.4	6 26.1	2 8.7	0 0.0	1 4.3	0 0.0
	20～24歳	22 100.0	4 18.2	7 31.8	3 13.6	12 54.5	11 50.0	1 4.5	0 0.0	0 0.0
	25～29歳	24 100.0	8 33.3	9 37.5	3 12.5	13 54.2	8 33.3	1 4.2	0 0.0	0 0.0
	30～34歳	21 100.0	6 28.6	9 42.9	5 23.8	15 71.4	9 42.9	1 4.8	1 4.8	1 4.8
	その他・答えたくない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

7 「こどもまんなか社会」への意識について

①こどもや若者に関する認識

【若者：問15(1)～(11)】

- 「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた『そう思う』は、【(2) 学校は、こどもが安全に安心して過ごすことができる、こどもにとって大切な居場所の一つであると思う】が84.7%で最も高く、次いで【(8) こどもは権利の主体であると思う】(60.5%)、【(3) こども、若者の心身の健康等についての情報提供やこころのケアが十分だと思う】(55.0%)と続き、【(7) こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえていると思う】が14.3%で最も低くなっています。同年代に近い国の調査に比べ、【(1) あなたの周りには、こどもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思う】がおよそ半分と低く、【(10) 日本の社会が、結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていていると思う】と【(7) こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえていると思う】も低くなっています。これら以外は国調査の結果に比べ高くなっています。
- 性別では、男女ともに『そう思う』は【(2) 学校は、こどもが安全に安心して過ごすことができる、こどもにとって大切な居場所の一つであると思う】が最も高くなっています。一方、「どちらかというと思う」と「そう思わない」を合わせた『そう思わない』は、“男”が【(1) あなたの周りには、こどもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思う】で、“女”が【(10) 日本の社会が、結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていていると思う】となっています。



- 年齢別では、どの年齢も『そう思う』は【(2) 学校は、こどもが安全に安心して過ごすことができる、こどもにとって大切な居場所の一つであると思う】が最も高くなっています。一方、『そう思わない』は、“15～19歳”と“20～24歳”が【(1) あなたの周りには、こどもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思う】で、“25～29歳”と“30～34歳”が【(10) 日本の社会が、結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていていると思う】となっています。

「こどもまんなか社会」への意識	全体 (n=91)		国調査		男性 (n=34)		女性 (n=56)	
	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない
(1) あなたの周りには、こどもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思う	22.0	70.4	40.4	41.7	26.5	70.6	19.7	69.6
(2) 学校は、こどもが安全に安心して過ごすことができる、こどもにとって大切な居場所の一つであると思う	84.7	12.1	54.4	30.0	88.2	11.8	82.1	12.5
(3) こども・若者の心身の健康等についての情報提供やこころのケアが十分だと思	55.0	34.1	43.1	37.8	64.7	39.4	48.2	37.5
(4) 保護者の子育てが地域で支えられていると思	36.3	42.9	30.9	46.6	42.4	39.4	34.0	49.1
(5) 保護者が、こどもの基本的な生活習慣や自立心等を育む教育を家庭で行うための支援がされていると思	34.1	41.8	30.7	45.9	50.0	35.3	25.0	46.4
(6) 社会において、共働き・子育てが推進されていると思	50.6	33.0	34.5	44.6	61.8	20.6	42.9	41.1
(7) こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえていると思	14.3	45.1	16.1	42.1	17.6	44.1	12.5	44.6
(8) こどもは権利の主体であると思	60.5	20.9	54.4	23.4	50.0	29.4	66.1	16.1
(9) 障害のあるこども・若者、発達に特性のあるこども・若者の地域社会への参加・包容が推進されている	30.8	37.4	27.2	47.5	41.2	29.4	25.0	42.9
(10) 日本の社会が、結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていていると思	20.9	67.1	27.7	72.2	35.3	52.9	12.5	75.0
(11) 今の社会は「こどもまんなか社会」の実現に向かっていていると思	18.7	52.7	15.7	52.6	26.5	50.0	14.3	53.6

*国調査は、こども家庭庁「こども政策の推進に関する意識調査（16～49歳）」2023年度

「こどもまんなか社会」への意識	15～19歳 (n=23)		20～24歳 (n=22)		25～29歳 (n=24)		30～34歳 (n=21)	
	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない
(1) あなたの周りには、こどもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思う	30.4	69.6	22.7	63.6	20.8	66.7	14.3	81.0
(2) 学校は、こどもが安全に安心して過ごすことができる、こどもにとって大切な居場所の一つであると思う	91.3	8.7	77.3	13.6	83.3	16.7	85.7	9.5
(3) こども・若者の心身の健康等についての情報提供やこころのケアが十分だと思	78.2	21.7	50.0	36.4	45.8	41.7	42.9	38.1
(4) 保護者の子育てが地域で支えられていると思	54.5	40.9	40.9	31.8	21.7	47.8	31.6	63.2
(5) 保護者が、こどもの基本的な生活習慣や自立心等を育む教育を家庭で行うための支援がされていると思	56.5	34.8	45.5	22.7	16.7	50.0	19.0	61.9
(6) 社会において、共働き・子育てが推進されていると思	69.5	26.1	54.5	18.2	41.7	41.7	33.3	47.6
(7) こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえていると思	8.7	47.8	27.3	27.3	16.7	37.5	4.8	66.7
(8) こどもは権利の主体であると思	47.8	21.7	77.3	13.6	54.1	20.8	61.9	28.6
(9) 障害のあるこども・若者、発達に特性のあるこども・若者の地域社会への参加・包容が推進されている	47.8	21.7	45.5	13.6	25.0	45.8	4.8	71.4
(10) 日本の社会が、結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていていると思	30.4	52.2	22.7	59.1	25.0	70.8	4.8	85.7
(11) 今の社会は「こどもまんなか社会」の実現に向かっていていると思	17.4	39.1	27.3	36.4	25.0	62.5	4.8	71.4

若者調査では、14人から次のような分野別意見等が15件寄せられました。

分野別内容例	件数
1 子育て支援について	5
<ul style="list-style-type: none"> ●もう少し子どもが自由に遊べる居場所があるといい。学校に行けていない子どもとかを支援できれば良い ●保育料の無料化など子育てに関する支援が欲しい。都城が近いので財政的に無理かとは思いますが比較してしまう。産婦人科がないので産んだ後の支援を手厚くして欲しい。理想は妊婦健診も高原で行いたい ●私はまだ結婚してないが今後結婚して子どもを産むとしたらこの町を出ていこうと考えている。なぜなら本当なら実家の近くで親の協力を得ながら田舎でのびのびと暮らしたいが、子どもが少なく子どもに対する政策が充実している町で子どもを育てたいと思うから。もっと若者が増えてこの町で暮らしたい、子どもを産みたいと思える町にして欲しい ●もっと子供のことを考えてほしい。遊びも昔の遊びとかも学んで欲しい。漫画やテレビ、ゲームの影響受けすぎて子供らしくない ●子育てしやすいように環境を整える（教育費、病院費無料等） 	
2 若者支援について	2
<ul style="list-style-type: none"> ●今の子どもたちが高原町で将来住んでくれるような町づくりを是非してほしい。企業誘致は難しいかもしれませんが、地元周辺で就職する子には給付金を出すなど、学費援助などの取り組みがあると、変わっていくのではないかと思う。高原町は個人的には住みやすいと思っている。高原町の将来が明るくなる事を願っている ●働ける場所の提供 	
3 その他政策について	2
<ul style="list-style-type: none"> ●新規支援の実現より、不要な事業削減により減税を実現してほしい ●自分のために生きていくことが精一杯な世の中だと感じるの、心にゆとりを持つためには社会保障が手厚くならないと「困っている人を助ける」という考えにはならないと思う。そんな中でも周りの人を思って行動できる人がいるから今の社会が回っているのでは??（私がどうかはわかりませんが）子供がそういう人の背中を見て成長できると良いと思う 	
4 アンケートについて	2
<ul style="list-style-type: none"> ●うちの子は知的障がい者です。今回のアンケートにはあまりあてはまりません ●問14について：高原町の現在取り組んでいる事や課題点が分からないため、今後取り組んでほしいことについて考えることが少し難しかった。参考となる資料（高原町の実態が分かるもの）があると、アンケートに答えやすいなと思った 	
5 その他	3
<ul style="list-style-type: none"> ●幸せに生きていける社会になってほしい ●まだ独身のため、実感が湧かない ●医療・福祉機関も少なく、支援体制も整っていない（情報が入ってこない）ようなこの地域で、結婚も子育ても考えられません。定住は考えていません。子育てやキャリアアップがしにくいから 	
6 特になし	1